

津市子ども・子育て支援に関するアンケート調査
報告書

平成 31 年 3 月

目次

I. 調査の概要	4
II. 調査結果	5
1. 就学前児童	5
① 子どもと家族の状況について	6
②-1 母親の就労状況について	11
②-2 父親の就労状況について	16
③ 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	20
④ 地域の子育て支援事業の利用状況について	29
⑤ 土曜・日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用について	36
⑥ 長期の休暇期間中の定期的な教育・保育事業の利用について	40
⑦ 子どもの病気の際の対応について	42
⑧ 一時預かりなどの利用について	46
⑨ 小学校就学後の放課後の過ごし方について（5歳以上の人）	54
⑩ 子育てに関する職場の支援制度について	62
⑪ 子どもの育ちをめぐる環境について	77
⑫ 生活リズムについて	81
⑬ 幼児教育・保育無償化による影響について	85
2. 小学校児童	89
① 子どもと家族の状況について	90
②-1 母親の就労状況について	96
②-2 父親の就労状況について	101
③ 地域の子育て支援事業の利用状況について	105
④ 子どもの病気の際の対応について	108
⑤ 放課後の過ごし方について	113
⑥ 子育てに関する職場の支援制度について	121
⑦ 子どもの育ちをめぐる環境について	129
⑧ 生活リズムについて	132

Ⅰ. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「第2期津市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向け、子ども・子育て支援の現状と課題を把握するために実施しました。

本調査によって把握された「現在の利用状況」や「今後の利用希望」は、確保すべき教育・保育、子育て支援の「量の見込み」（保育所、幼稚園等の定員の必要数や子育て支援センター、放課後児童クラブの必要量等）の算出に用いられ、今後の子育て支援施設の整備や子育て支援事業を充実するための次期計画に反映していきます。

2. 調査の方法

- ①調査対象地域 津市全域
- ②調査対象者 市内在住の小学生以下の児童を持つ保護者（世帯）
- ③調査期間 平成31年1月
- ④調査方法 郵送による配布・回収
(小学生は一部小学校を通じての回収)

3. サンプル数及び有効回収数

調査種別	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童調査	3,118	1,704	54.7%
小学校児童調査	2,958	1,708	57.7%

4. 注意事項

- ①比率はすべてパーセントで示しましたが、小数点第2位で四捨五入しているため、パーセントの合計が100.0%にならない場合もあります。
- ②複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%をこえる場合があります。
- ③グラフ及び表のN数（number of case）は、各回答における有効回答数（集計対象者総数）を表しており、これには「無回答」や「無効回答」など、集計上有効でない回答を含んでいません。

（前回調査の概要）

- 1. 実施時期 平成25年11月
- 2. サンプル数及び有効回収数

調査種別	配布数	有効回収数	有効回収率
就学前児童調査	3,096	1,749	56.5%
小学校児童調査	3,127	1,826	58.4%

注）本文中では比較の際に、本調査をH30、前回調査をH25と表記しています。

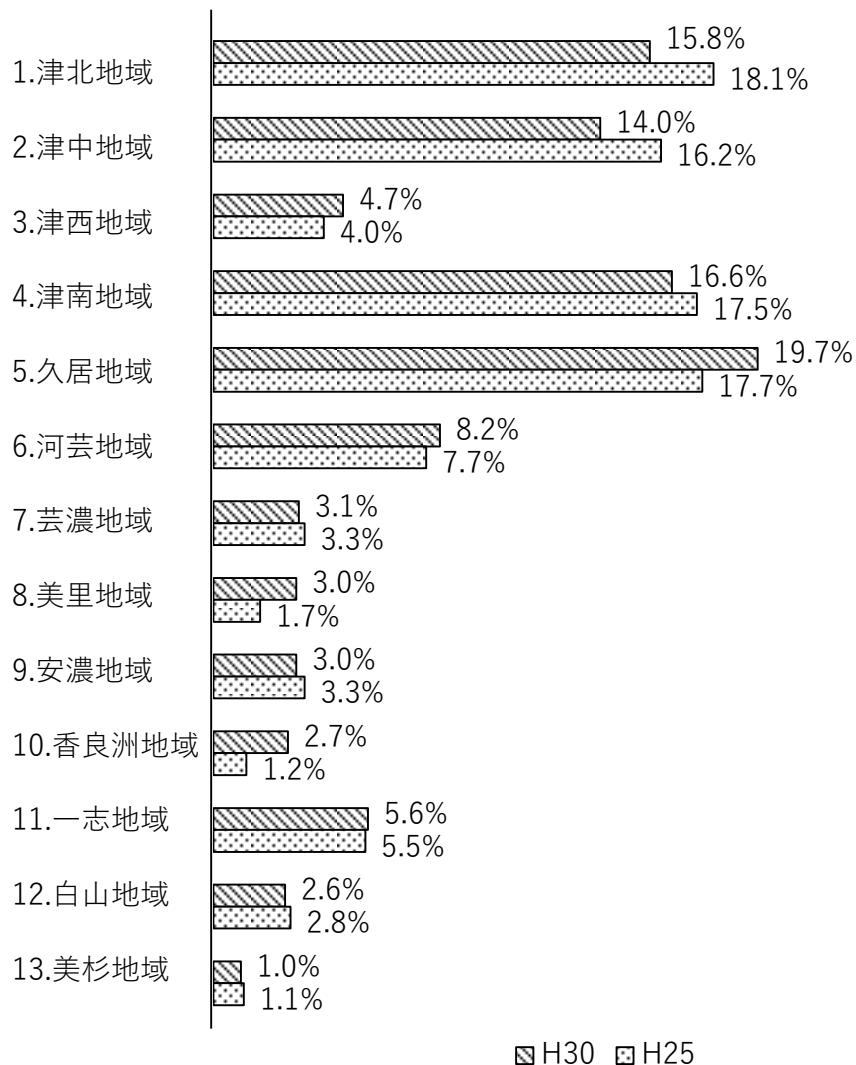
II. 調查結果

1. 就学前兒童
































































① 子どもと家族の状況について


問 1 あなたのお住まいの地域の小学校はどこですか。【N=1,671】

回答者が最も多い地域は久居地域で 19.7%、津南地域が 16.6%で続いています。一方最も少ない地域は美杉地域で 1%であり、白山地域が 2.6%で続いています。



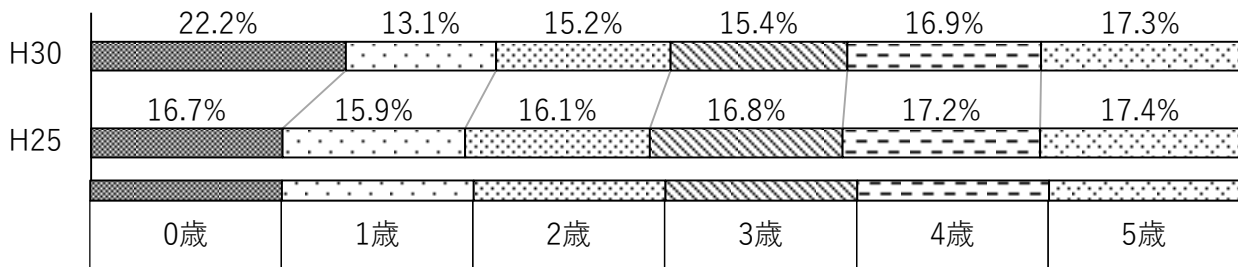
【小学校区別割合】

津北地域		津南地域		美里地域	
1. 高野尾	 0.6%  1.0%	17. 修成	 2.2%  2.5%	36. みさとの丘学園	 3.0%  1.7%
2. 豊が丘	 2.1%  1.5%	18. 育生	 1.4%  2.1%	安濃地域	
3. 大里	 1.6%  1.5%	19. 藤水	 1.8%  2.2%	37. 草生	 0.6%  0.2%
4. 一身田	 3.7%  5.8%	20. 南が丘	 5.4%  5.0%	38. 村主	 0.8%  0.7%
5. 白塚	 1.6%  2.1%	21. 高茶屋	 5.0%  4.3%	39. 安濃	 1.1%  1.5%
6. 栗真	 1.1%  0.7%	22. 雲出	 0.8%  1.4%	40. 明合	 0.5%  0.8%
7. 西が丘	 5.1%  5.5%	久居地域		香良洲地域	
津中地域		23. 誠之	 4.1%  2.6%	41. 香良洲	 2.7%  1.2%
8. 北立誠	 3.5%  4.5%	24. 成美	 2.6%  2.7%	一志地域	
9. 南立誠	 3.4%  4.3%	25. 桃園	 1.6%  1.8%	42. 一志西	 2.7%  3.1%
10. 養正	 1.6%  2.3%	26. 戸木	 3.1%  3.3%	43. 一志東	 2.9%  2.5%
11. 敬和	 0.6%  1.4%	27. 栗葉	 2.5%  2.8%	白山地域	
12. 新町	 4.8%  3.7%	28. 榊原	 0.3%  0.3%	44. 家城	 0.4%  0.5%
津西地域		29. 立成	 5.4%  4.2%	45. 川口	 0.2%  0.6%
13. 神戸	 1.9%  1.6%	河芸地域		46. 大三	 1.0%  1.0%
14. 安東	 1.6%  0.9%	30. 豊津	 1.5%  1.4%	47. 倭	 0.5%  0.5%
15. 櫛形	 0.2%  0.5%	31. 上野	 2.0%  2.1%	48. ハッ山	 0.5%  0.3%
16. 片田	 1.1%  1.0%	32. 黒田	 1.2%  0.9%	美杉地域	
		33. 千里ヶ丘	 3.5%  3.3%	49. 美杉	 1.0%  1.1%
		芸濃地域			
		34. 明	 0.4%  0.5%		
		35. 芸濃	 2.8%  2.8%		

H30 
H25 

問 2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。【N=1,683、1,716(H25)】

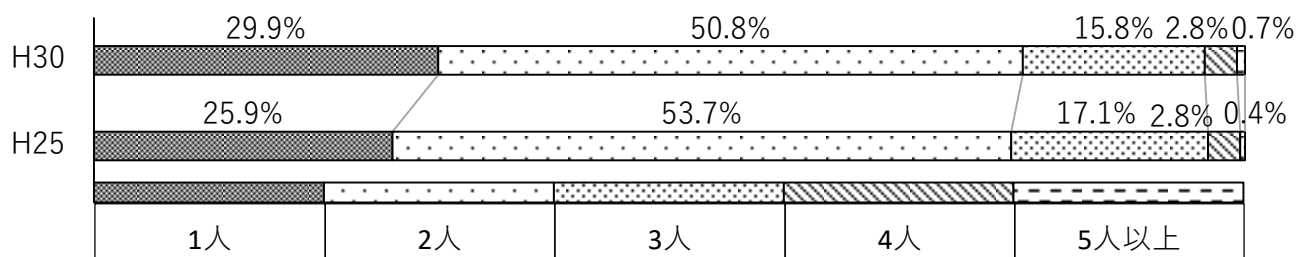
子どもの年齢は0歳が最も多く22.2%、1歳が最も少なく13.1%になっています。2歳までの割合は50.5%と、3歳以上とほぼバランスが取れています。前回の調査では2歳までが48.7%であり、前回よりも若い子どもの割合が高くなっています。



※生年月から平成30年4月1日時点の年齢を算出（それ以降の誕生日は0歳とする）

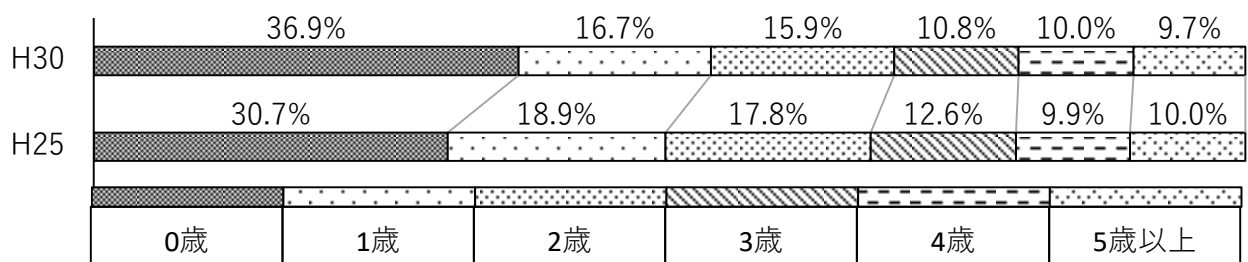
問 3 あて名のお子さんの兄弟姉妹は何人ですか。（あて名のお子さんを含めて）
【N=1,685、1,721(H25)】

兄弟姉妹は2人が最も多く約半数であり、1人が29.9%で続いており、合わせると約8割が兄弟姉妹が2人以下となっています。前回の調査と比べると、1人の比率が4ポイント高くなっています。



2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の人の生年月をご記入ください。
【N=1,021、1,204(H25)】

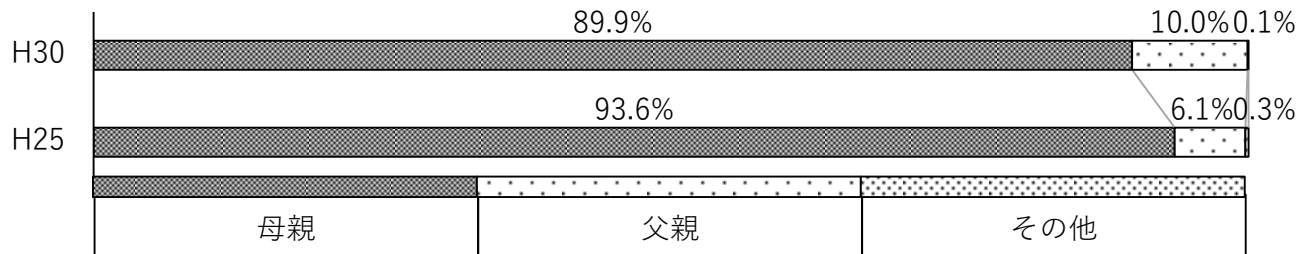
末子の年齢をみると、36.9%が0歳であり、1歳の16.7%と合わせると、半数以上の世帯に0歳または1歳がいます。前回と比べると、0歳の比率が6.2ポイント増加しています。



※生年月から平成30年4月1日時点の年齢を算出（それ以降の誕生日は0歳とする）

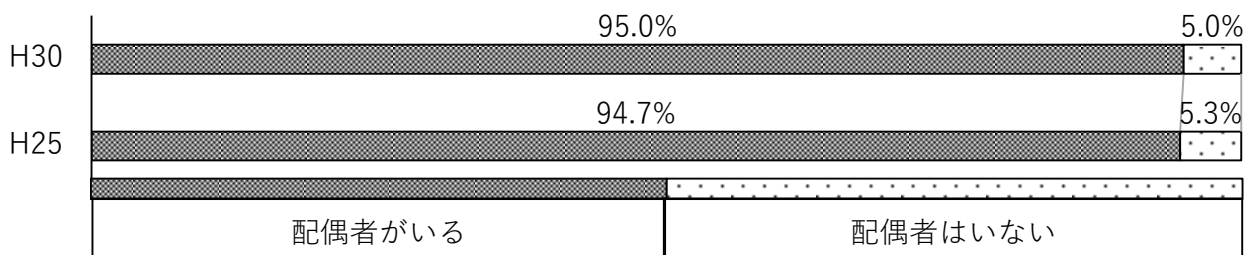
問 4 この調査票にご回答いただく人はどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。【N=1,687、1,738(H25)】

ご回答いただいた人の約 9 割が「母親」で、「父親」は約 1 割です。前回と比べると、「母親」の比率が下がり、「父親」の比率が 3.9 ポイント高くなっています。



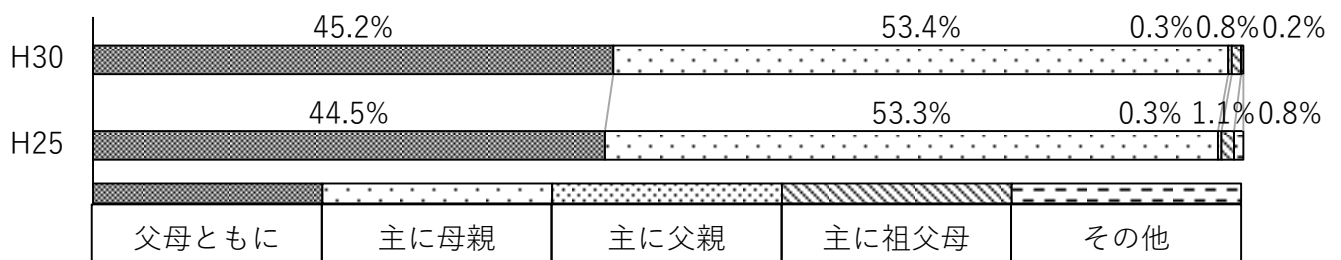
問 5 ご回答いただいている人の配偶者（妻または夫）についてお答えください。
【N=1,686、1,726(H25)】

「配偶者がいる」と回答した人は 95.0%であり、前回とほぼ同じ比率です。



問 6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を、家庭の中で主に行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。 【N=1,684、1,735(H25)】

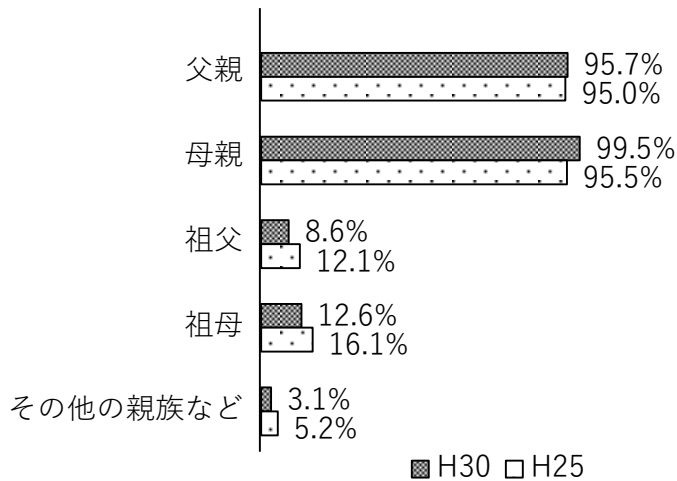
半数以上の家庭では、子育てを行っているのは「主に母親」と答えています。「父母ともに」が 45.2%で続いており、「主に父親」または「主に祖父母」は 1%未満です。また、前回と比べてもその比率はほとんど変わっていません。



問 7 あて名のお子さんと同居されている親族など(兄弟姉妹以外)はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(複数回答)

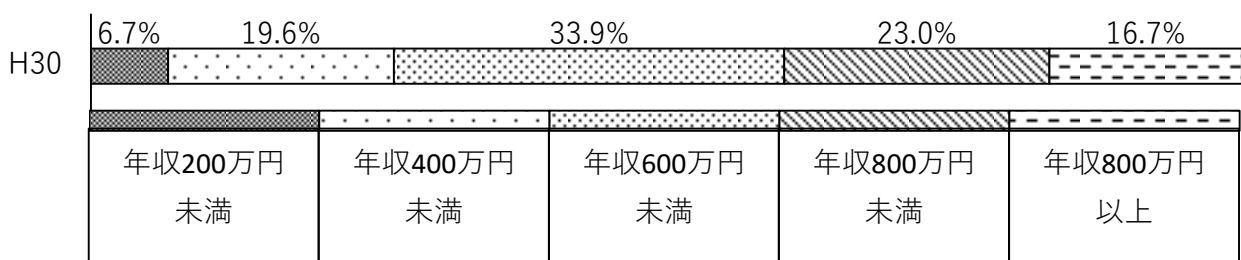
【N=1,689、1,724(H25)】

「父親」、「母親」と同居している子どもがいずれも9割を超えています。「祖父」、「祖母」と同居している人の比率は1割前後です。前回の調査と比べると、祖父・祖母いずれの比率も減少しています。



問 8 ご回答いただいている人の世帯年収について、あてはまるものを選んでください。【N=1,650】

世帯年収は「400万円以上 600万円未満」が33.9%で最も多く、「600万円以上 800万円未満」が続いています。

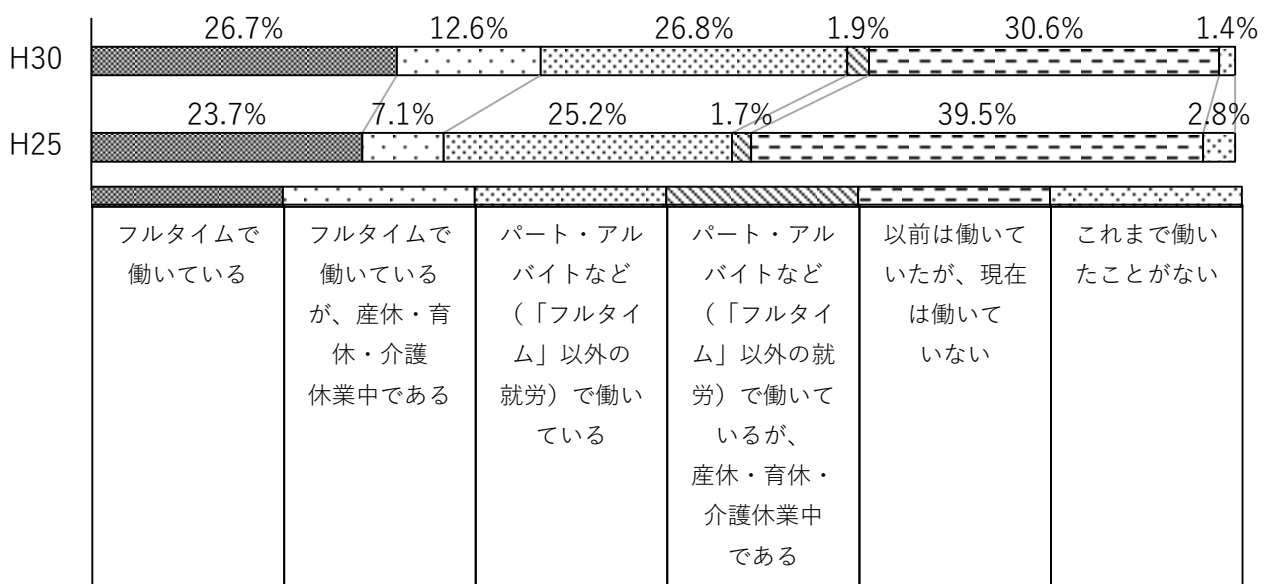


②-1 母親の就労状況について

問 9 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

【N=1,658、1,682(H25)】

母親の就労状況は、「以前は働いていたが、現在は働いていない」と回答した人が 30.6%で最も多く、「パート・アルバイトなどで働いている」と回答した人が 26.8%で続いています。前回と比較すると、「以前は働いていたが、現在は働いていない」と回答した人の比率が 39.5%から約 9 ポイント低下しています。また「フルタイムで働いている」及び「パート・アルバイトで働いている」と回答した人の比率が増えており、就労する母親の比率が増加しています。

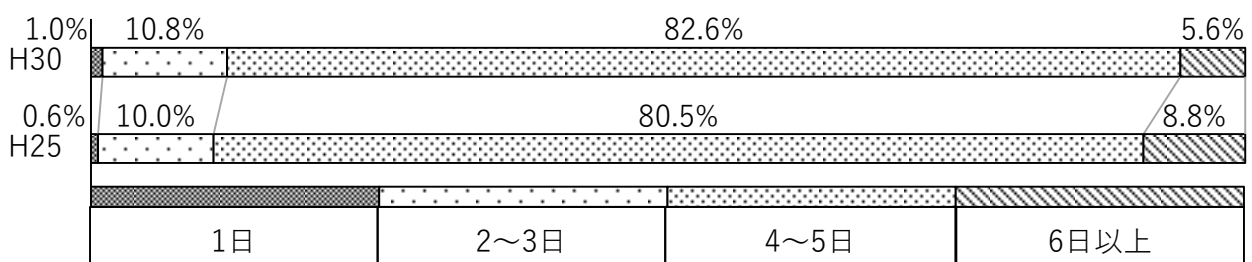


★問 9 で「フルタイムで働いている」「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ人にうかがいます。

問 9-1 1 週あたりの「就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」と「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。

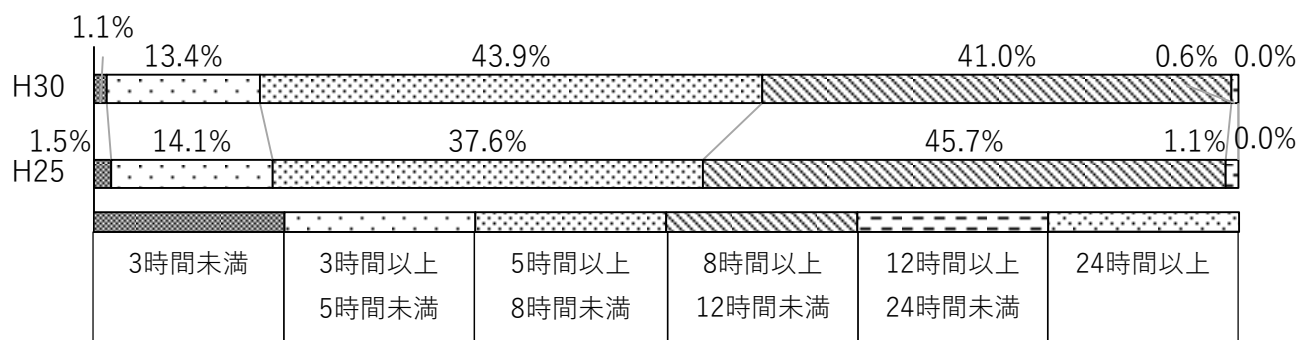
○1 週あたりの就労日数 【N=1,118、958(H25)】

就労の日数は 4~5 日が最も多く、8 割を超えています。前回の調査では 8 割程度で、その比率はわずかに増加しています。



○1日あたりの就労時間【N=1,111、958(H25)】

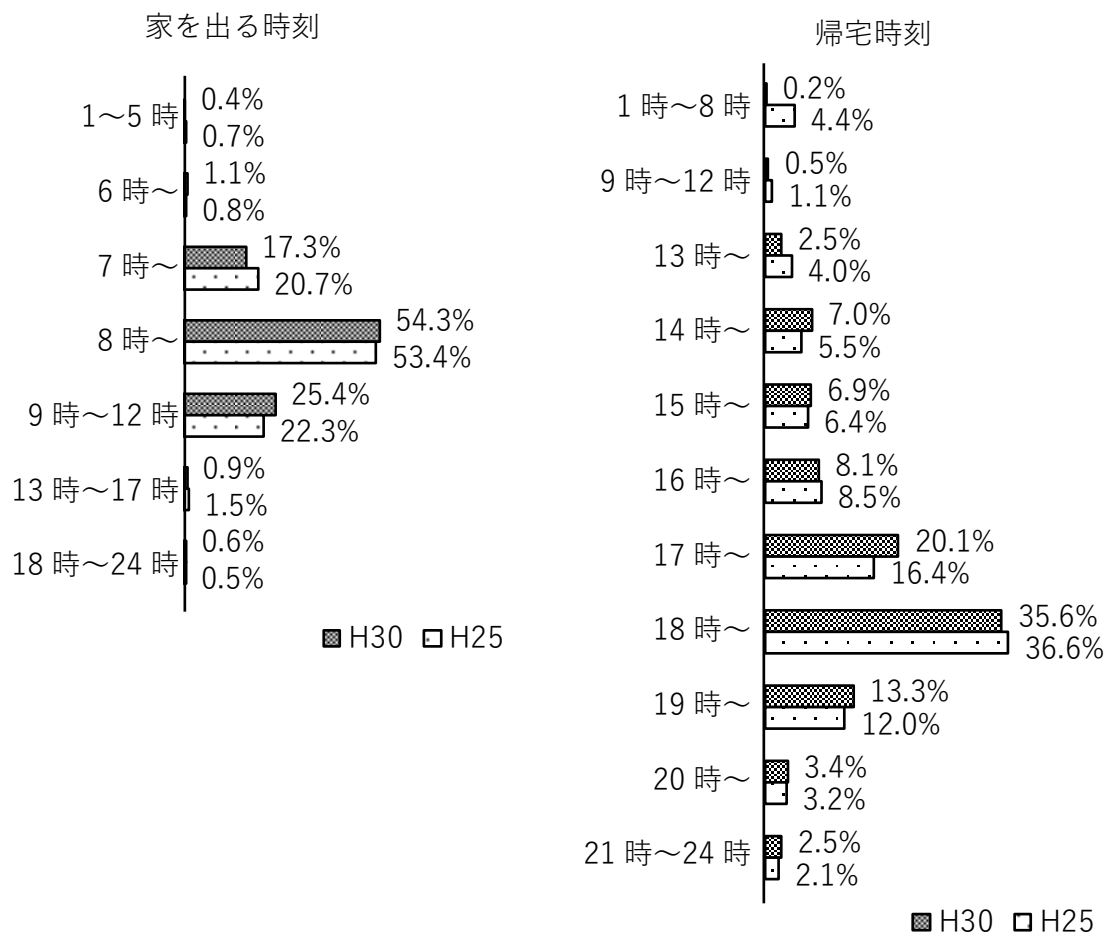
1日あたりの就労時間をみると、5時間以上8時間未満が43.9%で最も多く、8時間以上12時間未満が41.0%が続いています。前回と比較すると、8時間以上12時間未満及び12時間以上24時間未満の人の割合が減少しています。



○家を出る時刻と帰宅時刻

家を出る時刻【N=1,095、839(H25)】、帰宅時刻【N=1,093、850(H25)】

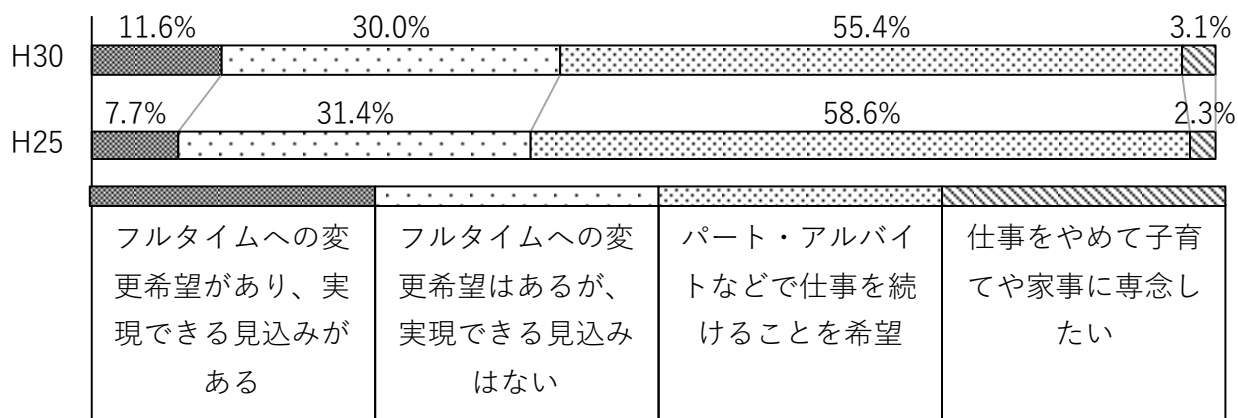
家を出る時間は半数以上の人々が8時台と答えており、7時台は17.3%が続いています。帰宅時間は18時台が35.6%で最も多く、17時台が20.1%が続いています。前回調査と比べると、家を出る時間で最も多い8時台の比率に大きな変動はありませんが、9時～12時が増加する一方で、7時台が減少しています。一方帰宅時間は17時台が3.6ポイント前回調査から増加しています。



★問 9 で「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ人にうかがいます。

問 9-2 フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）への変更希望はありますか。【N=457、440(H25)】

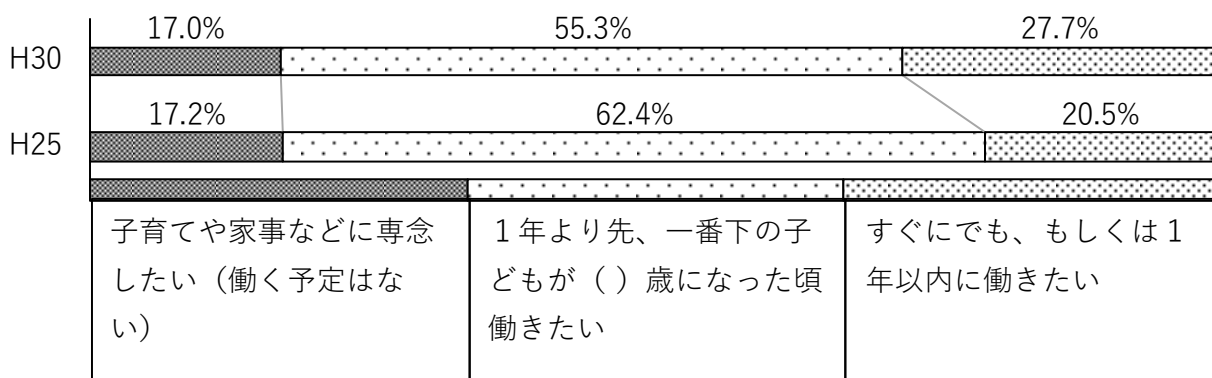
パート・アルバイトで働いている人（産休・育休・介護休業中も含む）は、半数以上の人がパート・アルバイトを続けることを希望しています。



★問 9 で「以前は働いていたが、現在は働いていない」、「これまで働いたことがない」を選んだ人にうかがいます。

問 9-3 働きたいという希望はありますか。【N=524、704(H25)】

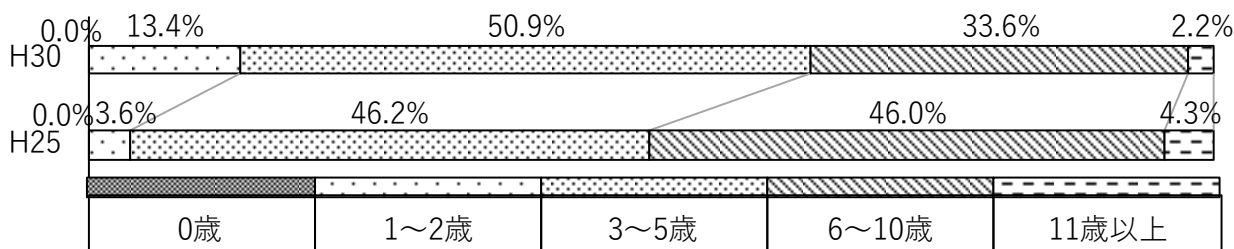
現在働いていない人の半数以上が、1 年より先、1 番下の子どもがある年齢になったら働くことを希望しています。前回調査と比較すると、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に働きたい」と回答した人の比率が 7.2 ポイント増加しています。



★「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になった頃働きたい」に○をつけた人

就労を希望する時点での子どもの年齢【N=277、422(H25)】

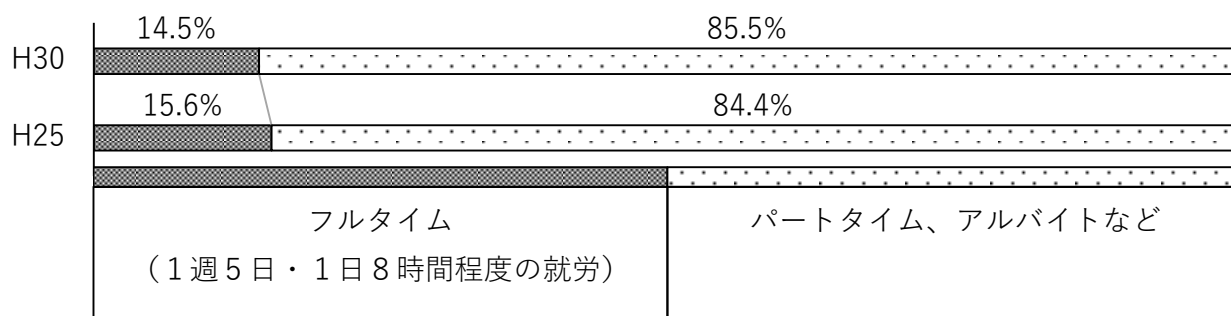
就労を希望する時点での一番下の子どもの年齢では、「3～5歳」が50.9%で最も多く、「6～10歳」が33.6%が続いています。前回と比較すると、「1～2歳」が9.8ポイント増加しており、早期に復帰を希望する人が増加している傾向が見られます。0歳での復帰希望は今回、前回ともに0%でした。



★「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」に○をつけた人

希望する就労形態【N=145、141(H25)】

現在働いてなく（産休でもない）、「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」人の8割以上が「パートタイム、アルバイトなど」を希望しています。

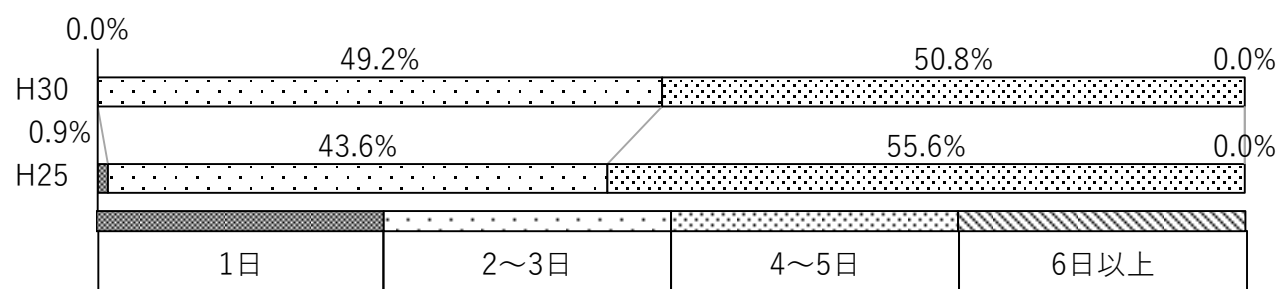


★希望する就労形態で「パートタイム、アルバイトなど」に○をつけた人

希望日数、希望時間

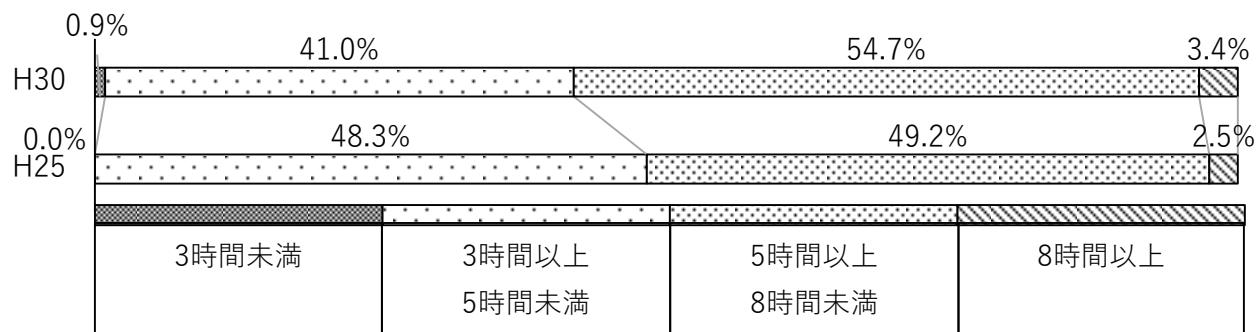
○1週あたりの就労希望日数【N=118、117(H25)】

パートタイム、アルバイトなどを希望している人の1週間の就労希望日数は、2～3日と4～5日がほぼ同率で並んでいます。



○1日あたりの就労希望時間【N=117、118(H25)】

1日あたりの就労希望時間は、半数以上の人々が5時間以上8時間未満を希望しています。前回調査と比較すると、5時間以上の就労を希望する人の割合が増加しています。

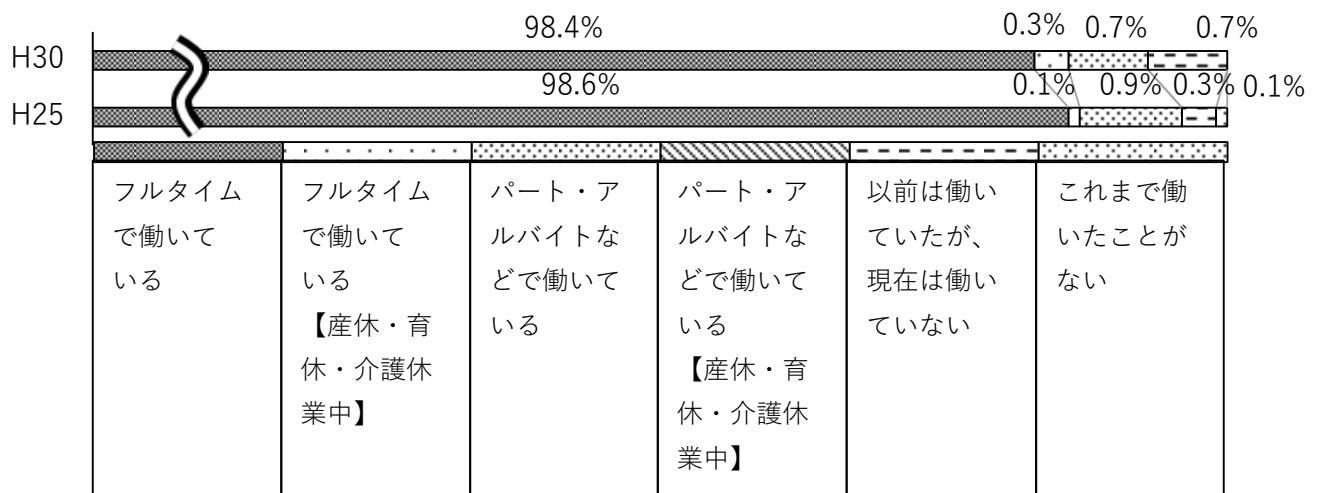


②-2 父親の就労状況について

問 10 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

【N=1,582、1,594(H25)】

父親は 98%以上の方が「フルタイムで働いている」と回答しています。

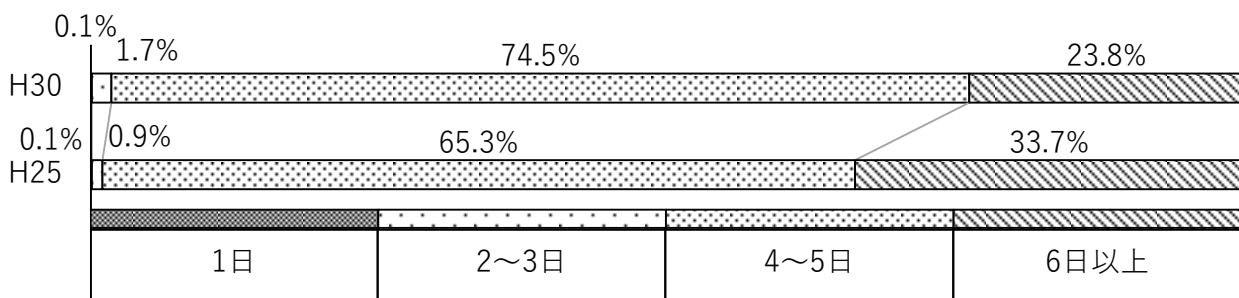


★問 10 で「フルタイムで働いている」「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ人にうかがいます。

問 10-1 1 週あたりの「就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」と、「家を出る時間」、「帰宅時間」をお答えください。

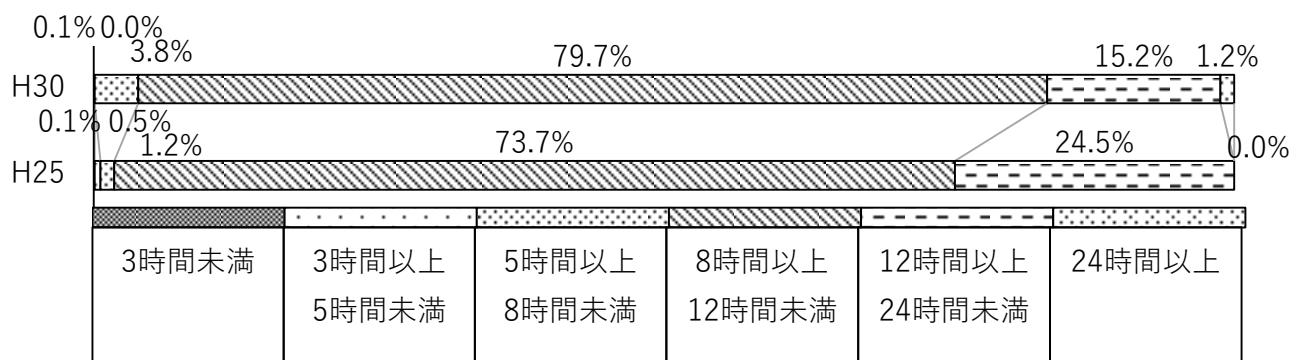
○1 週あたりの就労日数【N=1,560、1,574(H25)】

フルタイムまたはパートタイム、アルバイトなどで働いている父親の就労日数は 74.5%が 4～5 日と答えています。前回調査と比べると、6 日以上と回答した人の割合が約 10 ポイント減少しています。



○1日あたりの就労時間【N=1,529、1,546(H25)】

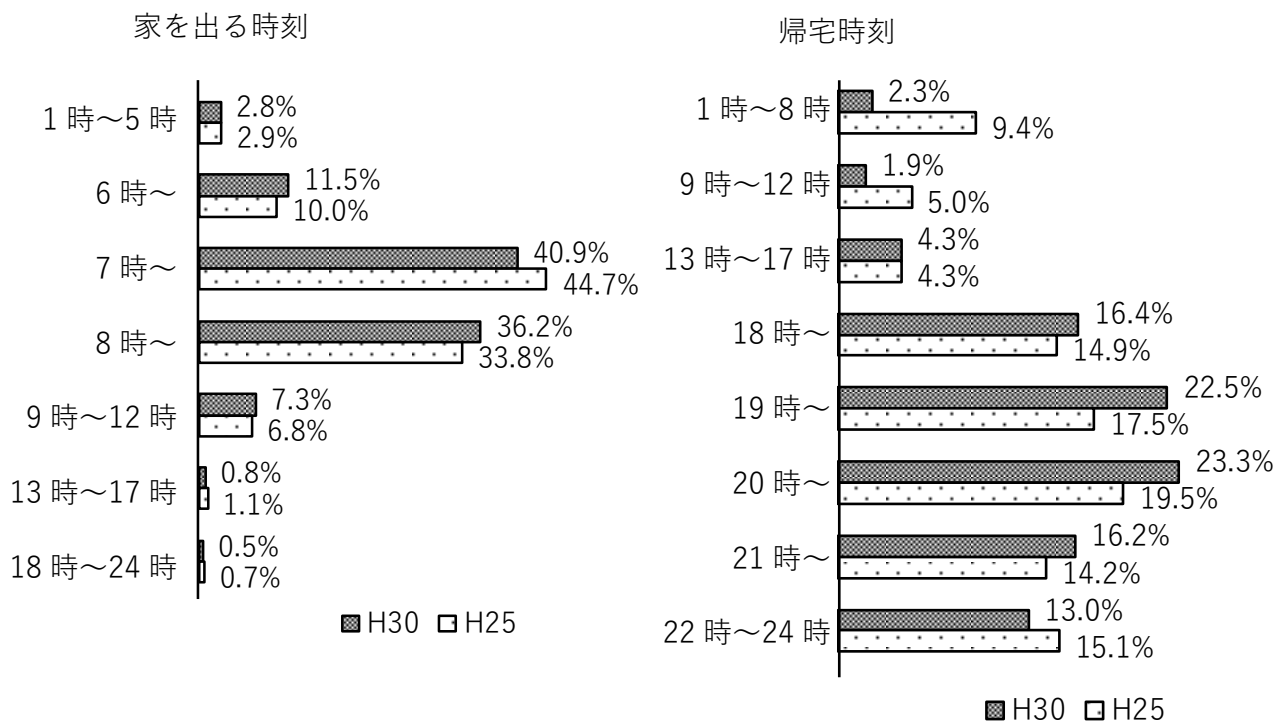
1日あたりの就労時間は8割近くの人が8時間以上12時間未満であり、12時間以上24時間未満の人も15.2%います。前回調査と比べると、12時間以上24時間未満の人の割合が9ポイント以上も減少しています。



○家を出る時刻と帰宅時刻

家を出る時刻【N=1,505、1,391(H25)】 帰宅時刻【N=1,505、1,405(H25)】

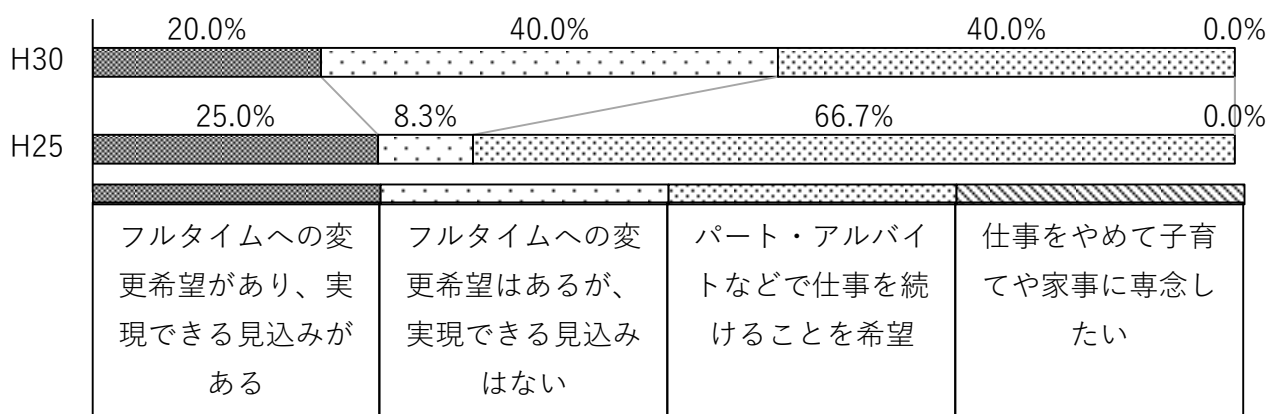
家を出る時間は7時台が40.9%で最も多く、母親よりも早い傾向が見られます。帰宅時刻は、20時台が23.3%で最も多く、19時台が22.5%で続いています。前回調査と比較すると、帰宅時刻は1時～8時、9時～12時、22時～24時での帰宅の割合が減少しています。



★問 10 で「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ人にうかがいます。

問 10-2 フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）への変更希望はありますか。【N=10、12(H25)】

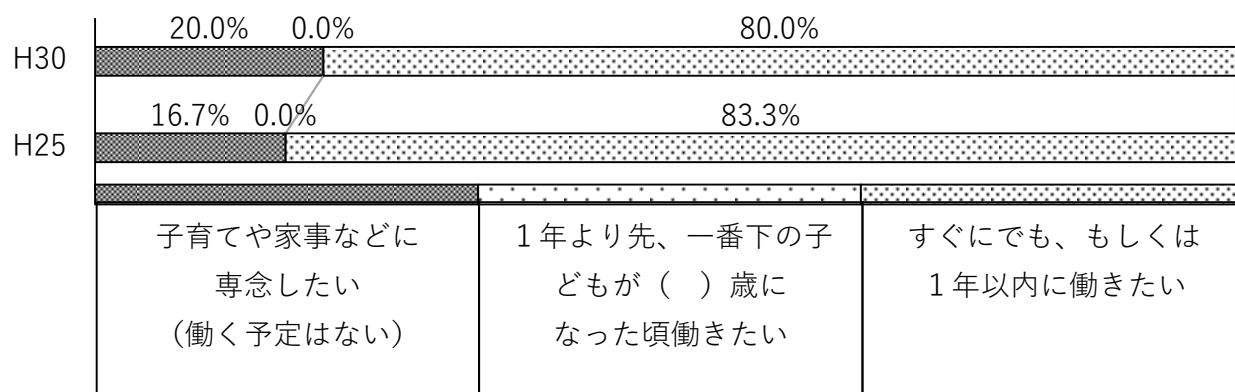
就労状況がパートタイム、アルバイトと回答した人の就労意向は、「フルタイムへの変更希望はあるが、実現できる見込みがない」と回答した人、「パート・アルバイトなどで仕事を続けることを希望」と回答した人がともに 40%で並んでいます。



★問 10 で「以前は働いていたが、現在は働いていない」、「これまで働いたことがない」を選んだ人にうかがいます。

問 10-3 働きたいという希望はありますか。【N=10、6(H25)】

現在働いていない人は、8 割が「すぐにでも、もしくは 1 年以内に働きたい」と回答しています。



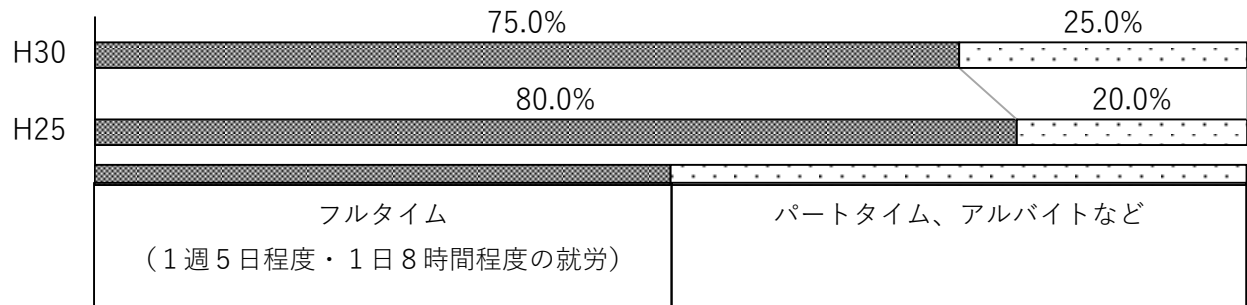
★「1 年より先、一番下の子どもがある年齢になった頃働きたい」に○をつけた人【N=0】

回答なし

★「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」に○をつけた人

希望する就労形態【N=8、5(H25)】

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」と回答した人の75.0%がフルタイムでの就労を希望しています。



★希望する就労形態で「パートタイム、アルバイトなど」に○をつけた人

希望日数、希望時間

○1週あたりの就労希望日数【N=2、1(H25)】

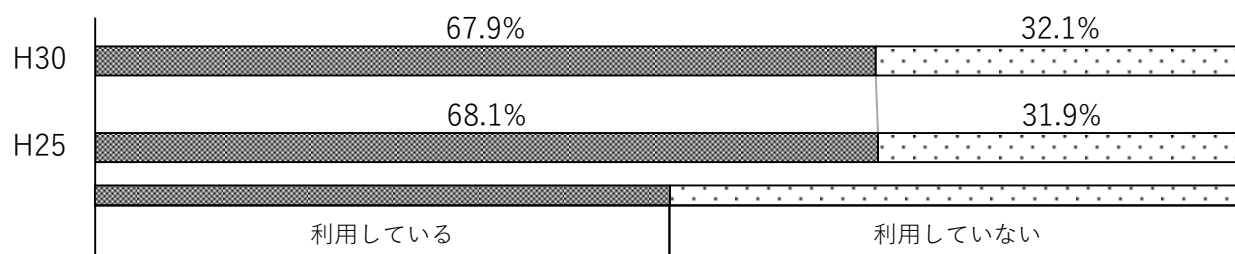
○1日あたりの就労希望時間【N=2、1(H25)】

回答者は2名で就労希望日数は4日が1名、5日が1名でした。就労希望時間は、6時間が1名、4時間が1名でした。前回の調査では回答者が1名で、希望日数が4日、希望時間が7時間でした。

③ 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。【N=1,701、1,714(H25)】

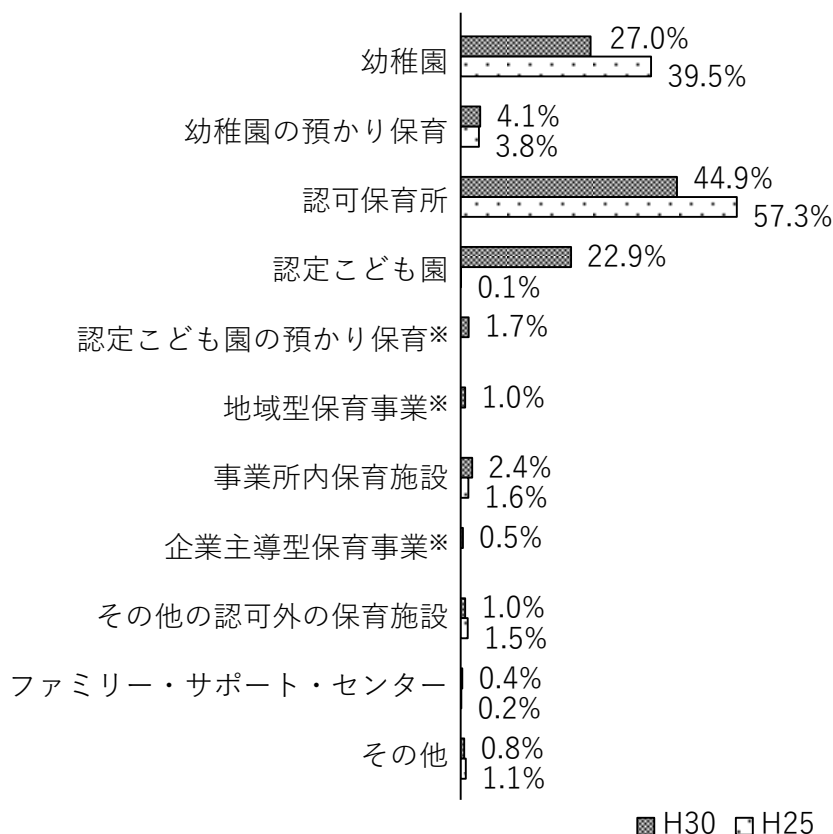
約 7 割の人が定期的な教育・保育の事業を利用していると回答しており、前回調査でもほぼ同様の比率でした。



★ 問 11 で「利用している」を選んだ人にうかがいます。

問 11-1 年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（複数回答）【N=1,149、1,164(H25)】

定期的に利用している事業として、「認可保育所」が 44.9%で最も多く、「幼稚園」が 27.0%で続いています。前回調査では 0.1%だった「認定こども園」は今回は 22.9%で 3 番目になっています。この 3 つの事業以外はいずれも 5%以下です。



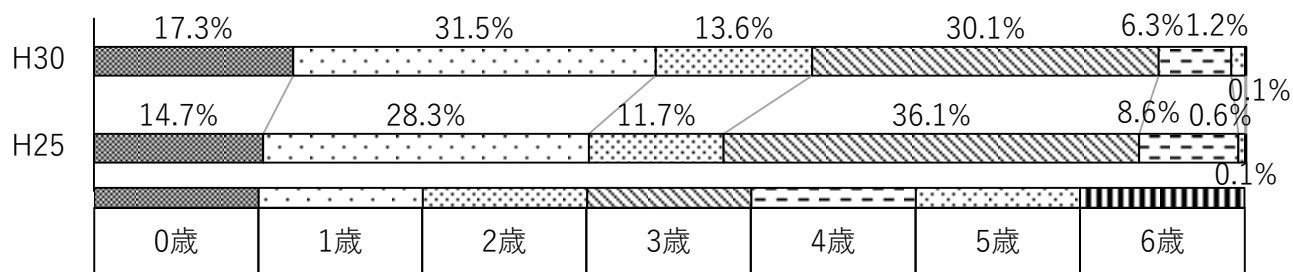
■ H30 □ H25

※「認定こども園の預かり保育」、「地域型保育事業」、「企業主導型保育事業」は前回調査では選択肢にありませんでした。

問 11-2 選んだ事業はお子さんが何歳の時から利用していますか。

【N=1,103、1,069(H25)】

利用を開始した年齢は1歳が31.5%で最も多くなっています。前回調査では3歳が最も高く、利用開始時期が低年齢化しています。



問 11-3 選んだ事業は、現在、どのくらい利用していますか。
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

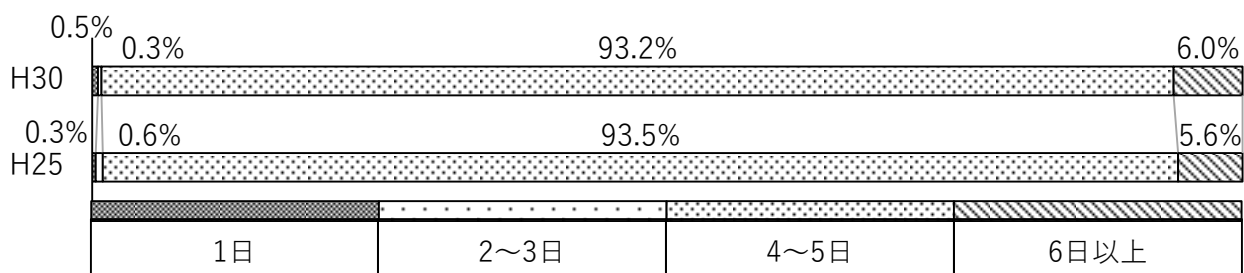
(1)現在

現在の利用日数は、9割以上の方が4～5日と答えており、前回調査とほぼ同じ水準です。

1日あたりの利用時間は半数以上が8時間以上11時間未満と答えています。

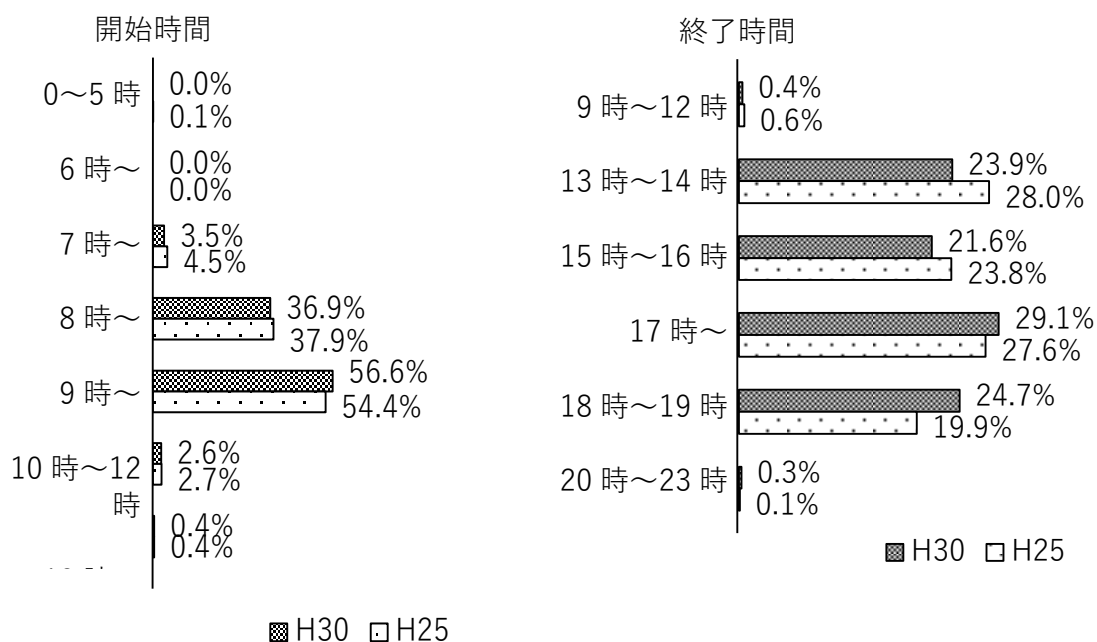
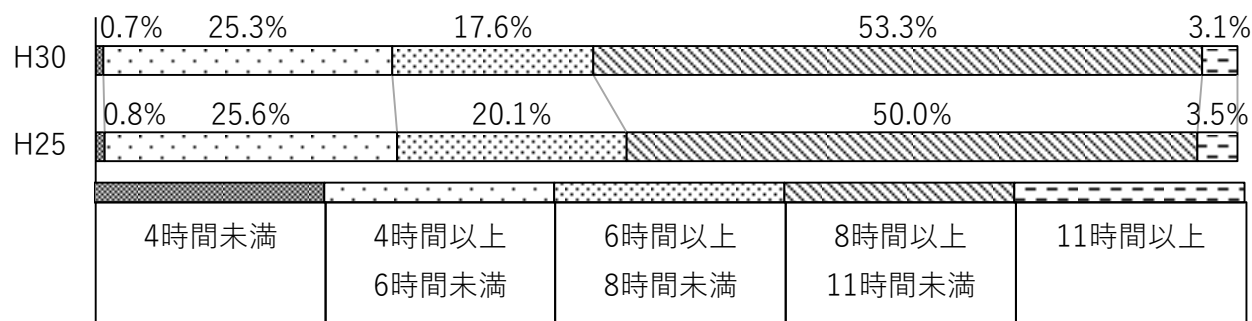
開始時間は9時台が最も多く、8時台が続いています。終了時間は17時台が最も多くなっていますが、13時～19時までの時間帯はそれぞれ20～30%で並んでいます。

○1週あたりの利用日数【N=1,143、1,152(H25)】



○1日あたりの利用時間【N=1,123、1,137(H25)】

○開始時間【N=1,137、1,127(H25)】 終了時間【N=1,136、1,128(H25)】

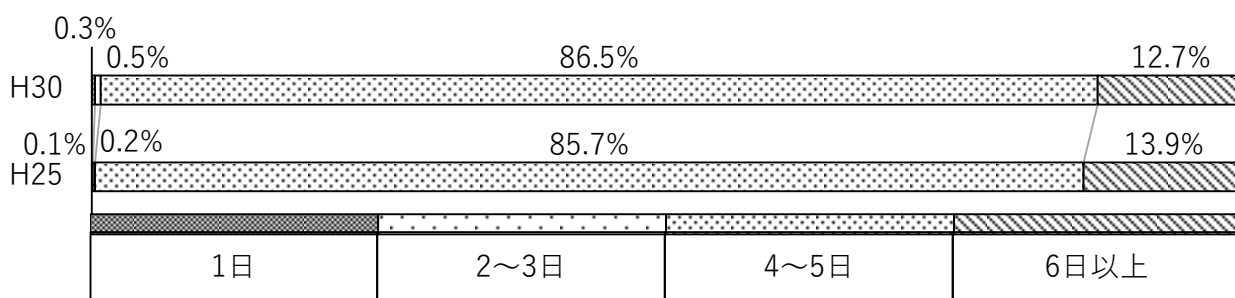


(2) 希望

希望する利用日数を見ると、4～5 日が 86.5% で大部分を占めていますが、前ページの現状と比較すると「6 日以上」の比率が高くなっています。利用希望時間は半数以上が 8 時間以上 11 時間未満で、比率は現状と大きな差はありません。

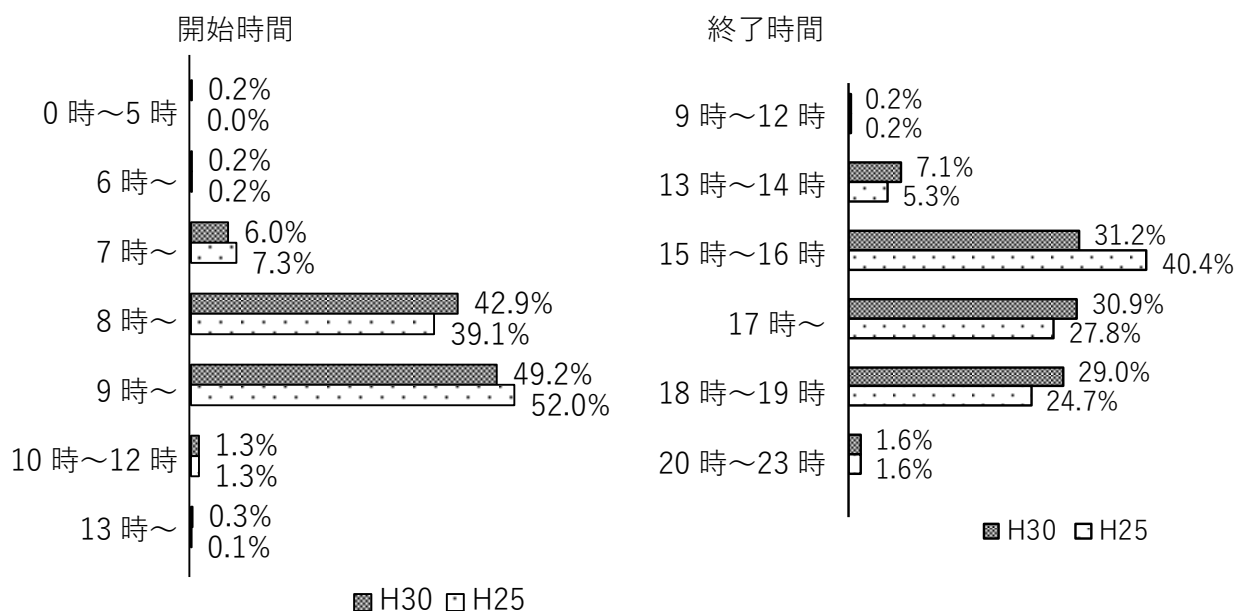
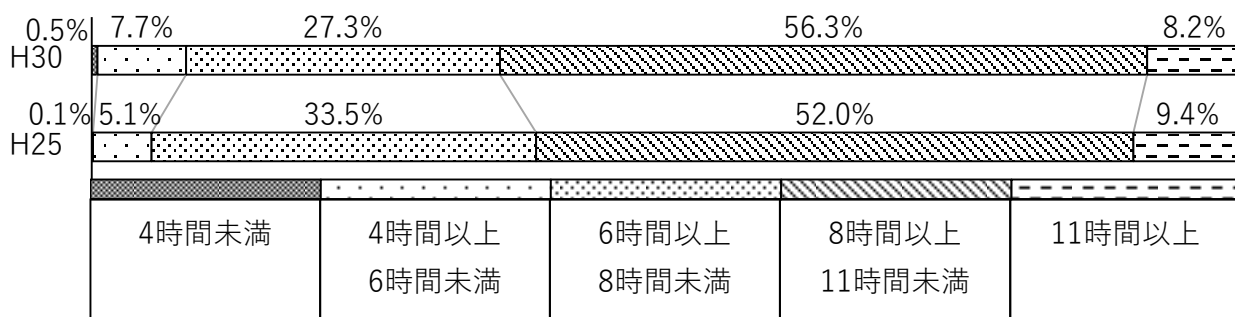
開始時間は 9 時台が最も多く、終了時間は 15～19 時までのそれぞれの時間帯を希望する人で 9 割を占める一方、13 時～14 時の希望は現状 23.9% から 7.1% と少なくなっており、現状よりも遅い時間帯まで利用を希望する傾向があります。

○1 週あたりの利用希望日数 【N=622、882(H25)】



○1 日あたりの利用希望時間 【N=608、866(H25)】

○開始時間 【N=616、866(H25)】 終了時間 【N=618、864(H25)】

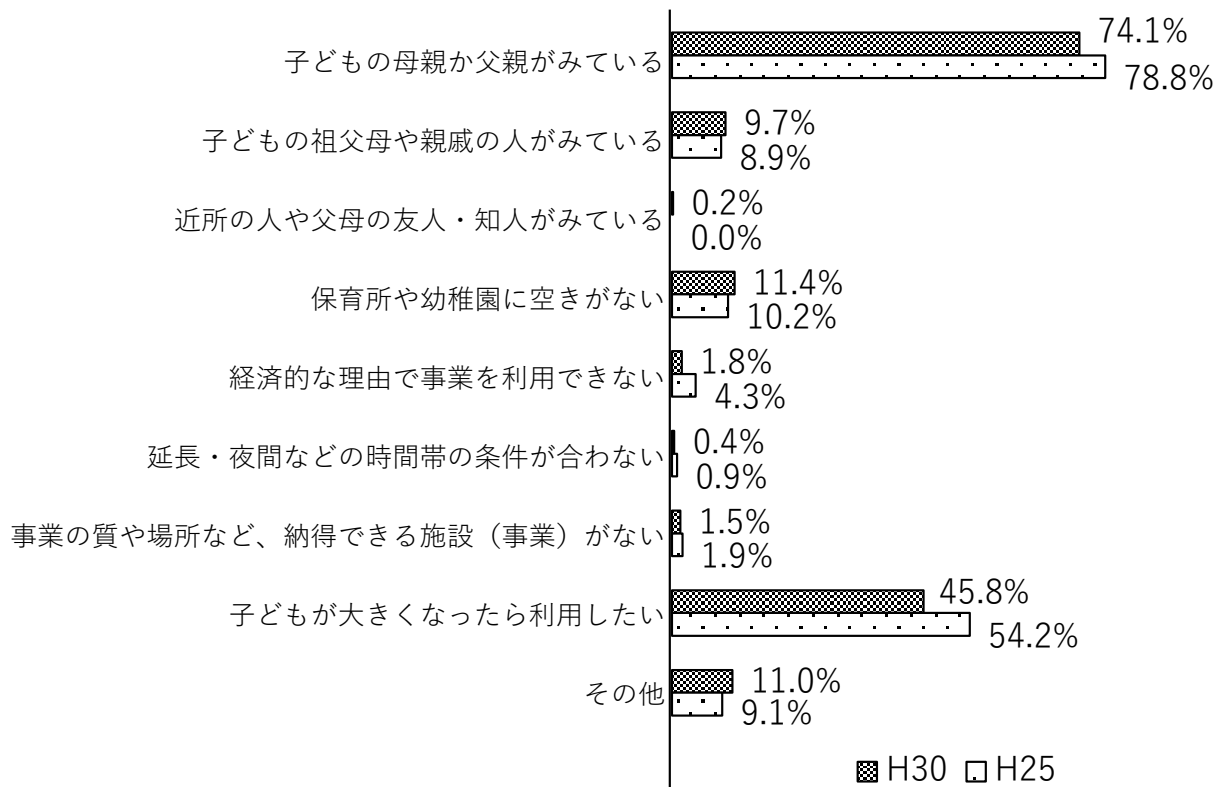


★ 問 11 で「2」を選んだ人にうかがいます。

問 11-4 利用していない理由は何ですか。(複数回答)

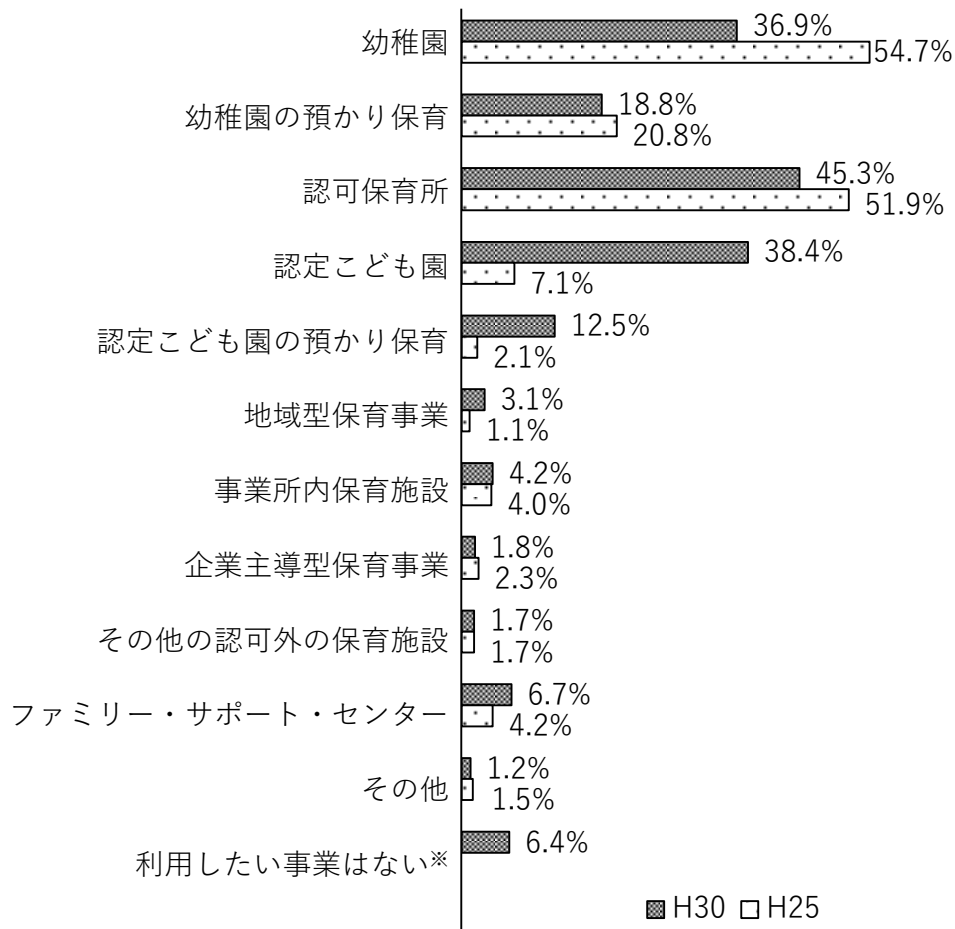
【N=544、539(H25)】

事業を利用していない理由では、7割以上の方が「子どもの母親か父親がみている」を選んでおり、「子どもが大きくなったら利用したい」が45.8%で続いています。



問 12 現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後「定期的に」利用したいと考える平日の教育・保育の事業をお答えください。（複数回答）
【N=1,605、1,681(H25)】

今後「定期的に」利用したい事業として「認可保育所」が45.3%で最も高くなっていますが、2番目は38.4%で「認定こども園」であり、前回調査で最も比率の高かった「幼稚園」を抜いています。また、複数の事業を利用希望できることもあり、「幼稚園」、「幼稚園の預かり保育」、「認定こども園」、「認定こども園の預かり保育」などの事業ではおよそ10%以上も実際の利用より希望が上回っており、潜在的な利用希望があることがうかがえます。



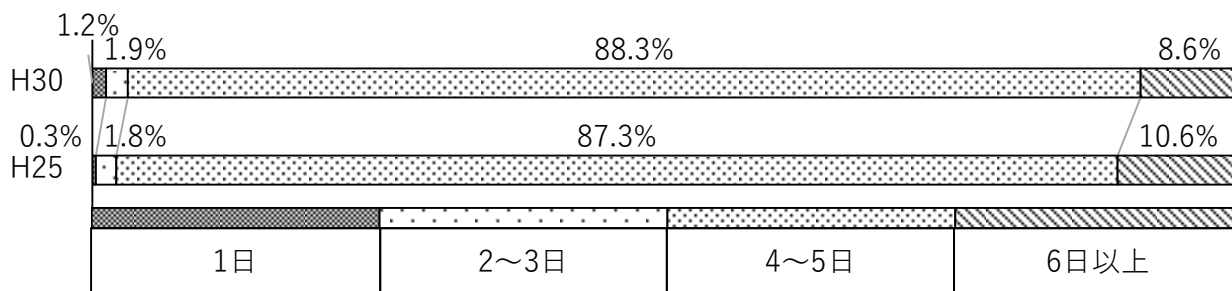
※「利用したい事業はない」は前回調査では選択肢にありませんでした。

★ 問 12 で「利用したい事業」を選んだ人にうかがいます。

問 12-1 選んだ事業は、希望としてはどのくらい利用したいですか。

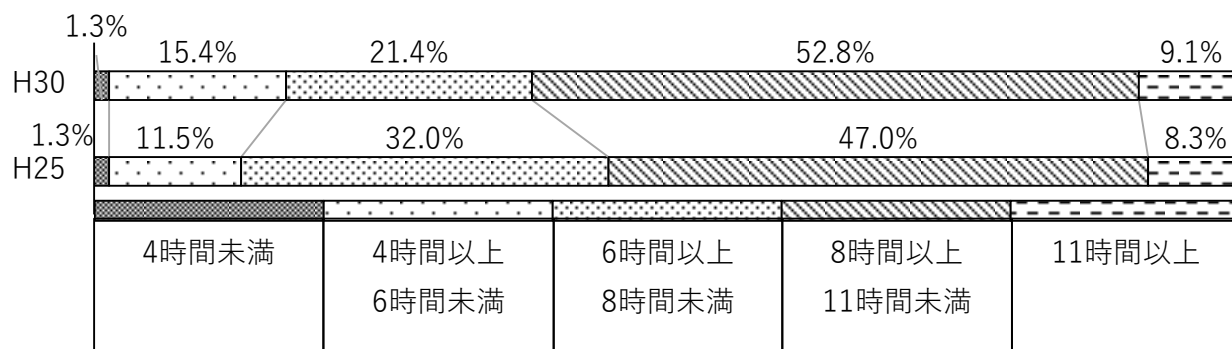
○1 週あたりの利用希望日数【N=1,426、1,616(H25)】

選んだ事業の利用希望日数は 4～5 日と回答した人が 9 割近くになります。前回の調査と比較してもその比率はほとんど変わっていません。



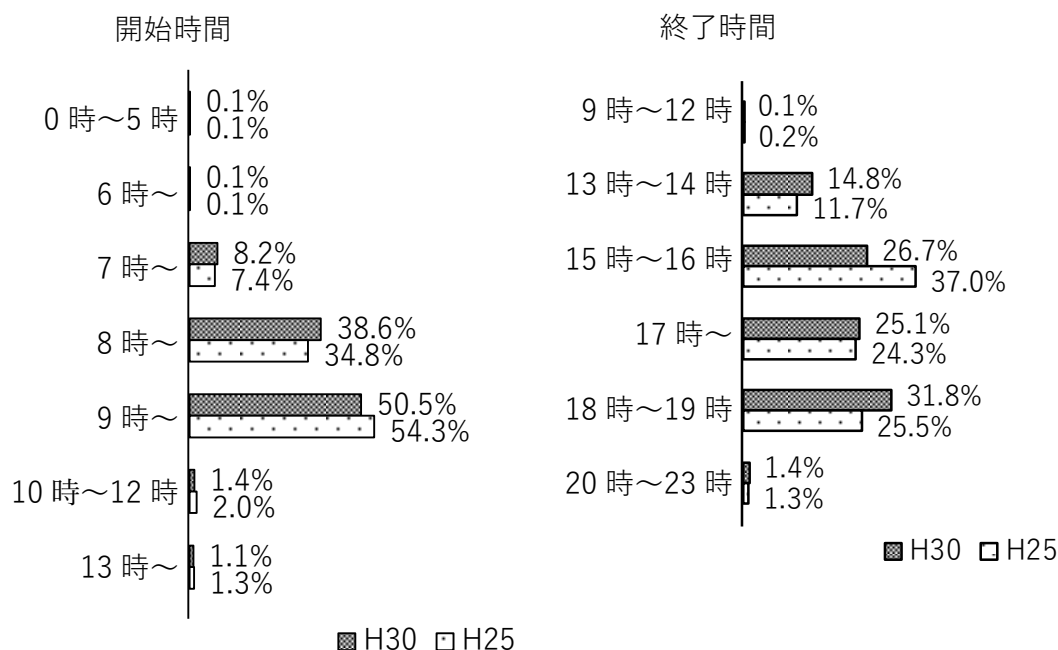
○1 日あたりの利用希望時間【N=1,380、1,571(H25)】

1 日あたりの利用希望時間は 8 時間以上 11 時間未満と回答した人の割合が 5 割を超えています。前回調査と比較すると、8 時間以上 11 時間未満及び 11 時間以上と、長い時間を希望する人の割合が増加しています。



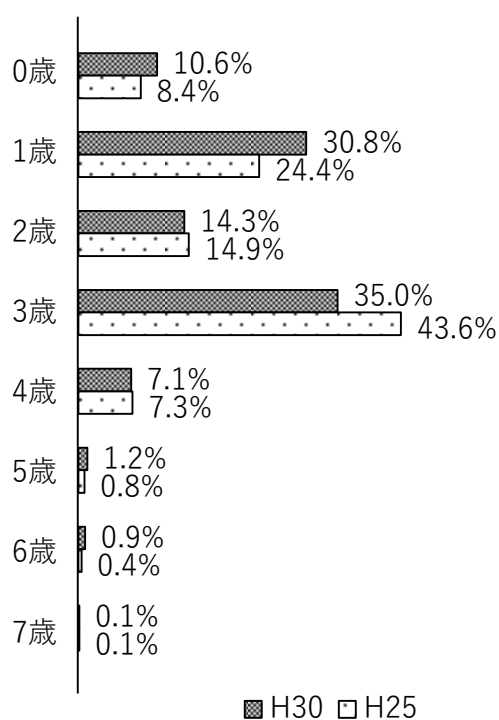
○開始時間【N=1,395、1,578(H25)】 終了時間【N=1,396、1,574(H25)】

希望する利用開始時間は9時～が最も多く半数を超えており、8時～が38.6%で続いています。
終了時間は18時～19時が31.8%で最も多く、15時～16時が26.7%で続いています。



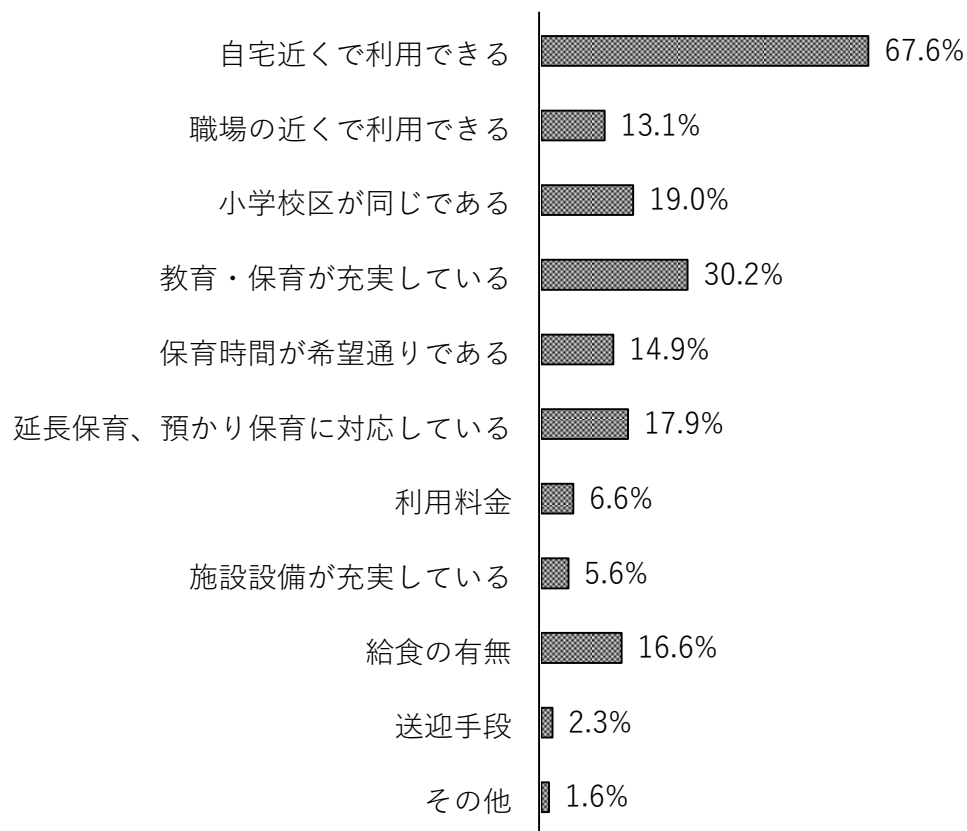
問 12-2 選んだ事業を「定期的に」利用したいと考えるのは、何歳何ヶ月からですか。【N=1,352、1,594(H25)】

定期的に利用したいと考える年齢は3歳からが35.0%で最も多く、1歳が30.8%で続いています。前回調査と比べると、3歳が8.6ポイント低下しているのに対して、1歳は6.4ポイント増加しており、利用したい年齢が低下しています。

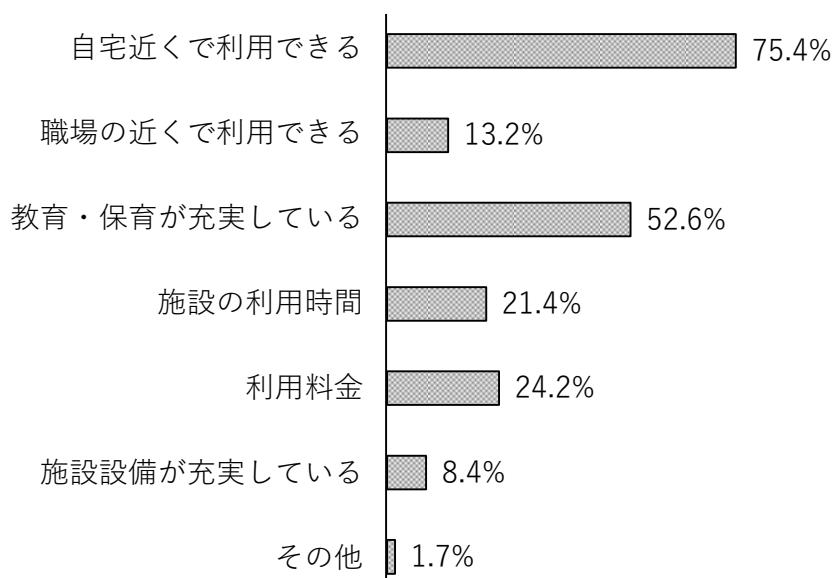


問 12-3 「定期的に」利用したいと考える事業について、選択する際に重要視する点を2つまでお答えください。（複数回答）【N=1,502、1,658(H25)】

選択する際に重視する点では、「自宅近くで利用できる」と回答した人が7割近くで最も多く、「教育・保育が充実している」が続きますが、その割合は半分以下となっています。次いで「小学校区が同じである」が続いており、事業の内容よりも地理的な要因の方が重要視される傾向があります。



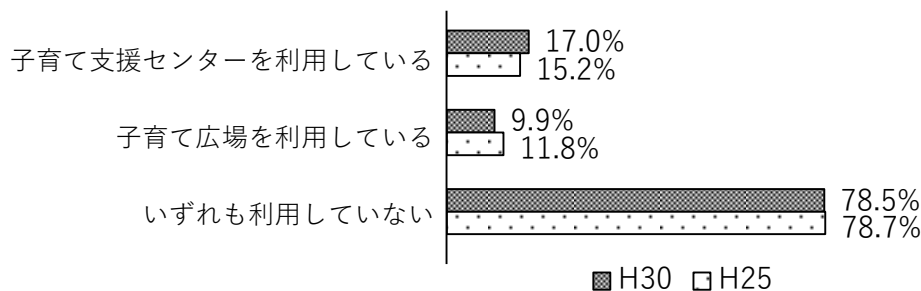
（参考）H25 の調査結果



④ 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 13 あて名のお子さんは、現在、子育て支援センターや子育て広場を利用していますか。している場合は、おおよその利用回数（頻度）を記入してください。（複数回答）【N=1,654、1,702(H25)】

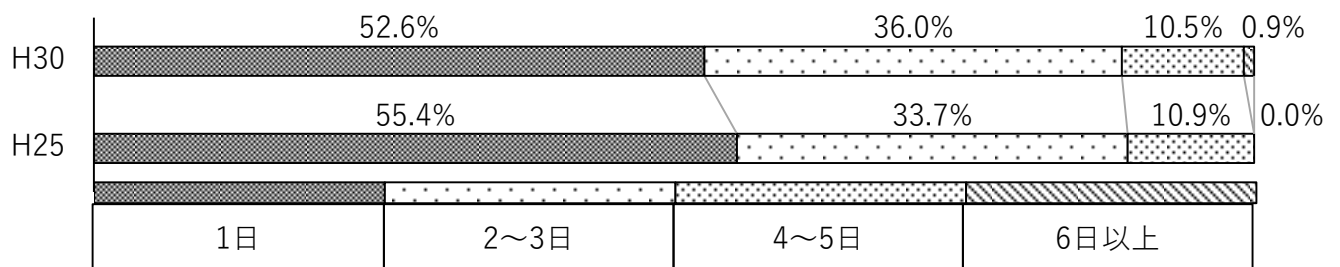
8割近くの人が子育て支援センター、子育て広場のいずれも利用しておらず、前回調査と比較しても、その比率はほぼ変わっていません。



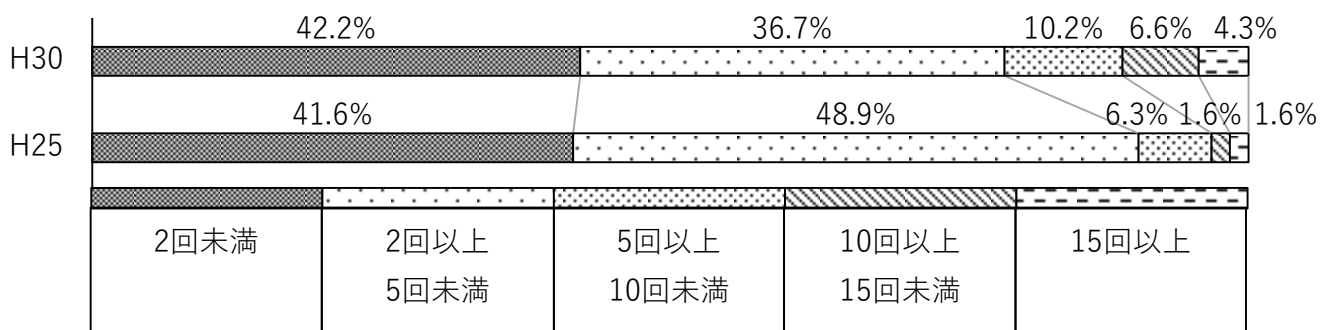
○「子育て支援センター」の1週あたりの利用日数、1ヶ月あたりの利用回数
利用日数【N=114、101(H25)】 利用回数【N=256、190(H25)】

子育て支援センターを利用している人の1週あたりの利用日数は、1日が半数以上を占めており、続いて2～3日が36.0%となっています。1ヶ月あたりの利用回数では、42.2%の人が2回未満です。前回の調査と比較すると、2回以上5回未満の人が48.9%から36.7%に減少しています。5回以上はいずれの区分も増加しており、合計すると前回調査では、9.5%のところ今回調査では21.1%と倍増しています。

1週あたりの利用日数



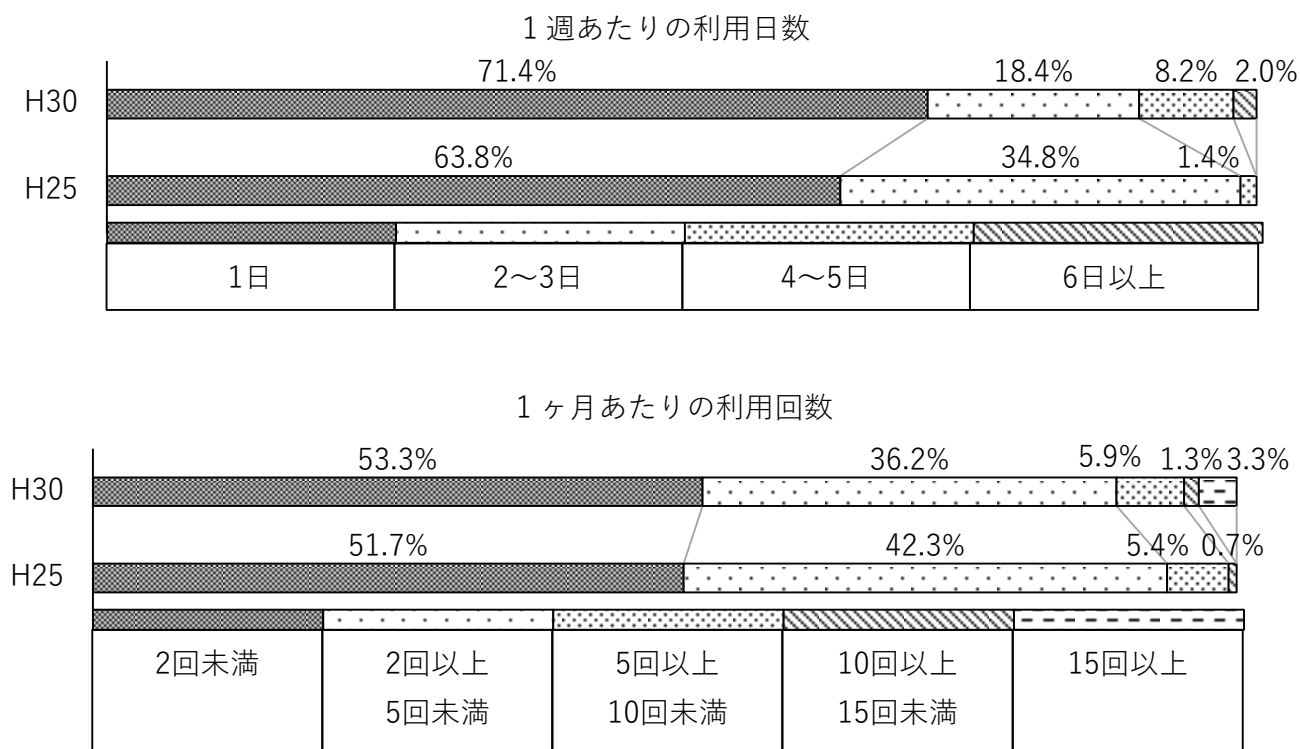
1ヶ月あたりの利用回数



○「子育て広場」の1週あたりの利用日数、1ヶ月あたりの利用回数

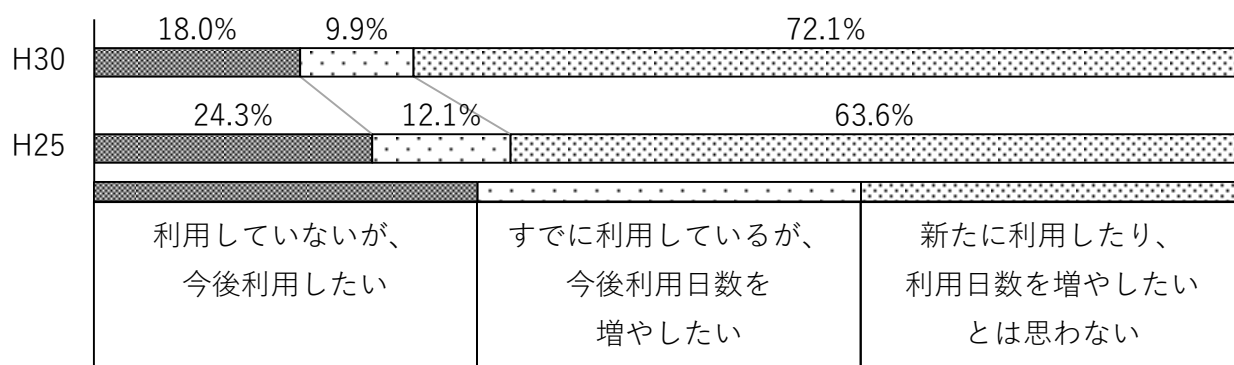
利用日数【N=49、69(H25)】 利用回数【N=152、149(H25)】

子育て広場の1週あたりの利用日数は、1日と回答した人が7割を占めており、前回調査から増加しています。1ヶ月あたりの利用回数は半数が2回未満であり、2回以上5回未満の人は前回調査から減少しています。



問 14 子育て支援センターや子育て広場について、今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。おおよその利用希望回数（頻度）も合わせてご記入ください。【N=1,596、1,631(H25)】

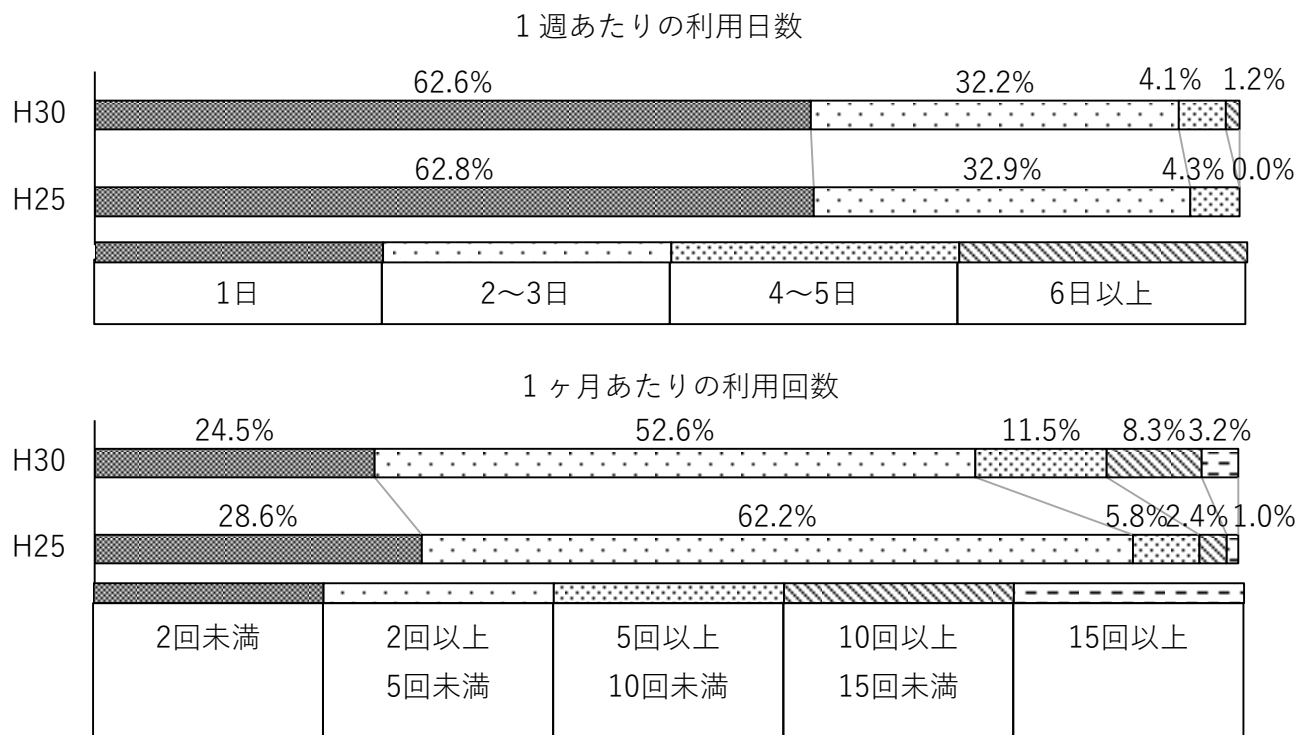
子育て支援センター及び子育て広場を、新たに利用したり利用日数を増やしたいと思わない人が7割を超えており、また前回調査よりも増加しています。



○「利用していないが、今後利用したい」の1週あたりの利用希望日数及び1ヶ月あたりの利用希望回数

利用希望日数【N=171、207(H25)】 利用希望回数【N=253、294(H25)】

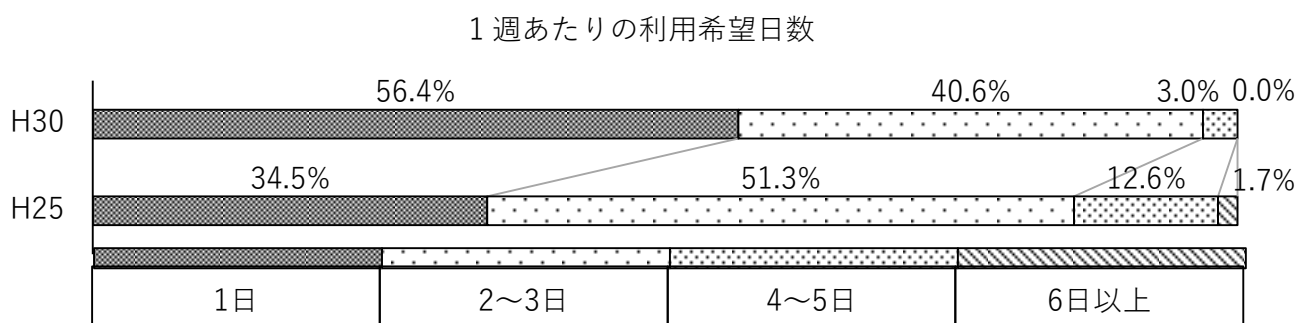
利用希望日数は6割以上が1週あたり1日であり、利用希望回数も1ヶ月あたり2回以上5回未満が半数を超えています。現在利用していない人が今後利用する場合、週1回程度の頻度を希望しているといえます。



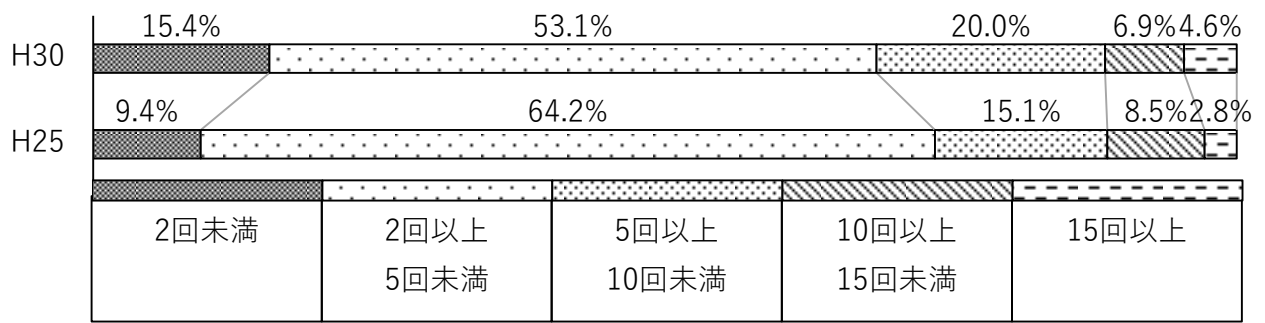
○「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ人の1週あたりの利用希望日数及び1ヶ月あたりの利用希望回数

利用希望日数【N=101、119(H25)】 利用希望回数【N=130、106(H25)】

今後利用を増やしたい人の1週あたりの利用希望日数は2～3日以下が97.0%を占めていますが、1ヶ月あたりの利用希望回数では2回以上5回未満、5回以上10回未満を希望する人の割合が現在の利用日数・回数と比較して、46.9%（子育て支援センターの場合。子育て広場は42.1%）から73.1%と増加しており、利用日数を増やす場合、週あたり1～2日程度まで利用したいと考える人が多いといえます。



1 ヶ月あたりの利用希望回数



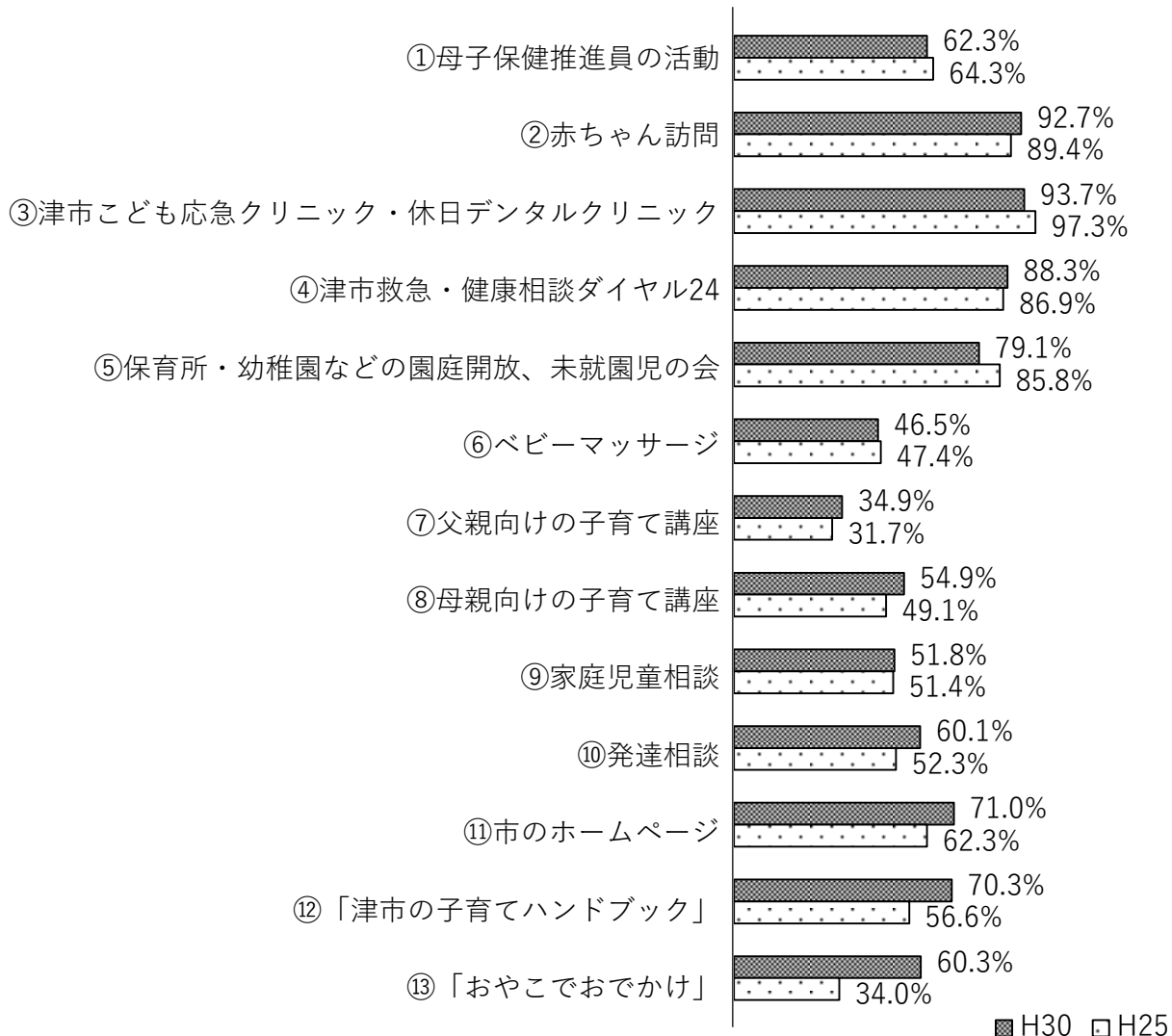
問 15 下記の子育て支援事業を知っていたり、これまで利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。

事業ごとにそれぞれの項目について当てはまる番号に○をつけてください。

(1)周知状況（知っている・知らない、から選択）

「②赤ちゃん訪問」、「③津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」、「④津市救急・健康相談ダイヤル24」は認知度が8割を超えており、市民に定着していることがうかがえますが、「⑦父親向けの子育て講座」、「⑥ベビーマッサージ」では半数以下になっています。また、前回調査と比較すると、「⑫津市の子育てハンドブック」、「⑬おやこでおでかけ」は10%以上も認知度が向上しています。

「知っている」を選択した人の割合

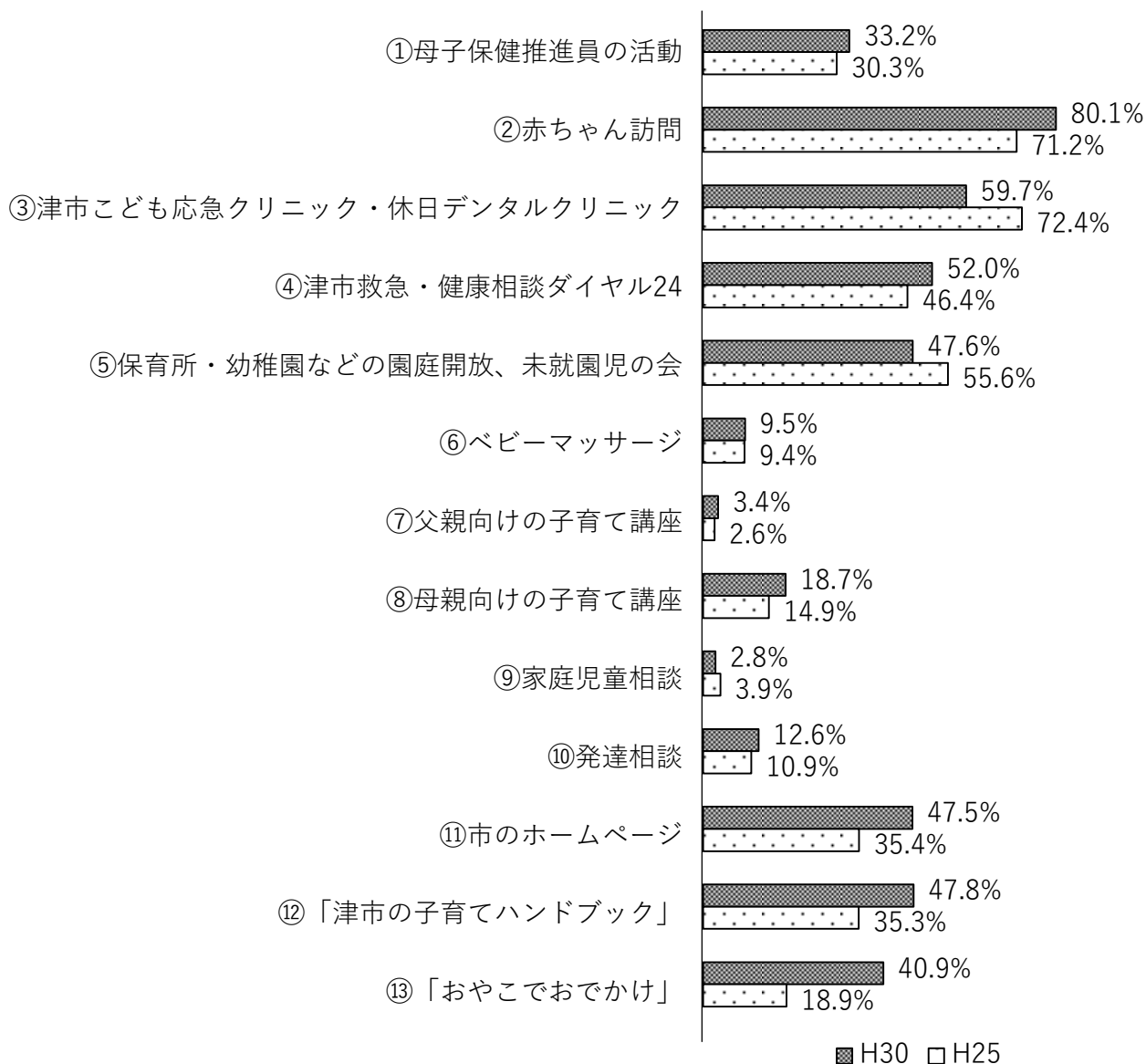


①母子保健推進員の活動【N=1,639、1,676(H25)】、②赤ちゃん訪問【N=1,629、1,678(H25)】、③津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック【N=1,637、1,686(H25)】④津市救急・健康相談ダイヤル24【N=1,637、1,678(H25)】⑤保育所・幼稚園などの園庭開放、未就園児の会【N=1,637、1,687(H25)】⑥ベビーマッサージ【N=1,632、1,685(H25)】⑦父親向けの子育て講座【N=1,629、1,683(H25)】⑧母親向けの子育て講座【N=1,635、1,687(H25)】⑨家庭児童相談【N=1,639、1,683(H25)】⑩発達相談【N=1,640、1,686(H25)】⑪市のホームページ【N=1,641、1,689(H25)】⑫「津市の子育てハンドブック」（子育て支援パンフレット）【N=1,641、1,690(H25)】⑬「おやこでおでかけ」（子育て支援施設紹介冊子）【N=1,641、1,685(H25)】

(2)利用状況（利用したことがある・利用したことがない、から選択）

利用状況では、「②赤ちゃん訪問」、「③津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」、「④津市救急・健康相談ダイヤル24」は、利用率が5割を超えていますが、「⑦父親向け子育て講座」、「⑨家庭児童相談」、「⑥ベビーマッサージ」は10%以下となっています。前回調査と比較すると、「⑬おやこでおでかけ」は利用率が18.9%から40.9%と大幅に向上しています。

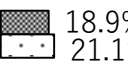

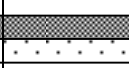
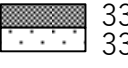
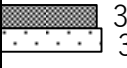

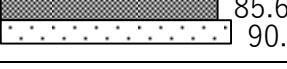
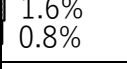
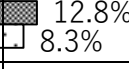
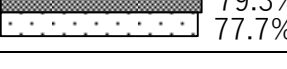
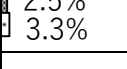
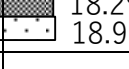
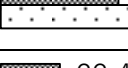
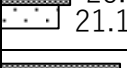
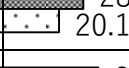
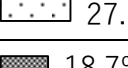
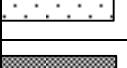

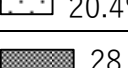
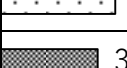
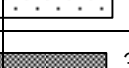

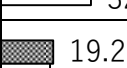

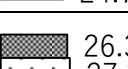
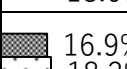

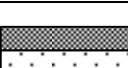
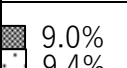

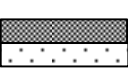
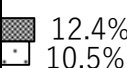


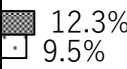
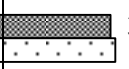



「利用したことがある」を選択した人の割合



① 母子保健推進員の活動【N=1,564、1,599(H25)】、② 赤ちゃん訪問【N=1,616、1,645(H25)】、③ 津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック【N=1,630、1,668(H25)】④ 津市救急・健康相談ダイヤル24【N=1,618、1,645(H25)】⑤ 保育所・幼稚園などの園庭開放、未就園児の会【N=1,610、1,657(H25)】⑥ ベビーマッサージ【N=1,597、1,645(H25)】⑦ 父親向けの子育て講座【N=1,593、1,629(H25)】⑧ 母親向けの子育て講座【N=1,602、1,642(H25)】⑨ 家庭児童相談【N=1,597、1,646(H25)】⑩ 発達相談【N=1,604、1,652(H25)】⑪ 市のホームページ【N=1,603、1,647(H25)】⑫ 「津市の子育てハンドブック」（子育て支援パンフレット）【N=1,604、1,651(H25)】⑬ 「おやこでおでかけ」（子育て支援施設紹介冊子）【N=1,603、1,644(H25)】

(3) 今後の利用希望（利用したい・利用しない・わからない、から1つ選択）

利用したい事業では、「③津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」、「④津市救急・健康相談ダイヤル24」の緊急医療関係が上位にあり、利用しない事業では「⑥ベビーマッサージ」、「⑦父親向けの子育て講座」が上位にきています。「わからない」と答えた事業では「⑨家庭児童相談」、「⑩発達相談」、「⑪母子保健推進員の活動」が上位にあります。

	利用したい	利用しない	わからない
①母子保健推進員の活動	 18.9% 21.1%	 27.5% 28.8%	 53.6% 50.1%
②赤ちゃん訪問	 33.4% 33.4%	 34.8% 36.6%	 31.8% 30.0%
③津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック	 85.6% 90.9%	 1.6% 0.8%	 12.8% 8.3%
④津市救急・健康相談ダイヤル24	 79.3% 77.7%	 2.5% 3.3%	 18.2% 18.9%
⑤保育所・幼稚園などの園庭開放、未就園児の会	 46.5% 58.8%	 25.2% 21.1%	 28.3% 20.1%
⑥ベビーマッサージ	 23.4% 27.5%	 43.2% 40.9%	 33.3% 31.6%
⑦父親向けの子育て講座	 18.7% 20.4%	 41.8% 41.5%	 39.5% 38.0%
⑧母親向けの子育て講座	 28.8% 33.0%	 35.2% 32.7%	 36.0% 34.3%
⑨家庭児童相談	 20.0% 24.7%	 19.2% 18.0%	 60.8% 57.3%
⑩発達相談	 26.3% 27.3%	 16.9% 18.3%	 56.8% 54.4%
⑪市のホームページ	 55.3% 51.3%	 9.0% 9.4%	 35.7% 39.2%
⑫「津市の子育てハンドブック」	 49.9% 50.4%	 12.4% 10.5%	 37.7% 39.2%
⑬「おやこでおでかけ」	 50.3% 51.5%	 12.3% 9.5%	 37.4% 39.0%

■ H30 □ H25

①母子保健推進員の活動【N=1,590、1,602(H25)】、②赤ちゃん訪問【N=1,586、1,602(H25)】、③津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック【N=1,616、1,652(H25)】、④津市救急・健康相談ダイヤル24【N=1,614、1,642(H25)】、⑤保育所・幼稚園などの園庭開放、未就園児の会【N=1,611、1,644(H25)】、⑥ベビーマッサージ【N=1,608、1,637(H25)】、⑦父親向けの子育て講座【N=1,603、1,627(H25)】、⑧母親向けの子育て講座【N=1,609、1,632(H25)】、⑨家庭児童相談【N=1,603、1,642(H25)】、⑩発達相談【N=1,608、1,643(H25)】、⑪市のホームページ【N=1,603、1,642(H25)】、⑫「津市の子育てハンドブック」（子育て支援パンフレット）【N=1,608、1,644(H25)】、⑬「おやこでおでかけ」（子育て支援施設紹介冊子）【N=1,609、1,644(H25)】

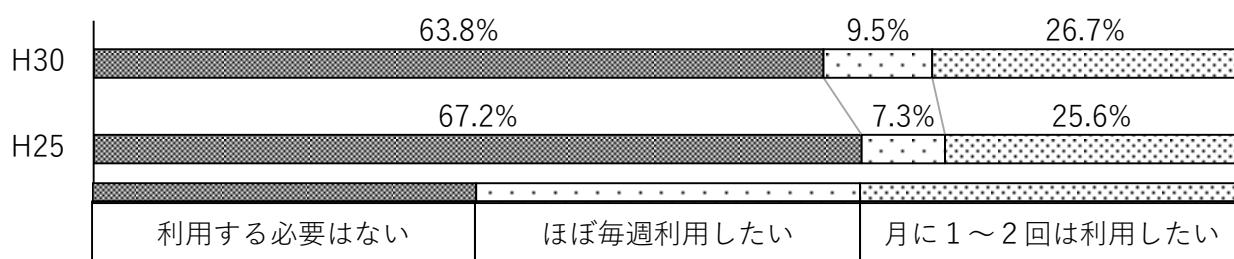
⑤ 土曜・日曜・祝日の定期的な教育・保育事業の利用について

問 16 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園、保育所、こども園、認可外保育施設などの事業の定期的な利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

(1)土曜日

○利用希望【N=1,635、1,708(H25)】

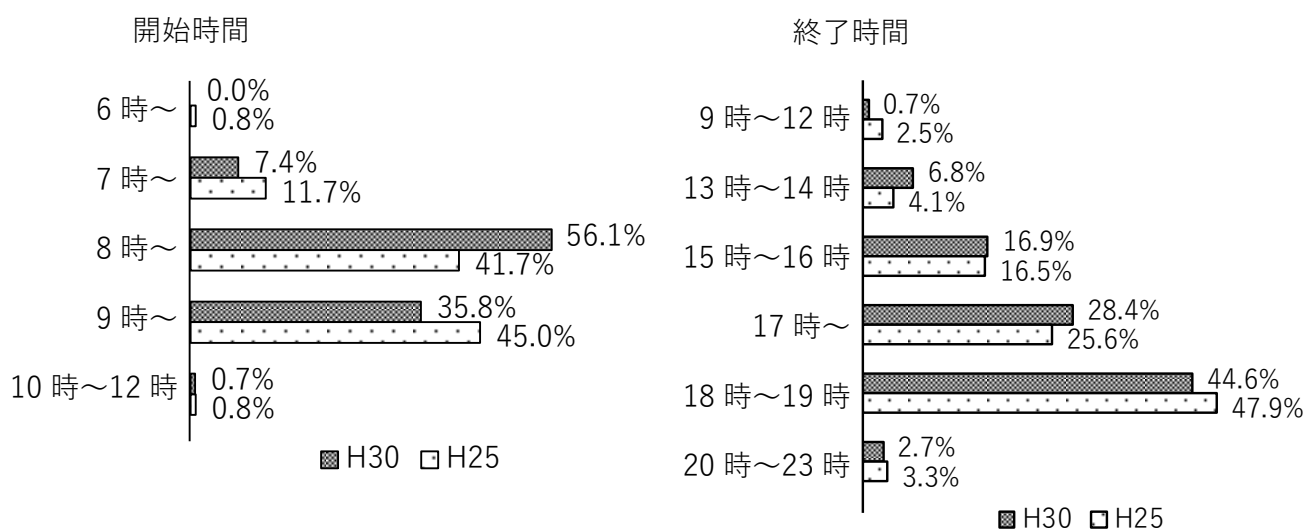
土曜日の利用では、「利用する必要はない」と回答した人が過半数を超えています。前回と比べると、「利用する必要はない」と回答した人の割合は、3.4 ポイント低下しています。



○「ほぼ毎週利用したい」利用希望時間帯

開始時間【N=148、120(H25)※】 終了時間【N=148、121(H25)※】

「ほぼ毎週利用したい」と回答した人の利用希望時間帯では、開始時間は8時台が半数を超えており、終了時間は18時～19時が半数近くを占めています。

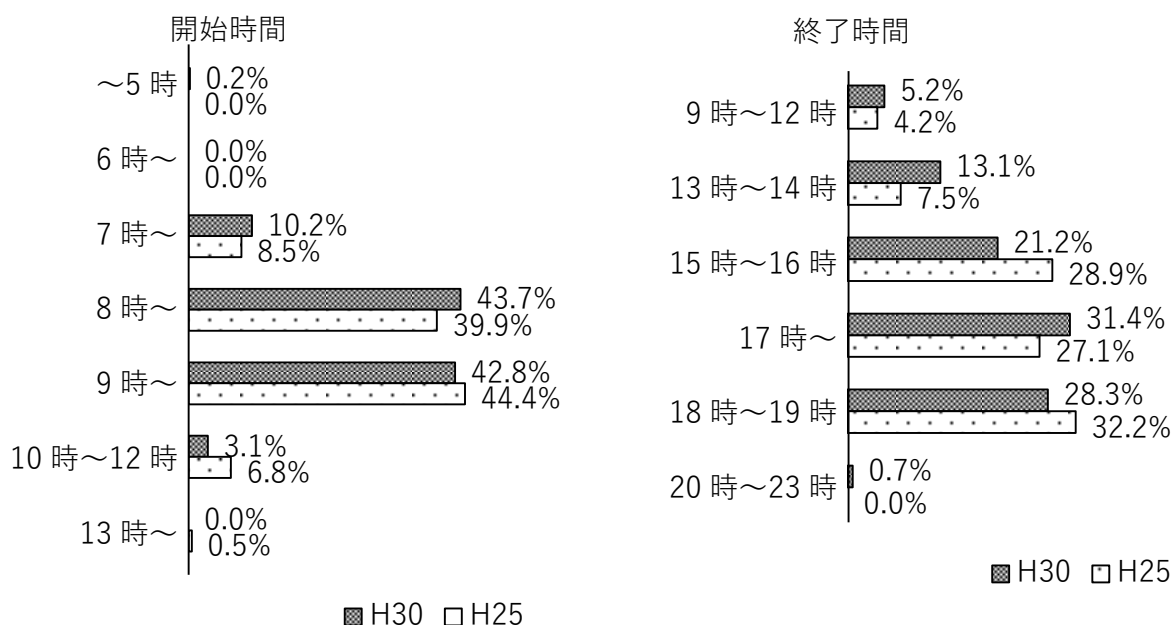


※前回調査では利用希望時間帯は、利用希望の「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回利用したい」と回答した人共通の設問になっているので、比較のためにクロス集計により分計しました。

○「月に1～2回は利用したい」利用希望時間帯

開始時間【N=421、426(H25)】 終了時間【N=420、425(H25)】

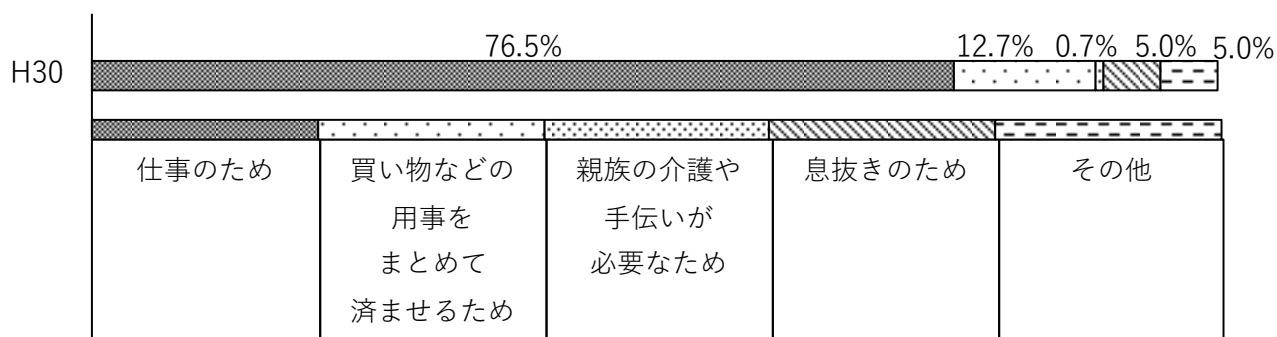
「月に1～2回は利用したい」と回答した人の利用希望時間帯は、開始時間は8時台と9時台で合わせて8割以上を占めています。終了時間では17時台が31.4%で最も多く、18時～19時台が28.3%が続いています。



★土曜日で、「ほぼ毎週利用したい」または「月に1～2回利用したい」を選んだ人にかがいます。

(1)-2 利用したい理由は何ですか。【N=557】

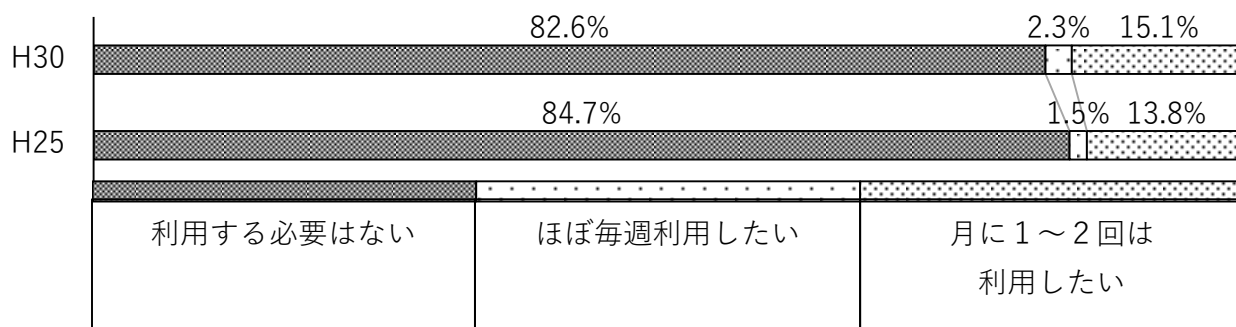
利用したい理由として、8割近くの人が「仕事のため」と答えており、「買い物などの用事をまとめて済ませるため」と回答した人は12.7%にとどまっています。



(2)日曜日・祝日

○利用希望【N=1,580、1,690(H25)】

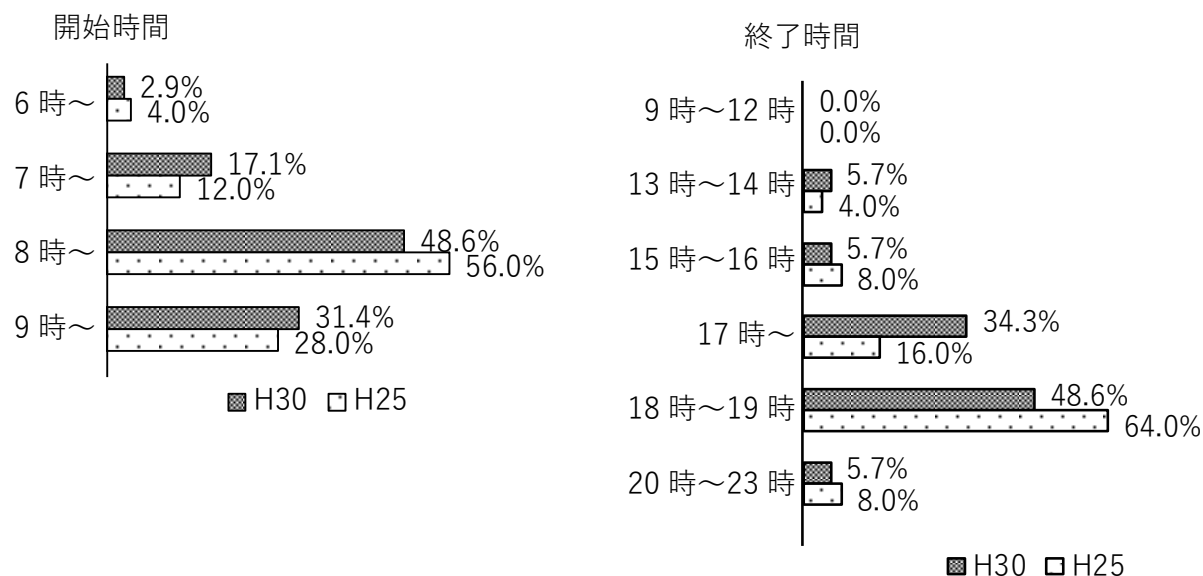
日曜日・祝日では、「利用する必要はない」と回答した人が8割を超えています。



○「ほぼ毎週利用したい」を選択した人の利用希望時間帯

開始時間【N=35、25(H25)※】 終了時間【N=35、25(H25)※】

利用希望時間帯は、開始時間では8時台が、終了時間では18時～19時台がいずれも約半数近くを占めています。

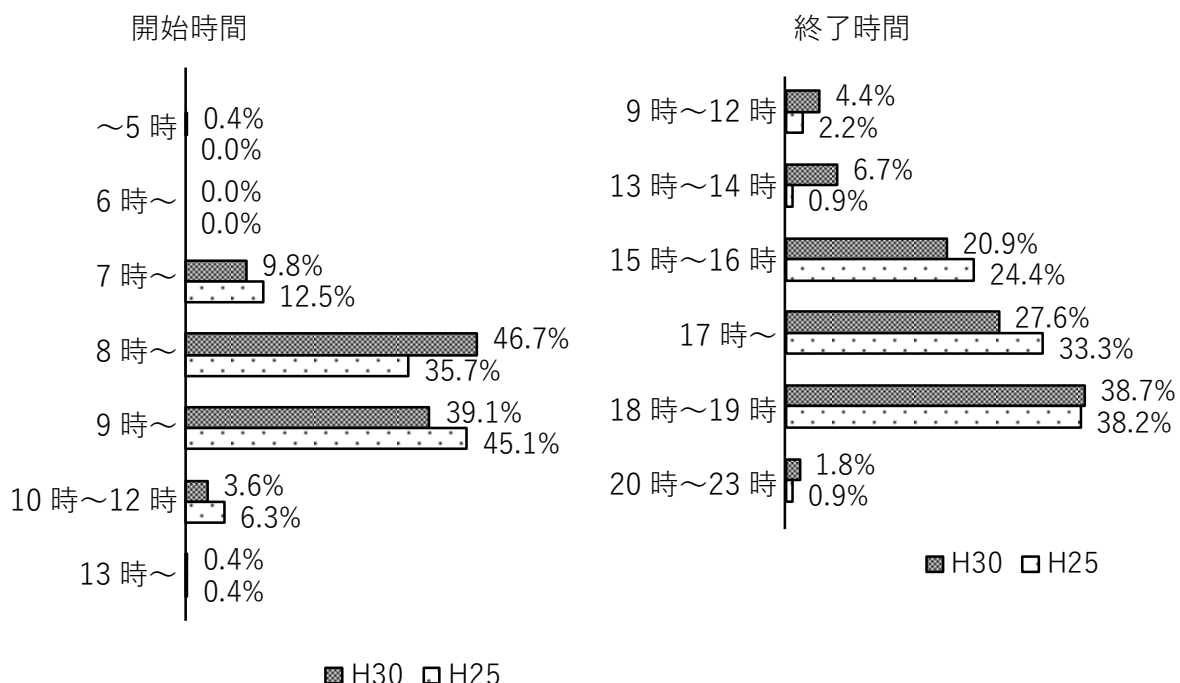


※問16(1)と同様に、前回調査では利用希望時間帯は、利用希望の「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回利用したい」と回答した人共通の設問になっているので、比較のためにクロス集計により分析しました。

○「月に1～2回は利用したい」を選択した人の利用希望時間帯

開始時間【N=225、224(H25)】 終了時間【N=225、225(H25)】

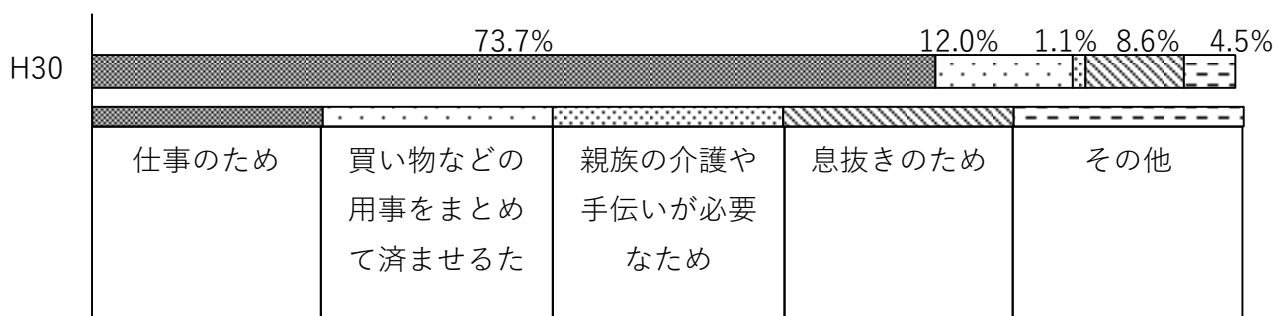
利用希望時間帯は、開始時間では8時台が、終了時間では18時～19時台がいずれも最も多く「ほぼ毎週利用したい」を選んだ人と同じ傾向です。



★日曜日で、「ほぼ毎週利用したい」、「月に1～2回は利用したい」を選んだ人にうかがいます。

(2)-2 利用したい理由は何ですか。【N=266】

利用したい理由として、「仕事のため」が約7割を占めています。



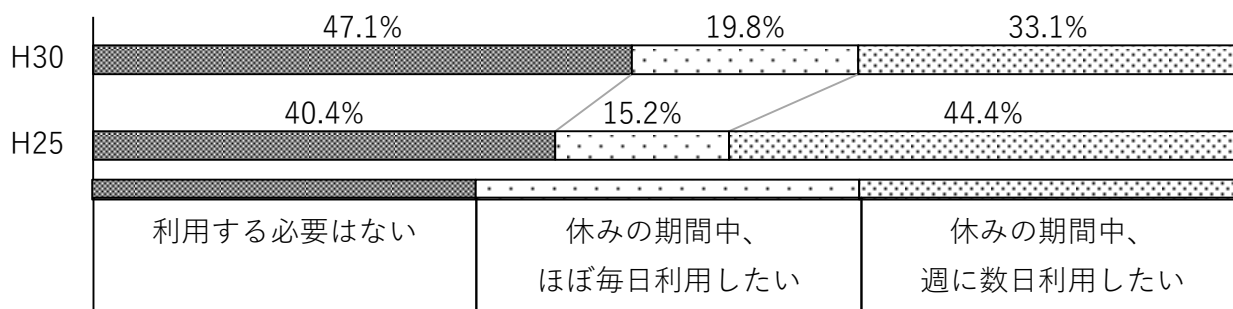
⑥ 長期の休暇期間中の定期的な教育・保育事業の利用について

★幼稚園や認定こども園などで教育を利用または利用を希望する人にうかがいます。

問 17 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の利用を希望しますか。

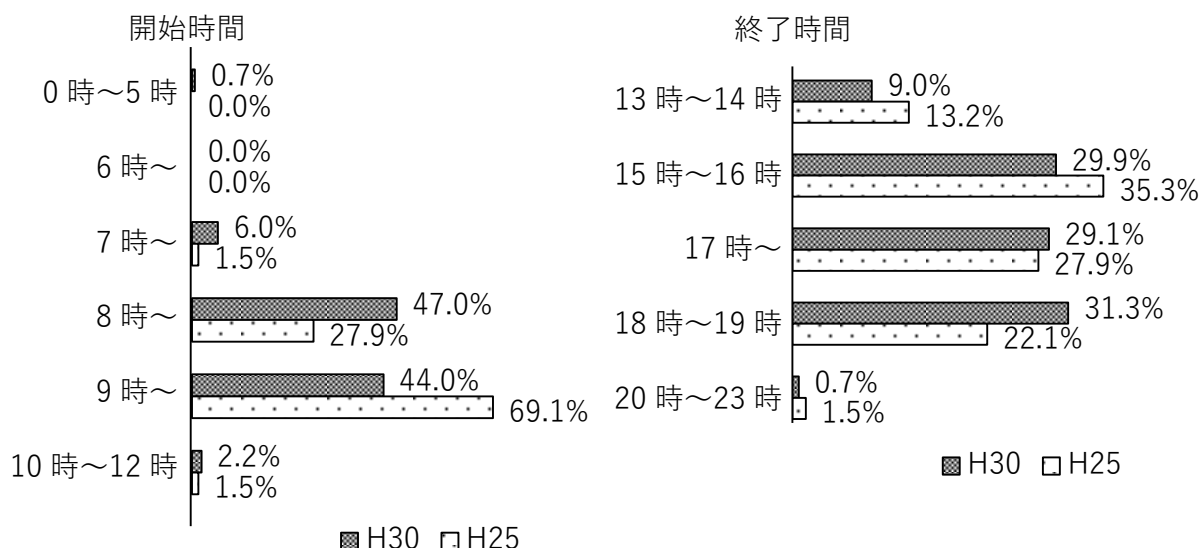
○利用希望【N=697、448(H25)】

長期休暇期間中の利用について、「利用する必要はない」と回答した人が半数近くになります。前回調査と比べると、「利用する必要はない」と回答した人は、6.7ポイント増加しています。



○「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」を選択した人の利用希望時間帯
開始時間【N=134、68(H25)*】 終了時間【N=134、68(H25)*】

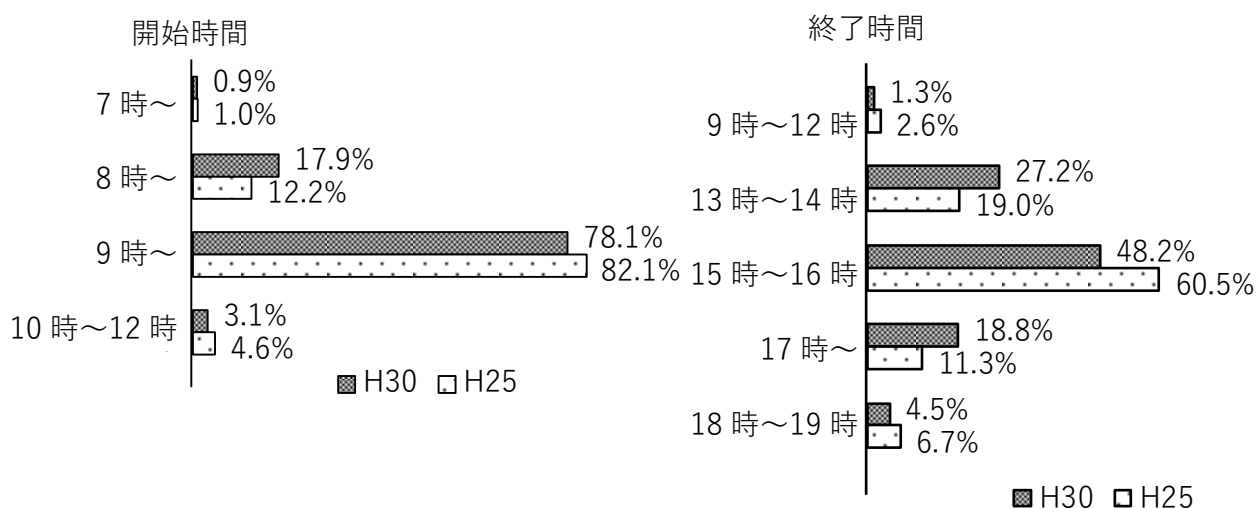
「ほぼ毎日利用したい」と回答した人の利用希望時間帯では、開始時間は8時台、9時台が合わせて9割を占め、終了時間では、15時～16時、17時～、18時～19時がいずれも約3割を占めています。



※前回調査では利用希望時間帯は、利用希望の「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した人共通の設問になっているので、比較のためにクロス集計により分計しました。

○「休みの期間中、週に数日利用したい」を選択した人の利用希望時間帯
開始時間【N=224、196(H25)※】【終了時間 N=224、195(H25) ※】

「週に数日利用したい」と回答した人では、開始時間は9時台が約8割を占めており「ほぼ毎日利用したい」と回答した人よりも遅い時間を希望している人の割合が多くなっています。終了時間では、15時～16時が約半数で、同様に早い時間を希望している人の割合が多くなっています。

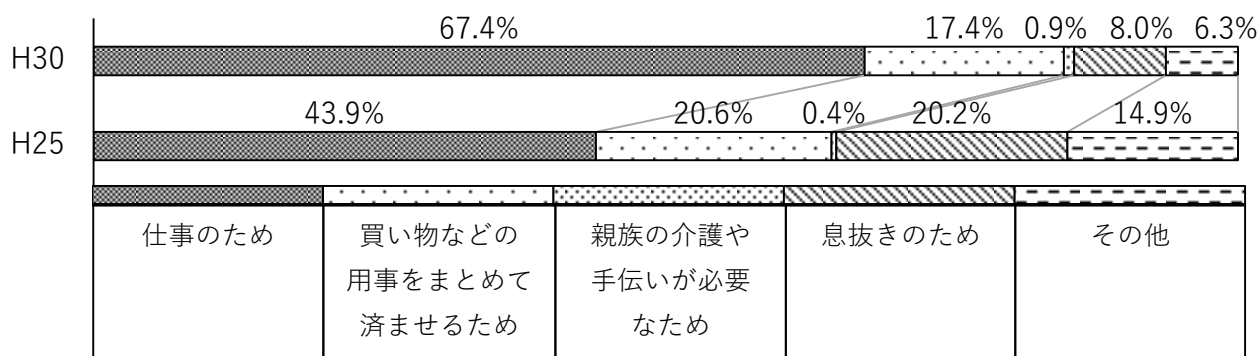


※P38と同様に、クロス集計により分計しました。

★問 17 で、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」、「休みの期間中、週に数日利用したい」を選んだ人にうかがいます。

問 17-1 利用したい理由は何ですか。【N=350、262(H25)】

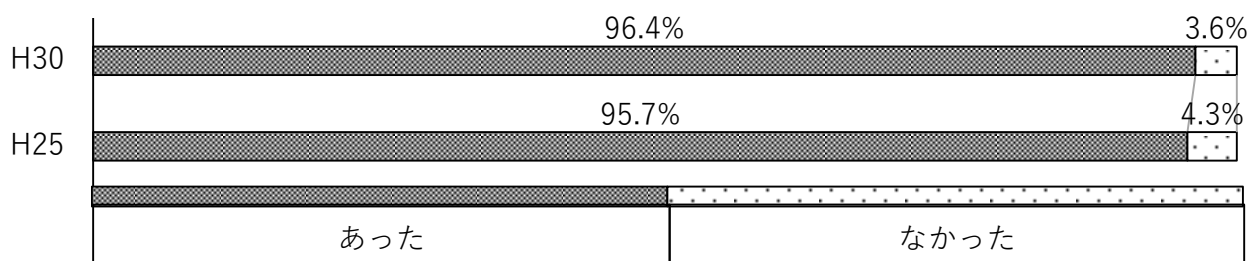
長期休暇に利用したい理由では、7割近くの人が、「仕事のため」と回答しています。前回調査と比べると「仕事のため」と回答した人の割合は23.5ポイント増加しています。



⑦ 子どもの病気の際の対応について

問 18 あて名のお子さんが病気やけがで幼稚園、保育所などを休んだことがありますか。【N=1,127、1,143(H25)】

病気やけがで幼稚園、保育所を休んだことがある人がほとんどであり、なかったと回答した人は5%以下です。

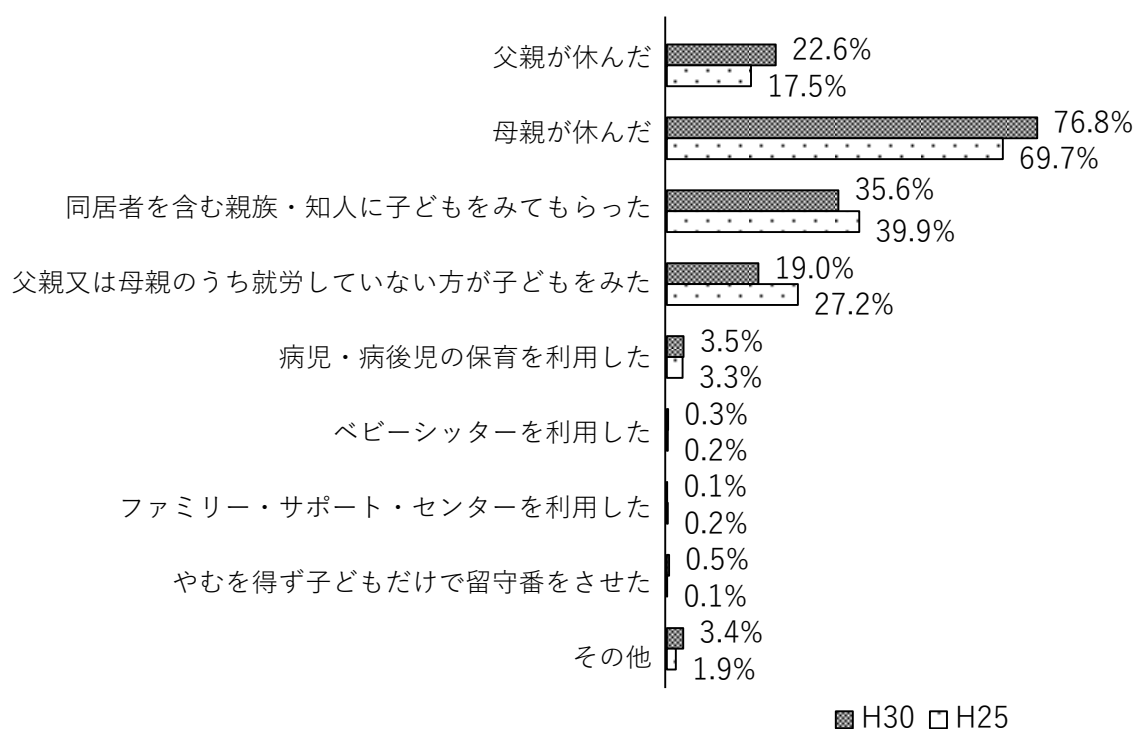


★問 18 で、「あった」を選んだ人にうかがいます。

問 18-1 幼稚園、保育所などを休んだとき、どうされましたか。この1年間の対処方法をお答えください。（複数回答）

○対処方法 【N=1,074、1,080(H25)】

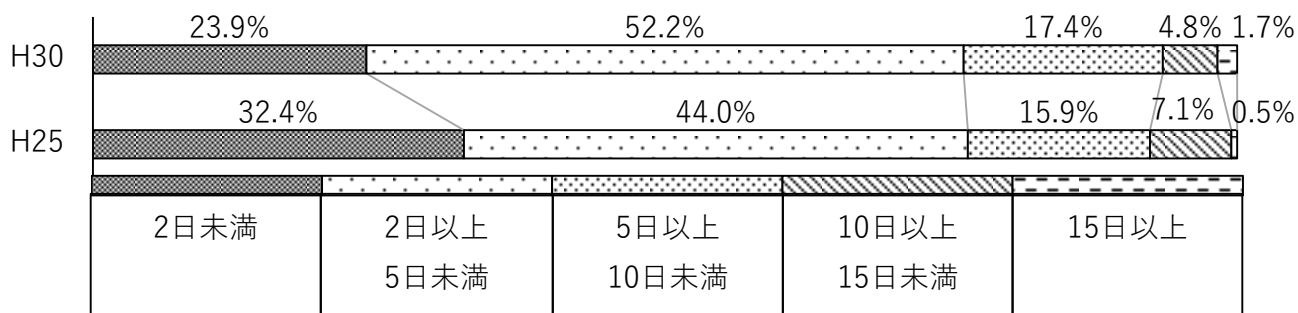
病気やけがで幼稚園、保育所を休んだときの対応では、「母親が休んだ」が76.8%で最も多く、「同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった」が続いており、「父親が休んだ」と回答した人は約2割です。前回調査と比べると「母親が休んだ」が7.1ポイント増加しており、「父親が休んだ」も5.1ポイント増えています。病児・病後児の保育、ベビーシッターやファミリー・サポート・センターなどのサービスの利用は少数にとどまっています。



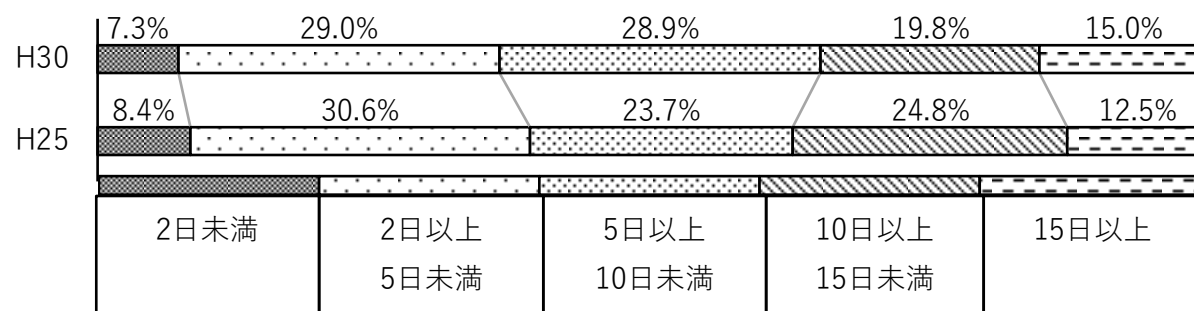
○年間日数

病気やけがへの対応をした年間日数をみると、「父親が休んだ」場合は2日以上5日未満が約半数を占めているのに対して、「母親が休んだ」または「同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった」の場合は2日以上5日未満、5日以上10日未満、「0日以上15日未満」が2~3割を占めていることから、父親が対応している期間は短い傾向があります。

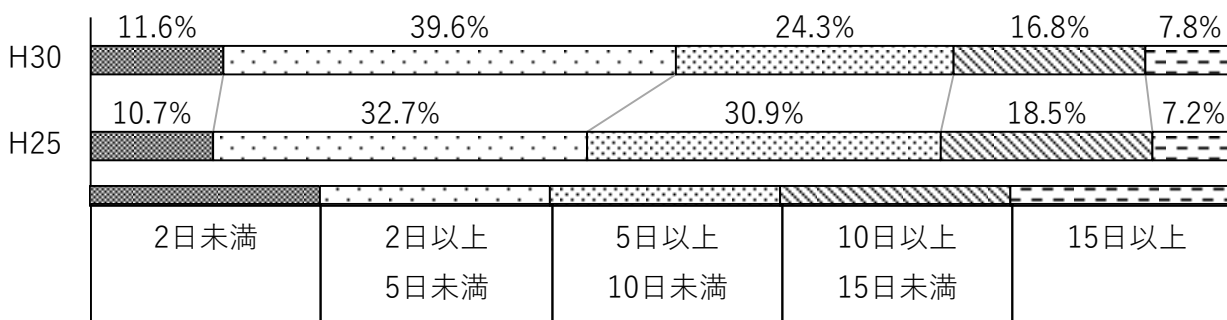
1.父親が休んだ【N=230、182(H25)】



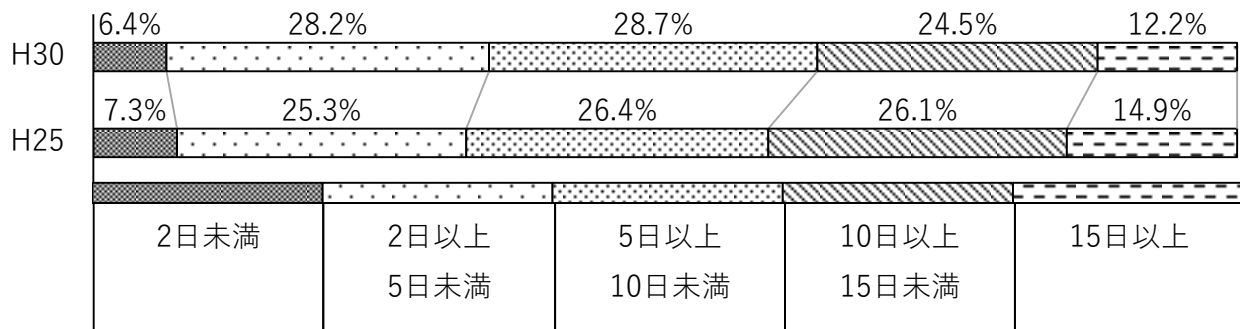
2.母親が休んだ【N=752、705(H25)】



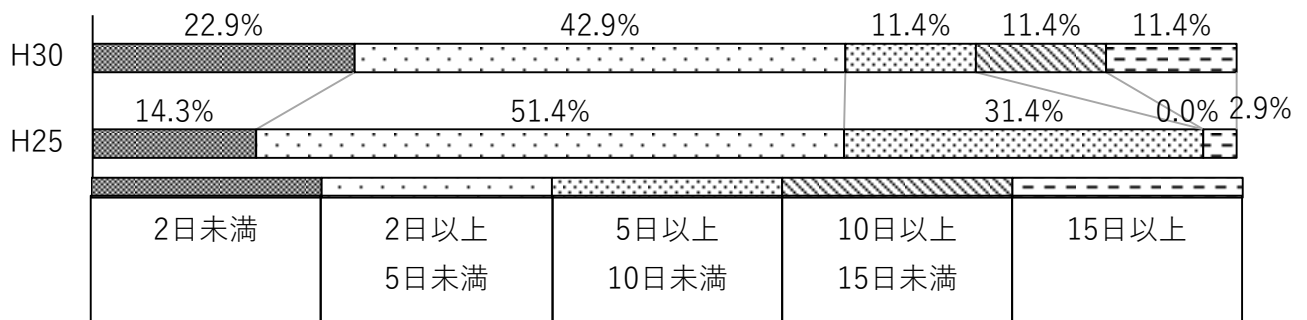
3.同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった【N=346、401(H25)】



4.父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた【N=188、261(H25)】



5.病児・病後児の保育を利用した【N=35、35(H25)】



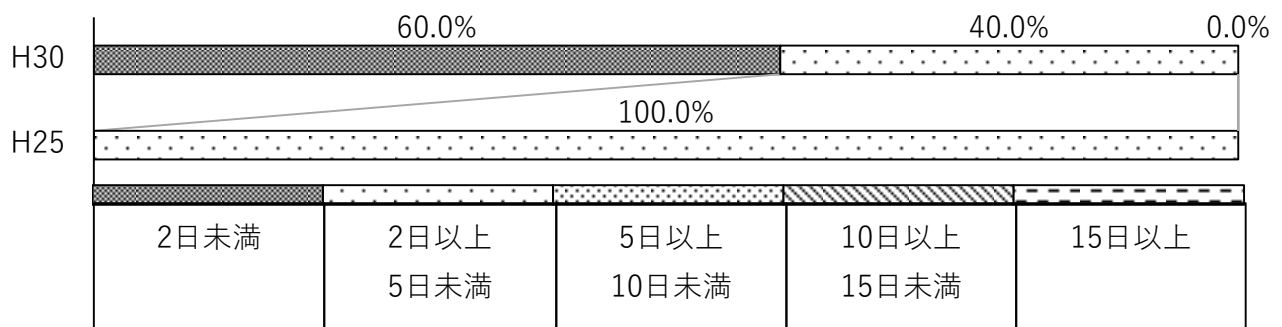
6.ベビーシッターを利用した【N=2、1(H25)】

ベビーシッターを利用したのは、今回の調査では2名、前回調査では1名でした。
利用日数は、今回は2日以上5日未満が1名、5日以上10日未満が1名で、前は2日以上5日未満が1名でした。

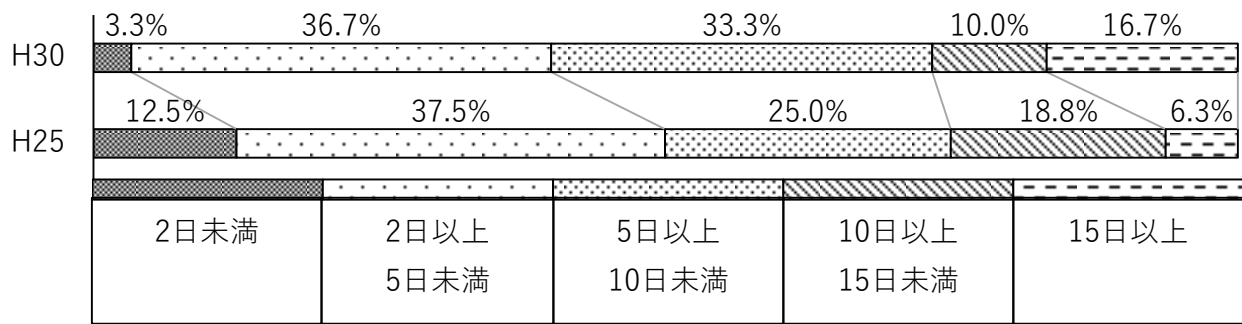
7.ファミリー・サポート・センターを利用した【N=1、2(H25)】

ファミリー・サポート・センターを利用した人は、今回1名、前は2名でした。今回の利用日数は2日未満が1名、前は2日以上5日未満が2名でした。

8. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた【N=5、1(H25)】



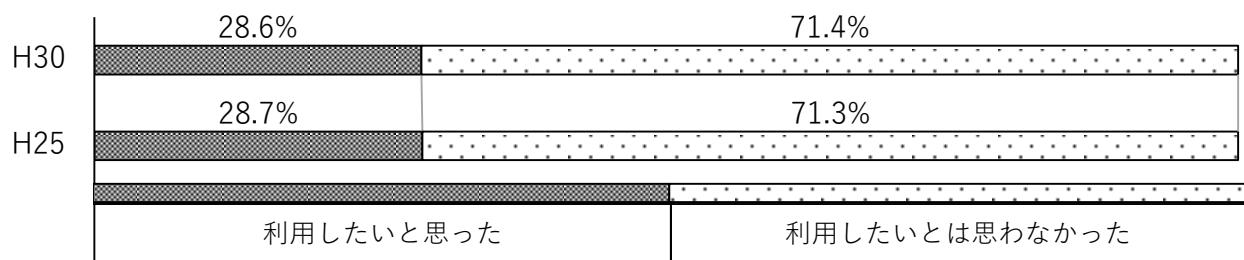
9.その他【N=30、16(H25)】



★問 18-1 で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」を選んだ人にうかがいます。

問 18-2 その際、「できれば病児・病後児のための事業などを利用したい」と思われましたか。【N=833、750(H25)】

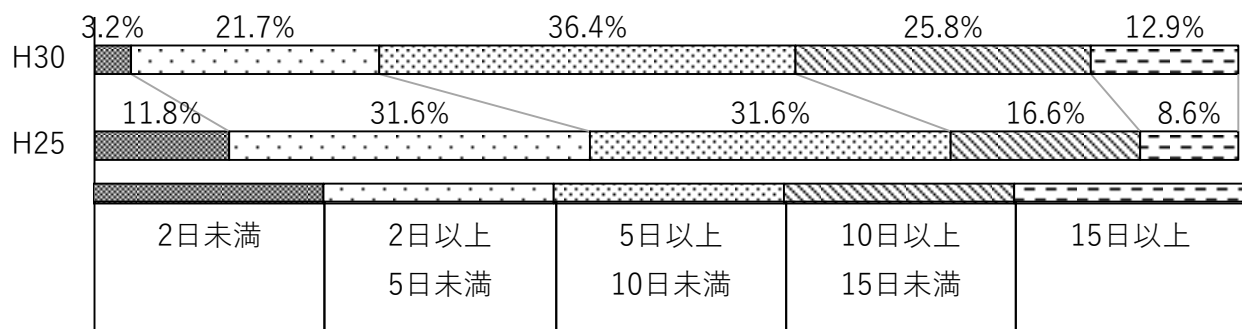
病児・病後児のための事業は、約7割の人が「利用したいとは思わなかった」と回答しており、前回調査でもほぼ同様の結果になっています。



★「利用したいと思った」に○をつけた人

年間利用希望日数【N=217、187(H25)】

「利用したいと思った」と回答した人の利用希望日数は、5日以上10日未満が36.4%で最も多くなっています。

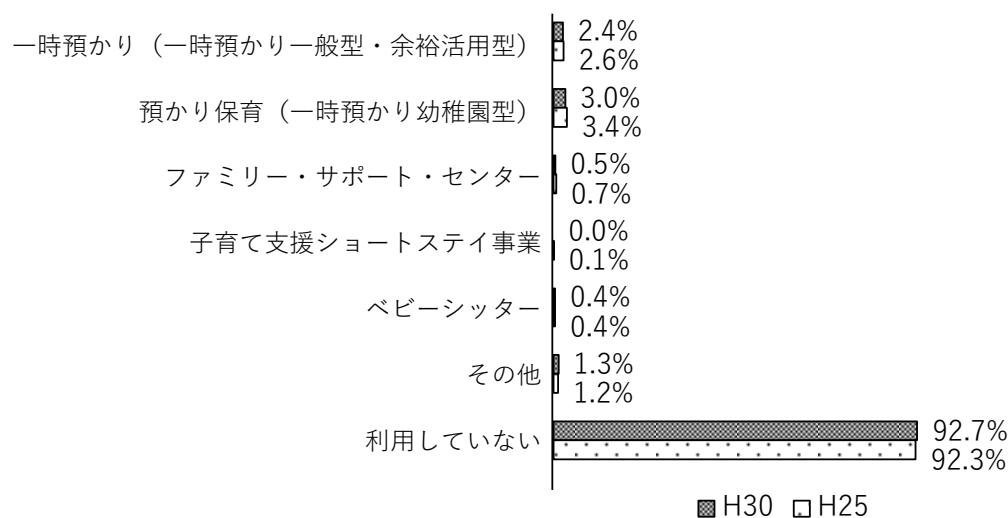


⑧ 一時預かりなどの利用について

問 19 あて名のお子さんが、幼稚園、保育所等への通園以外に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者や家族の病気、不定期の仕事など）で、不定期に利用している事業はありますか。（複数回答）

○利用している事業【N=1,641、1,641(H25)】

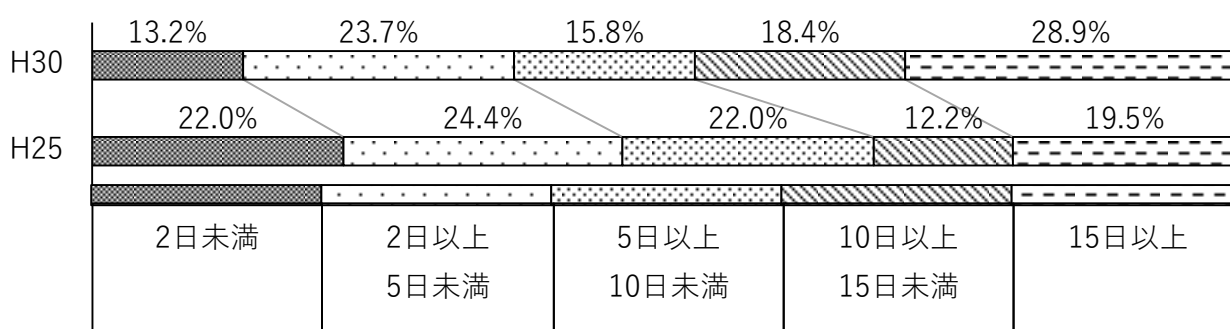
保護者の用事の際での一時預かりの事業は、9割以上が「利用していない」と回答しています。前回調査もほぼ同様でした。



○年間利用日数

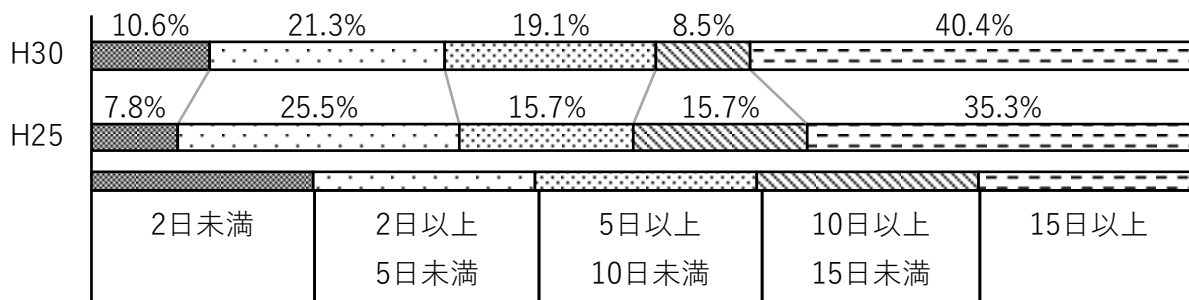
1.一時預かり（一時預かり一般型・余裕活用型）【N=38、41(H25)】

年間の利用日数は15日以上が28.9%で最も多く2日以上5日未満が23.7%が続いています。



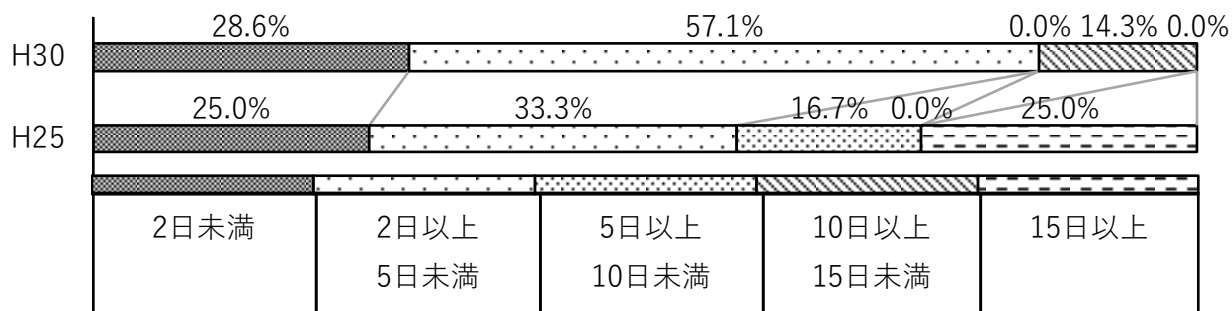
2. 預かり保育(一時預かり幼稚園型) 【N=47、51(H25)】

預かり保育は約4割の人が15日以上と回答しています。



3. ファミリー・サポート・センター 【N=7、12(H25)】

ファミリー・サポート・センターは半数以上の方が2日以上5日未満と回答しています。前回調査では15日以上利用される人が25.0%いましたが、今回の調査では0名でした。ただし、今回の調査では利用者が7人、前回でも12人と利用者自体が少なくなっています。

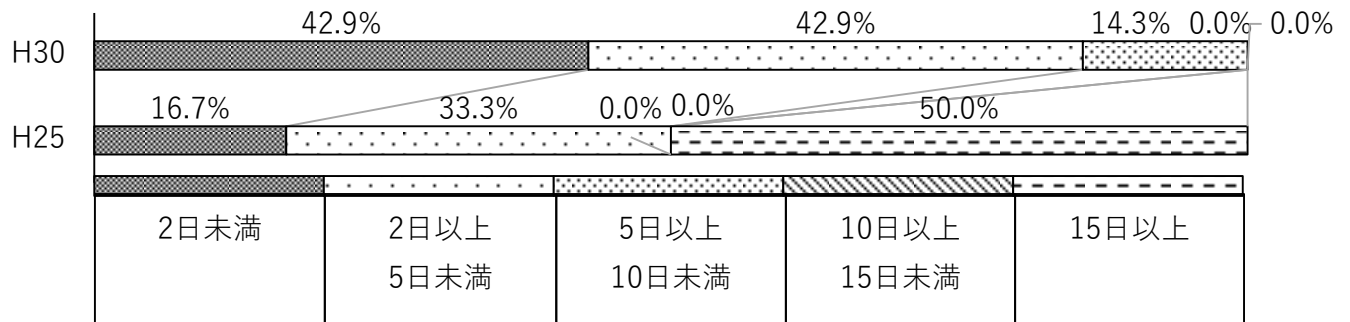


4. 子育て支援ショートステイ事業 【N=0、2(H25)】

子育て支援ショートステイ事業を利用したと回答した人は今回は0名で前回2名でした。前回の利用日数は15日以上が2名でした。

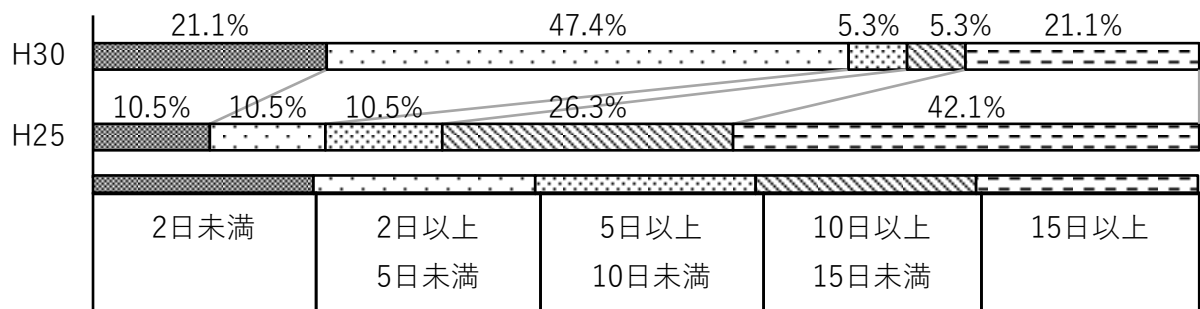
5.ベビーシッター【N=7、7(H25)】

ベビーシッターの利用日数は2日以上5日未満と回答した人が約4割でした。前回調査では15日以上利用される人が半数いました。ただし、今回の調査も前回も利用者は7名であり少ない利用者数にとどまっています。



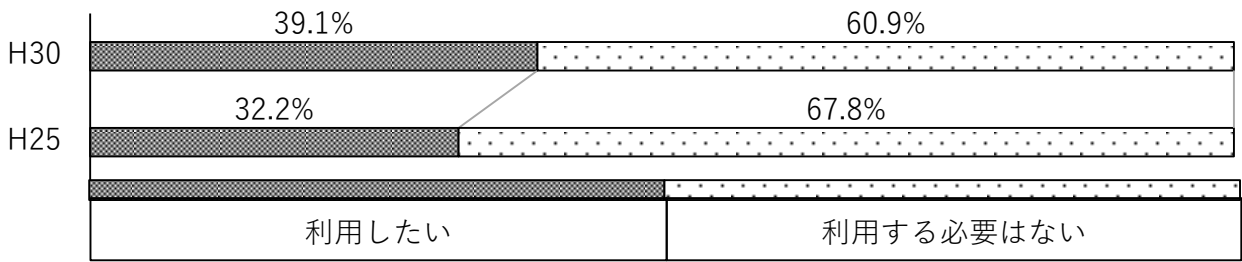
6.その他【N=19、19(H25)】

その他では、約半数が2日以上5日未満ですが、15日以上利用する人も約2割います。



問 20 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で、問 19 のような事業を利用したいと思いますか。【N=1,649、1,543(H25)】

利用したいと回答した人は 39.1%で、前回調査よりも 6.9 ポイント増加しています。

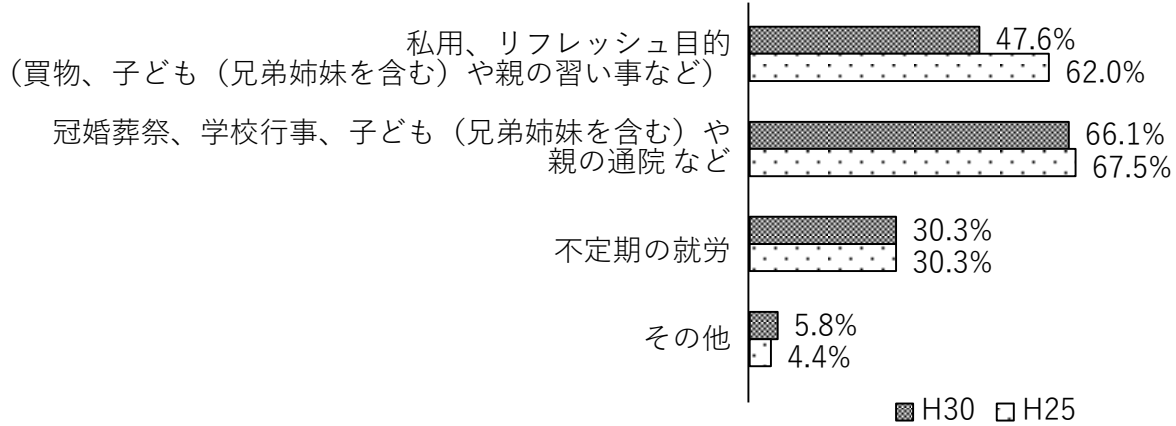


★問 20 で「利用したい」を選んだ人にうかがいます。

問 20-1 事業を利用する場合、どのような目的で、それぞれ年間何日くらい利用したいと思いますか。(複数回答)

○利用目的【N=641、495(H25)】

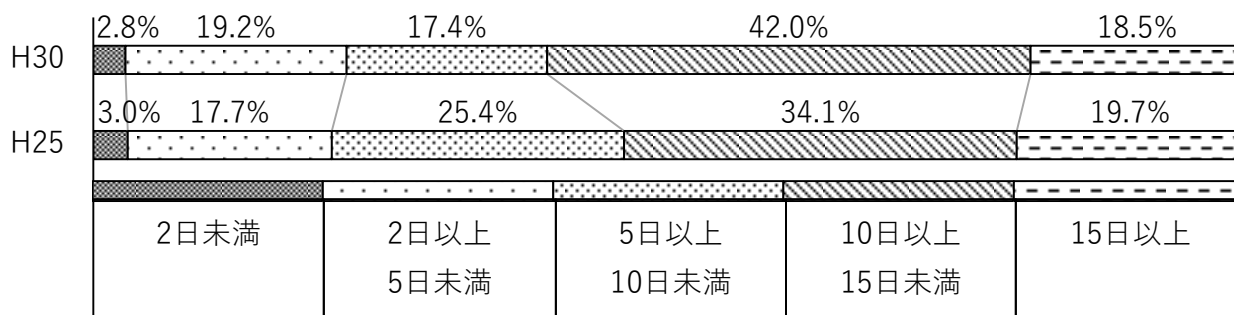
利用目的に「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院」を選択した人が約 7 割で最も多く、次いで「私用、リフレッシュ目的」が 47.6%で続いています。前回調査と比較すると、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院」を選択した人の比率は 1.4 ポイントの微減なのに対して、「私用、リフレッシュ目的」のような「自分ごと」での比率は 14.4 ポイントと大幅に低下しています。



○年間利用希望日数

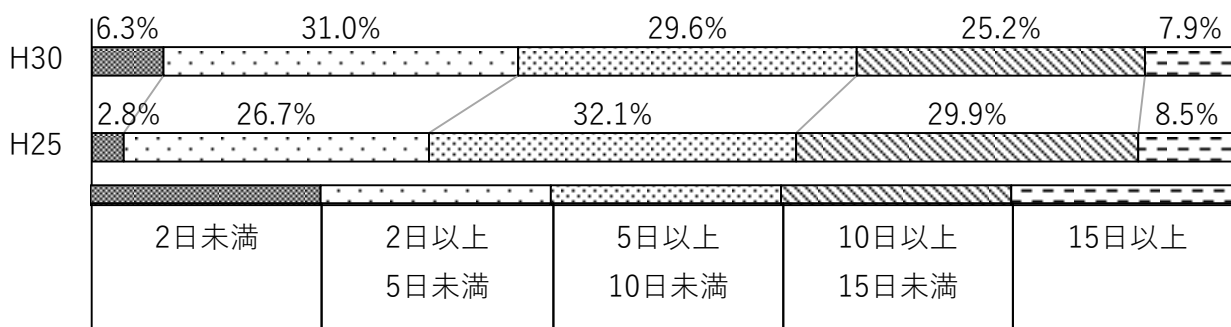
1.私用、リフレッシュ目的【N=281、299(H25)】

私用、リフレッシュ目的では、10日以上15日未満と回答した人の割合が42.0%で最も多くなっています。前回調査と比較すると、5日以上10日未満の割合が8ポイント減少した一方、10日以上15日未満の割合が7.9ポイント増加しており、私用、リフレッシュ目的の利用希望日数が多くなる傾向がみられました。



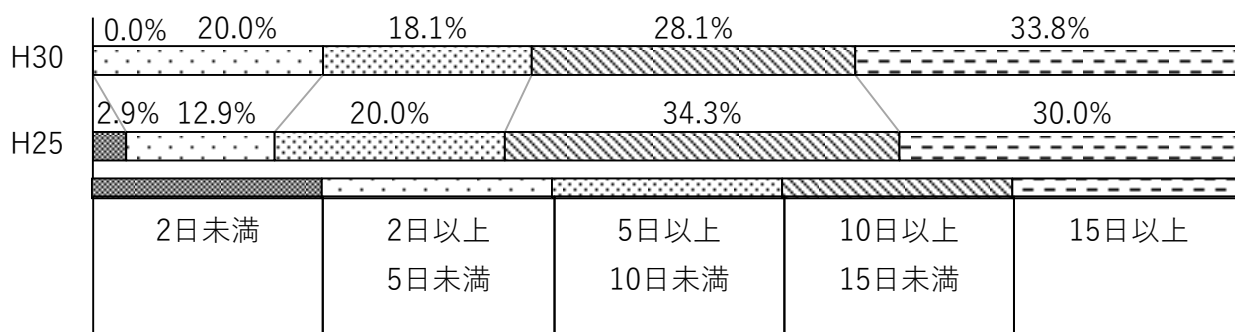
2.冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など【N=365、318(H25)】

冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院など、突発的または避けられない場合の利用目的では、2日以上5日未満と回答した人の割合が31.0%で最も多く、5日以上10日未満が29.6%で続いており、私用やリフレッシュ目的よりも利用希望日数は少ない傾向にあります。



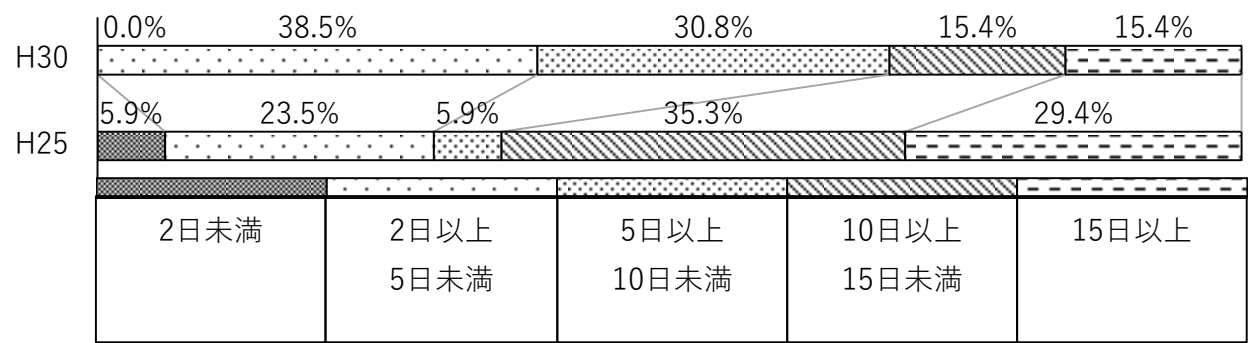
3.不定期の就労【N=160、140(H25)】

不定期の就労の場合は、15日以上を選択した人の比率が最も多くなっています。



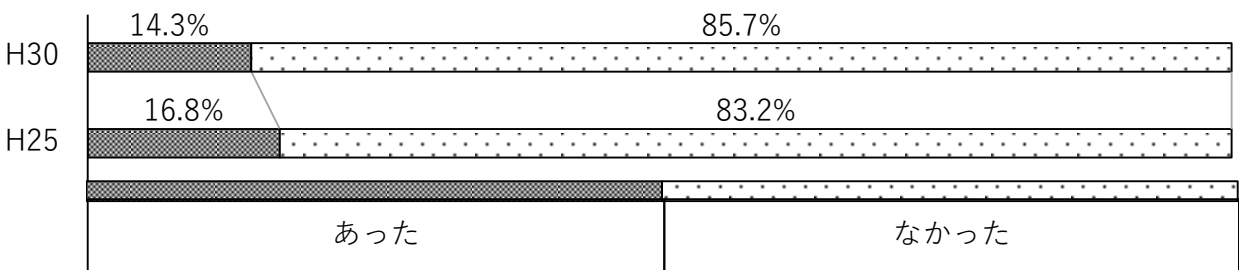
4.その他【N=26、17(H25)】

その他の利用目的では、2日以上5日未満の比率が最も高くなっています。前回の調査と比べると10日以上を希望する人（10日以上15日未満と15日以上の合計）の比率が大きく減少しています。



問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。【N=1,646、1,628(H25)】

泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことが「あった」と回答した人の比率は14.3%で、前回調査より2.5ポイント低下しています。

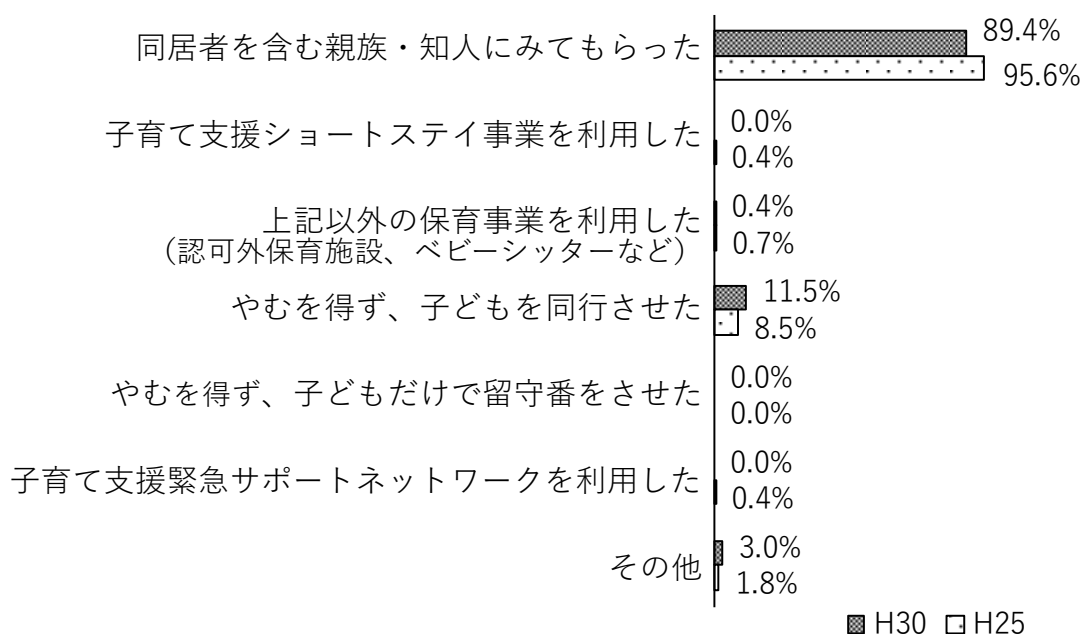


★問 21 で「あった」を選んだ人にうかがいます。

問 21-1 あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったとき、どうされましたか。この 1 年間の対処方法をお答えください。（複数回答）

○対処方法【N=235、272(H25)】

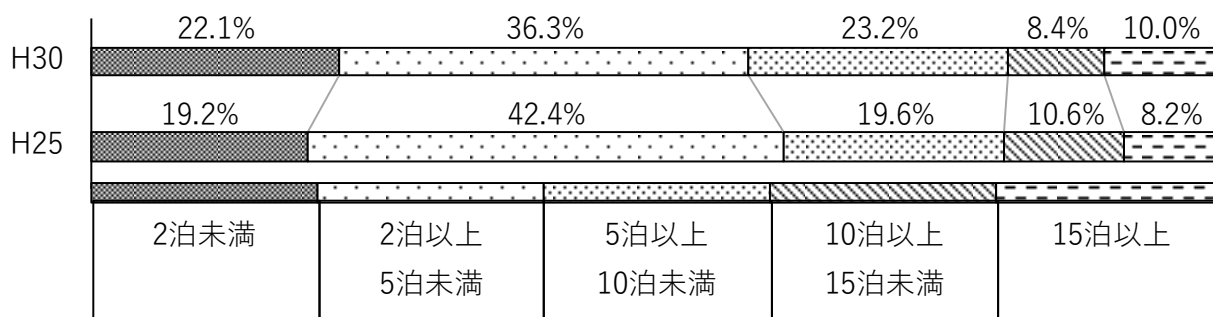
泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった際の対処法として、約 9 割の人が「同居者を含む親族・知人にみてもらった」と回答しており、サービスや事業の利用の比率は非常に低くなっています。



○年間宿泊数

1.同居者を含む親族・知人にみてもらった【N=190、255(H25)】

同居者を含む親族・知人にみてもらった場合の宿泊数は、2泊以上5泊未満が36.3%で最も多く、5泊以上10泊未満(23.2%)と2泊未満(22.1%)が僅差が続いています。



2.子育て支援ショートステイ事業を利用した【N=0、1(H25)】

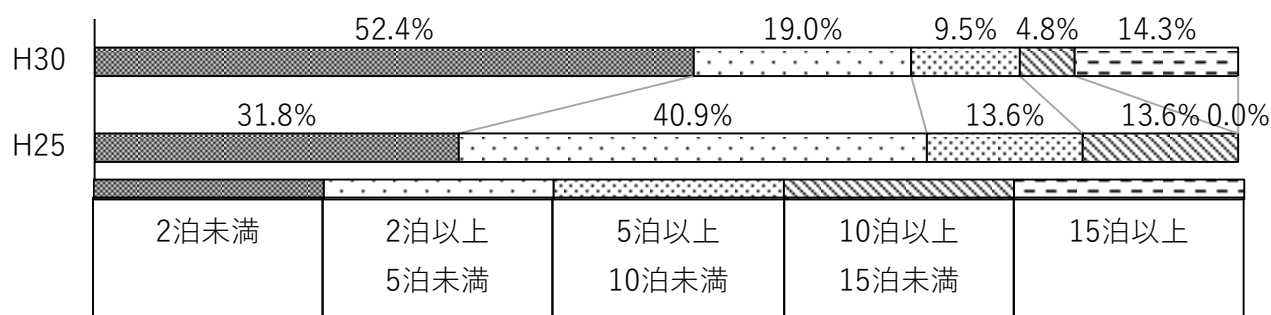
子育て支援ショートステイ事業を利用した人は、今回は0名、前回は1名でした。利用泊数は、前回は10泊以上15泊未満が1名でした。

3.「子育て支援ショートステイ事業」以外の保育事業を利用した【N=1、1(H25)】

「『子育て支援ショートステイ事業』以外の保育事業を利用した」と回答した人は、今回は1名、前回は1名でした。今回の回答は、2泊以上5泊未満が1名、前回は10泊以上15泊未満が1名でした。

4. やむを得ず、子どもを同行させた【N=21、22(H25)】

「やむを得ず、子どもを同行させた」と回答した人の宿泊数は2泊未満が半数を超えており、短期的なやむを得ない場合の対処方法と考えられます。



5. やむを得ず、子どもだけで留守番をさせた【N=0、0(H25)】

「やむを得ず、子どもだけで留守番をさせた」と回答した人は今回も前回も0名でした。

6.子育て支援緊急サポートネットワークを利用した【N=0、1(H25)】

子育て支援緊急サポートネットワークを利用したと回答した人は、今回は0名でしたが、前回は1名で、泊数は10泊以上15泊未満でした。

7.その他【N=3、2(H25)】

その他で手段を記入された人は3人おり、「乳児院へ預けた」が1日、「出産のため（手段は記入なし）」が3日、「会社の事務員さんに日給を支払いお願い」が5日と回答しています。

⑨ 小学校就学後の放課後の過ごし方について（５歳以上の人）

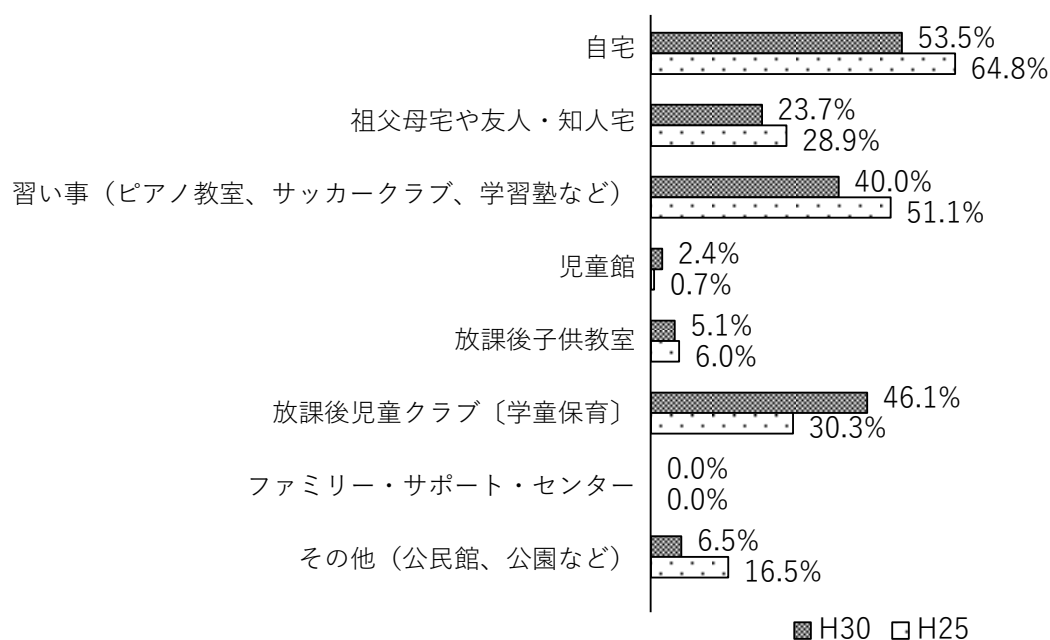
問 22 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

小学校低学年（１～３年生）のうちと、小学校高学年（４～６年生）以降に分けてお答えください。（複数回答）

【小学校低学年（１～３年生）の間】

○利用希望場所【N=490、284(H25)】

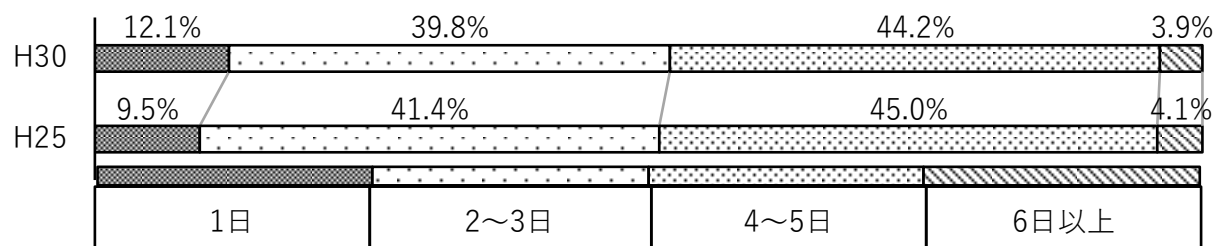
低学年の間放課後を過ごさせたい場所として、自宅が53.5%で最も多く、２番目が46.1%で「放課後児童クラブ」が続いています。前回の調査と比較すると、自宅は11.3ポイント減少しているのに対して、「放課後児童クラブ」が15.8ポイント増加しており、「放課後児童クラブ」で放課後を過ごすことを希望する人が増えています。また「習い事」は11.1ポイント減少しています。



○1週あたり利用希望日数

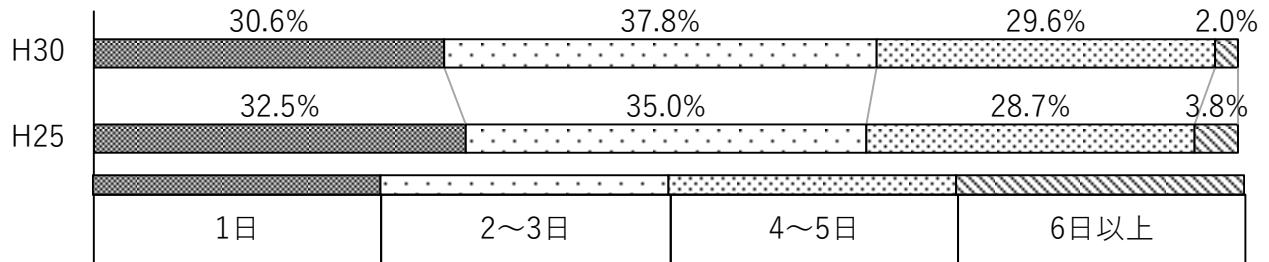
1. 自宅【N=231、169(H25)】

自宅で過ごす、1週間あたり希望日数は4～5日が44.2%で最も多くなっていますが、2～3日が39.8%で僅差が続いています。



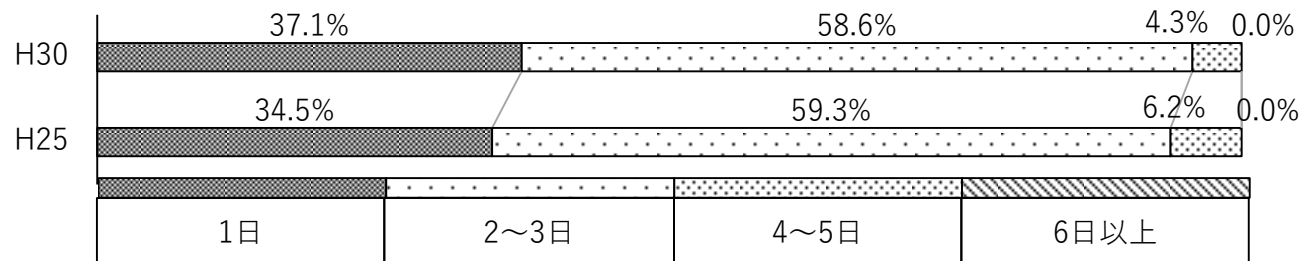
2.祖父母宅や友人・知人宅【N=98、80(H25)】

祖父母宅や友人・知人宅で過ごすと回答した人の希望日数は2～3日が37.8%で最も多くなっています。



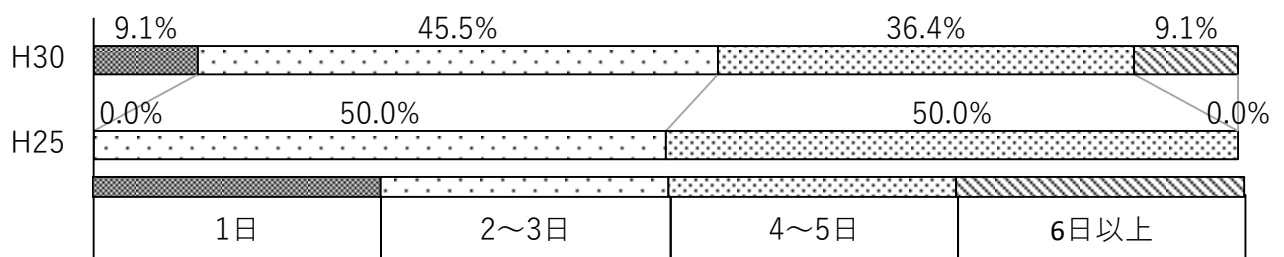
3.習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）【N=186、145(H25)】

習い事を選択した人は2～3日が半数を超えており、1日と合わせると週の半分程度以下と想定している人が95%を超えています。



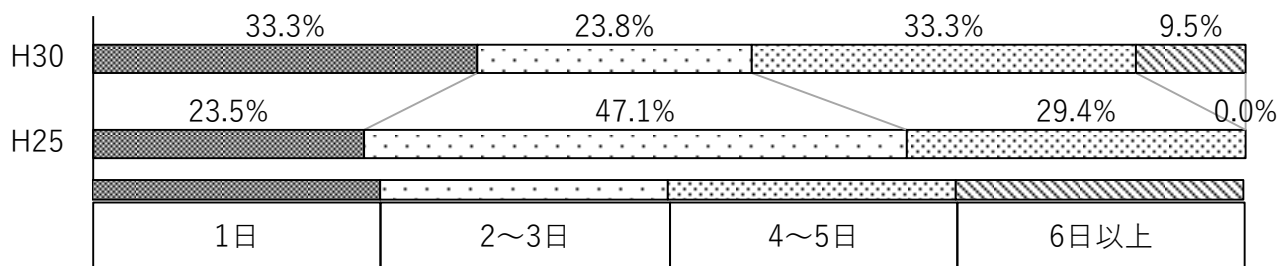
4.児童館【N=11、2(H25)】

児童館と回答した人は2～3日と回答した人が45.5%と最も多く、4～5日と6日以上を合わせると、児童館を利用したいと回答した人の約9割は、週の複数の日数を児童館で過ごすことを想定しています。



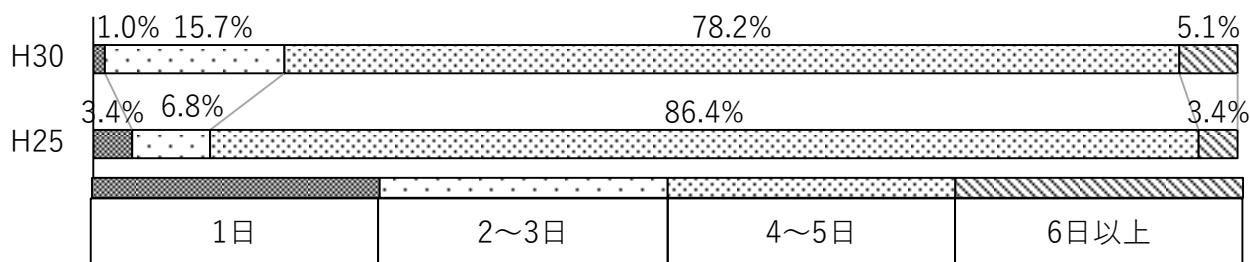
5.放課後子供教室【N=21、17(H25)】

放課後子供教室を希望する人は4～5日と1日が33.3%で並んでいます。



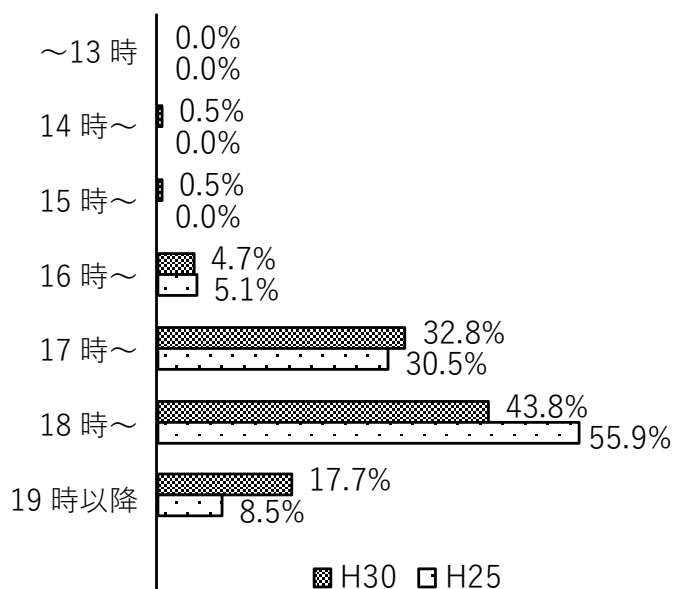
6.放課後児童クラブ〔学童保育〕【N=197、59(H25)】

放課後児童クラブ（学童保育）の利用を希望する人は、約8割の人が4～5日と週の大半をそこで過ごすことを想定しています。前回調査と比較すると、2～3日の人が約10ポイント増加しており、週の半分程度の利用を想定している人の比率が増加しています。



○利用希望終了時間【N=192、59(H25)】

放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望終了時間は、18時台が43.8%で最も多く17時台が32.8%が続いています。前回と比較すると、18時台と回答した人が12.1ポイント減少しています。

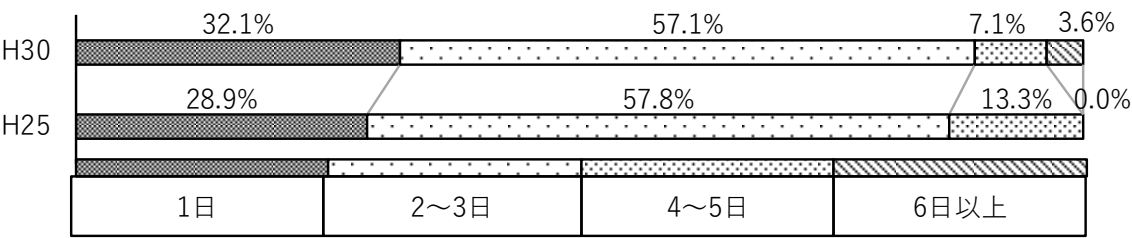


7.ファミリー・サポート・センター【N=0、0(H25)】

ファミリー・サポート・センターを利用したいと回答した人は、今回も前回も0名でした。

8.その他（公民館、公園など）【N=28、45(H25)】

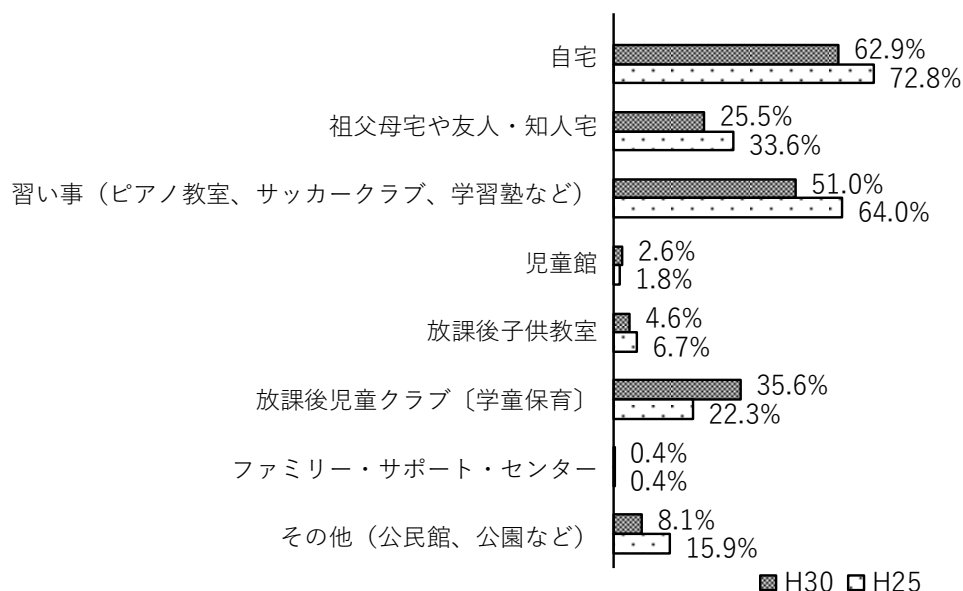
その他を選択した人は、57.1%の人が2～3日と回答しており、1日が32.1%で続いています。



【小学校高学年（4～6年生）の間】

○利用希望場所【N=455、283(H25)】

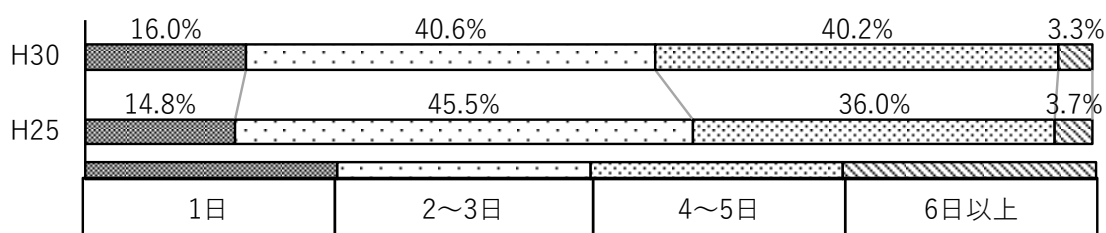
高学年の間、放課後を過ごさせたい場所として、「自宅」が62.9%で最も多いのは低学年と同じですが、2番目は高学年では「習い事」が51.0%が続いています。前回と比較すると、低学年と同様に「自宅」、「習い事」がそれぞれ9.9ポイントと13ポイント低下し、「放課後児童クラブ」が13.3ポイント増加しています。



○1週あたり利用希望日数

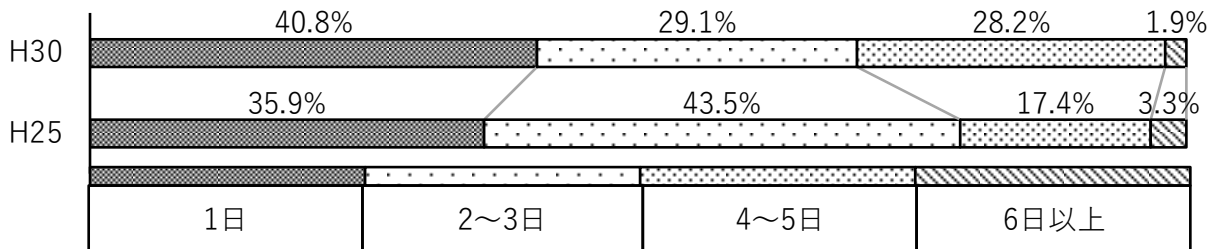
1. 自宅【N=244、189(H25)】

「自宅」と回答した人の希望の日数は2～3日が40.6%で最も多く、僅差で4～5日が続いています。



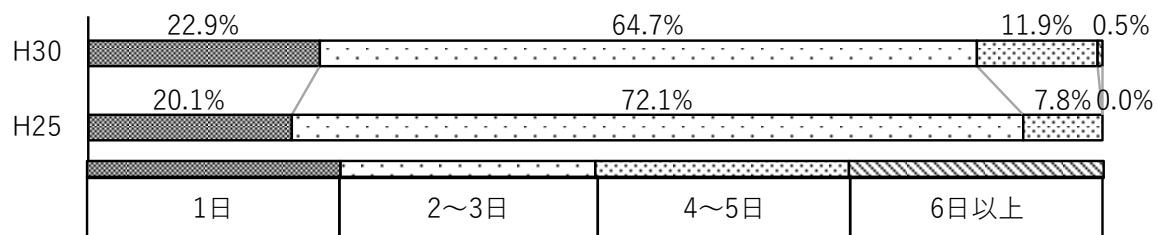
2.祖父母宅や友人・知人宅【N=103、92(H25)】

祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたいと回答した人の希望日数は、1日が40.8%で最も多く、2～3日が29.1%が続いています。前回調査と比較すると、2～3日が14.4ポイント低下しており、4～5日が10.8ポイント増加しています。



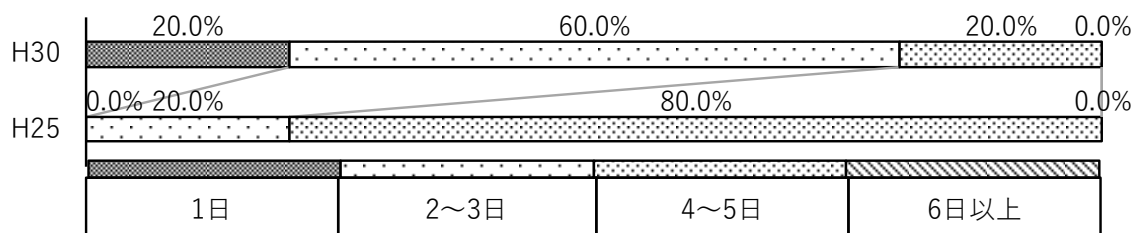
3.習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）【N=218、179(H25)】

習い事で過ごさせたいと回答した人の希望日数は、2～3日が64.7%を占めています。



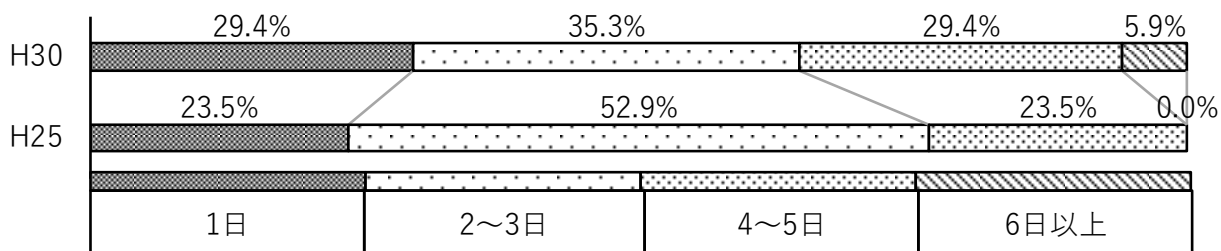
4.児童館【N=10、5(H25)】

児童館で過ごさせたいと回答した人の希望日数は、2～3日が60.0%と最も多くなっています。



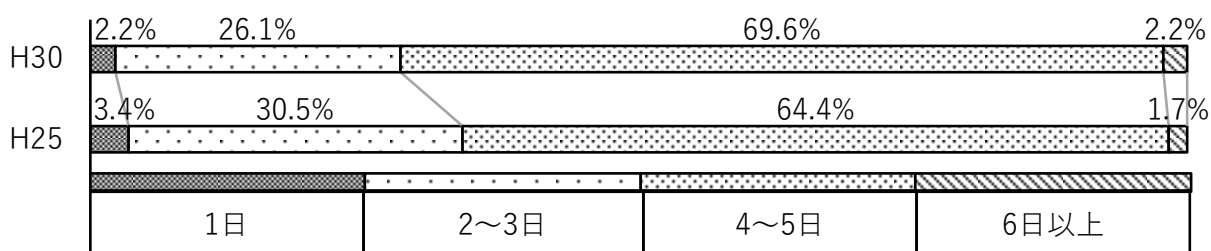
5.放課後子供教室【N=17、17(H25)】

放課後子供教室で過ごさせることを希望している人の希望日数は2～3日が35.3%で最も多くなっています。



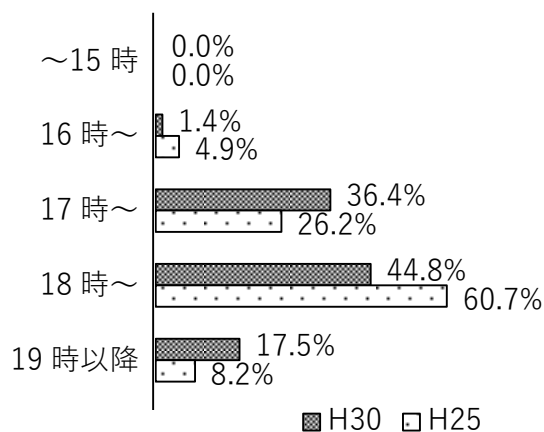
6.放課後児童クラブ〔学童保育〕【N=138、59(H25)】

放課後児童クラブ（学童保育）で放課後を過ごさせたいと希望する人の希望日数は、4～5日が69.6%となっており、週の大半を放課後児童クラブで過ごさせたいと考えている人が多いことがわかります。



○利用希望終了時間【N=143、61(H25)】

放課後児童クラブ（学童保育）を希望する人の利用希望終了時間は、18時台が44.8%で最も多くなっています。また、19時以降の終了時間を希望する人は17.5%と前回よりも2倍以上増加しています。

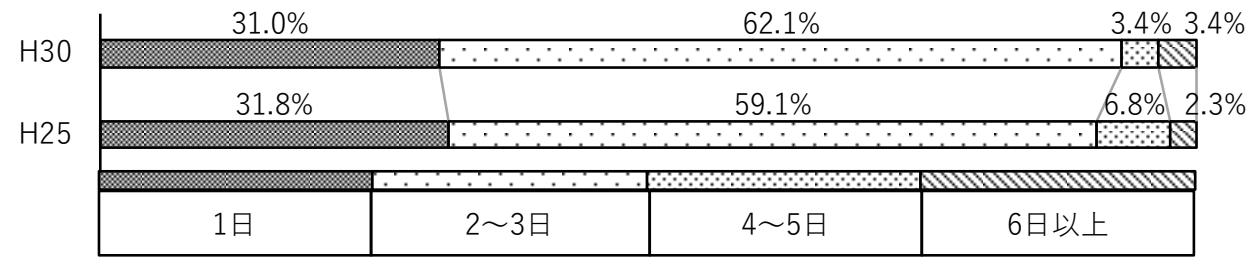


7.ファミリー・サポート・センター【N=0、0(H25)】

ファミリー・サポート・センターの利用を希望する人は今回も前回も0名でした。

8.その他（公民館、公園など）【N=29、44(H25)】

その他の場所で過ごすことを希望する人の希望日数は、2～3日が62.1%で最も多くなっています。



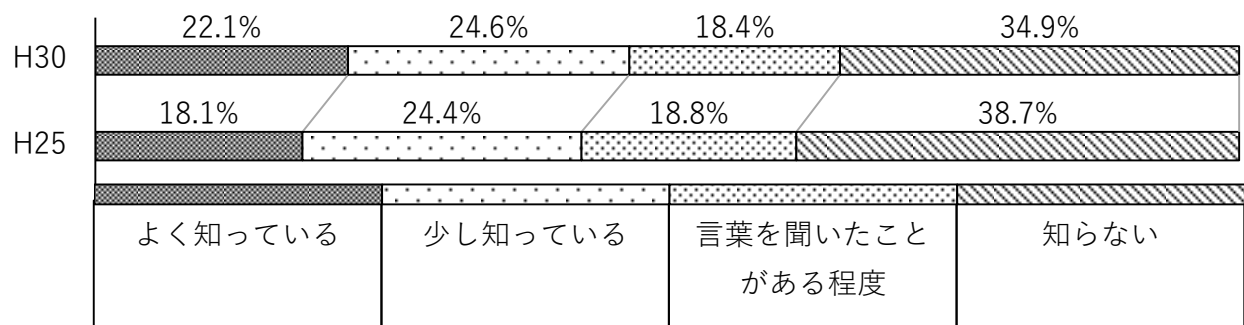
⑩ 子育てに関する職場の支援制度について

問 23 子育てに関する職場の支援制度を知っていますか、また、その制度を利用したことがありますか。

①妊婦の通勤緩和による休暇

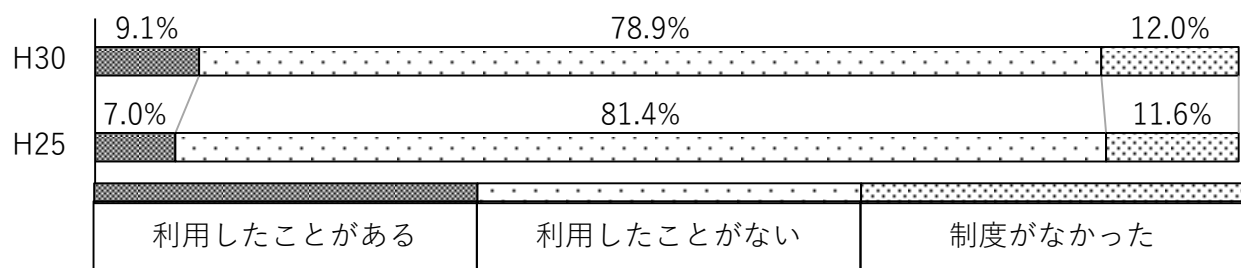
(1)周知状況【N=1,648、1,702(H25)】

①妊婦の通勤緩和による休暇について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると46.7%になります。前回の調査と比べると4.2ポイント増加しています。



(2)利用状況【N=1,589、1,636(H25)】

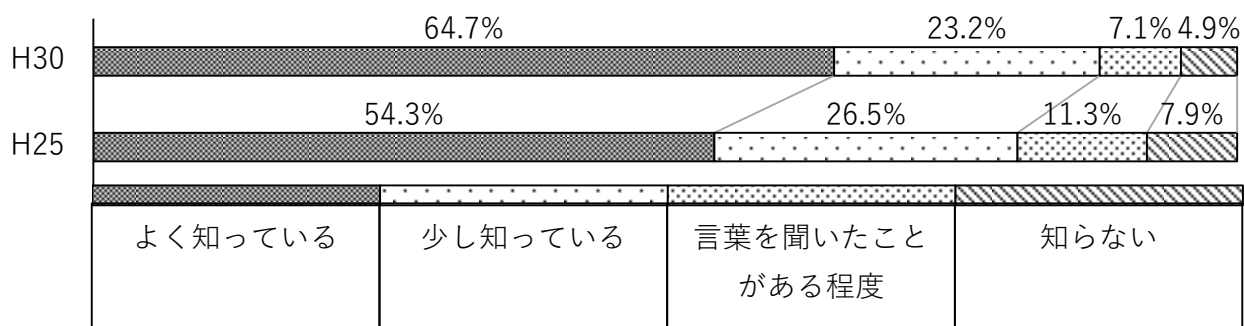
①妊婦の通勤緩和による休暇について「利用したことがない」と回答した人は78.9%になり、前回調査に比べると、2.5ポイント減少しています。



②産前休暇

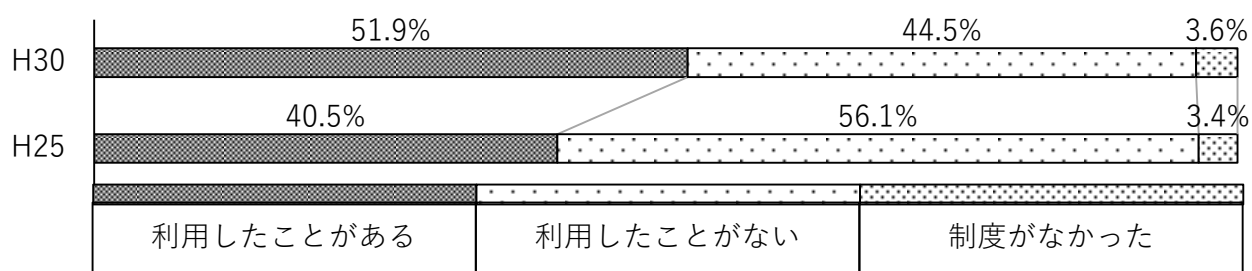
(1)周知状況【N=1,648、1,709(H25)】

②産前休暇について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると 87.9%になり、周知が行き届いていると評価できます。前回の調査と比べると 7.1 ポイント増加しています。



(2)利用状況【N=1,614、1,658(H25)】

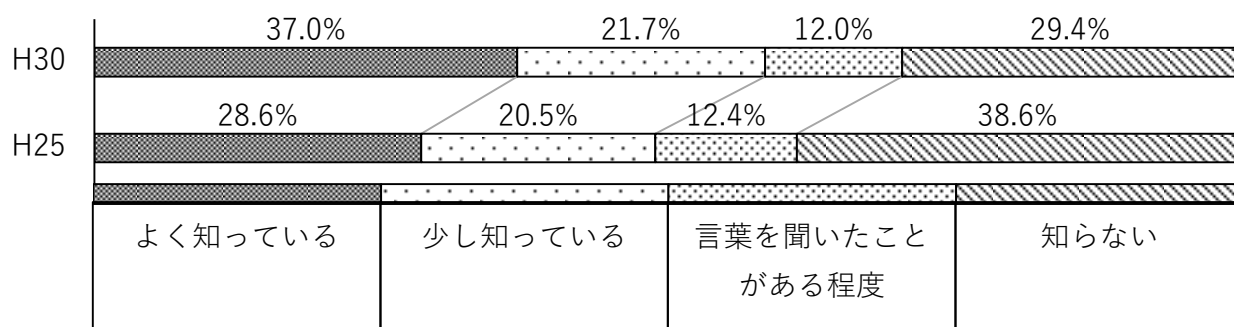
②産前休暇について「利用したことがある」と回答した人は 51.9%になり、半数を超える人が利用しています。前回調査に比べると、11.4 ポイント増加しています。



③産前休暇（多胎妊娠）

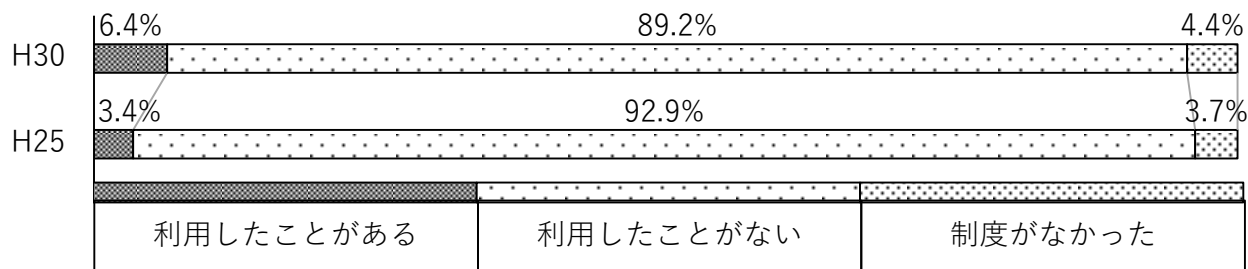
(1)周知状況【N=1,639、1,698(H25)】

③産前休暇（多胎妊娠）について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると 58.7%になり、認知度は半数を超えています。前回の調査と比べると 9.6 ポイント増加しています。



(2)利用状況【N=1,577、1,627(H25)】

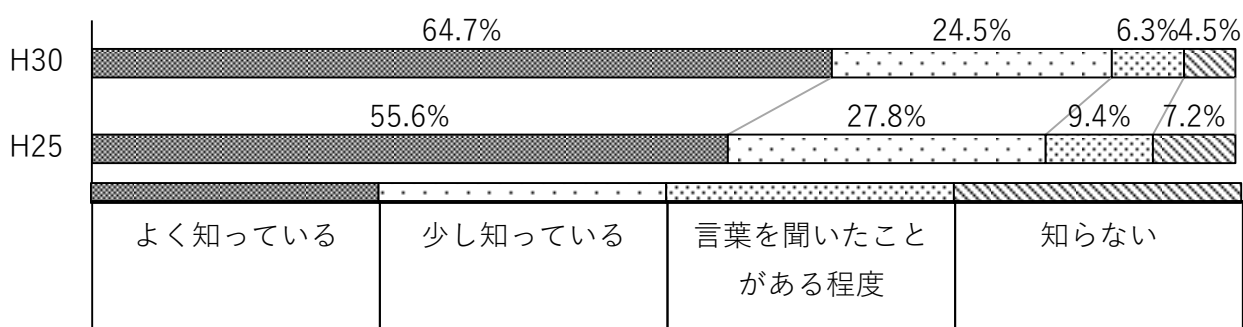
③産前休暇（多胎妊娠）について「利用したことがない」と回答した人は89.2%になります。



④産後休暇

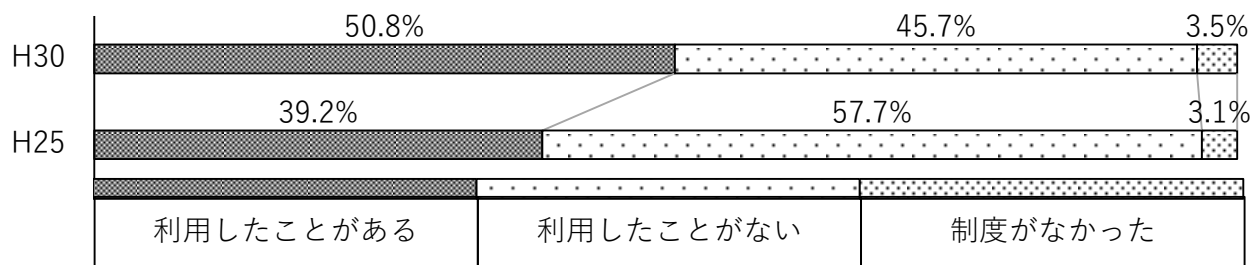
(1)周知状況【N=1,642、1,705(H25)】

④産後休暇について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると89.2%になり、認知度は高いと評価できます。前回の調査と比べると5.8ポイント増加しています。



(2)利用状況【N=1,611、1,659(H25)】

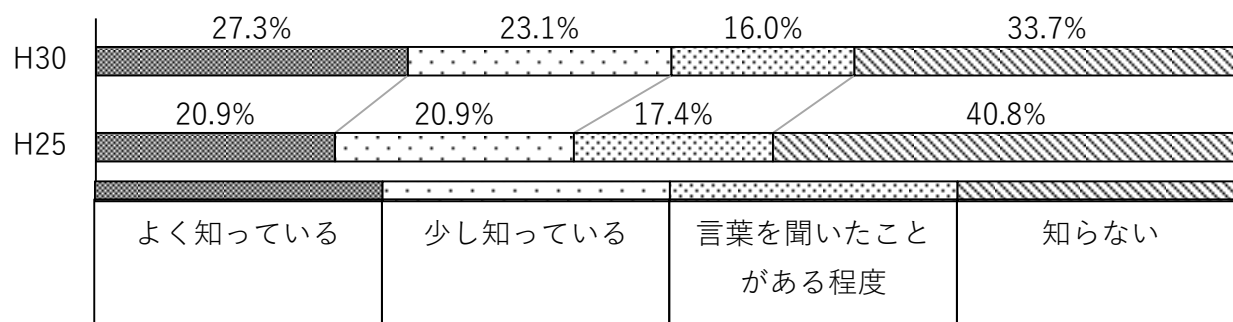
④産後休暇について「利用したことがある」と回答した人は50.8%になり、半数を超えています。前回調査に比べると、11.6ポイント増加しています。



⑤ 配偶者出産休暇制度

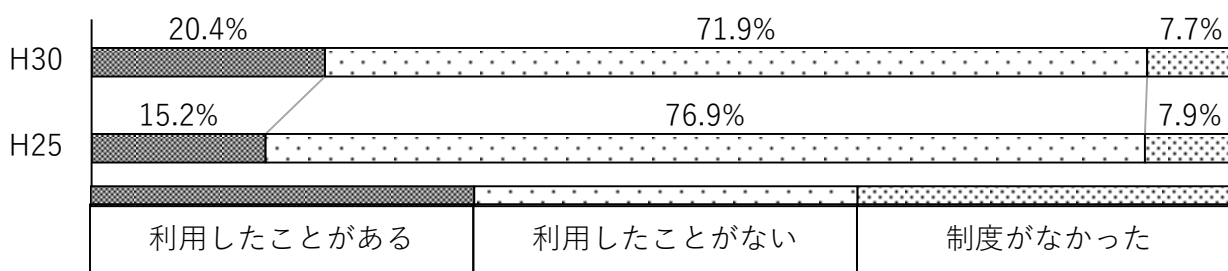
(1) 周知状況 【N=1,643、1,703(H25)】

⑤配偶者出産休暇制度について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると50.4%になり、半数を超えています。前回の調査と比べると8.6ポイント増加しています。



(2) 利用状況 【N=1,586、1,622(H25)】

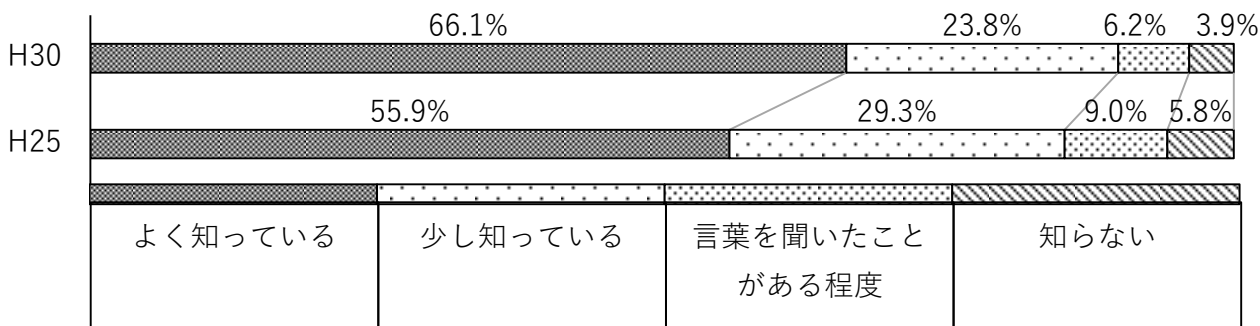
⑤配偶者出産休暇制度について「利用したことがない」と回答した人は71.9%になり、認知している人は増加していますが利用はまだ少なくなっています。



⑥ 育児休業制度

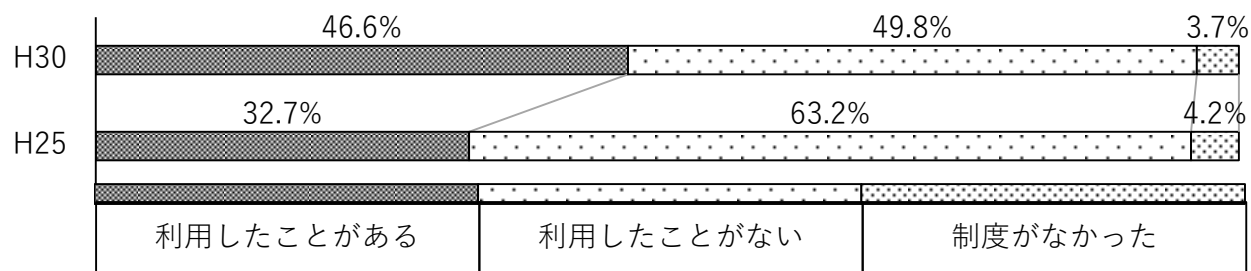
(1) 周知状況 【N=1,634、1,704(H25)】

⑥育児休業制度について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると89.9%になります。前回の調査と比べると4.7ポイント増加しています。



(2)利用状況【N=1,600、1,656(H25)】

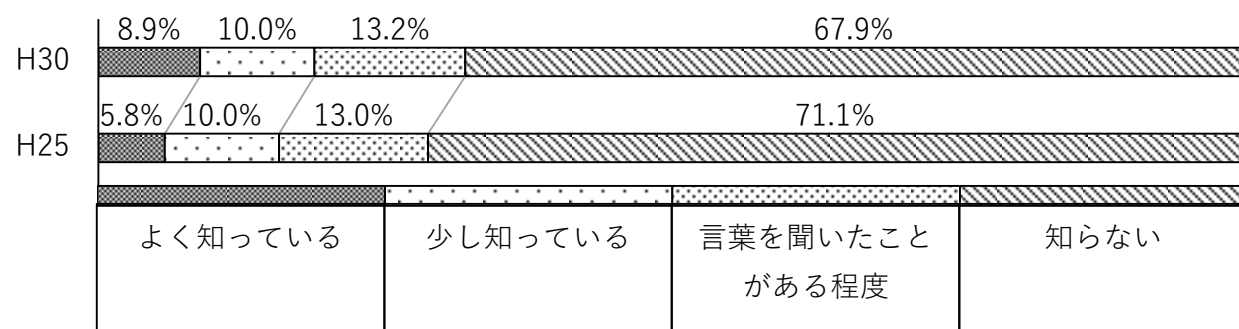
⑥育児休業制度について「利用したことがない」と回答した人は49.8%になり、半数近くが利用していません。しかし前回調査に比べると、13.4ポイント減少しています。



⑦パパ・ママ育休プラス

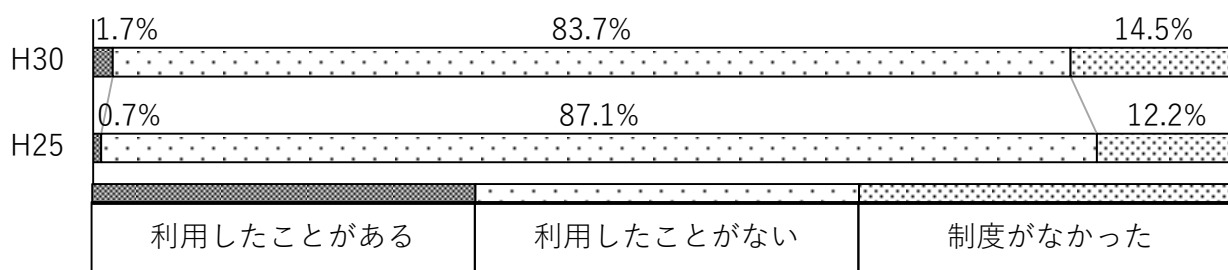
(1)周知状況【N=1,647、1,711(H25)】

⑦パパ・ママ育休プラスについて「知らない」と回答した人は67.9%であり、7割近くになります。



(2)利用状況【N=1,581、1,628(H25)】

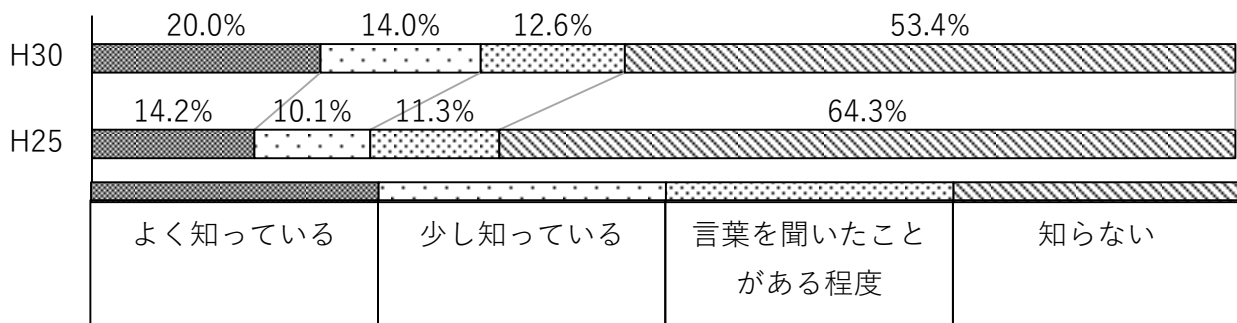
⑦パパ・ママ育休プラスについて「利用したことがない」と回答した人は83.7%になります。



⑧子の看護休暇

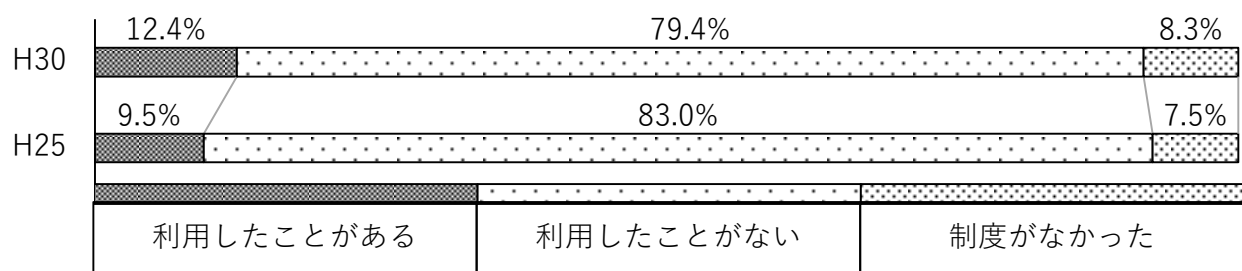
(1)周知状況【N=1,646、1,706(H25)】

⑧子の看護休暇について「知らない」と回答した人が53.4%になり、半数を超えています。前回の調査と比べると10.9ポイント減少しています。



(2)利用状況【N=1,586、1,631(H25)】

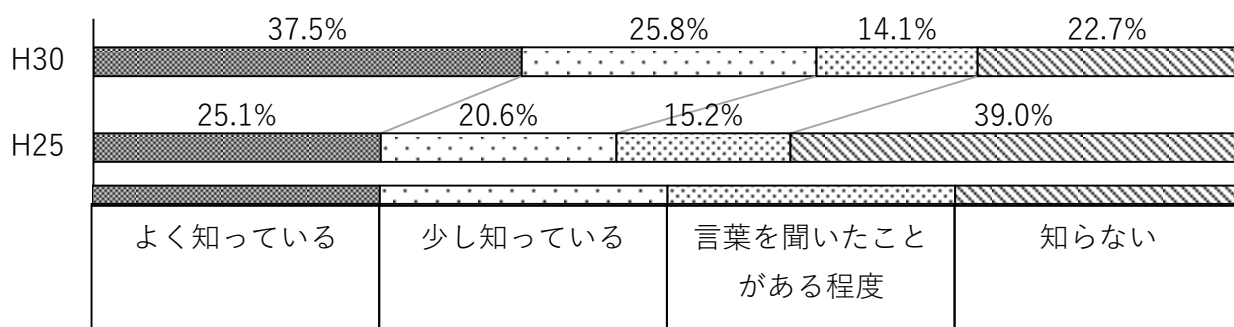
⑧子の看護休暇について「利用したことがある」と回答した人は12.4%になり、知名度に加えて利用率も低い状況です。



⑨短時間勤務制度

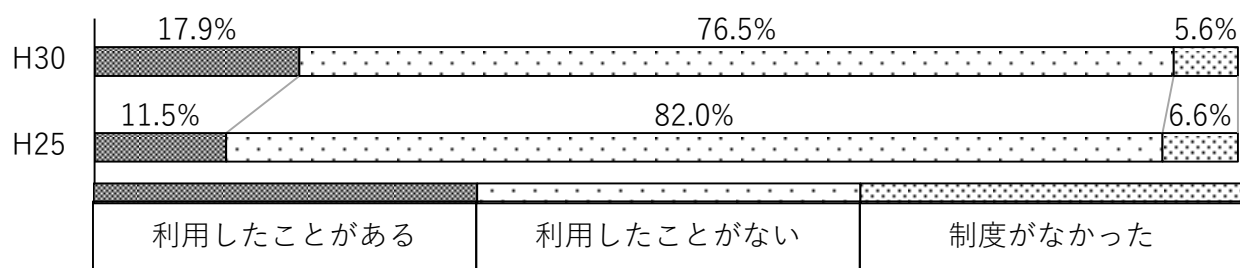
(1)周知状況【N=1,650、1,712(H25)】

⑨短時間勤務制度について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると 63.3%になります。前回の調査と比べると 17.6 ポイント増加しています。



(2)利用状況【N=1,594、1,641(H25)】

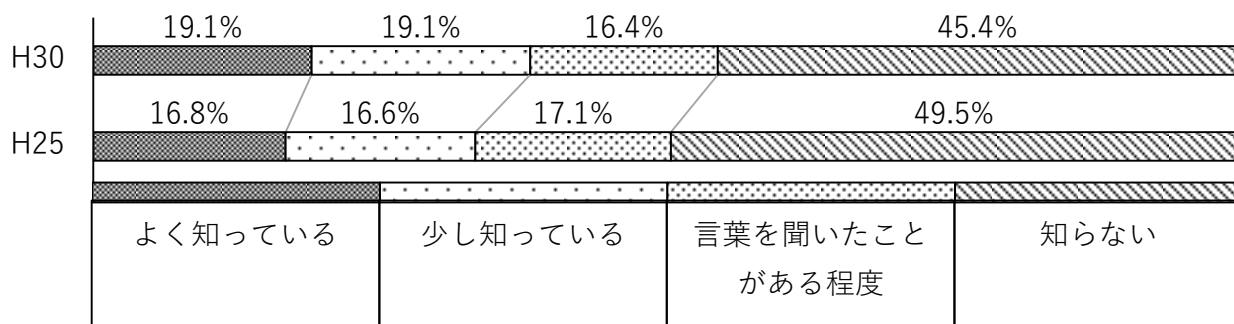
⑨短時間勤務制度について「利用したことがある」と回答した人は 17.9%になり、前回調査に比べると、6.4 ポイント増加しています。



⑩時間外労働の制限

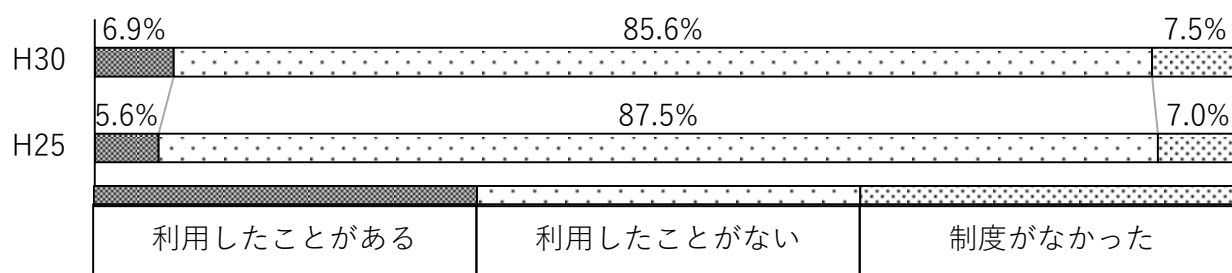
(1)周知状況【N=1,648、1,712(H25)】

⑩時間外労働の制限について「知らない」人が 45.4%であり、半数に近くなっています。



(2)利用状況【N=1,583、1,635(H25)】

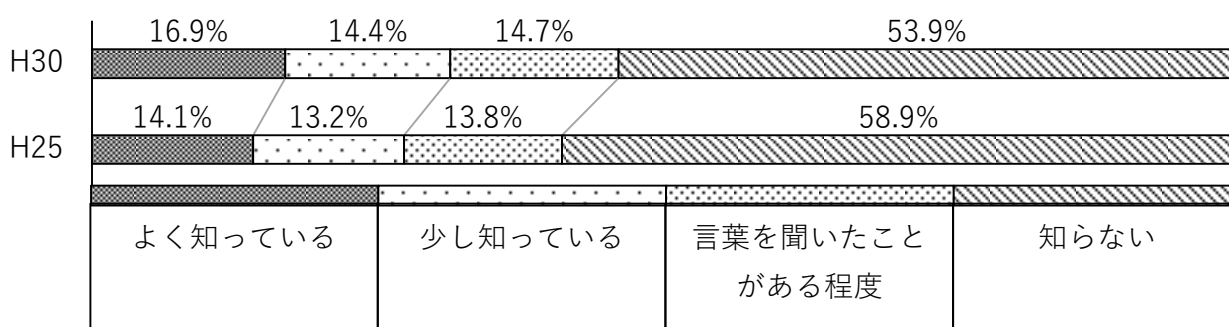
⑩時間外労働の制限について「利用したことがない」と回答した人は85.6%になります。



⑪所定外労働の制限

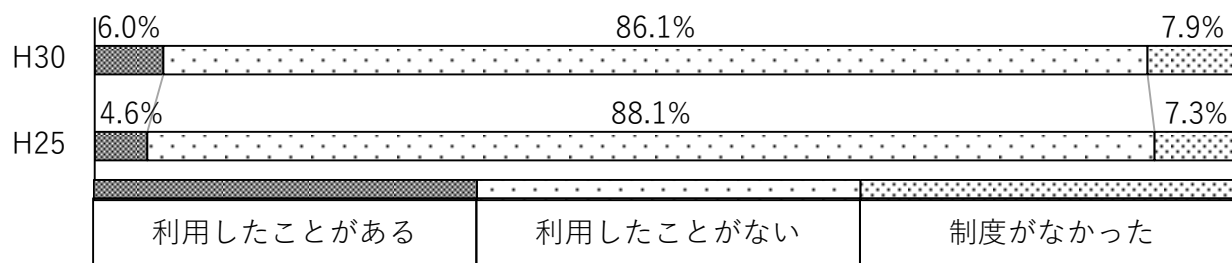
(1)周知状況【N=1,648、1,713(H25)】

⑪所定外労働の制限について「知らない」人は53.9%になります。前回の調査と比べると5.0ポイント減少しています。



(2)利用状況【N=1,586、1,636(H25)】

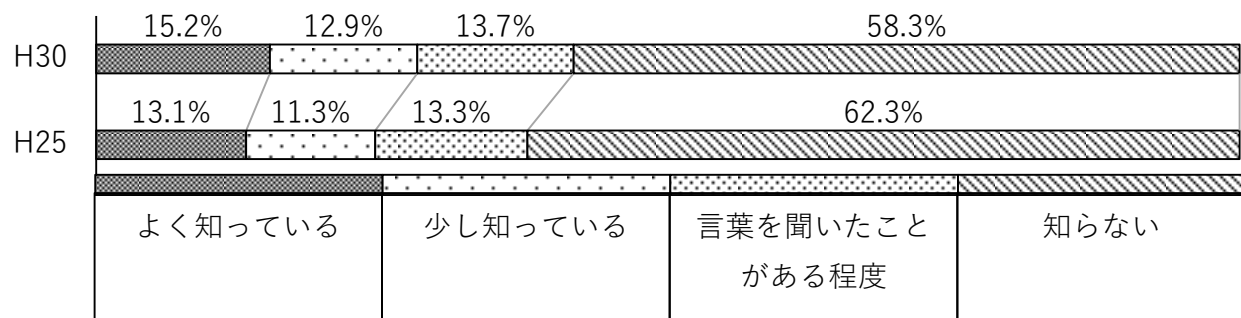
⑪所定外労働の制限について「利用したことがない」と回答した人は86.1%になり、前回調査時から利用状況は進んでいないようです。



⑫ 深夜業の制限

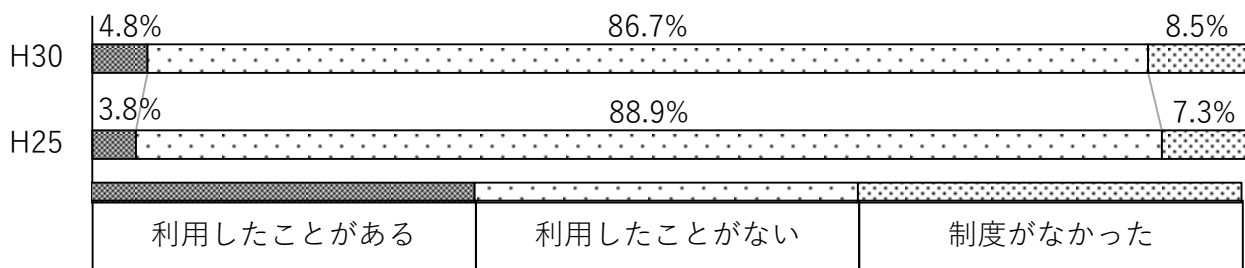
(1) 周知状況 【N=1,648、1,712(H25)】

⑫深夜業の制限について「知らない」人は58.3%になります。



(2) 利用状況 【N=1,583、1,634(H25)】

⑫深夜業の制限について「利用したことがある」と回答した人は4.8%になります。

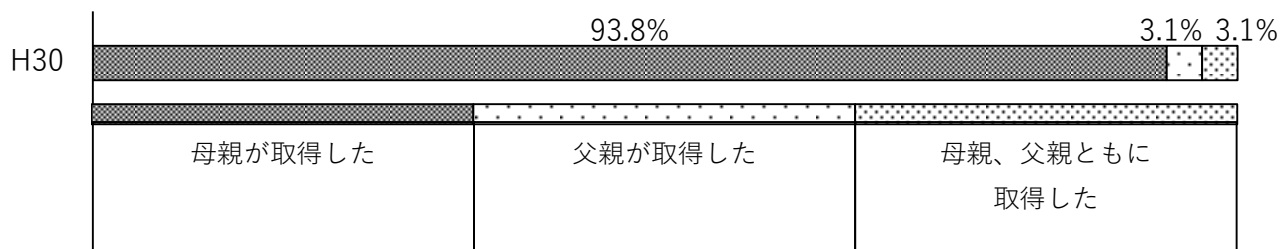


★育児休業制度を「利用したことがある」を選んだ人にうかがいます。

問 24 育児休業制度の取得状況について、育児休業は誰が取得しましたか。

【N=744】

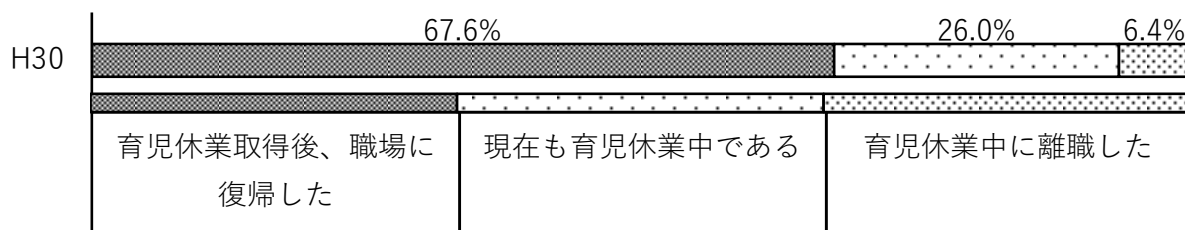
育児休業を利用したことがある人では「母が取得した」と回答した人は9割を超えており、母親のみが取得しているのが現状です。



★育児休業を取得した母親のことについてうかがいます。

問 25 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【N=689】

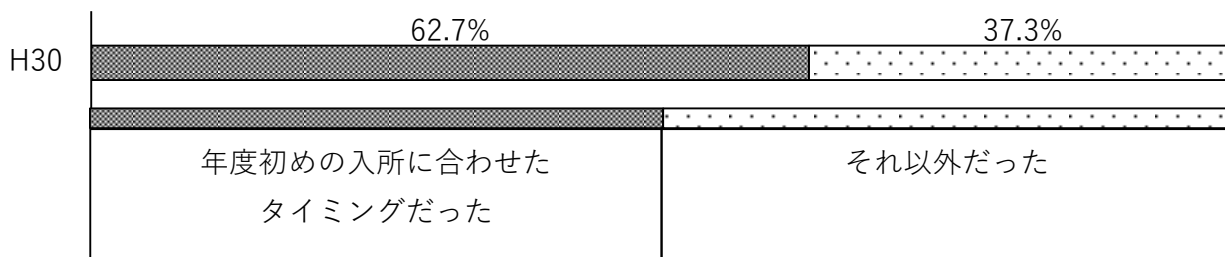
母親で「育児休業中に離職した」と回答した人は6.4%でした。



★問 25 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ人にうかがいます。

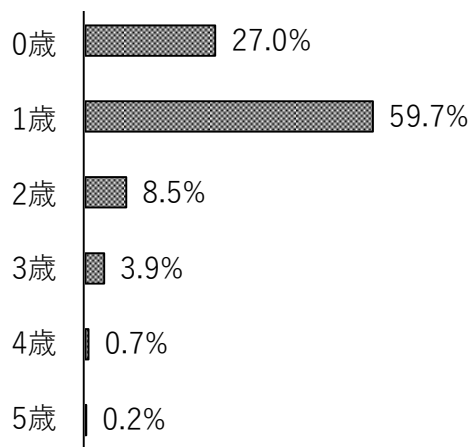
問 25-1 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所等の利用開始に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【N=461】

職場に復帰するタイミングを「年度初めに合わせたタイミングだった」と回答した人は62.7%であり、半数以上の人々が年度初めに合わせて復帰をしています。



問 25-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。【N=434】

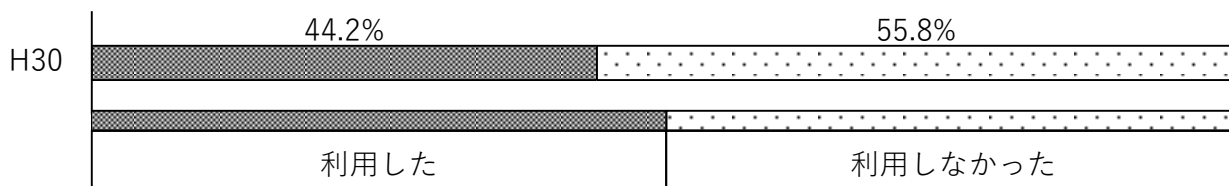
復帰のタイミングは1歳が59.7%で最も多くなっており、0歳が27.0%が続いています。



★1歳1ヶ月以降に復帰された人にうかがいます。

育児休業給付金の支給期間を延長する制度は利用されましたか。【N=190】

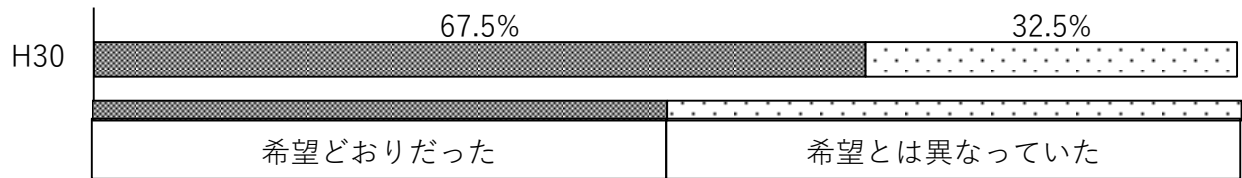
育児休業給付金の支給期間を延長する制度を利用したのは45.1%で、半数近くの方が利用されました。



問 25-3 職場復帰の時期は希望どおりでしたか。

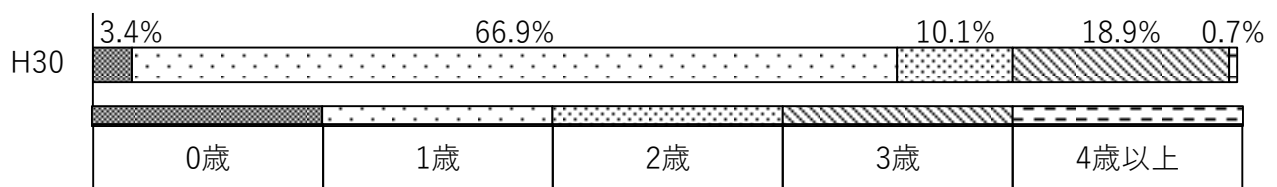
希望と異なっていた場合、「希望」としては何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。【N=464】

職場復帰の時期が「希望通りだった」と回答した人は約3分の2であり、約3分の1の人は希望とは異なっていたと回答しています。



○「希望」した職場復帰時期の子どもの年齢【N=148】

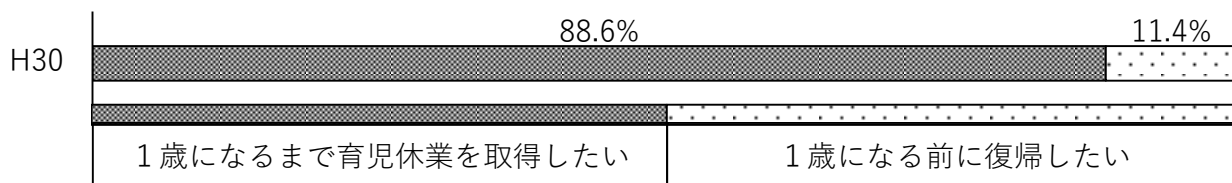
希望と異なっていた人の復帰希望時期の子供の年齢は1歳が66.9%で最も多く、3歳が18.9%で続いています。



★問 25 で「現在も育児休業中である」を選んだ人にうかがいます。

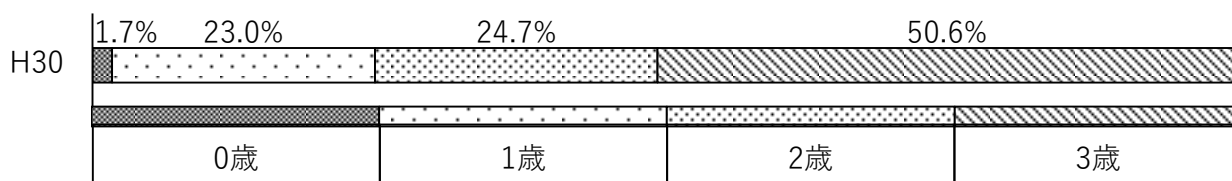
問 25-4 あて名のお子さんが 1 歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても 1 歳になる前に復帰しますか。【N=175】

1 歳になったときに必ず利用できる事業があれば「1 歳になるまで育児休業を取得したい」と回答した人が約 9 割です。



問 25-5 お勤め先に、育児休業を 3 歳まで取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが 何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。【N=174】

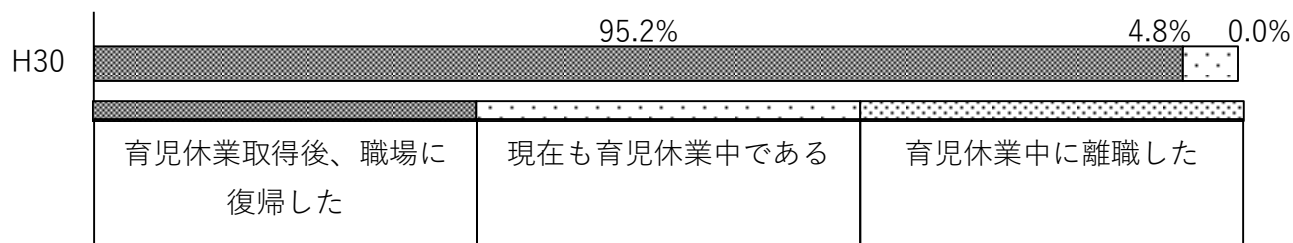
3 歳まで育児休業があった場合、3 歳まで取得すると回答した人が約半数になります。



★育児休業を取得した父親のことについてうかがいます。

問 26 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【N=21】

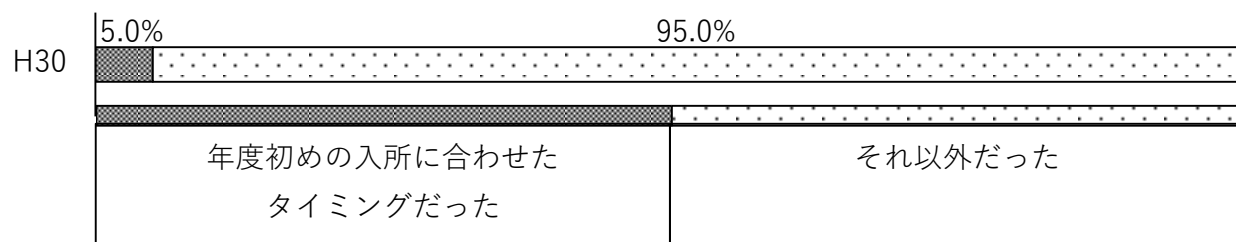
育児休業取得後、職場に復帰したと回答した人が 95.2%と大半を占め、育児休業中の人 が 4.8%で、育児休業中に離職した人はいませんでした。



★問 26 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ人にうかがいます。

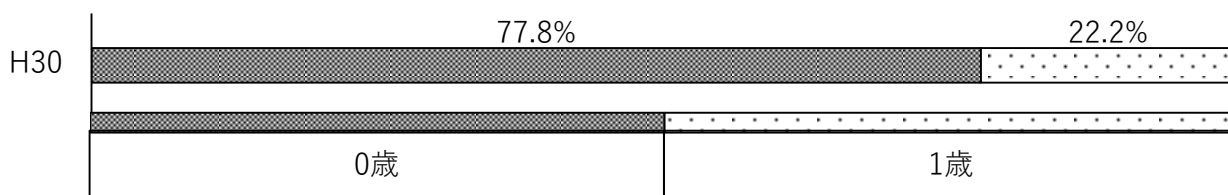
問 26-1 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所等の利用開始に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【N=20】

母親の 62.7%が職場復帰を「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」のに対して、父親では 5.0%でした。



問 26-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。【N=18】

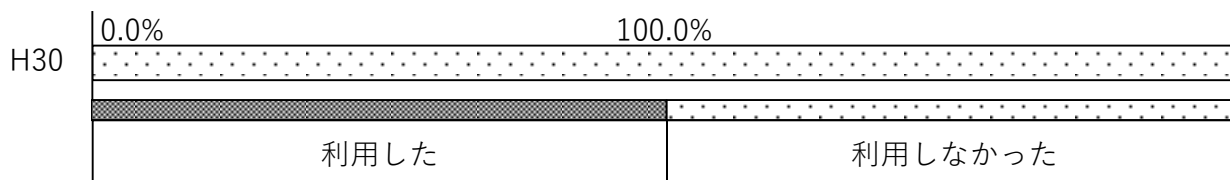
父親が育児休業から職場復帰したタイミングは 0 歳が約 8 割をしめ、残りの人は 1 歳で復帰したと回答し、それ以上の年齢で復帰した人はいません。



★1歳1ヶ月以降に復帰された人にうかがいます。

育児休業給付金の支給期間を延長する制度は利用されましたか。【N=3】

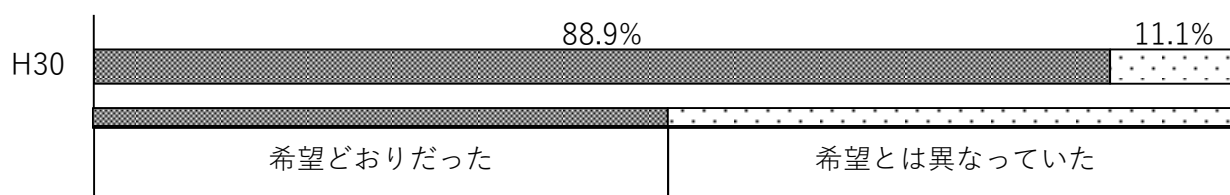
育児休暇取得後、子どもが1歳1ヶ月以降に復帰した父親で、育児休業給付金の支給期間を延長する制度を「利用した」と回答した人は0人でした。



問 26-3 職場復帰の時期は希望どおりでしたか。【N=18】

希望と異なっていた場合、「希望」としては何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。【N=2】

職場復帰の時期が希望通りだったと回答した人は88.9%で、「希望とは異なっていた」と回答した人は約1割でした。



○「希望」した職場復帰時期の子どもの年齢

希望と異なっていたと答えた2名の希望の職場復帰年齢は、0歳が1名、2歳が1名です。

★問 26 で「現在も育児休業中である」を選んだ人にうかがいます。

問 26-4 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。【N=1】

問 26-4 の回答者は1名で、「1歳になるまで育児休業を取得したい」と回答しています。

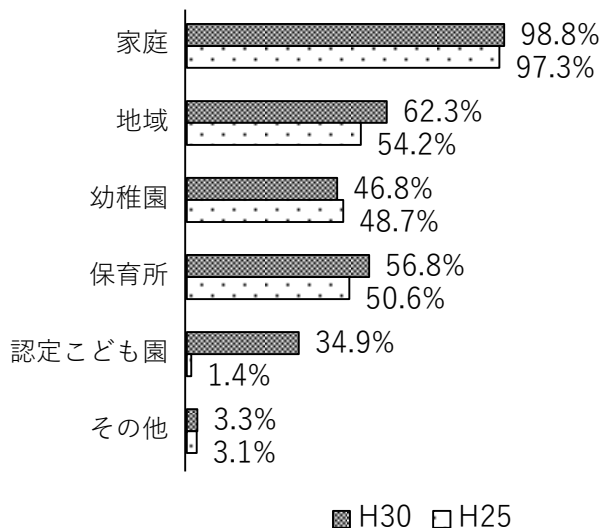
問 26-5 お勤め先に、育児休業を3歳まで取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたいですか。【N=1】

問 26-5 の回答者は1名で、2歳と回答しています。

⑪ 子どもの育ちをめぐる環境について

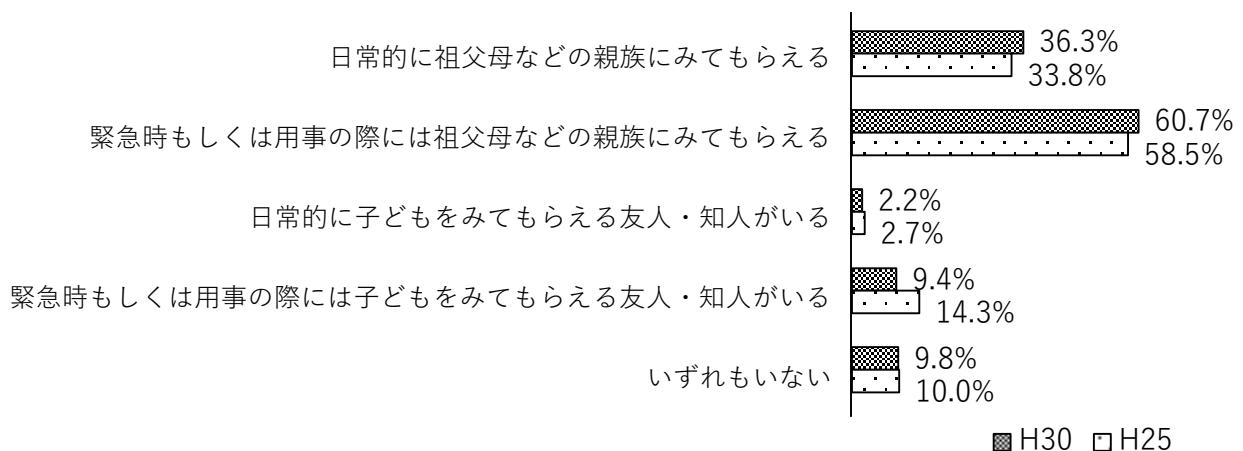
問 27 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境は何か。（複数回答）【N=1,661、1,696(H25)】

子育てに影響すると思われる環境を、「家庭」と回答した人はほぼ全員で、次に「地域」が62.3%で続いており、「幼稚園」または「保育所」と回答した人は46.8%、56.8%となっています。



問 28 日頃、家庭の中で子育てを主に行っている人が都合が悪いときに、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（複数回答）【N=1,662、1,691(H25)】

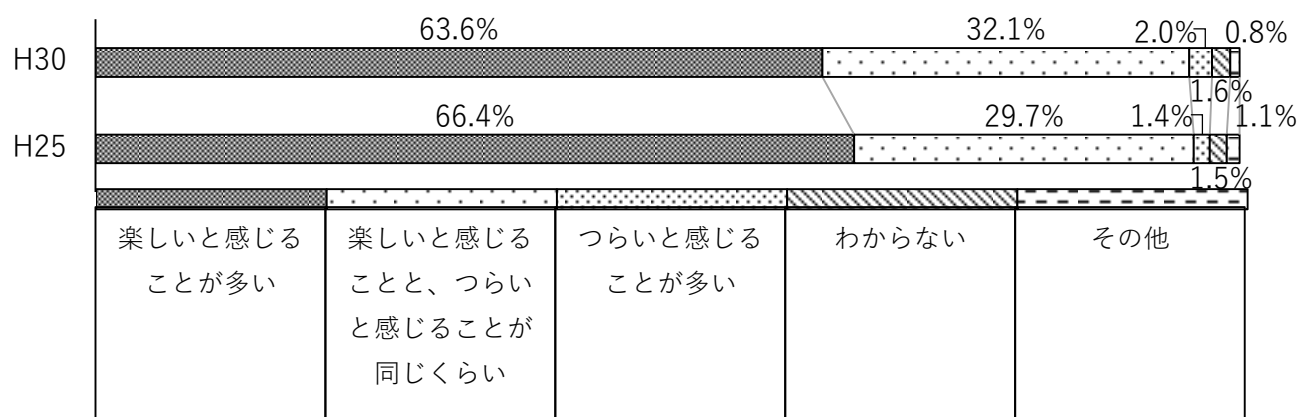
「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」と回答した人は60.7%、「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」と回答した人が36.3%であり、親族にみてもらえる比率が高くなっています。「いずれもない」と回答した人は約1割になります。



問 29 子育てについて、保護者の人はどのように感じていますか。

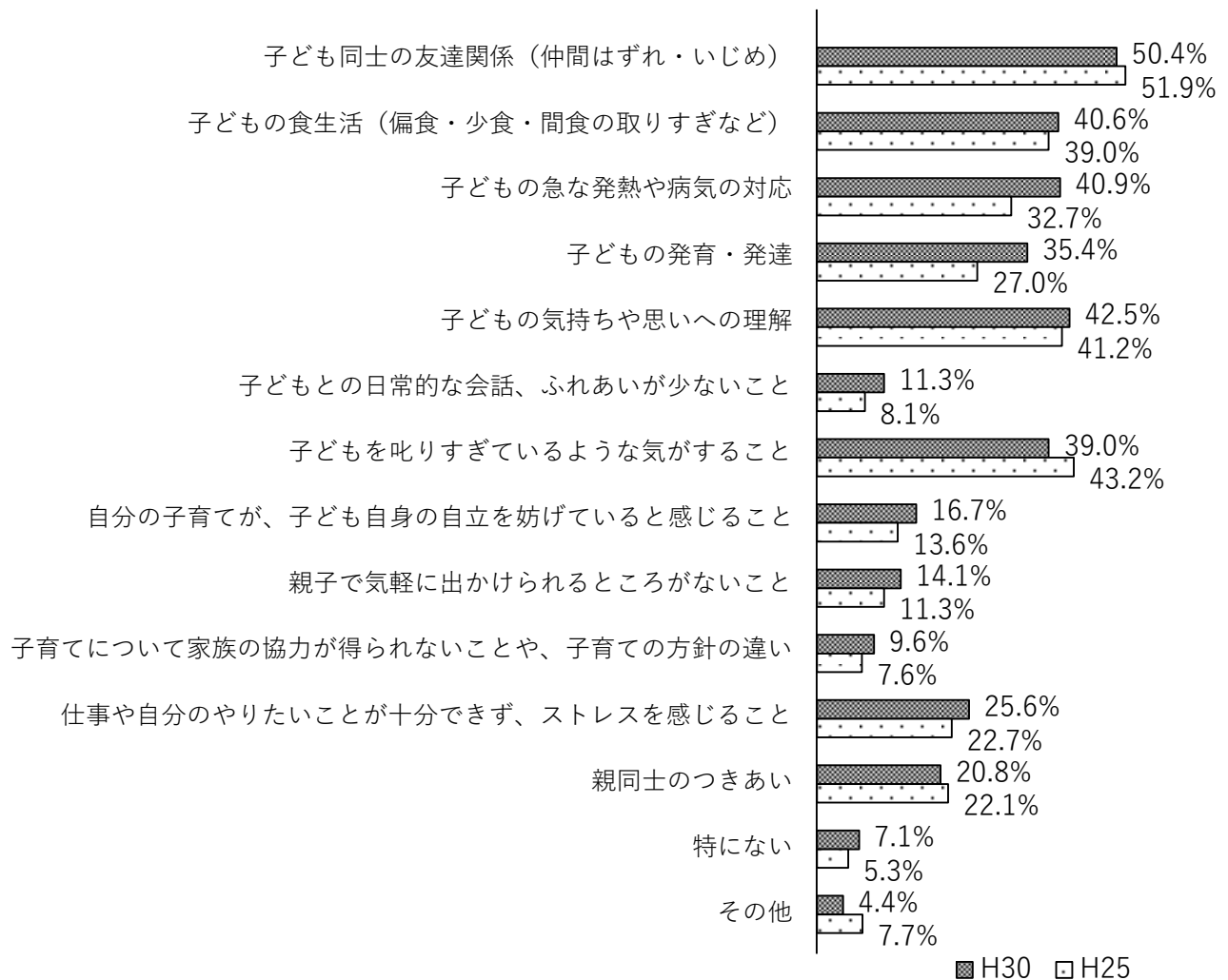
【N=1,655、1,693(H25)】

子育てについて、「楽しいと感じることが多い」と回答した人が 63.6%と前回と同様半数を超えています。



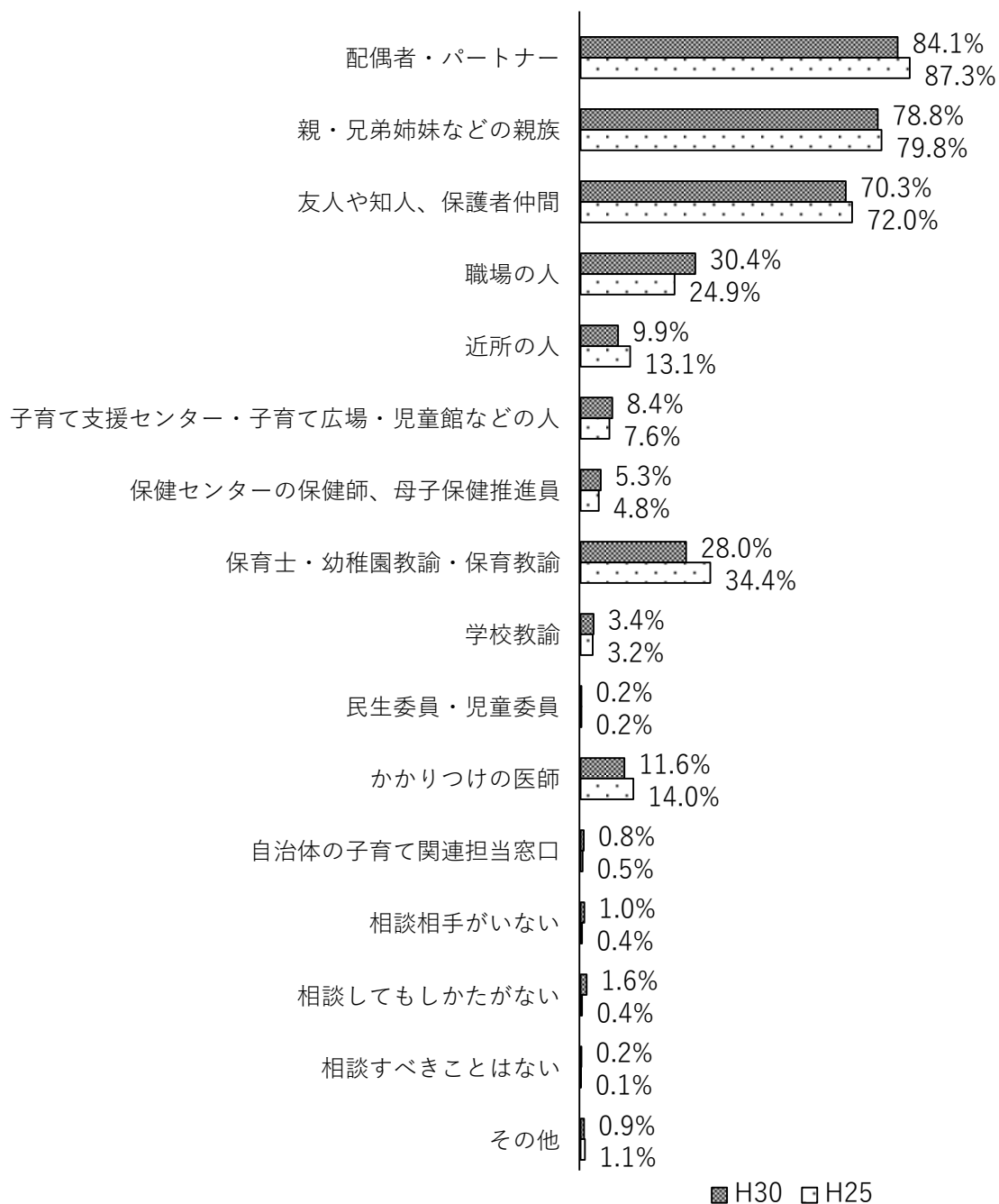
問 30 子どもや子育てについて、不安や気になっていることは、どのようなことですか。（複数回答）【N=1,659、1,695(H25)】

不安や気になっていることでは、「子ども同士の友達関係」が50.4%で最も多く、「子どもの気持ちや思いへの理解」が42.5%で続いています。また、前回調査と比べると、「子どもの発育・発達」が8.4ポイント、「子どもの急な発熱や病気の対応」が8.2ポイント増加しています。一方、「子どもを叱りすぎている気がする」は4.2ポイント減少しています。



問 31 子どもや子育て（教育を含む）について、保護者の人が気軽に相談できる人は誰ですか。（複数回答）【N=1,662、1,697(H25)】

気軽に相談できる人として、「配偶者・パートナー」が84.1%で最も高く、「親・兄弟姉妹などの親族」(78.8%)、「友人や知人、保護者仲間」(70.3%)が続いています。前回の調査と比べると、「職場の人」が5.5ポイント増加しているのに対して、「保育士・幼稚園教諭・保育教諭」が6.4ポイント低下しています。

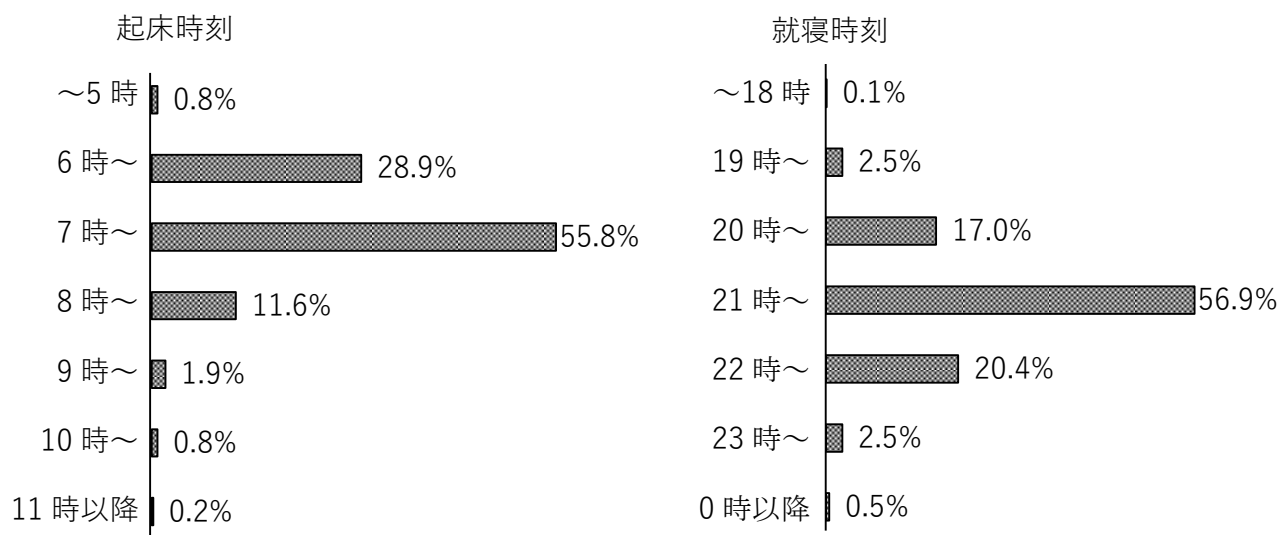


⑫ 生活リズムについて

問 32 あて名のお子さんの平日の起床時刻・就寝時刻は何時ですか。

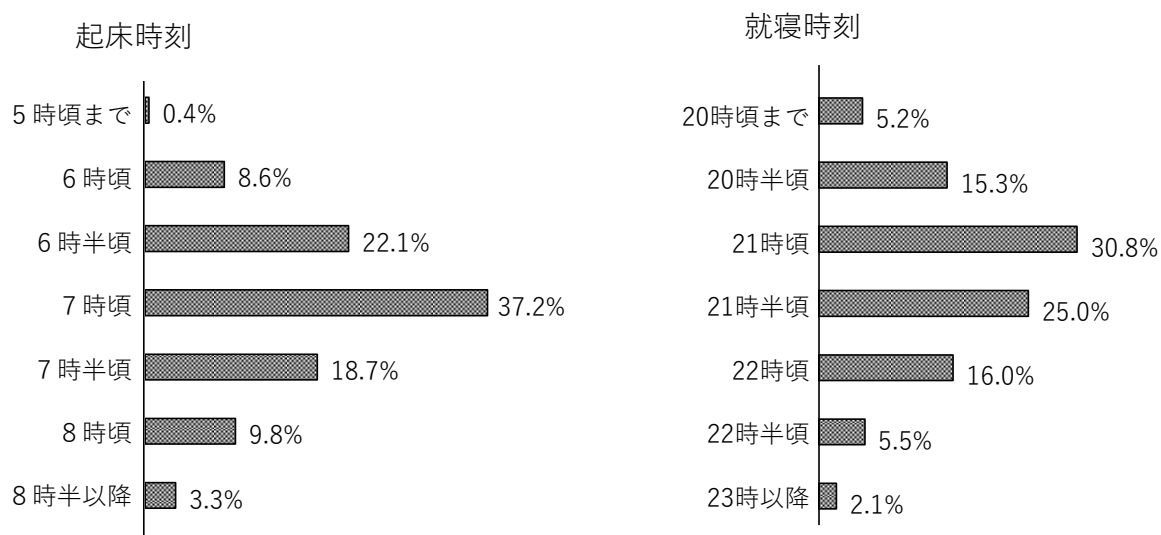
起床時刻【N=1,652、1698（H25）】就寝時刻【N=1,654、1695(H25)】

子どもの起床時刻は7時台が55.8%で最も多く、就寝時刻は21時台が56.9%で最も多くなっています。



<参考：H25 との比較>

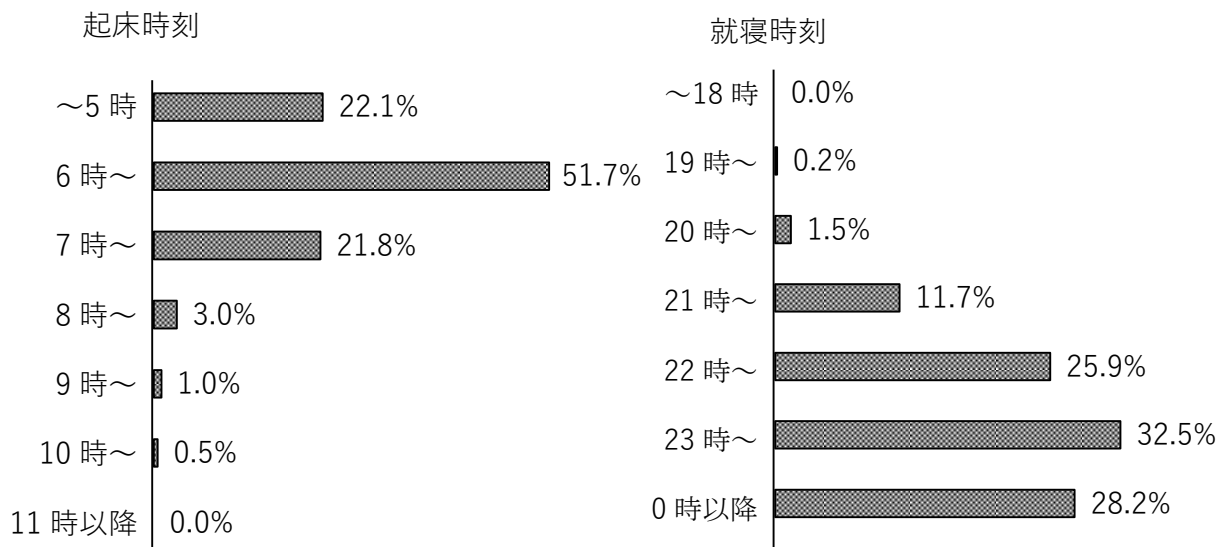
問 32 の子どもの起床・就寝時間は、前回調査では質問の形式が異なったため別掲します。



問 33 保護者の人の平日の起床時刻・就寝時刻は何時ですか。

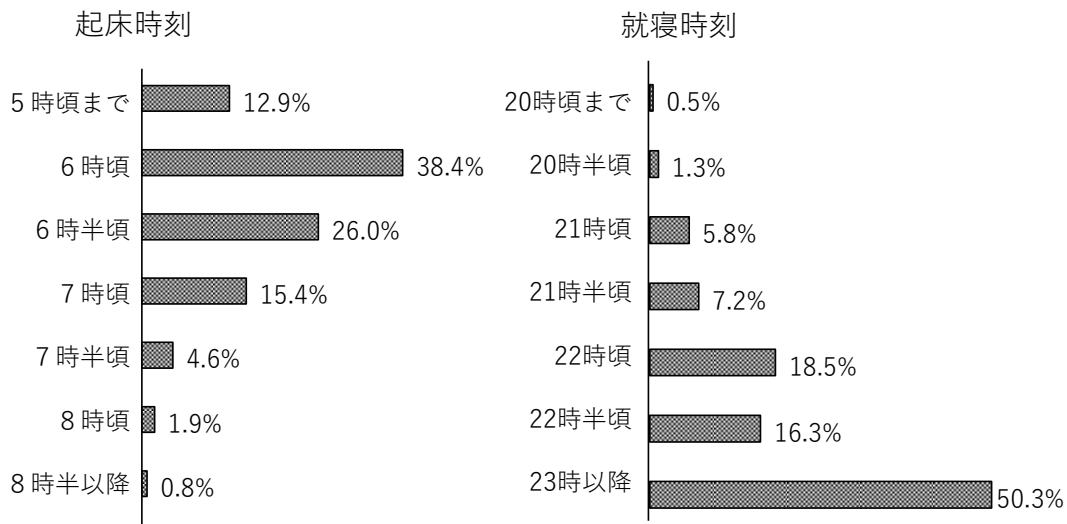
起床時刻【N=1,663、1,699(H25)】 就寝時刻【N=1,661、1,693(H25)】

保護者の起床時刻は 6 時台が 51.7%で最も多くなっています。就寝時刻は 23 時台が 32.5%で最も多く、0 時以降も 28.2%います。



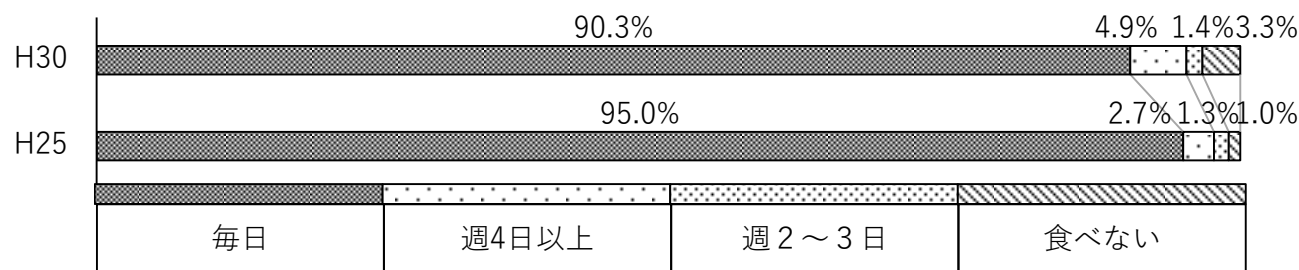
< 参考：H25 との比較 >

問 33 の保護者の起床・就寝時間は、前回調査では質問の形式が異なったため別掲します。



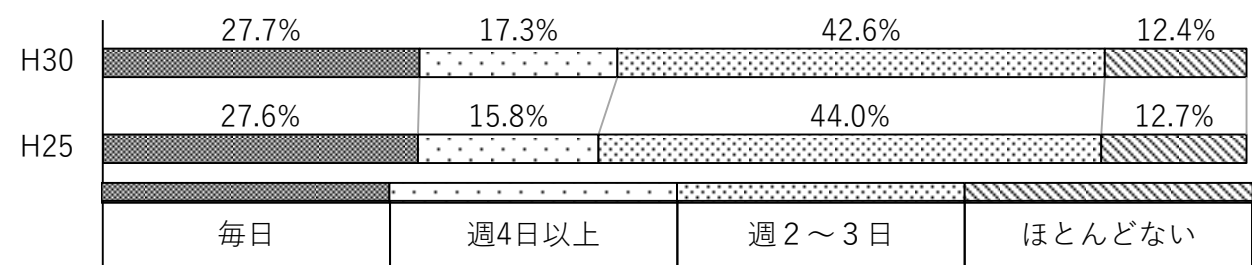
問 34 あて名のお子さんは、1 週間のうち何日朝食を食べますか。【N=1,645、1,700(H25)】

朝食を食べる日数は、90.3%が「毎日」と回答しています。前回の調査と比べると、「毎日」と回答した人の割合は 4.7 ポイント減少しています。



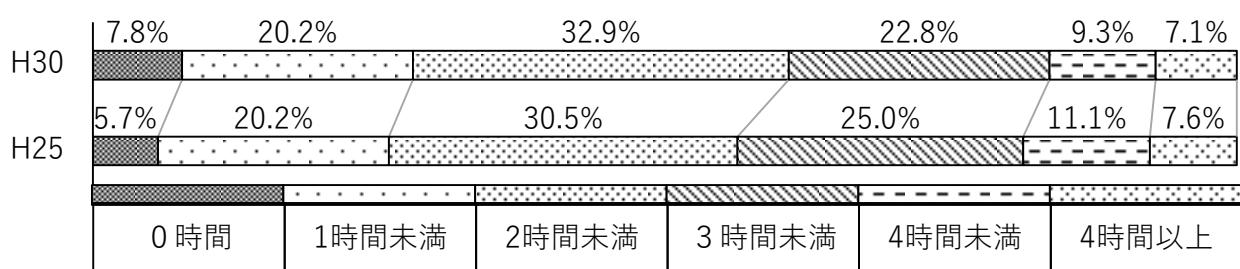
問 35 家族そろって夕食を食べるのは、1 週間のうち何日ですか。【N=1,656、1,695(H25)】

1 週間のうち家族揃って夕食を食べる日数は「週 2〜3 日」と回答した人が 42.6%と最も多く、「毎日」という人は 27.7%、「ほとんどない」と回答した人は 12.4%となっています。



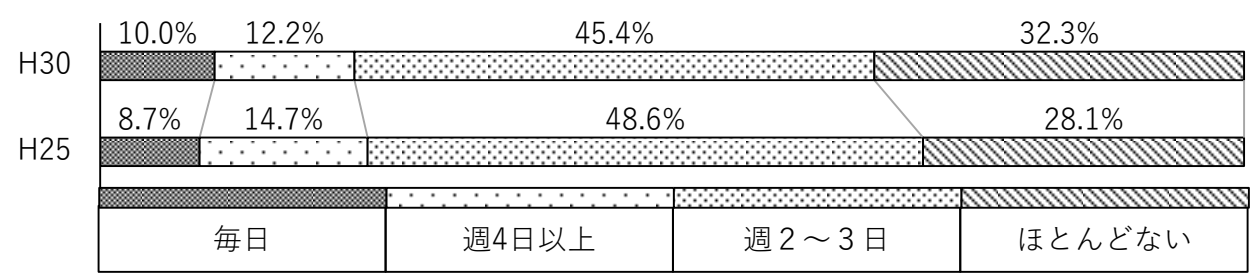
問 36 あて名のお子さんは、メディア（テレビ・DVD・パソコン・ゲーム機・スマートフォンなど）を 1 日に何時間視聴していますか。【N=1,651、1,699(H25)】

メディアの視聴時間は「2 時間未満」が最も多く 32.9%であり、「3 時間未満」が 22.8%で続いています。前回調査と比較すると、3 時間以上と回答した人の区分はいずれも減少している一方、「0 時間」と回答した人は 2.1 ポイント増加しており、視聴時間は短くなる傾向にあると考えられます。



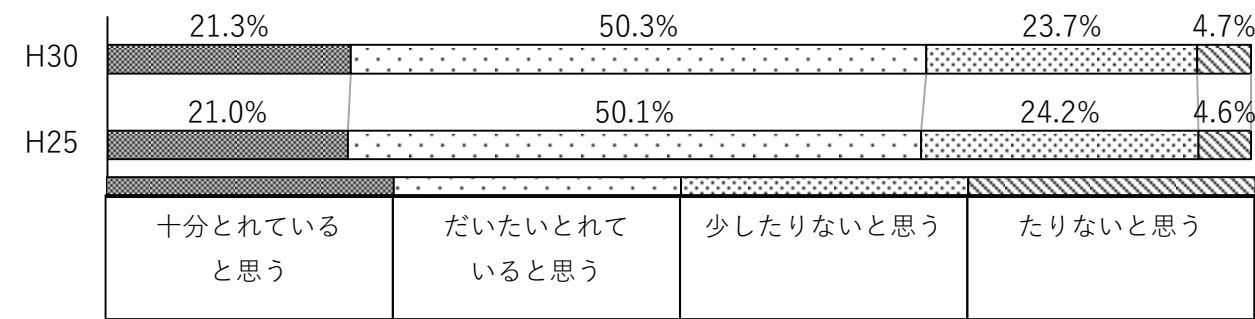
問 37 あて名のお子さんが幼稚園・保育所等の利用以外で、1 日 30 分以上の外遊びや運動をするのは、1 週間のうち何日ですか。【N=1,636、1,696(H25)】

外遊びをする時間は「週 2～3 日」が 45.4%で最も多く、「ほとんどない」が 32.3%が続いています。前回調査と比較すると、「毎日」が 1.3 ポイント増加する一方で、「ほとんどない」が 4.2 ポイント増加しています。



問 38 あて名のお子さんとの触れ合いについて、どう感じていますか。【N=1,665、1,701(H25)】

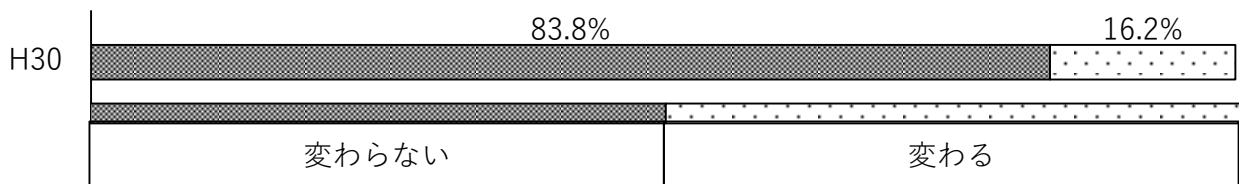
「十分とれていると思う」と「だいたいとれていると思う」を合わせると 71.6%の人が子どもとの触れ合いがとれていると感じています。前回と比較すると、比率はほぼ変わっていません。



⑬ 幼児教育・保育無償化による影響について

問 39 幼児教育・保育の無償化によって、今後、定期的に利用したいと考える教育・保育の事業の選択は変わりますか？（問 12、12-1、12-2 の回答は変わりますか？）【N=1,656】

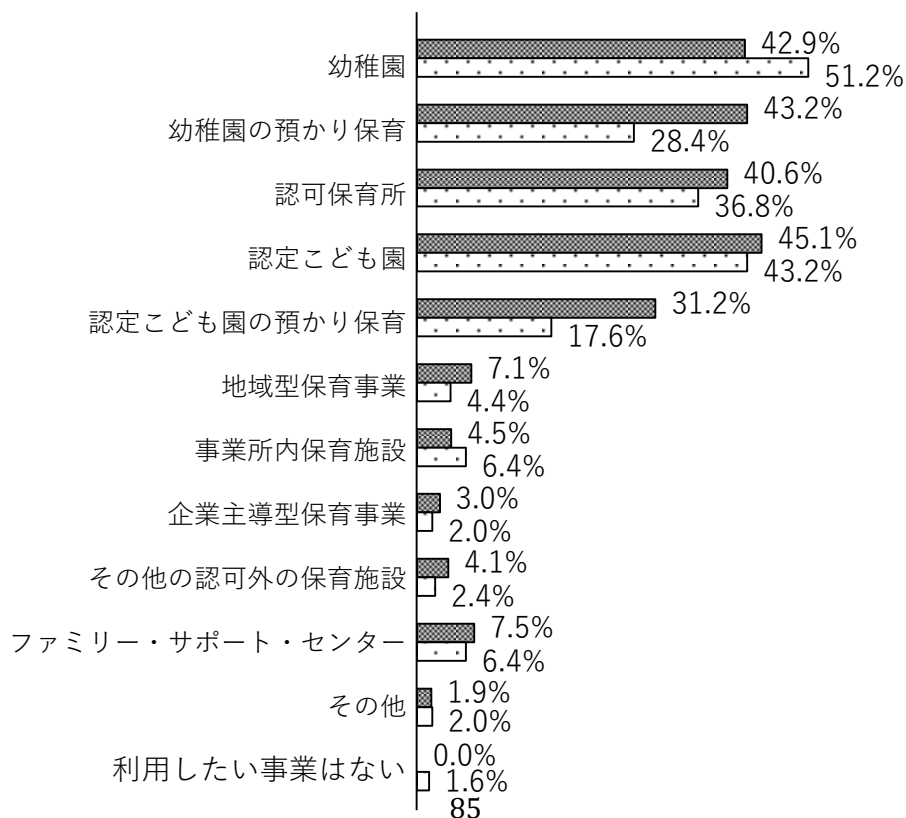
幼児教育・保育の無償化により事業の選択は「変わらない」と回答した人が8割を超えており、大部分の人は影響はないと考えています。



★「変わる」と回答された人におうかがいします。

問 39-1 無償化された場合、今後「定期的に」利用したいと考える平日の教育・保育の事業をお答えください。（複数回答）【N=266、250(問 39 で「変わる」を選んだ人で問 12 をクロス集計)】

問 39 で「変わる」と回答した人の無償化された場合の事業の利用意向を、問 12 の無償化を前提としない利用意向と比較すると、「幼稚園」を利用したい人の比率が 8.3 ポイント減少し、「認可保育所」を希望する人が 3.8 ポイント増加しています。また、「幼稚園の預かり保育」が 14.8 ポイント、「認定こども園の預かり保育」が 13.6 ポイント増えており、「幼稚園」から「認可保育所」への移行を希望する人が出てきたり、預かり保育を活用する人が増えることが予想されます。また「地域型保育事業」や「その他の認可外の保育施設」を希望する人の割合も増加しています。

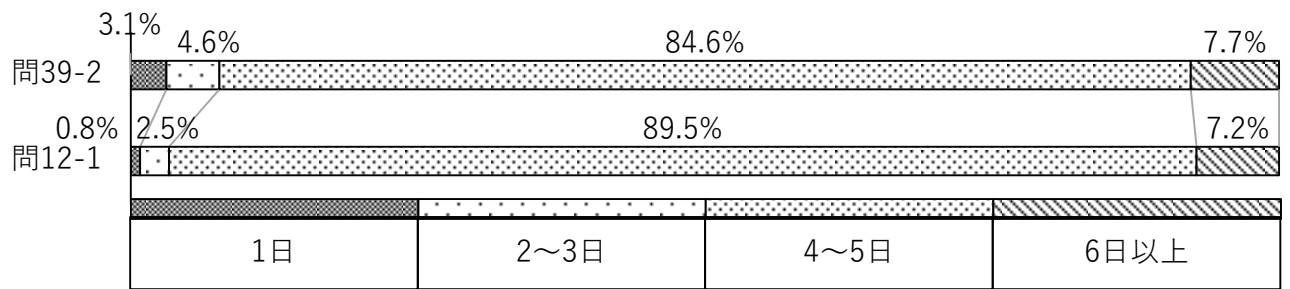


■ 問39-1 □ 問12

問 39-2 無償化された場合、今後「定期的」に利用したいと考える平日の教育・保育の事業は、どのくらい利用したいですか。

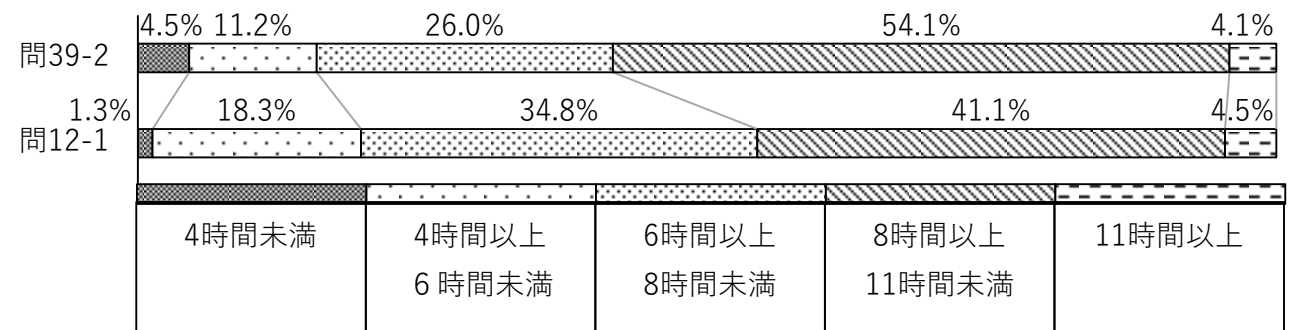
○1 週あたり利用希望日数【N=259、88(問 12-1)】

問 39 で無償化により事業の選択が変わると回答した人の利用希望日数を、問 12-1（無償化を前提としない利用希望日数）と比較すると、無償化になったとしても 4～5 日を希望する人の比率が最も高いことに変化はなく、大部分の人の利用希望日数は大きく変わらないと考えられます。



○1 日あたり利用希望時間【利用時間 N=242、86(問 39 で「変わる」を選んだ人で問 12-1 をクロス集計)】

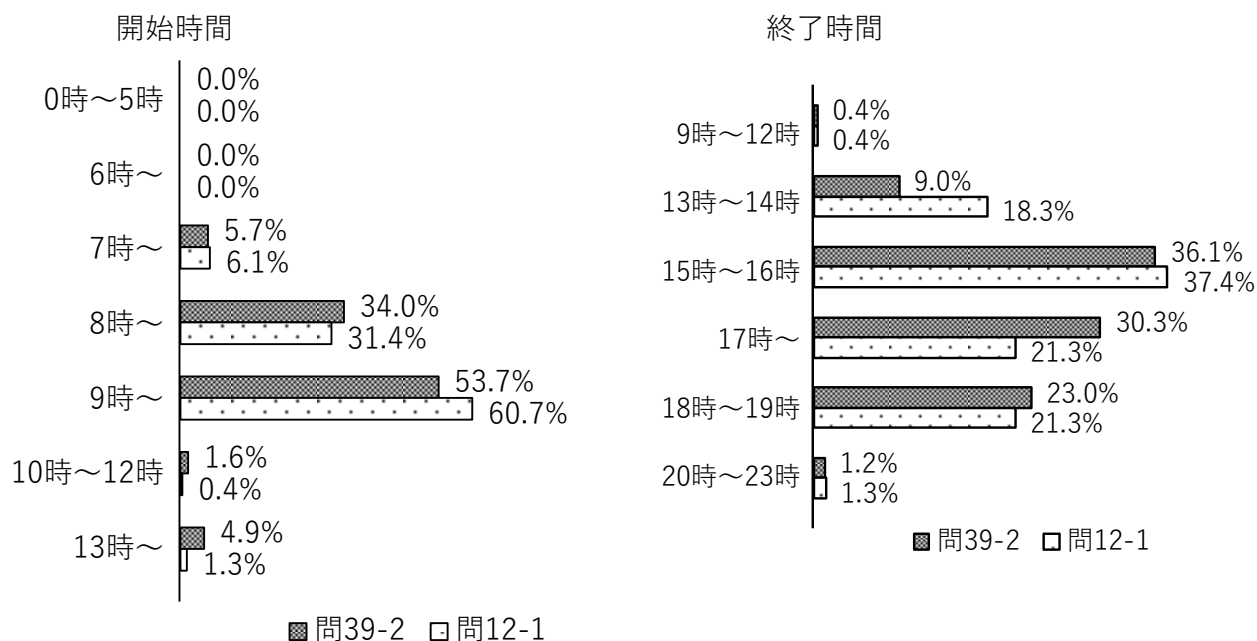
問 39 で無償化により事業の選択が変わると回答した人の利用希望時間を、問 12-1（無償化を前提としない利用希望時間）と比較すると、8 時間以上 11 時間未満と回答した人の割合が 13 ポイント増加しており、無償化により 8 時間を超える利用が増加する可能性があります。



問 39 で無償化により事業の選択が変わると回答した人の利用希望開始時間は、問 12-1（無償化を前提としない場合の希望）と比較すると、無償化を前提としない場合は 9 時台を希望する人の割合が 60.7%で最も多くなっていますが、無償化を前提とする場合（問 39-2）では 9 時台が 7 ポイント低下する一方で、13 時～が 3.6 ポイント、8 時台が 2.6 ポイント、10 時～12 時台が 1.2 ポイント増加しており、希望が前後の時間に分散しています。また、終了時間についても 13～16 時の時間帯が減少し、17 時以降が増加するなど長時間利用を前提とした時間帯へのシフトが見られます。

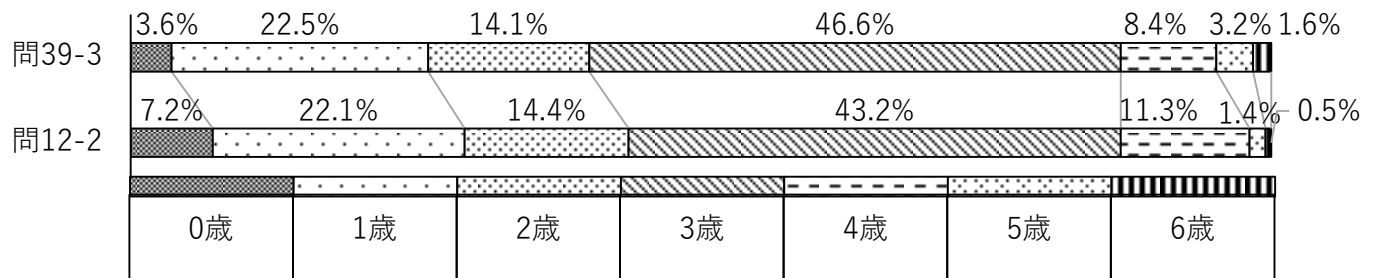
開始時間 【N=244、229(問 39 で「変わる」を選んだ人で問 12-1 をクロス集計)】

終了時間 【N=244、230（同上）】



問 39-3 無償化された場合、教育・保育事業を「定期的に」利用したいと考えるのは、何歳何ヶ月からですか。【N=249、222（問 39 で「変わる」を選んだ人で問 12-2 をクロス集計）】

前問と同様に、事業を定期的に利用したいと考える子どもの年齢について、問 12-2（無償化を前提としない場合の希望）と比較すると、0 歳での利用が 3.6 ポイント減少し、3 歳と回答した人の比率は 3.4 ポイント増加しています。



問 40 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたらご記入ください。

※本報告書(案)では省略

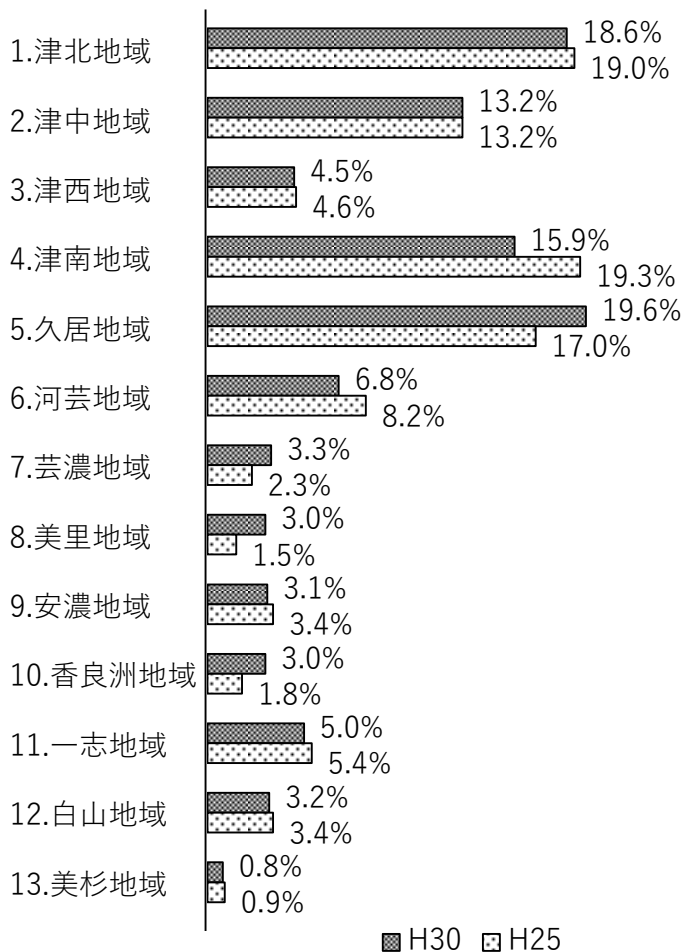
II. 調查結果















2. 小学校児童


① 子どもと家族の状況について

問 1 あなたのお住まいの地域の小学校はどこですか。【N=1,655、1,820(H25)】

回答者が最も多い地域は「久居地域」で19.6%、「津北地域」が18.6%が続いています。一方、最も少ない地域は「美杉地域」で0.8%、「美里地域」、「香良洲地域」が3.0%が続いています。

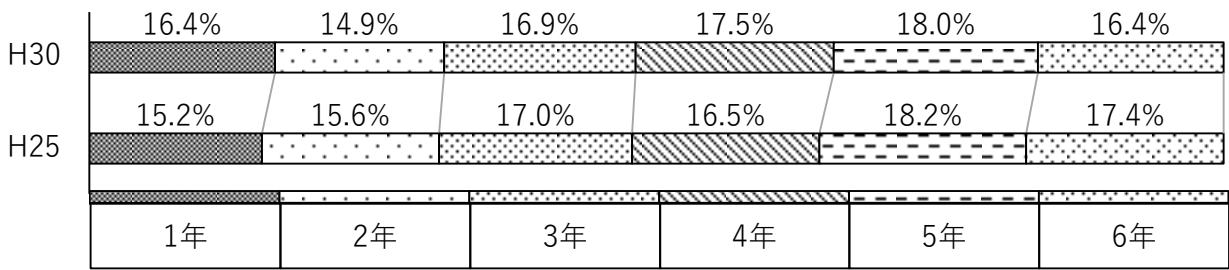


津北地域		津南地域		美里地域	
1. 高野尾	 0.4%  1.0%	17. 修成	 3.0%  2.7%	36. みさとの丘学園	 3.1%  1.5%
2. 豊が丘	 2.7%  2.0%	18. 育生	 1.6%  2.4%	安濃地域	
3. 大里	 1.5%  1.2%	19. 藤水	 1.6%  2.6%	37. 草生	 0.5%  0.5%
4. 一身田	 3.9%  5.5%	20. 南が丘	 5.3%  6.9%	38. 村主	 1.0%  0.8%
5. 白塚	 1.8%  2.4%	21. 高茶屋	 3.1%  3.1%	39. 安濃	 1.1%  1.2%
6. 栗真	 0.7%  0.6%	22. 雲出	 1.3%  1.6%	40. 明合	 0.4%  0.9%
7. 西が丘	 7.7%  6.3%	久居地域		香良洲地域	
津中地域		23. 誠之	 3.2%  2.6%	41. 香良洲	 3.0%  1.8%
8. 北立誠	 3.8%  3.1%	24. 成美	 3.2%  2.0%	一志地域	
9. 南立誠	 3.9%  4.3%	25. 桃園	 2.5%  2.5%	42. 一志西	 2.8%  2.4%
10. 養正	 1.5%  1.8%	26. 戸木	 2.7%  1.8%	43. 一志東	 2.2%  3.0%
11. 敬和	 0.9%  1.1%	27. 栗葉	 3.1%  3.9%	白山地域	
12. 新町	 3.2%  3.0%	28. 榊原	 0.4%  0.3%	44. 家城	 0.6%  0.7%
津西地域		29. 立成	 4.5%  4.0%	45. 川口	 0.5%  0.6%
13. 神戸	 1.8%  2.0%	河芸地域		46. 大三	 1.2%  1.2%
14. 安東	 1.0%  0.9%	30. 豊津	 0.9%  1.5%	47. 倭	 0.5%  0.6%
15. 櫛形	 0.7%  0.5%	31. 上野	 1.6%  1.5%	48. ハッ山	 0.4%  0.3%
16. 片田	 1.1%  1.2%	32. 黒田	 0.8%  1.1%	美杉地域	
		33. 千里ヶ丘	 3.6%  4.1%	49. 美杉	 0.8%  0.9%
		芸濃地域			
		34. 明	 0.2%  0.5%		
		35. 芸濃	 3.1%  1.7%		

H30 
H25 

問 2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。【N=1,643、1,793(H25)】

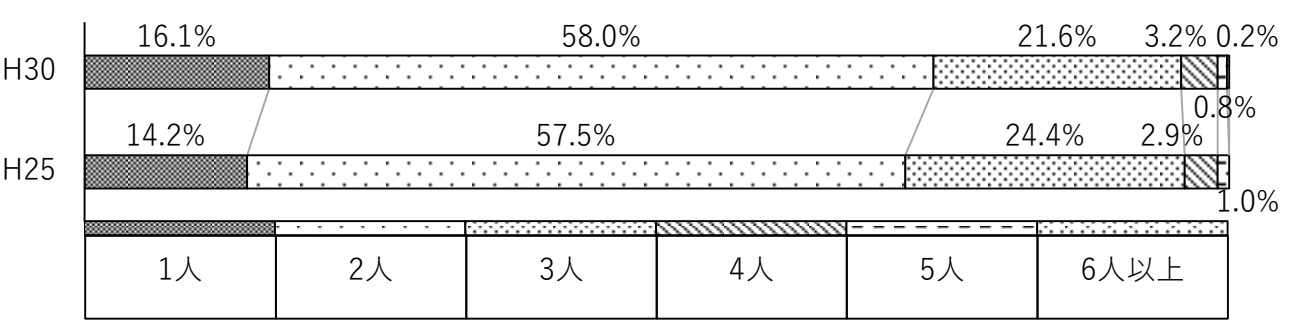
子どもの学年は5年が最も多く18.0%、2年が最も少なく14.9%となっています。低学年までの割合は48.2%と、高学年より若干少なくなっています。前回の調査では低学年が47.8%であり、前回よりも低学年の割合が高くなっています。



※生年月から学年別に分類

問 3 あて名のお子さんの兄弟姉妹は何人ですか。【N=1,651、1,814(H25)】

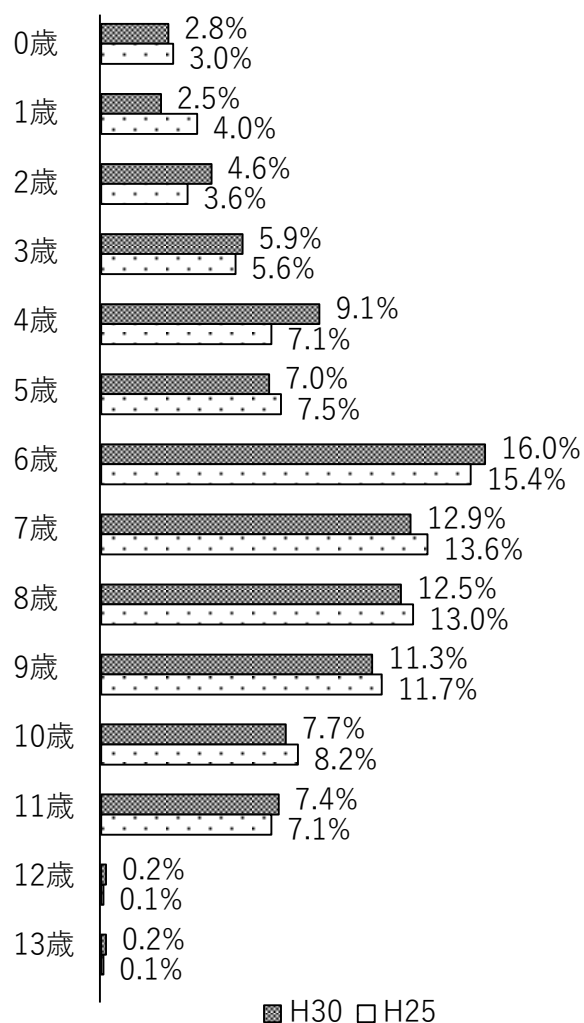
兄弟姉妹は2人が最も多く半数を超えており、1人と合わせると約4分の3が2人以下となっています。前回の調査と比べると、1人の比率が1.9ポイント増加しています。



2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の人の生年月月をご記入ください。

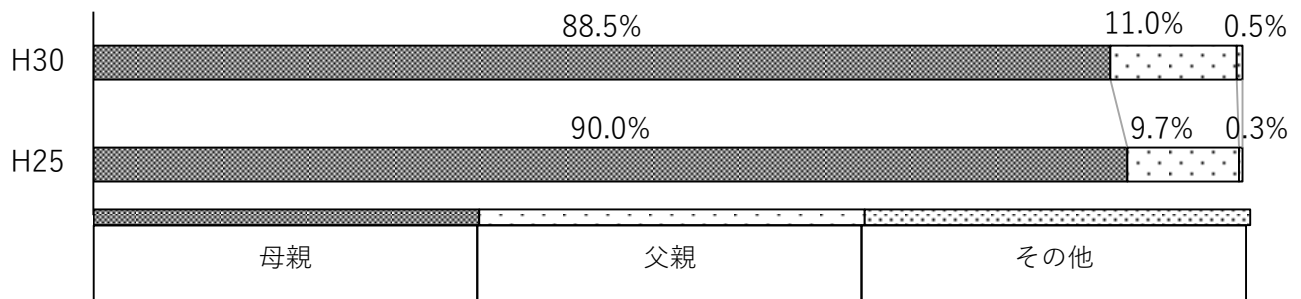
【N=1,250、1,512(H25)】

末子の年齢をみると、6歳が16.0%で最も多く、7歳が12.9%が続いています。31.9%は未就学児童のいる家庭（0～5歳）であり、小学生以上しかいない家庭は68.1%です。前は未就学児童のいる家庭は30.8%であり、約1ポイント増加しています。



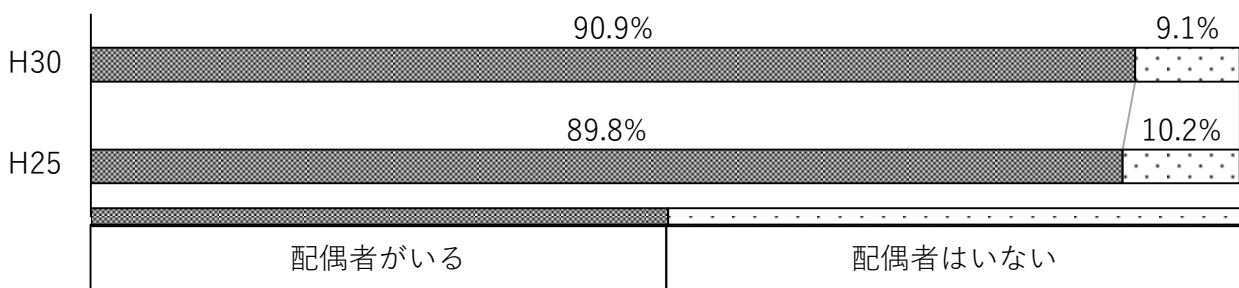
問 4 この調査票にご回答いただく人はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。【N=1,663、1,819(H25)】

回答いただいた人の約 9 割が「母親」で、「父親」は約 1 割です。前回と比べると、「母親」の比率が下がり、「父親」の比率が若干上がっています。



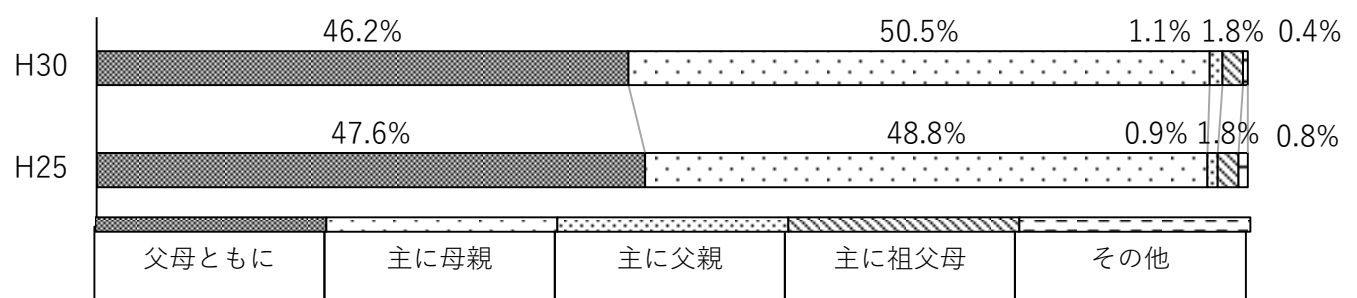
問 5 ご回答いただいている人の配偶者（妻または夫）についてお答えください。【N=1,663、1,812(H25)】

「配偶者がいる」と回答した人は 90.9%であり、前回と比較するとほぼ同じぐらいの比率です。



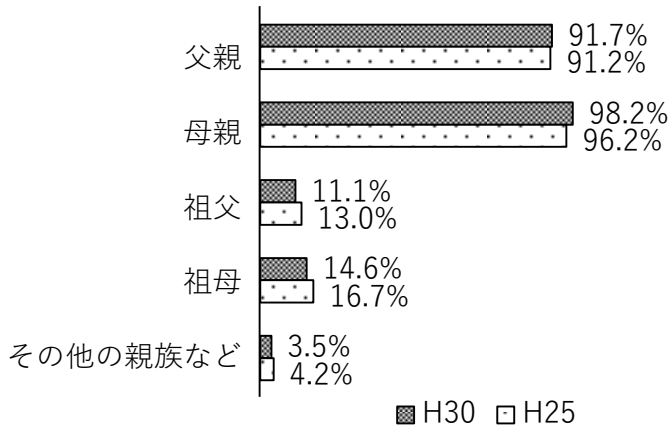
問 6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を、家庭の中で主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【N=1,657、1,820(H25)】

半数以上の家庭では、子育てを行っているのは「主に母親」と答えています。「父母ともに」と回答した人と合わせると 96.7%が母親または父母ともにと答えており、それ以外の「主に父親」等は少数派です。また前回と比べると「主に母親」の比率が若干上昇しました。



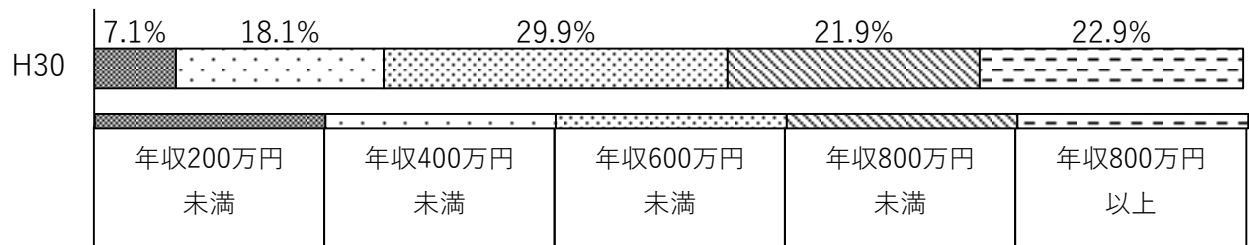
問 7 あて名のお子さんと同居されている親族など(兄弟姉妹以外)はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(複数回答)
【N=1,647、1,794(H25)】

同居している親族では、「母親」が98.2%で最も多く、「父親」の91.7%が続いており、9割以上の子どもが「父親」または「母親」と同居しています。



問 8 ご回答いただいている人の世帯年収について、あてはまるものを選んでください。【N=1,628】

世帯年収は「400 万円以上 600 万円未満」と回答した人が29.9%で最も多く、「年収800 万円以上」が22.9%が続いています。

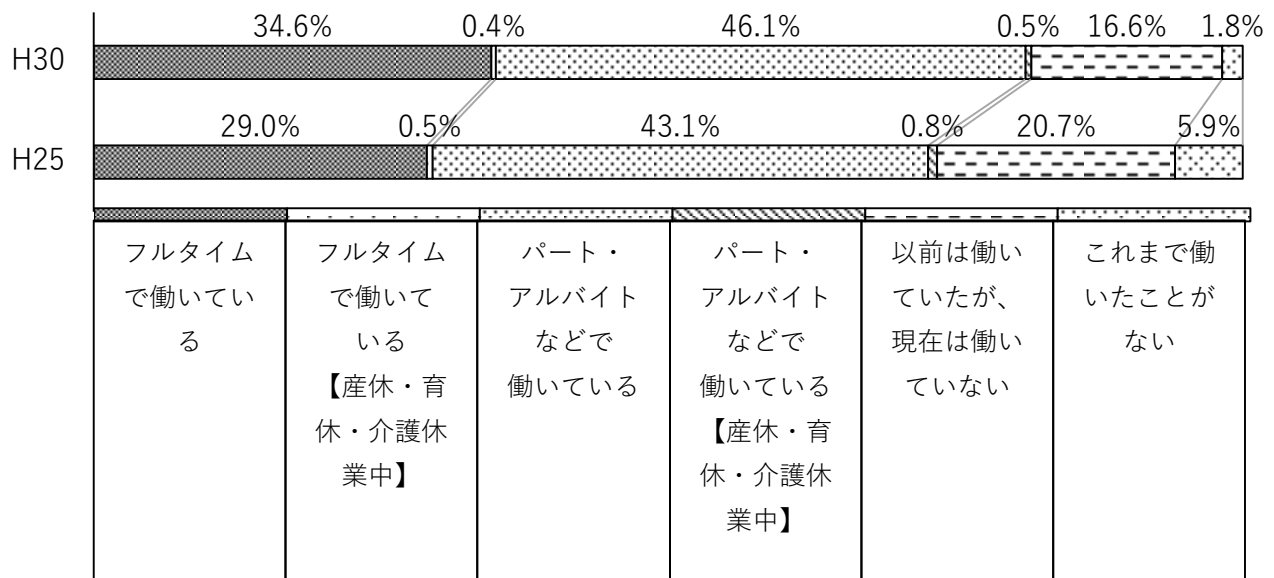


②-1 母親の就労状況について

問 9 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

【N=1,597、1,718(H25)】

母親の就労状況では「パート・アルバイトなどで働いている」と回答した人が 46.1%で最も多く、「フルタイムで働いている」と回答した人が 34.6%で続いています。前回調査と比較すると、「フルタイムで働いている」と回答した人は 5.6 ポイント、「パート・アルバイトなどで働いている」と回答した人が 3 ポイント増加する一方で、「以前は働いていたが現在は働いていない」と回答した人は 4.1 ポイント、「これまで働いたことがない」と回答した人も 4.1 ポイント減少しており、就労している母親の割合が増加しています。

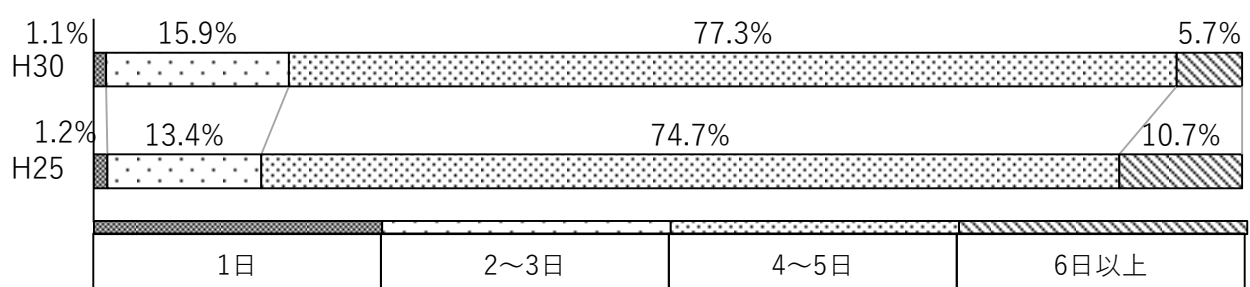


★問 9 で「フルタイムで働いている」「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ人にうかがいます。

問 9-1 1 週あたりの「就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

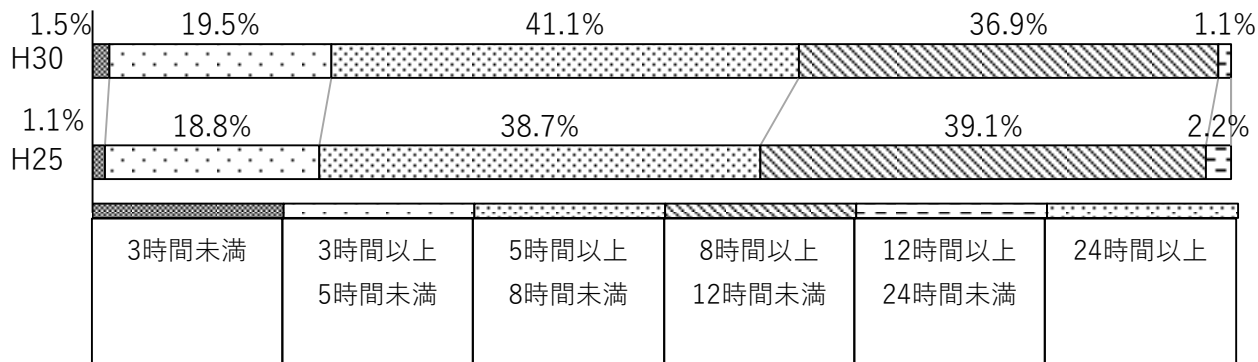
○ 1 週あたりの就労日数 【N=1,290、1,241(H25)】

就労日数は 4～5 日と回答した人が 77.3%で最も多く、2～3 日と回答した人が 15.9%で続いています。前回調査と比べると、2～3 日と回答した人は 2.5 ポイント、4～5 日と回答した人は 2.6 ポイント増加する一方で、6 日以上と回答した人の割合は 5 ポイント低下しています。



○ 1日あたりの就労時間（残業時間を含む）【N=1,283、1,232(H25)】

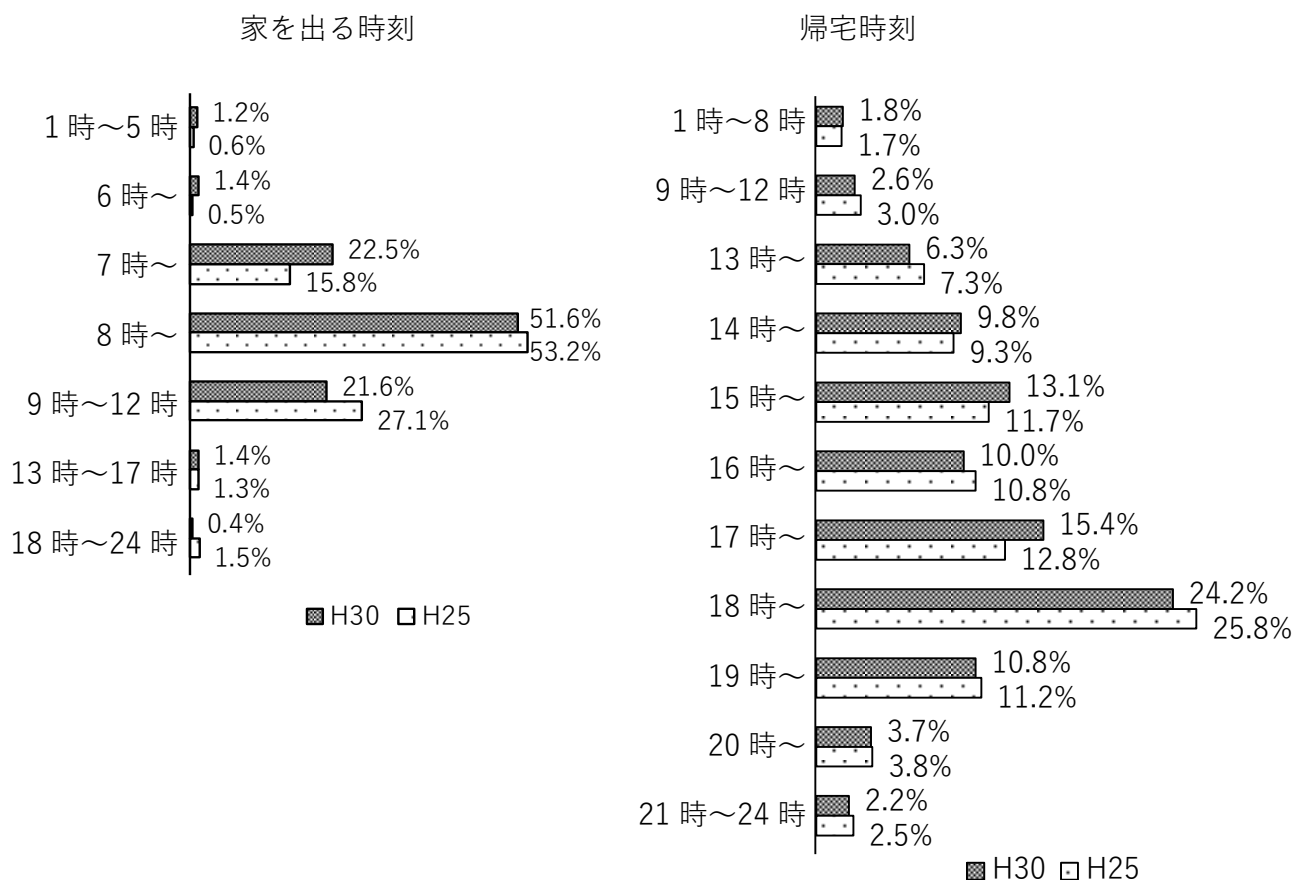
1日あたりの就労時間をみると、5時間以上8時間未満が41.1%で最も多く、8時間以上12時間未満が36.9%が続いています。前回調査と比較すると、8時間以上12時間未満が2.2ポイント、12時間以上24時間未満が1.1ポイント減少しています。



○ 家を出る時刻と帰宅時刻

家を出る時刻【N=1,256、1,086(H25)】 帰宅時刻【N=1,255、1,107(H25)】

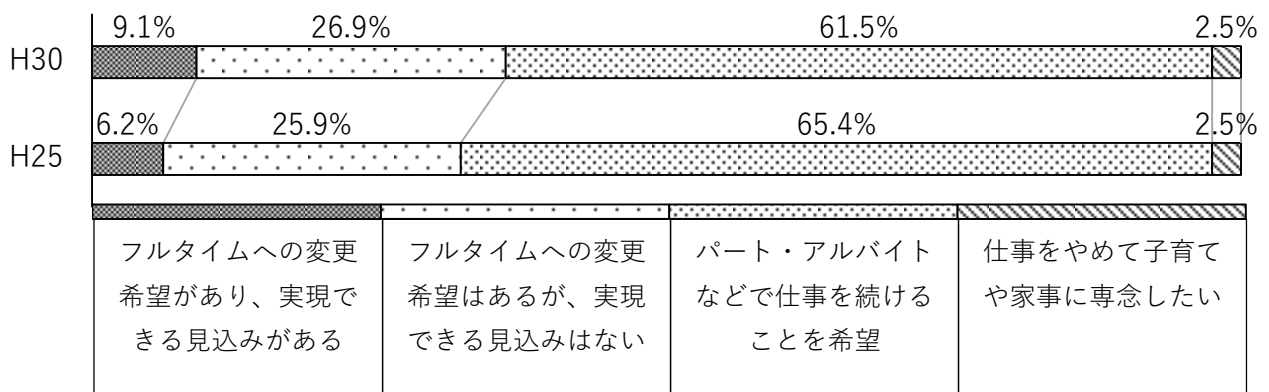
家を出る時刻は8時台が51.6%で半数を超えており、7時台が22.5%が続いています。帰宅時刻は18時台が24.2%で最も多く、17時台（15.4%）、15時台（13.1%）と続いています。



★問 9 で「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ人にうかがいます。

問 9-2 フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）への変更希望はありますか。【N=711、725(H25)】

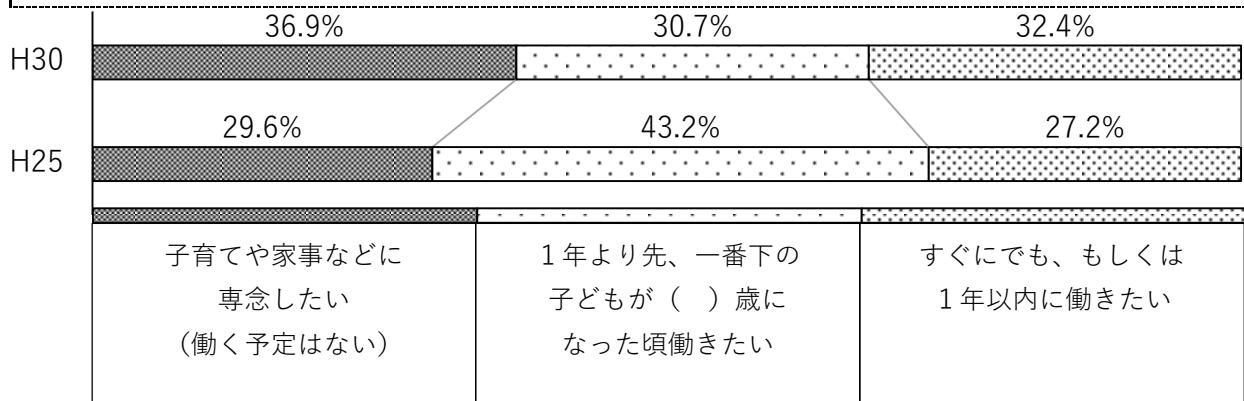
現在パートタイム・アルバイトなどで働いている人の約 6 割が、パート・アルバイトなどを継続することを希望しており、36.0%の人がフルタイムへの変更を希望していますが、見込みがあるのは約 4 分の 1 の 9.1%となっています。前回調査と比べると、フルタイムへの変更希望があり、実現の見込みのある人の割合は 2.9 ポイント増加しています。



★問 9 で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことがない」を選んだ人にうかがいます。

問 9-3 働きたいという希望はありますか。【N=287、449(H25)】

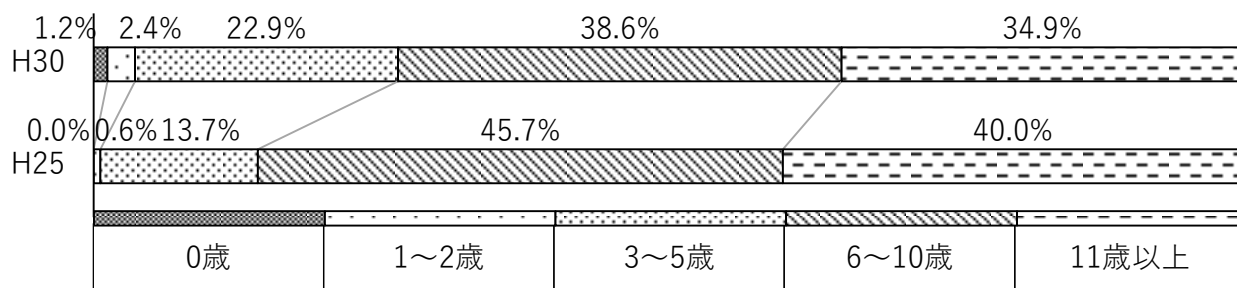
現在働いていない人のうち「すぐにでも、もしくは 1 年以内に働きたい」と回答した人及び「1 年より先の将来に働きたい」と回答した人を合わせると、約 6 割の人が働く希望をもっています。また、「子育てや家事に専念したい（働く予定はない）」と回答した人は 36.9%となっています。前回調査と比較すると、「子育てや家事などに専念したい」と回答した人は 7.3 ポイント増加する一方、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に働きたい」と回答した人も 5.2 ポイント増加しています。



★「1年より先、一番下の子どもが()歳になった頃働きたい」に○をつけた人

就労を希望する時点での子どもの年齢【N=83、175(H25)】

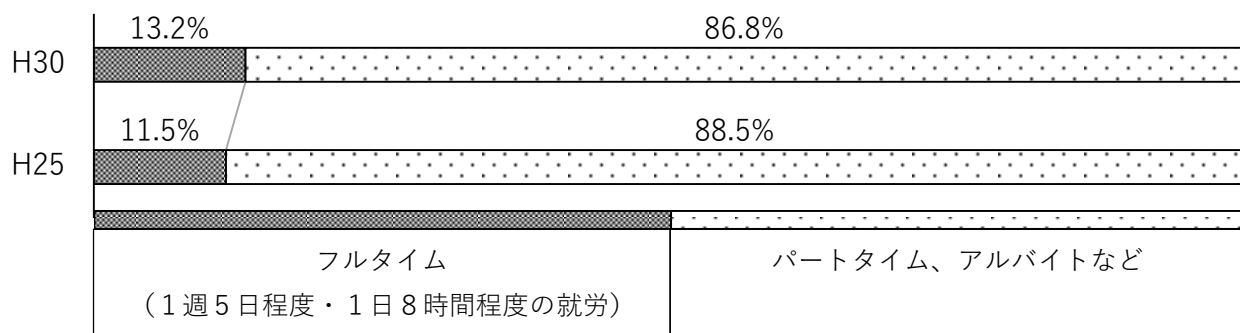
就労を希望する時点での子どもの年齢は、6～10歳と回答した人が38.6%で最も多く、続いて11歳以上と回答した人が34.9%でした。前回調査と比較すると3～5歳と回答した人は9.2ポイント増加しています。



★「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」に○をつけた人

希望する就労形態【N=91、122(H25)】

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」を選んだ人の約9割が「パートタイム・アルバイトなど」を希望しています。

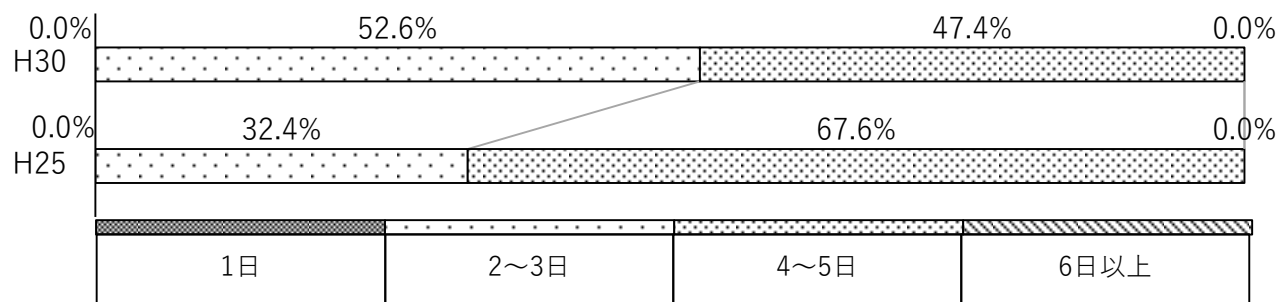


★希望する就労形態で「パートタイム、アルバイトなど」に○をつけた人

希望日数、希望時間

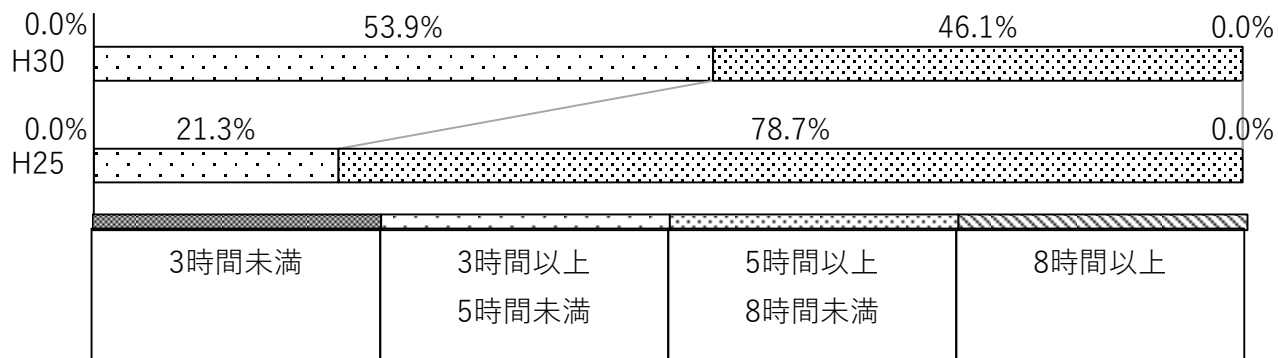
○ 1 週あたりの就労希望日数【N=76、108(H25)】

パートタイム・アルバイトなどを希望する人の 1 週間の就労希望日数は、2～3 日と回答した人は 52.6%で、4～5 日と回答した人の比率（47.4%）と二分しています。前回調査と比較すると 2～3 日と回答した人が 20.2 ポイント増加しているのに対して、4～5 日と回答した人の比率が 20.2 ポイント低下しており、就労希望日数が短くなっている傾向がみられます。



○ 1 日あたりの就労希望時間【N=76、108(H25)】

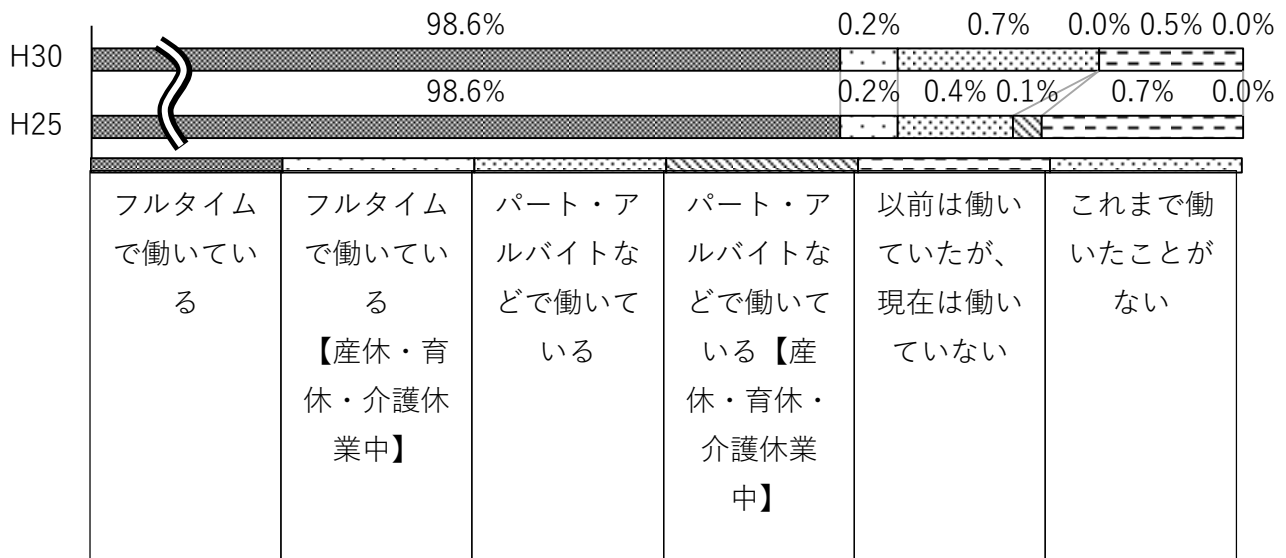
1 日あたりの就労希望時間は、3 時間以上 5 時間未満（53.9%）と 5 時間以上 8 時間未満（46.1%）とが拮抗しています。前回調査と比較すると、8 割近くの人が 5 時間以上 8 時間未満を選択したのに対して、今回の調査では半数以下に減少しており、1 日の就労希望時間も短くなる傾向がみられます。



②-2 父親の就労状況について

問 10 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。【N=1,473、1,621(H25)】

父親の就労状況は、ほぼすべての人がフルタイムで働いており、それ以外の人 は 1.4%とごく少数となっています。

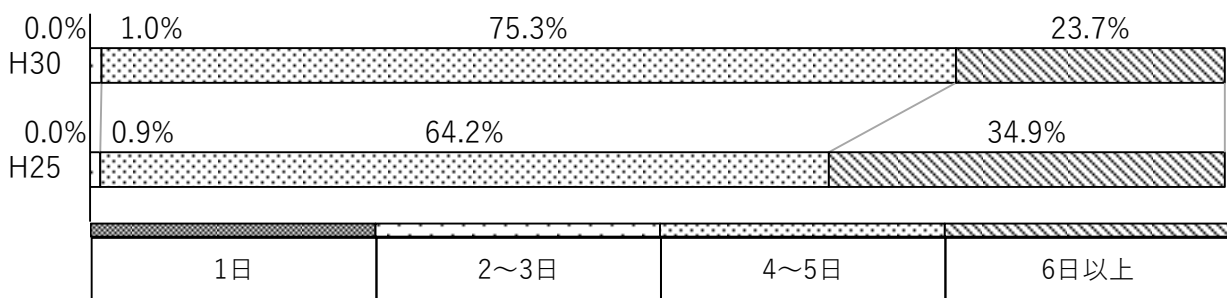


★問 10 で「フルタイムで働いている」「フルタイムで働いている【産休・育休・介護休業中】」「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ人にうかがいます。

問 10-1 1 週あたりの「就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

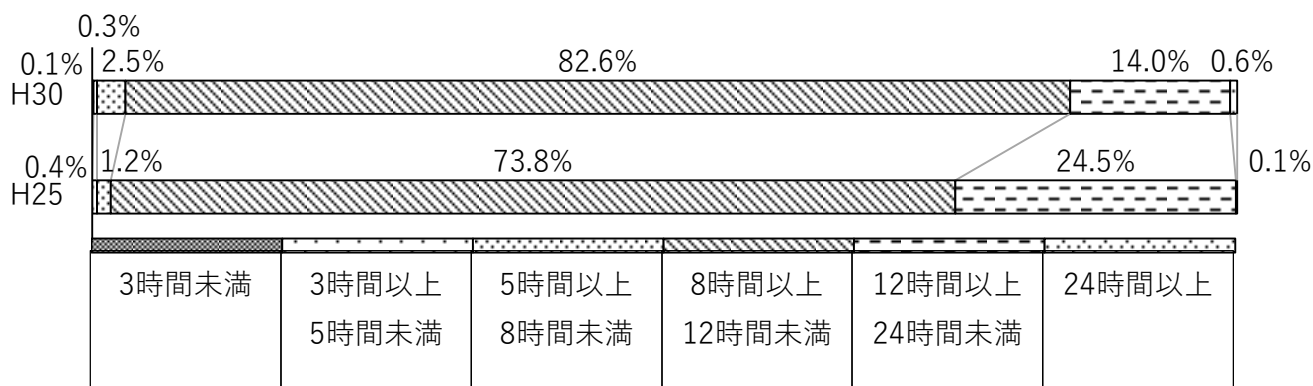
○ 1 週あたりの就労日数 【N=1,451、1,593(H25)】

1 週あたりの就労日数は、4～5 日が 75.3%を占めており、6 日以上が 23.7%で続いています。前回調査と比較すると、6 日以上が 11.2 ポイント減少しています。



○ 1日あたりの就労時間（残業時間を含む）【N=1,415、1,552(H25)】

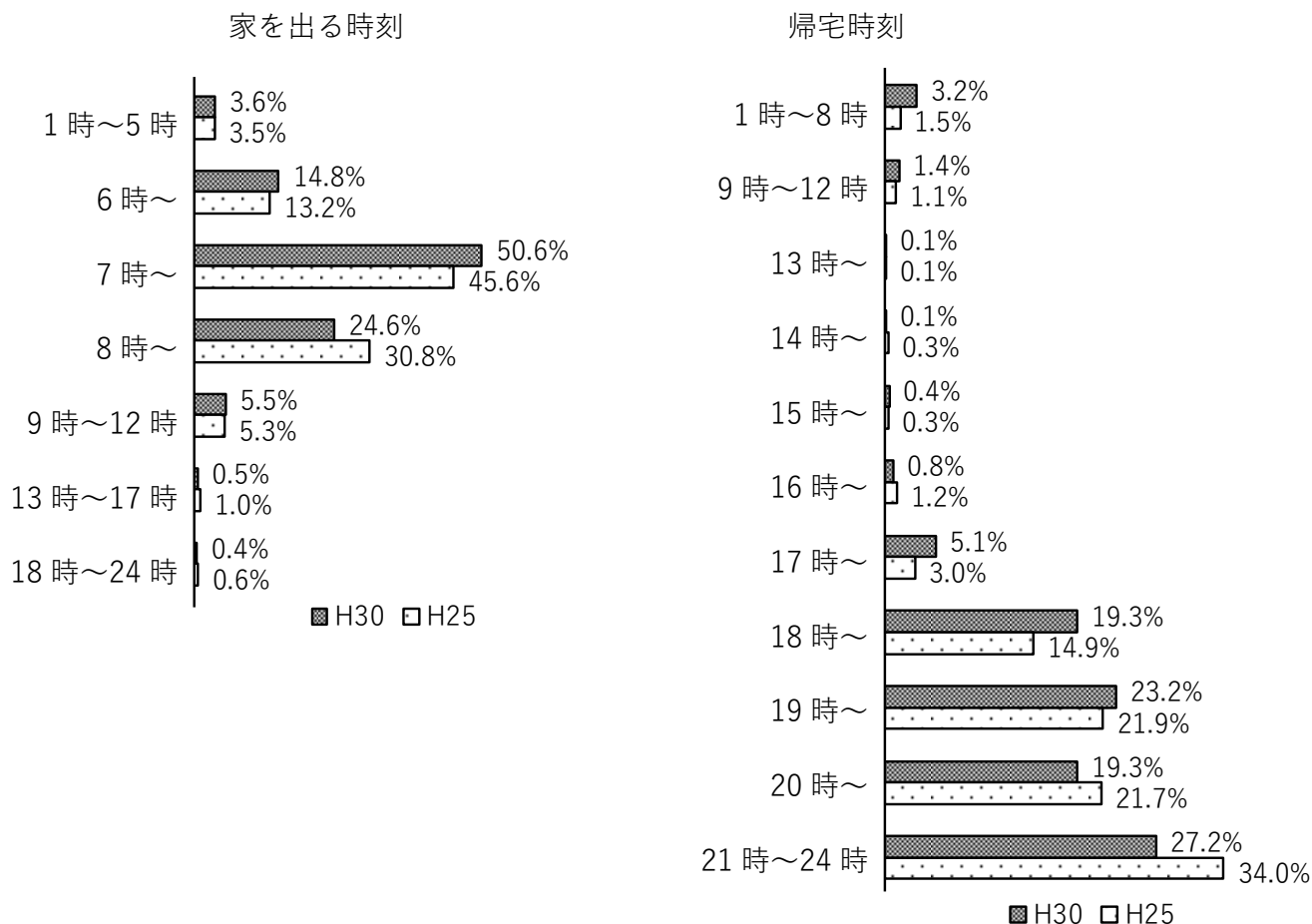
1日あたりの就労時間は、8時間以上12時間未満が約8割を占めており、12時間以上24時間未満が14.0%となっています。前回調査と比較すると、12時間以上24時間未満が10.5ポイント減少しています。



○ 家を出る時刻と帰宅時刻

家を出る時刻【N=1,409、1,414(H25)】 帰宅時刻【N=1,402、1,433(H25)】

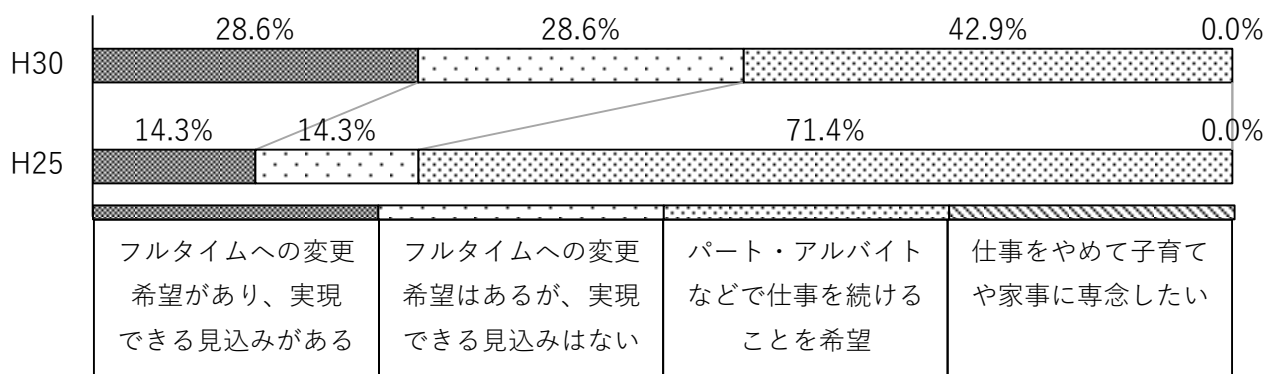
家を出る時刻は7時台が50.6%と最も多く、8時台が24.6%が続いています。帰宅時刻は21～24時台が27.2%で最も多く、19時台が23.2%が続いています。前回調査に比べると帰宅時刻は21時～24時が6.8ポイント減少する一方、17時～、18時～、19時～が増加しており、帰宅時刻が早まる傾向がみられました。



★問 10 で「パート・アルバイトなどで働いている」「パート・アルバイトなどで働いている【産休・育休・介護休業中】」を選んだ人にうかがいます。

問 10-2 フルタイム（1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）への変更希望はありますか。【N=7、7(H25)】

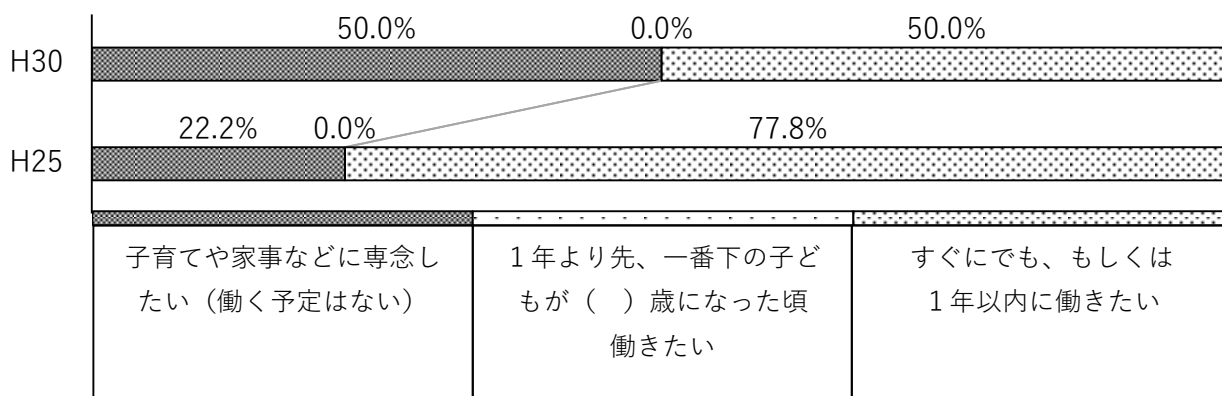
父親でパート・アルバイトなどに従事していると回答した人は 7 人で、約半数がフルタイムへの変更を希望し、約半数がパート・アルバイトなどの継続を希望しています。



★問 10 で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことがない」を選んだ人にうかがいます。

問 10-3 働きたいという希望はありますか。【N=6、9(H25)】

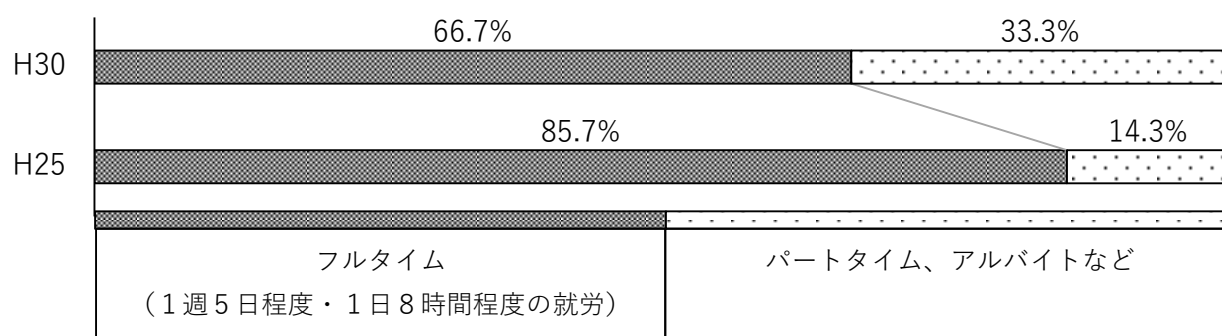
現在働いていない人の就労意向を聞いたところ、「働く予定はない」と回答した人は 50%で、「すぐにでも働きたい」と回答した人が 50%でした。



★「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」に○をつけた人

希望する就労形態 【N=3、7(H25)】

「すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい」と回答した人の希望の就労形態は「フルタイム」が 66.7%、「パートタイム・アルバイトなど」が 33.3%でした。



★希望する就労形態で「パートタイム、アルバイトなど」に○をつけた人

希望日数、希望時間

○ 1 週あたりの就労希望日数 【N=1、1(H25)】

○ 1 日あたりの就労希望時間 【N=1、1(H25)】

「パートタイム、アルバイトなど」を選択した人は 1 名で、希望日数は 4 日、1 日あたりの希望時間は 5 時間と回答しています。

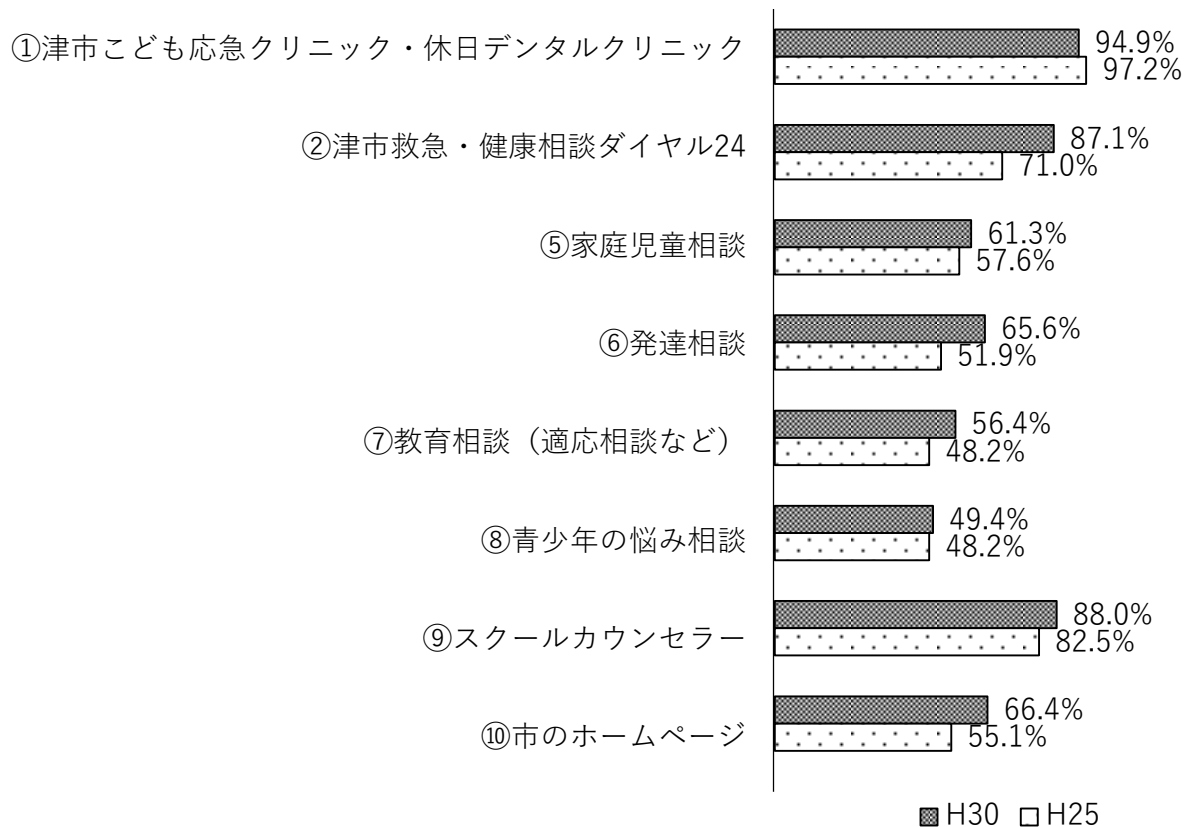
③ 地域の子育て支援事業の利用状況について

問 11 下記の子育て支援事業を知っていたり、これまで利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。

(1) 周知状況 (知っている・知らない、から選択)

地域の子育て支援事業で、知名度の最も高かった事業は「津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」(94.9%)であり、「スクールカウンセラー」(88.0%)、「津市救急・健康相談ダイヤル24」(87.1%)が続いています。知名度の低かった事業では「青少年の悩み相談」が49.4%と半分を下回りました。前回調査と比較すると、最も高かった「津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」は前回から2.3ポイント減少していますが、その他の事業は認知度が高まっていることがうかがえます。

「知っている」を選択した人の割合

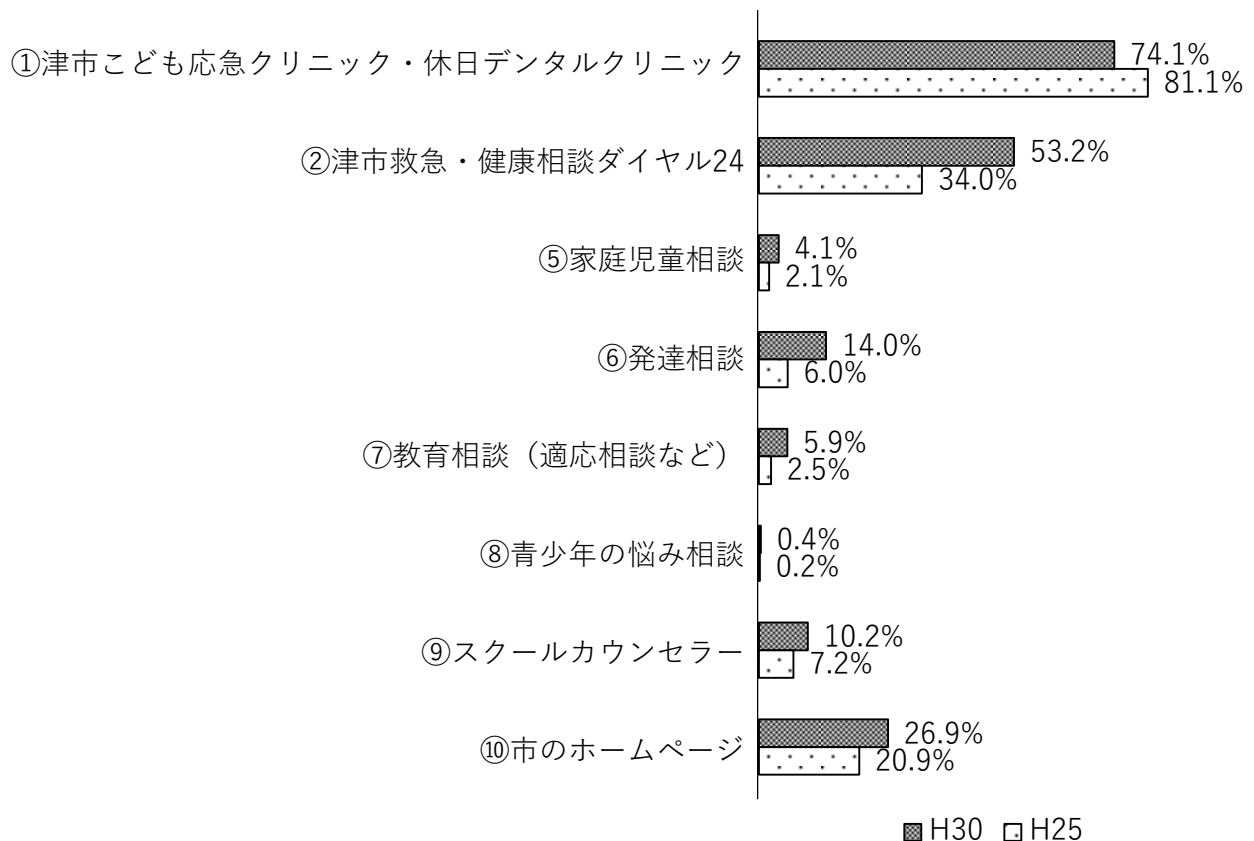


①津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック【N=1,614、1,803(H25)】、②津市救急・健康相談ダイヤル24【N=1,591、1,761(H25)】、⑤家庭児童相談【N=1,586、1,784(H25)】
 ⑥発達相談【N=1,588、1,786(H25)】、⑦教育相談 (適応相談など)【N=1,588、1,785(H25)】
 ⑧青少年の悩み相談【N=1,587、1,789(H25)】、⑨スクールカウンセラー【N=1,592、1,792(H25)】
 ⑩市のホームページ【N=1,596、1,798(H25)】

(2) 利用状況（利用したことがある・利用したことがない、から選択）

地域の子育て支援事業の利用状況は「津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」が74.1%で最も高く、「津市救急・健康相談ダイヤル24」が53.2%が続いています。最も低かった事業は「青少年の悩み相談」(0.4%)で、「家庭児童相談」(4.1%)が続いています。前回調査と比較すると、「津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」のみが7ポイント減少していますが、それ以外の事業は向上しています。

「利用したことがある」を選択した人



①津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック【N=1,608、1,793(H25)】、②津市救急・健康相談ダイヤル24【N=1,579、1,724(H25)】、⑤家庭児童相談【N=1,561、1,756(H25)】、⑥発達相談【N=1,564、1,761(H25)】、⑦教育相談（適応相談など）【N=1,556、1,751(H25)】、⑧青少年の悩み相談【N=1,554、1,750(H25)】、⑨スクールカウンセラー【N=1,565、1,771(H25)】、⑩市のホームページ【N=1,560、1,769(H25)】

(3) 今後の利用希望 (利用したい・利用しない・わからない、から1つ選択)

今後の利用希望は、「津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック」が77.9%で最も高く、「津市救急・健康相談ダイヤル24」が66.9%で続いており、最も低いのは「父親向けの子育て講座」で7.0%であり、「家庭児童相談」が9.2%で続いています。また、「家庭児童相談」、「発達相談」、「教育相談 (適応相談など)」、「青少年の悩み相談」、「スクールカウンセラー」、「市のホームページ」は「わからない」が半数を超えています。前回と比較すると、「津市救急・健康相談ダイヤル24」、「発達相談」、「市のホームページ」は「利用したい」と回答した人の比率が増加していますが、それ以外の事業は減少または現状維持となっています。

	利用したい	利用しない	わからない
①津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック	77.9% 82.3%	2.3% 2.5%	19.8% 15.1%
②津市救急・健康相談ダイヤル24	66.9% 57.0%	3.7% 4.6%	29.4% 38.4%
③父親向けの子育て講座	7.0% 8.3%	47.3% 45.3%	45.7% 46.4%
④母親向けの子育て講座	14.3% 18.6%	39.3% 36.0%	46.4% 45.4%
⑤家庭児童相談	9.2% 11.1%	21.5% 21.8%	69.2% 67.1%
⑥発達相談	14.0% 11.2%	24.5% 25.9%	61.5% 62.9%
⑦教育相談 (適応相談など)	13.3% 13.3%	19.6% 20.9%	67.1% 65.9%
⑧青少年の悩み相談	9.3% 11.5%	15.6% 17.2%	75.1% 71.3%
⑨スクールカウンセラー	16.8% 18.6%	13.7% 13.4%	69.5% 68.0%
⑩市のホームページ	34.6% 31.6%	9.5% 12.5%	55.9% 55.8%

■ H30 □ H25

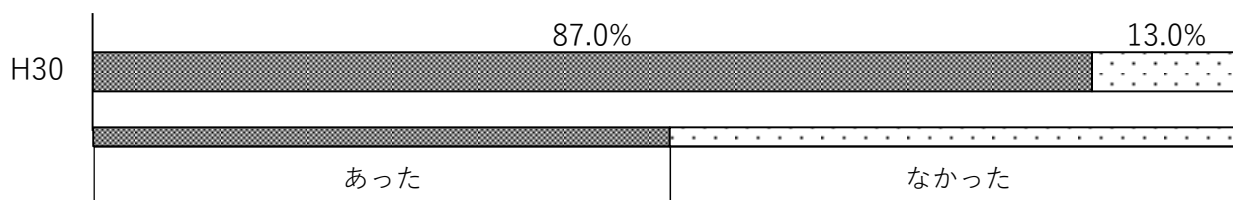
①津市こども応急クリニック・休日デンタルクリニック【N=1,573、1,771(H25)】、②津市救急・健康相談ダイヤル24【N=1,553、1,725(H25)】、③父親向けの子育て講座【N=1,525、1,449(H25)】、④母親向けの子育て講座【N=1,604、1,493(H25)】、⑤家庭児童相談【N=1,590、1,771(H25)】、⑥発達相談【N=1,595、1,774(H25)】、⑦教育相談 (適応相談など)【N=1,592、1,773(H25)】、⑧青少年の悩み相談【N=1,588、1,776(H25)】、⑨スクールカウンセラー【N=1,595、1,780(H25)】、⑩市のホームページ【N=1,579、1,773(H25)】

④ 子どもの病気の際の対応について

問 12 あて名のお子さんが病気やけがで小学校を休んだことがありますか。

【N=1,623】

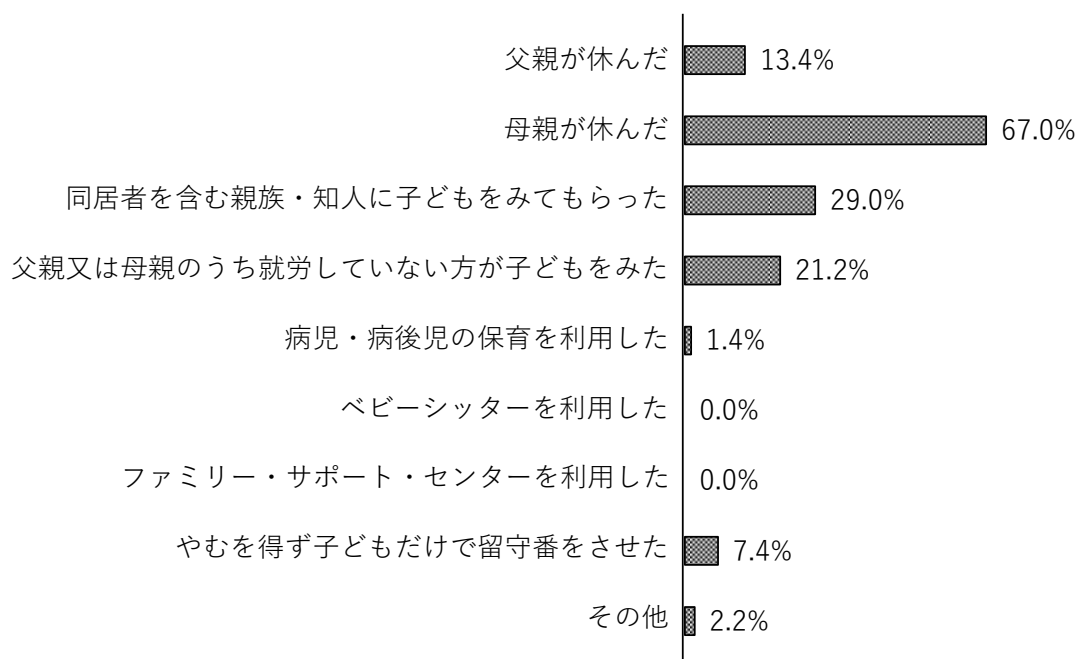
9 割弱のお子さんが、病気やけがで小学校を休んだことがある、と答えています。



★問 12 で、休んだことが「あった」を選んだ人にうかがいます。

問 12-1 小学校を休んだとき、どうされましたか。この 1 年間の対処方法をお答えください。（複数回答）【N=1,399】

対処方法としては、「母親が休んだ」と回答した人が 67.0%で最も多く、2 番目の「同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった」の 29.0%と大きく差があり、母親による対応に最も依存していることがわかります。



○年間日数

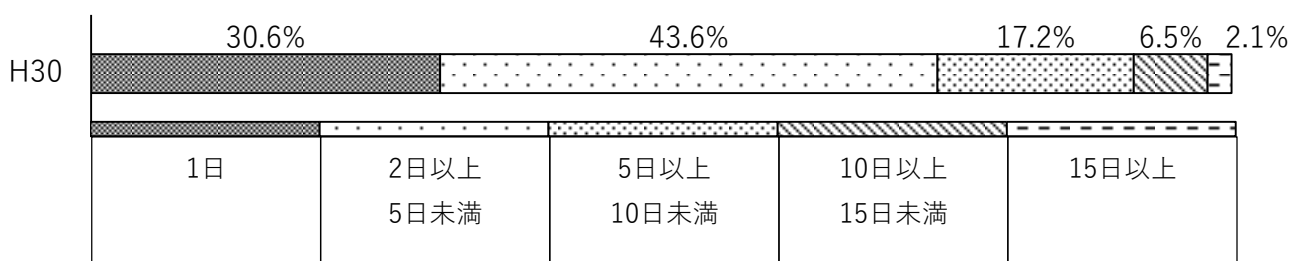
1.父親が休んだ【N=182】

父親が休んだ場合の日数は、1日が50.0%で最も多く、2日以上5日未満が40.7%が続いています。



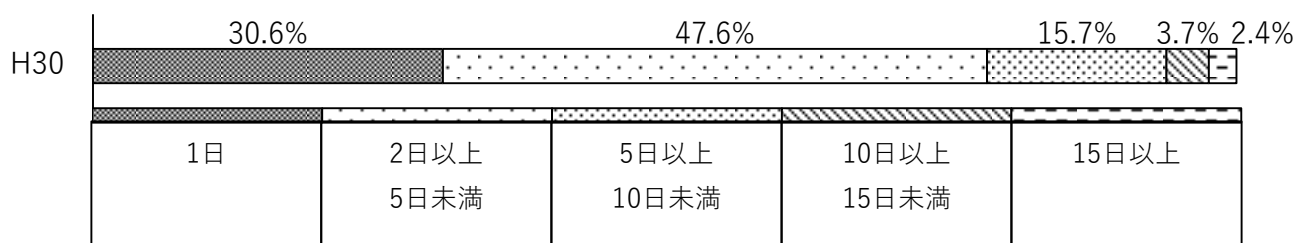
2.母親が休んだ【N=865】

母親が休んだ場合の日数は、2日以上5日未満が43.6%で最も多く、1日が30.6%、5日以上10日未満が17.2%が続いています。



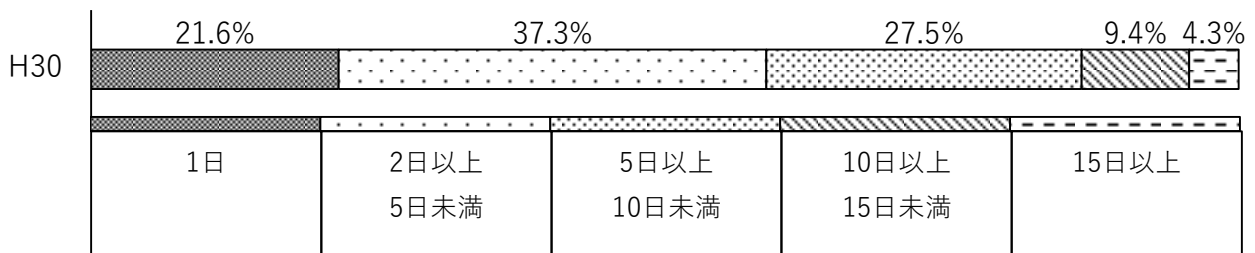
3.同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった【N=376】

同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった場合の日数は2日以上5日未満が47.6%、1日が30.6%が続いています。



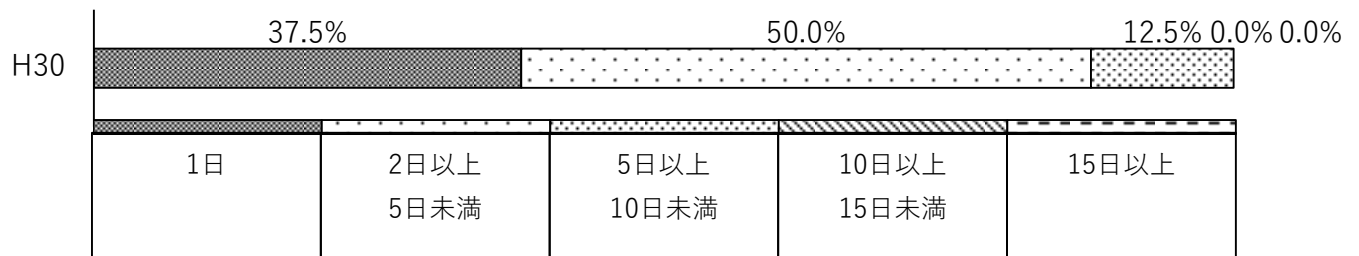
4.父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた【N=255】

父親・母親のうち就労していない方が子どもをみた場合の日数は、2日以上5日未満が37.3%で最も多く、5日以上10日未満が続いています。



5.病児・病後児の保育を利用した【N=16】

病児・病後児の保育を利用した場合は、2日以上5日未満が5割を占めており、1日が37.5%で続いています。10日以上利用したと回答した人はいませんでした。



6.ベビーシッターを利用した【N=0】

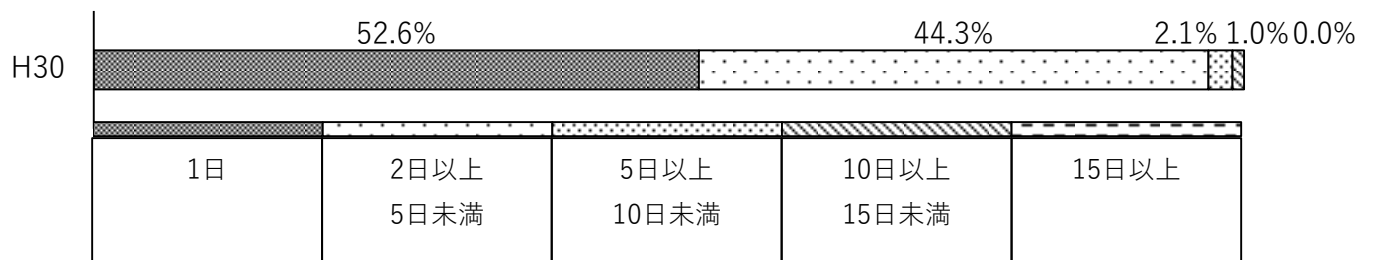
「ベビーシッターを利用した」と回答した人は0人でした。

7.ファミリー・サポート・センターを利用した【N=0】

「ファミリー・サポート・センターを利用した」と回答した人は0人でした。

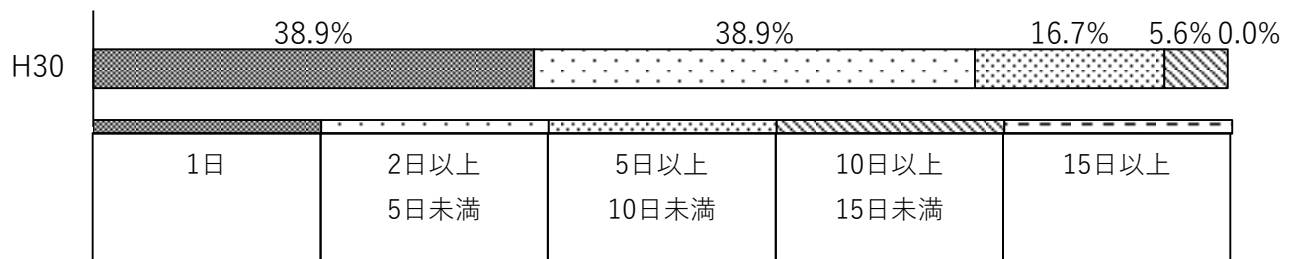
8. やむを得ず子どもだけで留守番をさせた【N=97】

「やむを得ず子どもだけで留守番をさせた」と回答した人の日数は、1日が52.6%で最も多く、2日以上5日未満が44.3%で続いており、上位2つを合わせると9割を超えています。



9. その他【N=18】

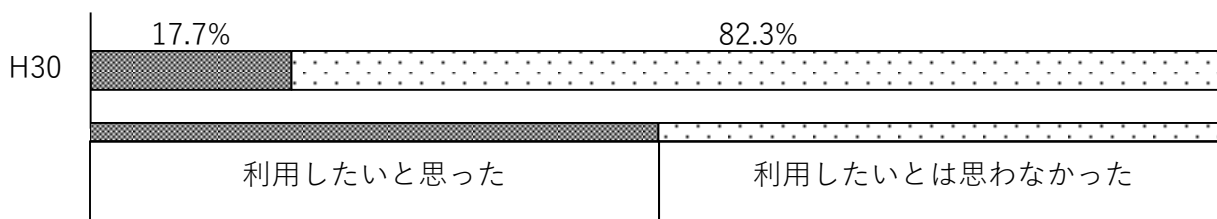
「その他」と回答した人の日数は、1日と回答した人と2日以上5日未満と回答した人が38.9%で同率でした。



★問 12-1 で「父親が休んだ」または「母親が休んだ」を選んだ人にうかがいます。

問 12-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思われましたか。【N=928】

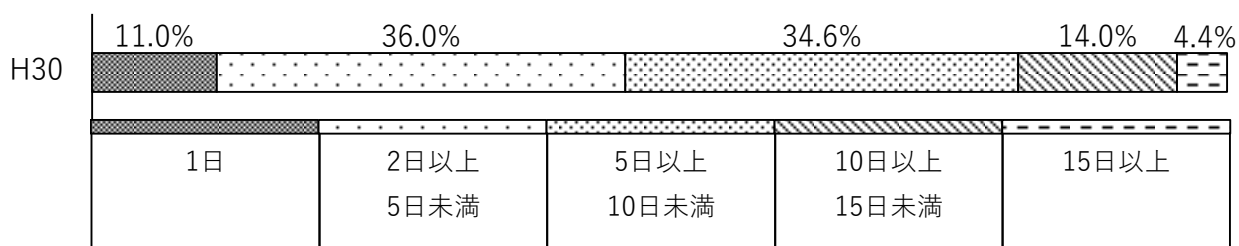
父親、母親が休んだときに「病児・病後児のための保育施設などを利用したい」と思った人の割合は 17.7%にとどまっており、8 割を超える人は「利用したいとは思わなかった」と答えています。



★「利用したいと思った」に○をつけた人

利用希望日数 【N=136】

利用したいと思った人の利用希望日数は 2 日以上 5 日未満が 36.0%で最も多く、5 日以上 10 日未満が 34.6%が続いています。

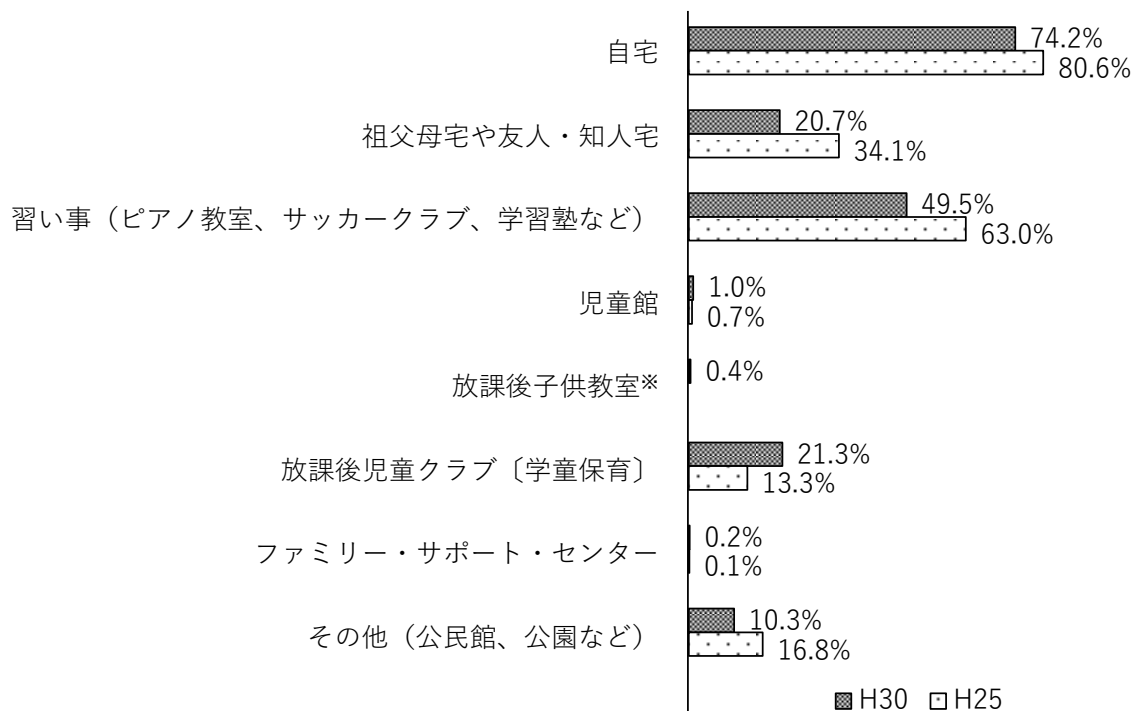


⑤ 放課後の過ごし方について

問 13 あて名のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間は、どのような場所で過ごしていますか。（複数回答）

○利用場所【N=1,649、1,814(H25)】

放課後を過ごしている場所は「自宅」が最も多く 74.2%となっています。「習い事」が 49.5%で続いており、3 番目は「放課後児童クラブ」で 21.3%となっています。前回調査と比較すると、「放課後児童クラブ」が 8 ポイント増加、「児童館」と「ファミリー・サポート・センター」が微増である以外はいずれも減少しています。

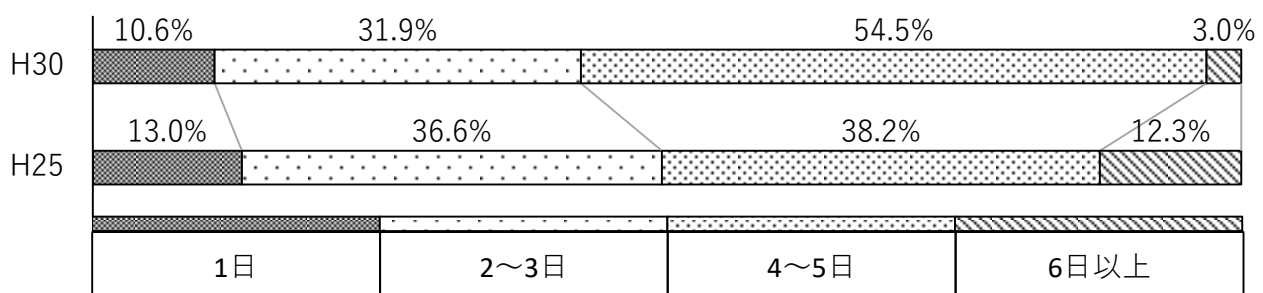


※「放課後子供教室」は前回調査では選択肢にありませんでした。

○利用日数

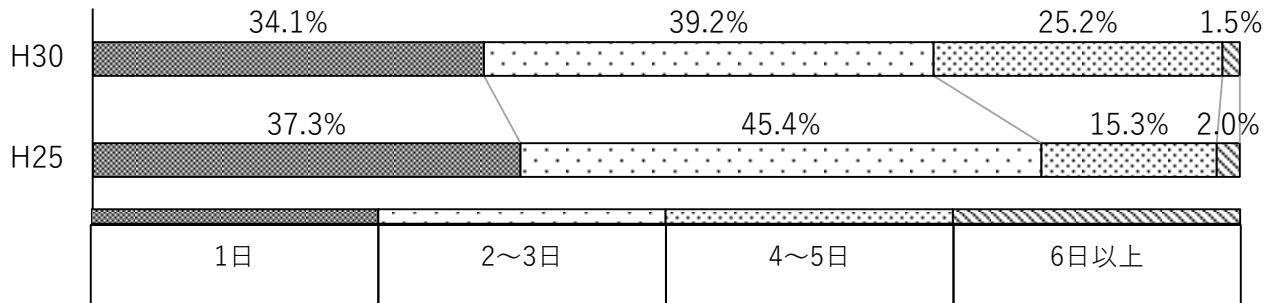
1. 自宅【N=1,158、1,428(H25)】

自宅で過ごしている、と回答した人の週あたり日数は、4～5 日が半数を超えており、2～3 日が 31.9%で続いています。前回調査と比較すると、4～5 日と回答した人が 16.3 ポイント増加しており、6 日以上と回答した人が 9.3 ポイント減少しています。



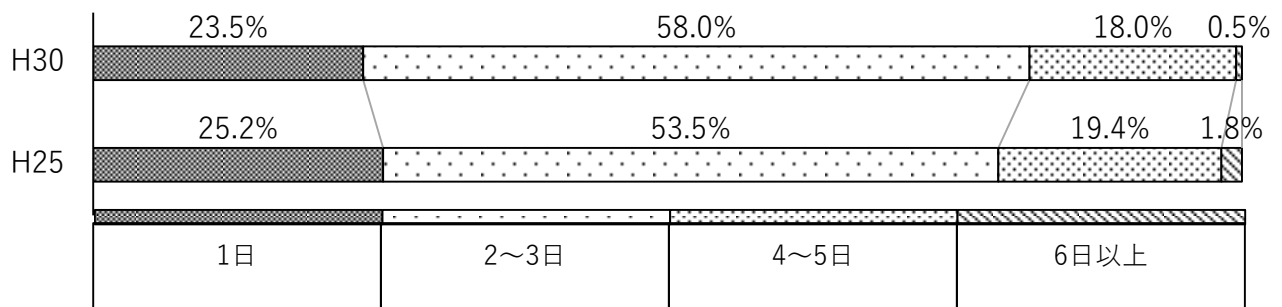
2. 祖父母宅や友人・知人宅【N=337、608(H25)】

祖父母や友人・知人宅で過ごしている、と回答した人の週あたり日数は2～3日が39.2%で最も多くなっており、1日が34.1%で続いています。前回調査と比較すると、4～5日と回答した人が9.9ポイント増加しており、それ以外は減少しています。



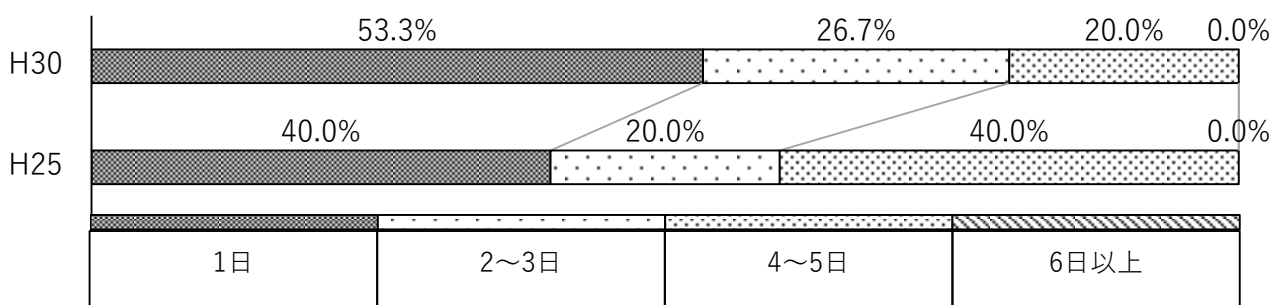
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）【N=809、1,141(H25)】

習い事に行かせていると回答した人の週あたり日数は、2～3日が58.0%で最も多く、1日が23.5%で続いています。前回調査と比較すると、2～3日が4.5ポイント増加しており、その他はすべて減少しています。



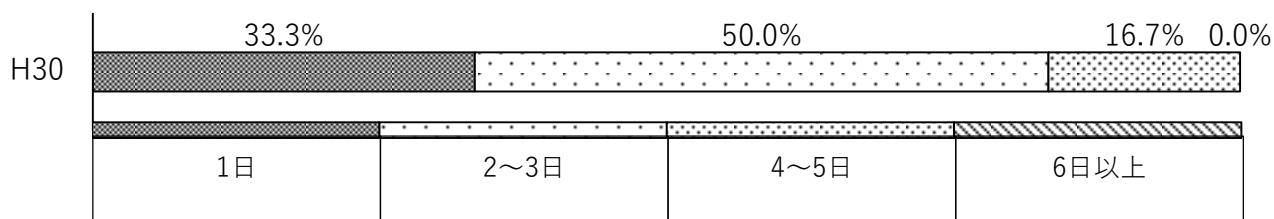
4. 児童館【N=15、10(H25)】

児童館と回答した人は15人と少数でしたが、回答者の週あたり日数は、1日と回答した人が半数を超えています。



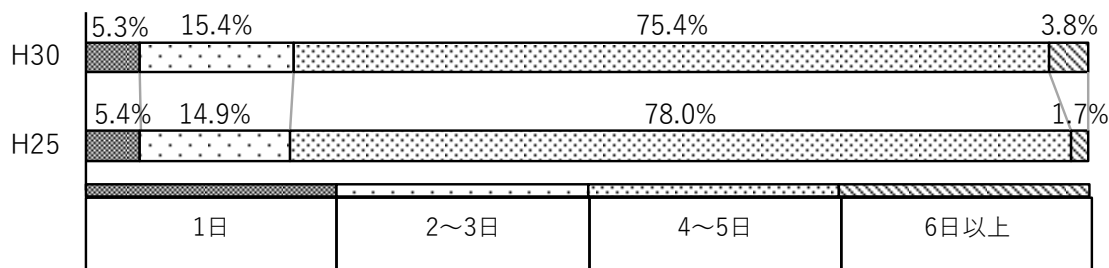
5.放課後子供教室【N=6】

放課後子供教室で過ごすと回答した人は6人で、週あたり日数は2～3日が半数になっています。



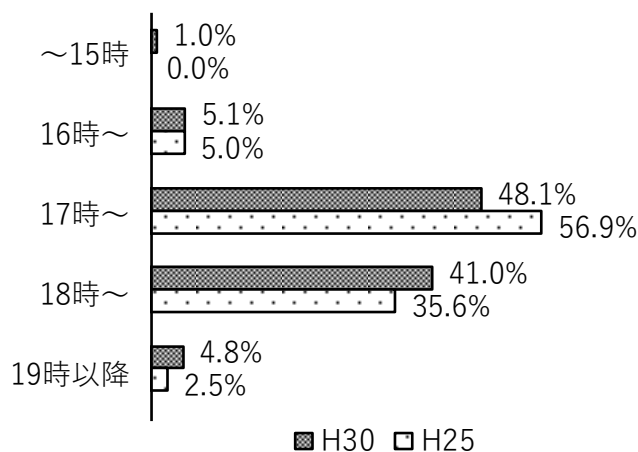
6.放課後児童クラブ〔学童保育〕【N=338、241(H25)】

放課後児童クラブで過ごすと回答した人の週あたり日数は、4～5日が75.4%で最も多くなっています。前回調査と比較すると、ほぼ同程度の比率になっています。



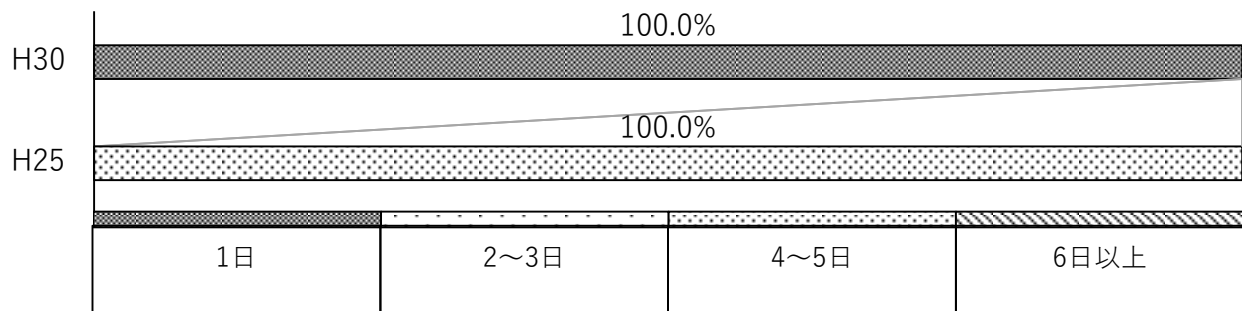
○利用終了時間【N=293、239(H25)】

放課後児童クラブで過ごす場合の終了時間は、17時台が48.1%で最も多く、18時台が続いています。前回調査と比較すると17時台が8.8ポイント減少し、一方で18時台が5.4ポイント増加、また19時以降も2.3ポイント増加しており、全体として遅くなっています。



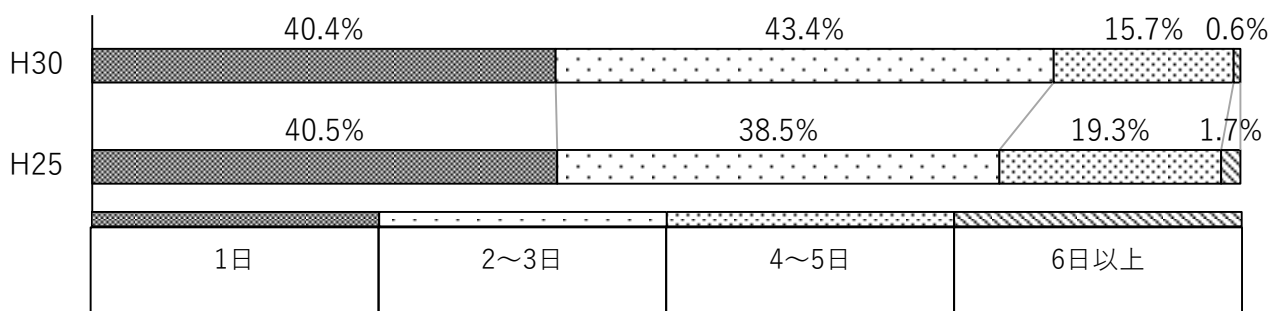
7.ファミリー・サポート・センター【N=3、1(H25)】

ファミリーサポートセンターで過ごす場合の日数は、回答した人はすべて1日でした。前回調査は回答者が1名で4～5日と答えています。



8.その他（公民館、公園など）【N=166、301(H25)】

その他で過ごす場合の日数は、2～3日と回答した人が最も多く43.4%、1日と回答した人が40.4%が続いています。

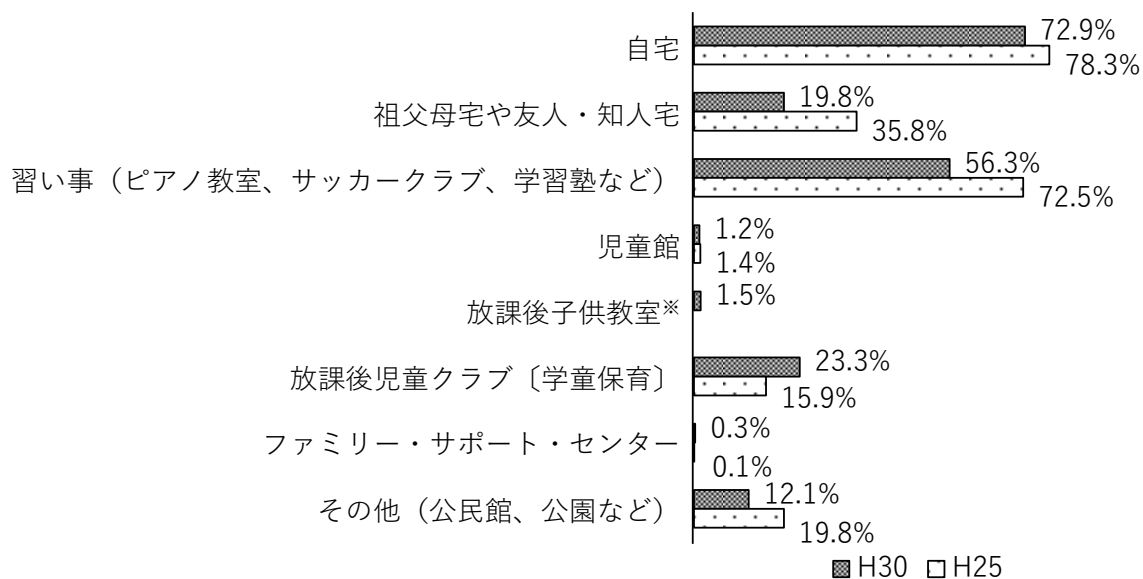


★あて名のお子さんが1年生～3年生の人にうかがいます。

問 14 小学校高学年（4年生～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（複数回答）

○利用希望場所【N=743、837(H25)】

高学年になったときに過ごさせたい場所として、「自宅」が最も多く 72.9%となっており、「習い事」が 56.3%で続いています。「放課後児童クラブ」と回答した人は 23.3%でした。前回調査と比べると、「放課後児童クラブ」は 7.4 ポイント増加しています。

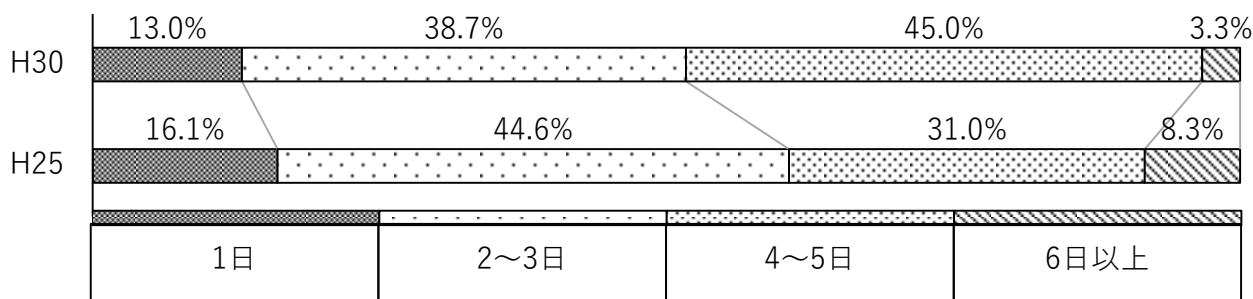


※「放課後子供教室」は前回調査では選択肢にありませんでした。

○1 週あたり利用希望日数

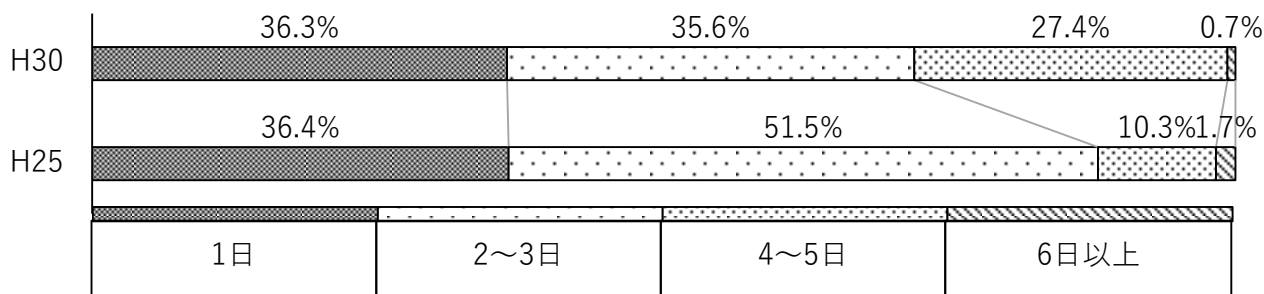
1. 自宅【N=491、641(H25)】

自宅で過ごさせたいと回答した人の希望日数は、4～5 日が 45.0%で最も多く、2～3 日が 38.7%で続いています。前回調査と比べると、4～5 日が 14 ポイント増加しており、その他は減少しています。



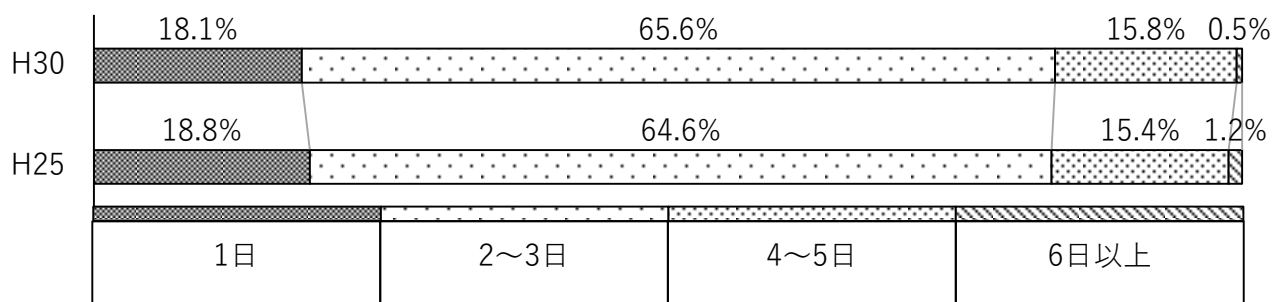
2.祖父母宅や友人・知人宅【N=135、291(H25)】

祖父母宅や友人・知人宅で過ごさせたいと回答した人の希望日数は、1日が36.3%で最も多く、2～3日が35.6%が続いています。前回調査と比較すると、2～3日と回答した人の比率は15.9ポイント減少する一方で、4～5日以上と回答した人が17.1ポイント増加しています。



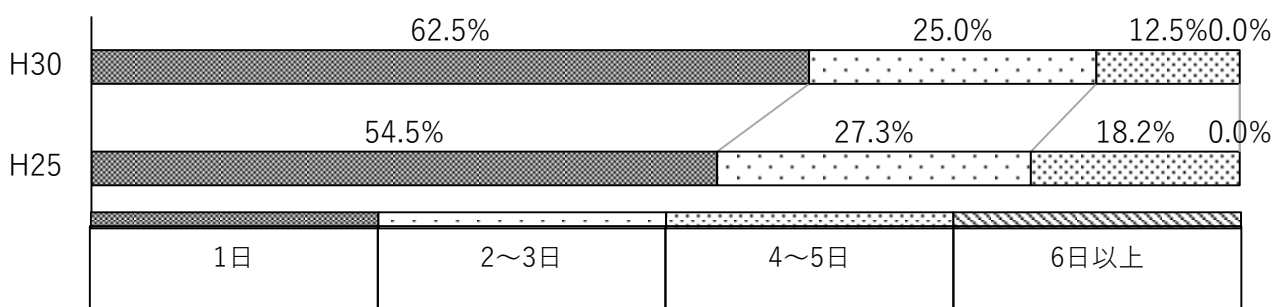
3.習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）【N=398、602(H25)】

習い事で過ごさせたいと回答した人の希望日数は、2～3日が65.6%で最も多く、1日が18.1%が続いています。



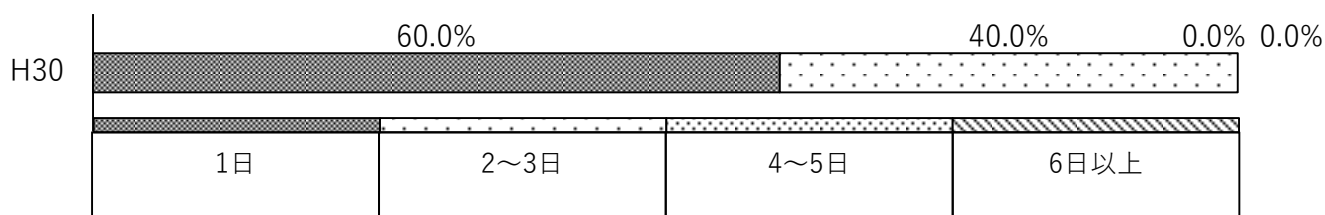
4.児童館【N=8、11(H25)】

児童館で過ごさせたいと回答した人は8人で、希望日数は、1日が5人、2～3日が2人、4～5日が1人です。



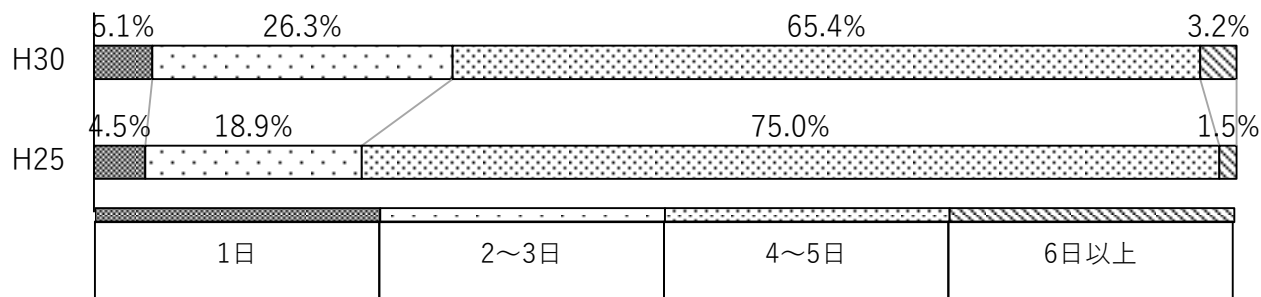
5.放課後子供教室【N=10】

放課後子供教室と回答した人は10人で、希望日数は1日が6人、2～3日が4人となっています。



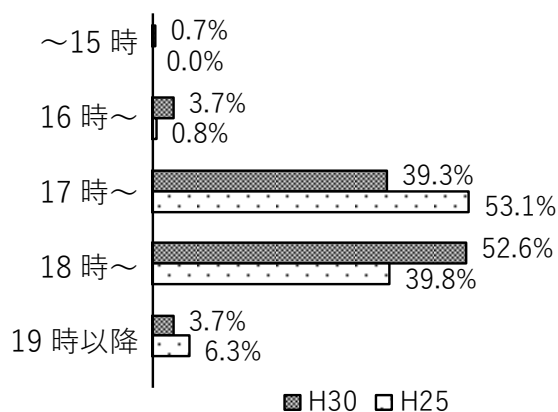
6.放課後児童クラブ〔学童保育〕【N=156、132(H25)】

放課後児童クラブで過ごさせたいと回答した人の希望日数は、4～5日が65.4%で最も多く、2～3日が26.3%が続いています。前回調査と比較すると、4～5日が9.6ポイント減少する一方で、2～3日が7.4ポイント増加しています。



○利用希望終了時間【N=135、128(H25)】

放課後児童クラブと回答した人の希望終了時間は、18時台が52.6%と半数を超えており、17時台が39.3%が続いています。前回調査と比較すると、前回は17時台が53.1%で最も多かったのが今回は13.8ポイント減少しています。一方18時台が12.8ポイント増加して、その結果過半数を超えており、少し遅くまでみてほしいと考える保護者が増加していると考えられます。

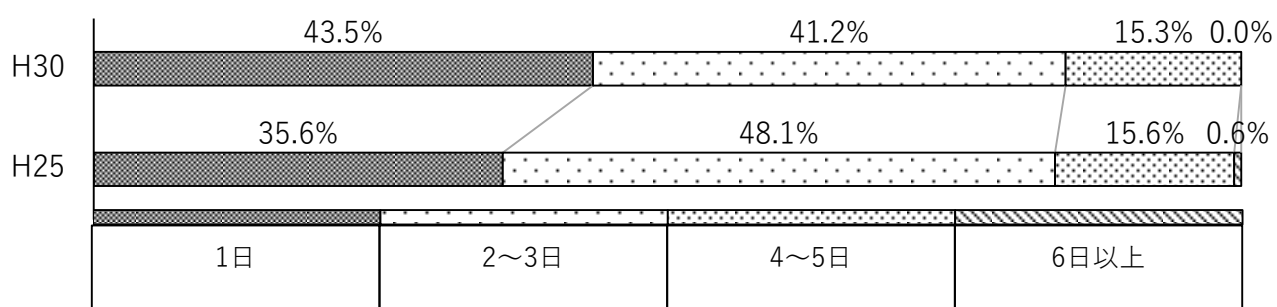


7.ファミリー・サポート・センター【N=1、1(H25)】

ファミリー・サポート・センターを利用したいと回答した人は今回、前回とも1名でした。利用したい日数は今回は3日、前は1日と回答しています。

8.その他（公民館、公園など）【N=85、160(H25)】

その他の希望日数は、1日が最も多く43.5%であり、2～3日が41.2%が続いています。



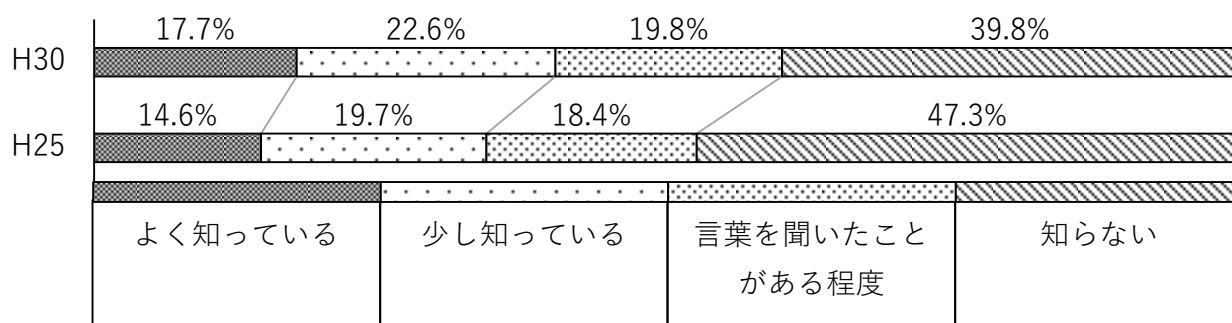
⑥ 子育てに関する職場の支援制度について

問 15 子育てに関する職場の制度を知っていますか、また、その制度を利用したことがありますか。

① 妊婦の通勤緩和による休暇

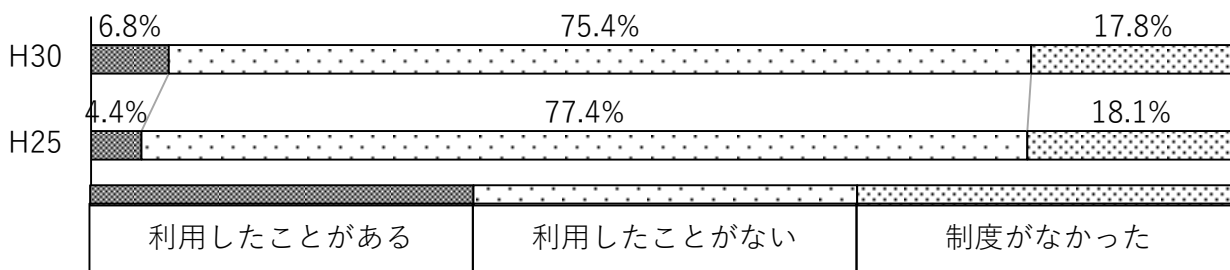
(1) 周知状況【N=1,595、1,786(H25)】

①妊婦の通勤緩和による休暇について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると 40.3%になります。前回調査と比べると 6.0 ポイント増加しています。



(2) 利用状況【N=1,548、1,692(H25)】

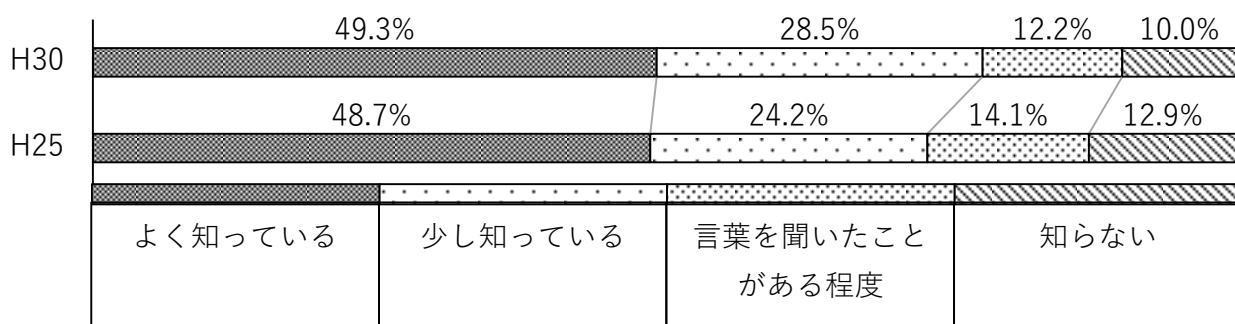
①妊婦の通勤緩和による休暇について「利用したことがない」と回答した人は 75.4%になり、前回調査に比べると、2 ポイント減少しています。



② 産前休暇

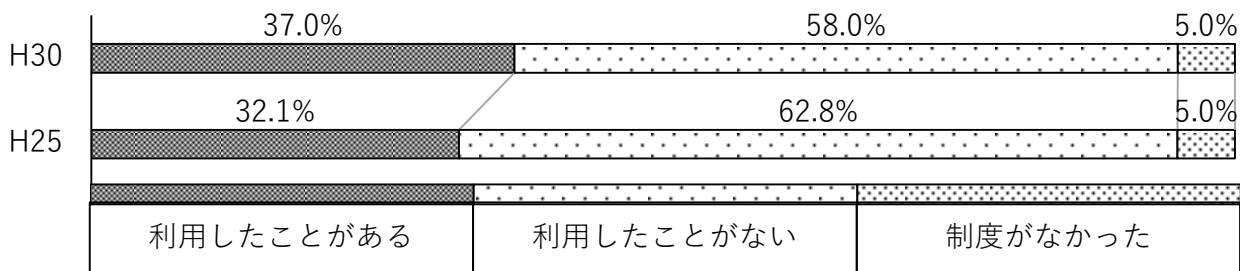
(1) 周知状況【N=1,606、1,794(H25)】

②産前休暇について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると 77.8%になります。前回調査と比べると 4.9 ポイント増加しています。



(2) 利用状況【N=1,566、1,711(H25)】

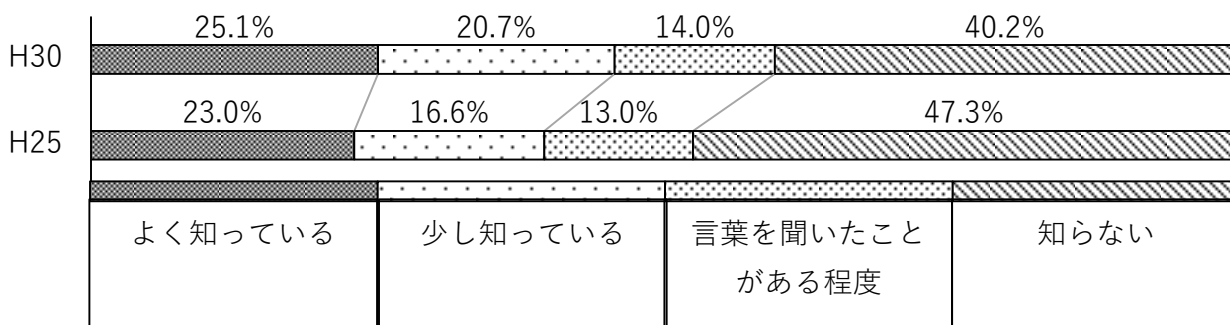
②産前休暇について「利用したことがない」と回答した人は58.0%になり、前回調査に比べると、4.8ポイント減少しています。



③産前休暇（多胎妊娠）

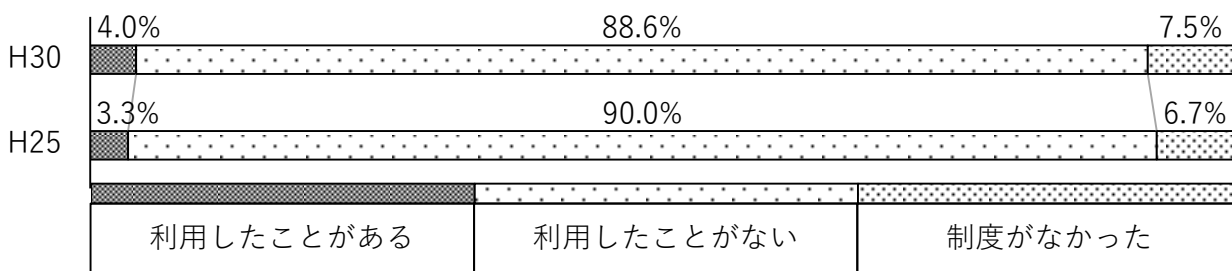
(1) 周知状況【N=1,606、1,790(H25)】

③産前休暇について「知らない」と回答した人の割合は40.2%になります。前回調査と比べると7.1ポイント減少しています。



(2) 利用状況【N=1,541、1,688(H25)】

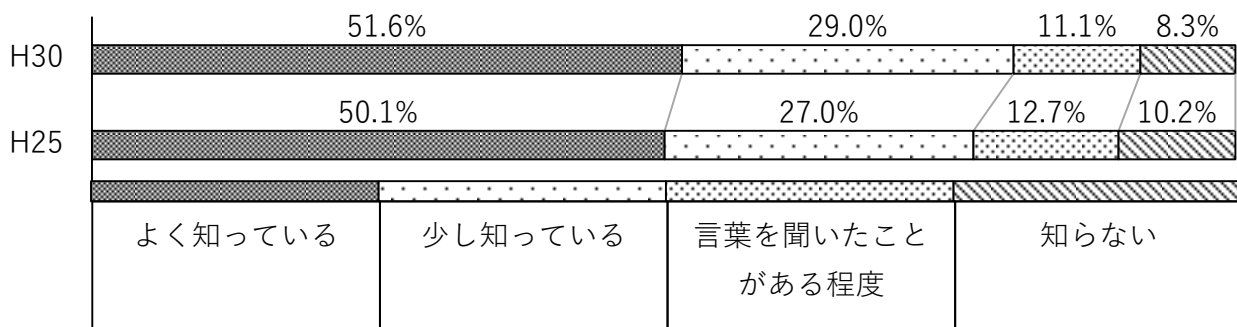
③産前休暇について「利用したことがない」と回答した人は88.6%でした。



④産後休暇

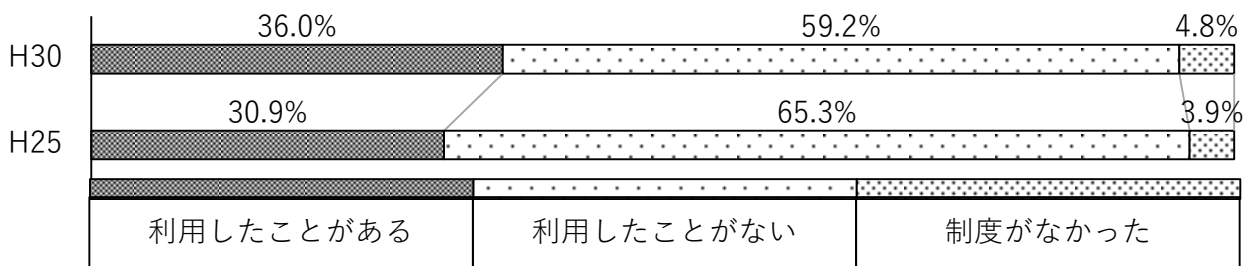
(1) 周知状況【N=1,601、1,782(H25)】

④産後休暇について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると 80.6%になります。前回調査と比べると 3.5 ポイント増加しています。



(2) 利用状況【N=1,566、1,698(H25)】

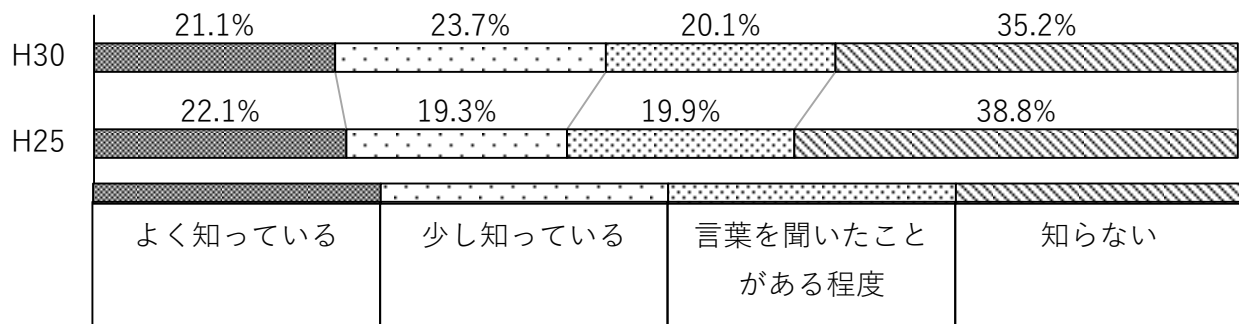
④産後休暇について「利用したことがない」と回答した人は 59.2%になり、前回調査に比べると、6.1 ポイント減少しています。



⑤配偶者出産休暇制度

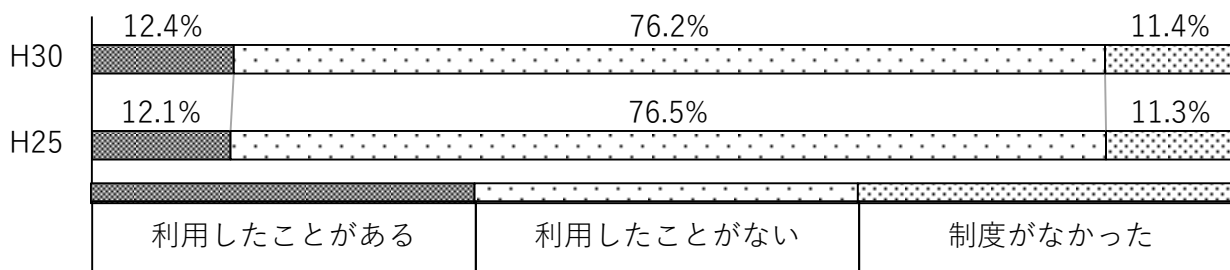
(1) 周知状況【N=1,596、1,785(H25)】

⑤配偶者出産休暇制度について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると 44.8%になります。前回調査と比べると 3.4 ポイント増加しています。



(2) 利用状況【N=1,552、1,691(H25)】

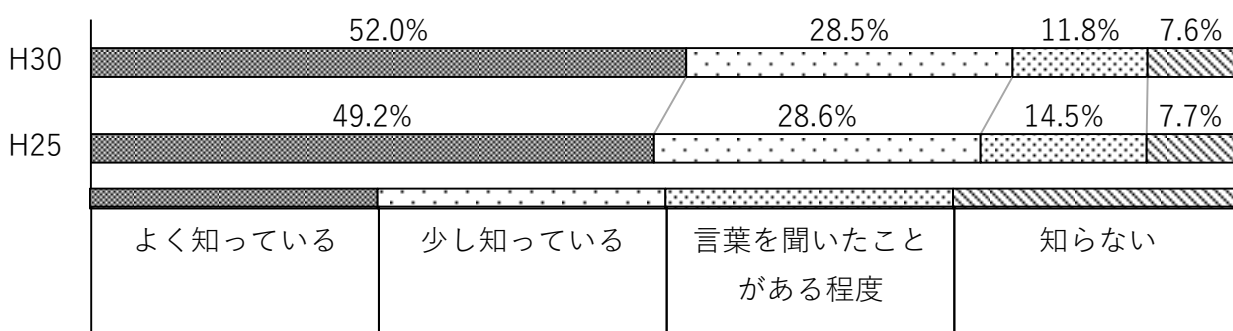
⑤配偶者出産休暇制度について「利用したことがない」と回答した人は76.2%と、大多数を占めています。



⑥育児休業制度

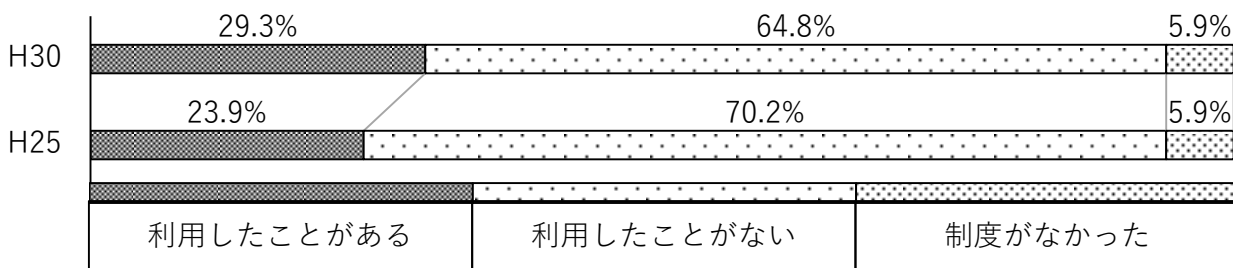
(1) 周知状況【N=1,597、1,782(H25)】

⑥育児休業制度について「よく知っている」と「少し知っている」とを合わせると80.5%になります。前回の調査と比べると2.7ポイント増加しています。



(2) 利用状況【N=1,572、1,709(H25)】

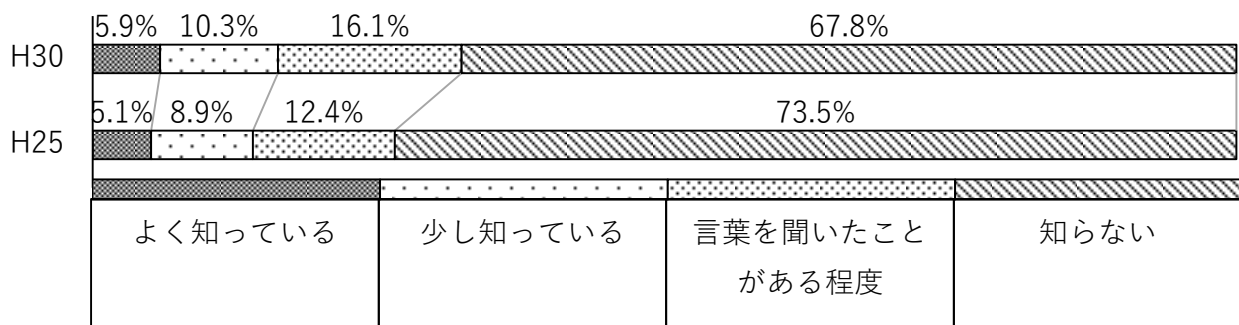
⑥育児休業制度について「利用したことがない」と回答した人は64.8%になり、前回調査に比べると、5.4ポイント減少しています。



⑦ パパ・ママ育休プラス

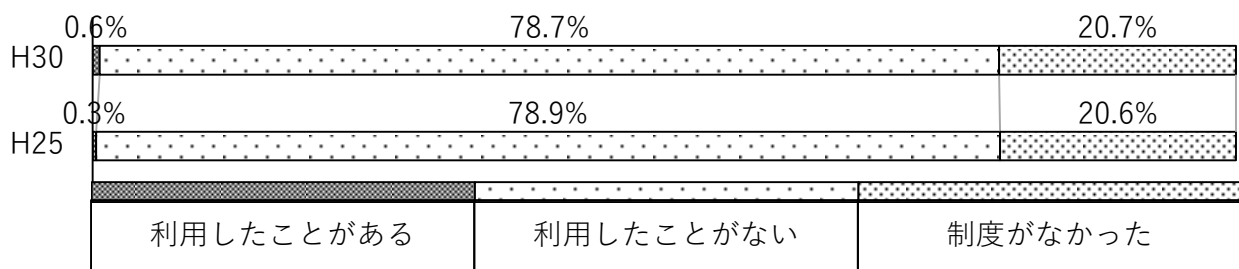
(1) 周知状況【N=1,604、1,791(H25)】

⑦ パパ・ママ育休プラスについて「知らない」と回答した人の割合は 67.8%になります。前回調査と比べると 5.7 ポイント減少しています。



(2) 利用状況【N=1,551、1,692(H25)】

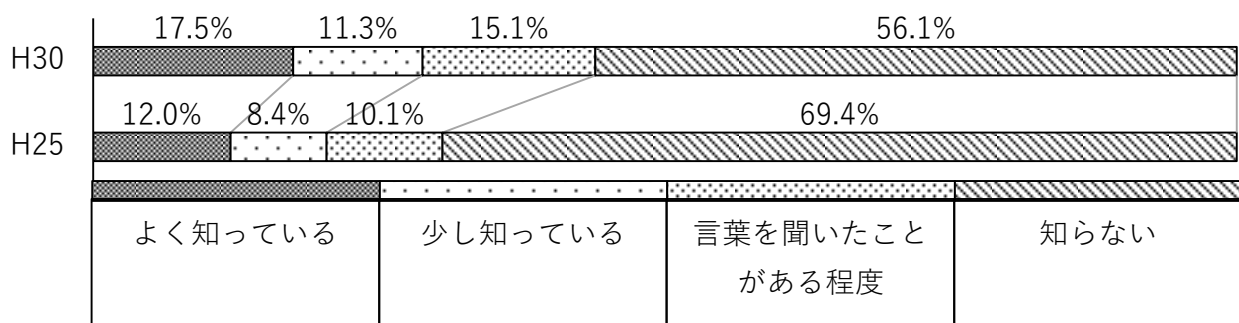
⑦ パパ・ママ育休プラスについて「利用したことがない」と回答した人は 78.7%になり、前回調査とはほとんど変わりありません。



⑧ 子の看護休暇

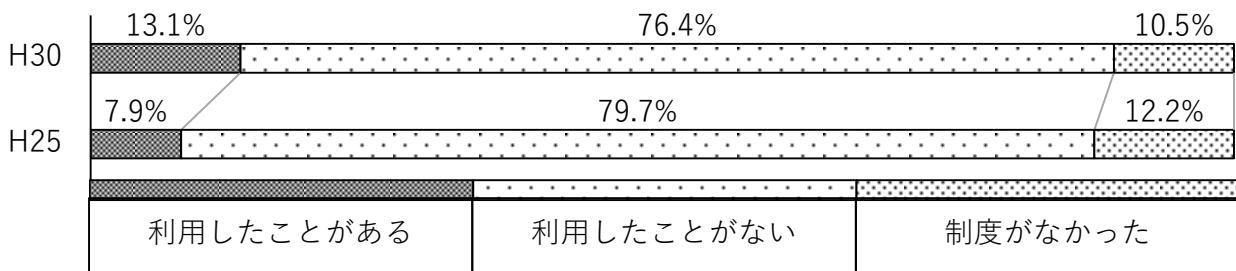
(1) 周知状況【N=1,607、1,788(H25)】

⑧ 子の看護休暇について「知らない」と回答した人の割合は 56.1%になります。前回調査と比べると 13.3 ポイント減少しています。



(2) 利用状況【N=1,559、1,687(H25)】

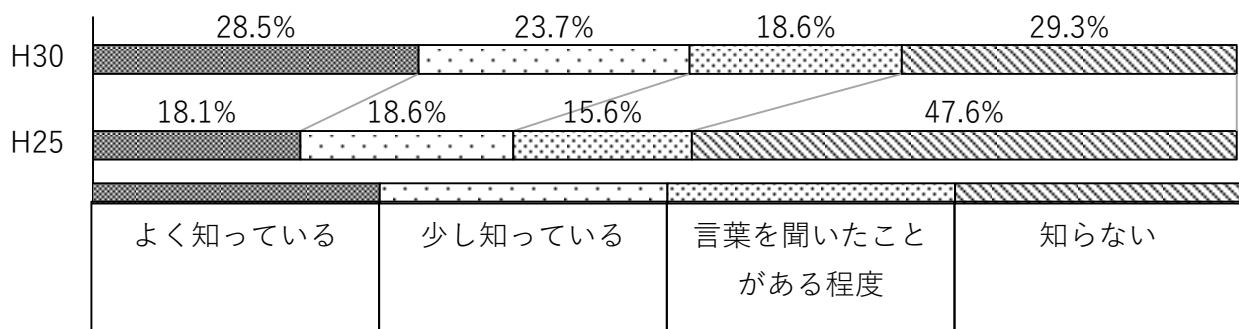
⑧子の看護休暇について「利用したことがない」と回答した人は76.4%になり、前回調査に比べると、3.3ポイント減少しています。



⑨短時間勤務制度

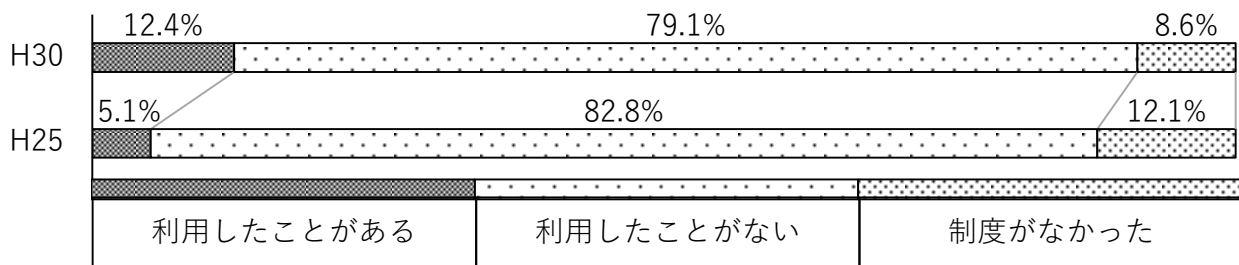
(1) 周知状況【N=1,606、1,791(H25)】

⑨短時間勤務制度について「知らない」と回答した人の割合は29.3%になります。前回調査と比べると18.3ポイント減少しています。



(2) 利用状況【N=1,562、1,695(H25)】

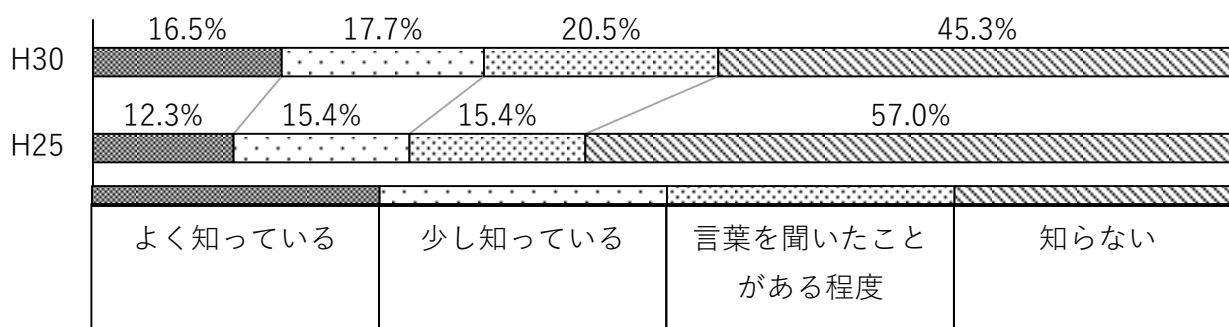
⑨短時間勤務制度について「利用したことがない」と回答した人は79.1%になり、前回調査に比べると、3.7ポイント減少しています。



⑩時間外労働の制限

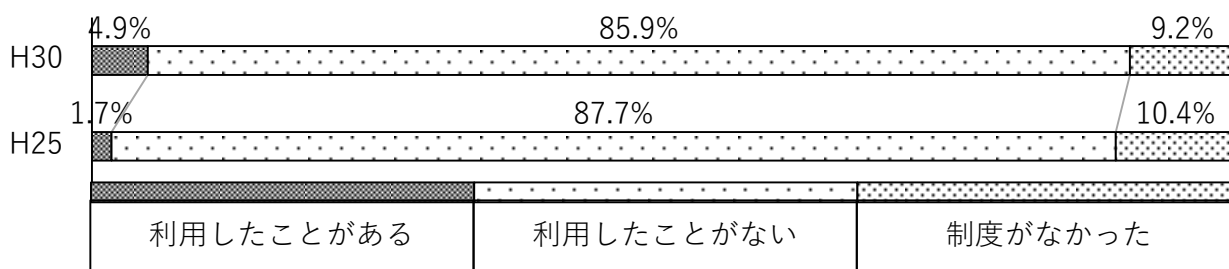
(1) 周知状況【N=1,602、1,791(H25)】

⑩時間外労働の制限について「知らない」と回答した人の割合は 45.3%になります。前回調査と比べると 11.7 ポイント減少しています。



(2) 利用状況【N=1,556、1,695(H25)】

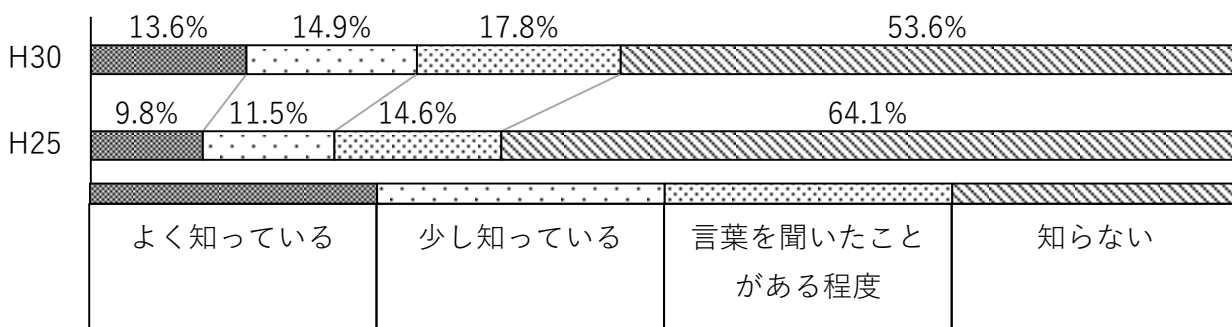
⑩時間外労働の制限について「利用したことがある」と回答した人は 4.9%になり、前回調査と比べると、3.2 ポイント増加しています。



⑪所定外労働の制限

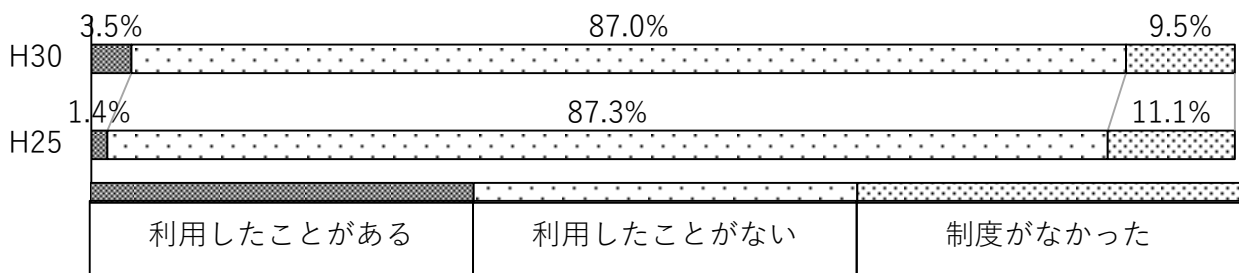
(1) 周知状況【N=1,606、1,793(H25)】

⑪所定外労働の制限について「知らない」と回答した人の割合は 53.6%になります。前回調査と比べると 10.5 ポイント減少しています。



(2) 利用状況【N=1,557、1,693(H25)】

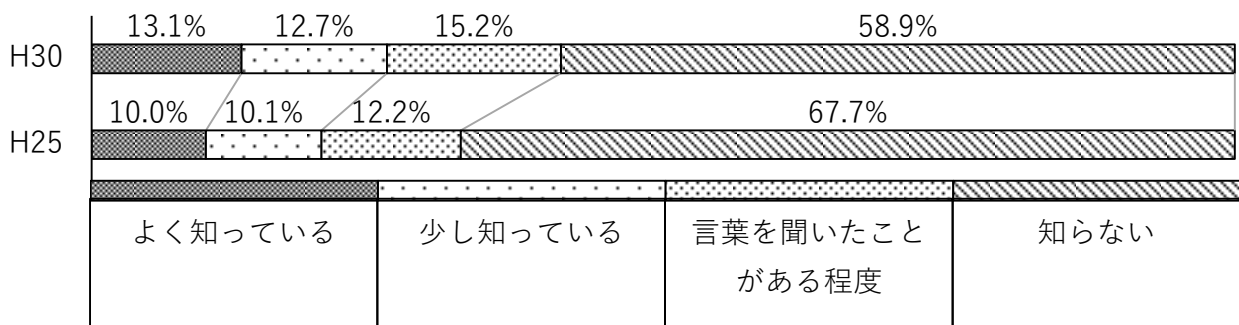
⑪所定外労働の制限について「利用したことがある」と回答した人は3.5%になり、前回調査に比べると、2.1ポイント増加しています。



⑫深夜業の制限

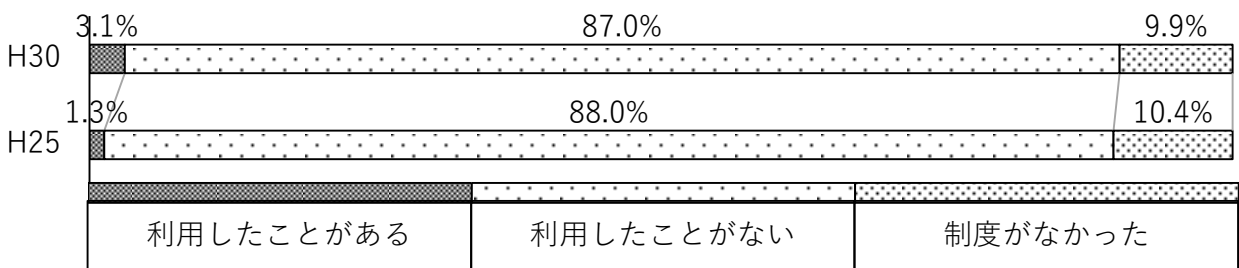
(1) 周知状況【N=1,605、1,794(H25)】

⑫深夜業の制限について「知らない」と回答した人の割合は58.9%になります。前回調査と比べると8.8ポイント減少しています。



(2) 利用状況【N=1,552、1,697(H25)】

⑫深夜業の制限について「利用したことがある」と回答した人は3.1%になり、前回調査に比べると、1.8ポイント増加しています。

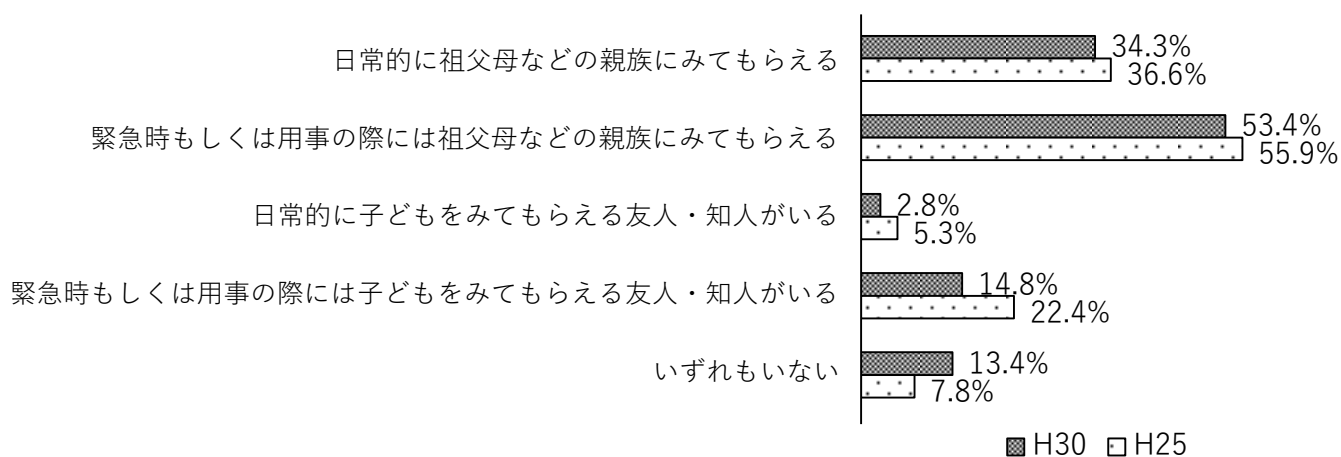


⑦ 子どもの育ちをめぐる環境について

問 16 日頃、家庭の中で子育てを主に行っている人が都合が悪いときに、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（複数回答）

【N=1,588、1,821(H25)】

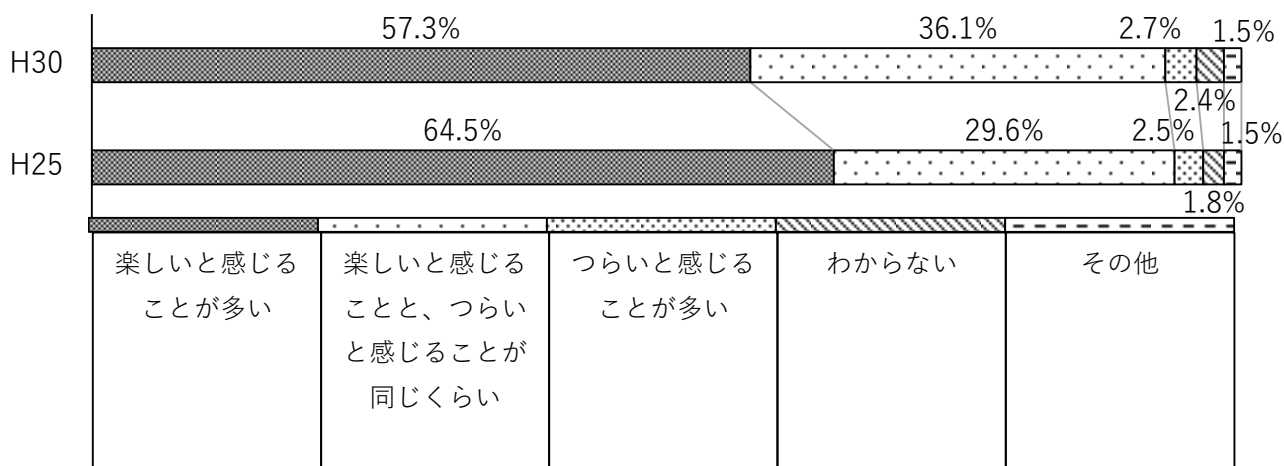
保護者の都合が悪いときにみてもらえる人として、「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」と回答した人が53.4%で最も多く、「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」と回答した人が34.3%で続いています。前回調査と比べると、「いずれもない」と回答した人は5.6ポイント増加し、それ以外はすべて減少しています。



問 17 子育てについて、保護者の人はどのように感じていますか。

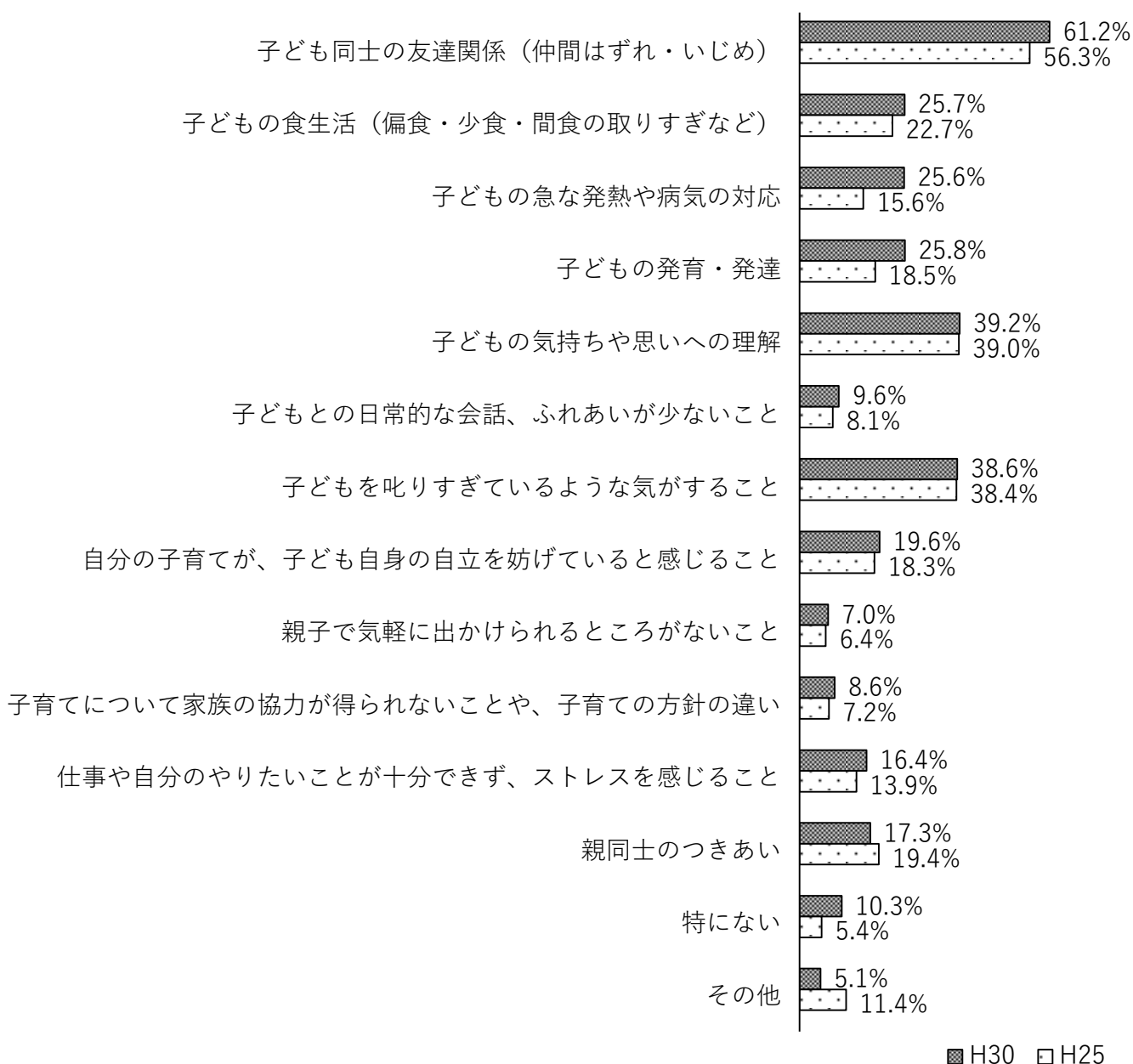
【N=1,593、1,815(H25)】

子育てについての保護者の感じ方として、「楽しいと感じることが多い」と回答した人の割合は57.3%で過半数を超えており、「つらいと感じることが多い」と回答した人は2.7%にとどまっています。前回調査と比較すると「楽しいと感じることが多い」と回答した人の割合は7.2ポイント減少しており、「楽しいと感じることと、つらいと感じることが同じくらい」と回答した人の割合は6.5ポイント増えています。



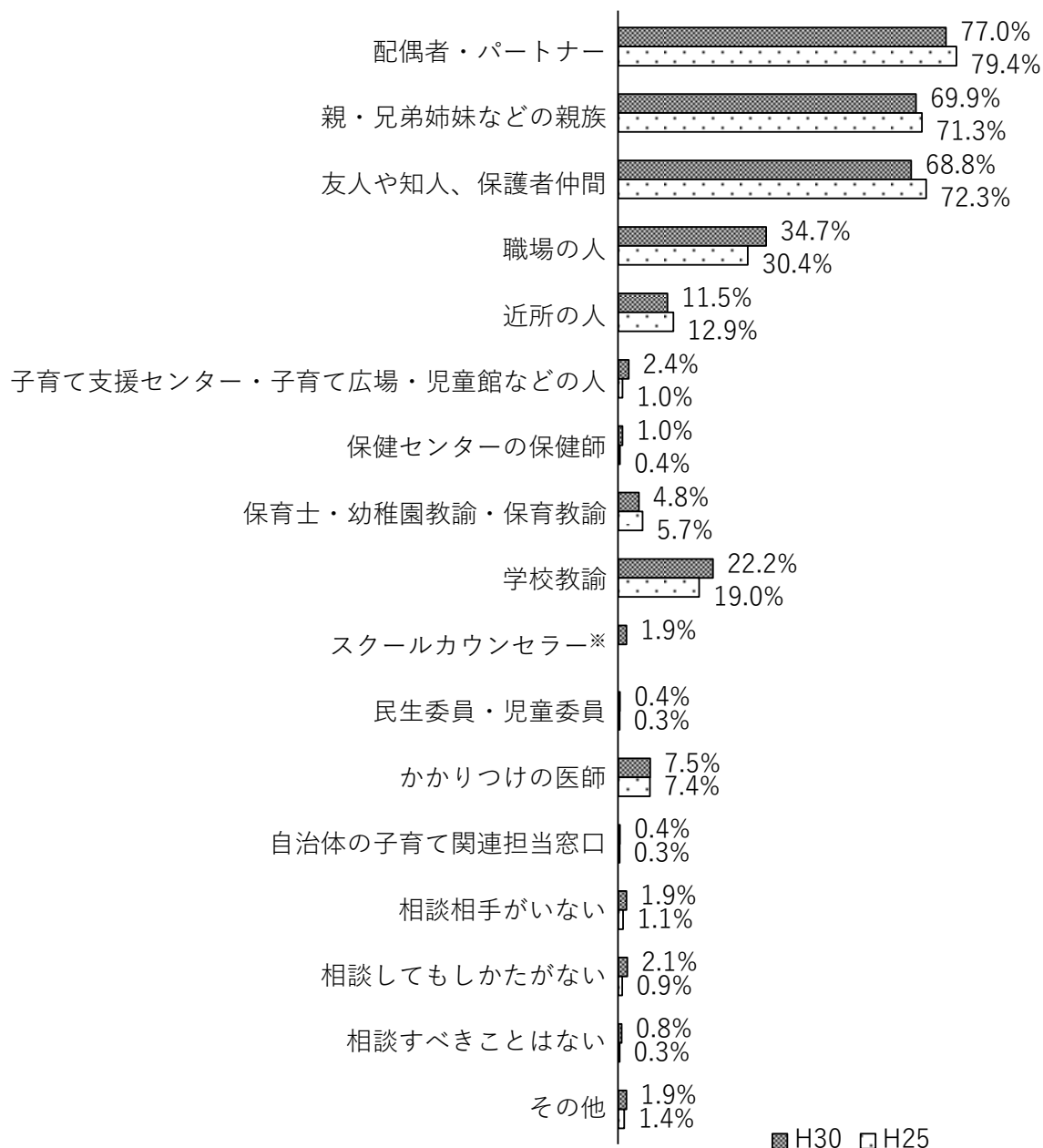
問 18 子どもや子育てについて、不安や気になっていることは、どのようなことですか。（複数回答）【N=1,588、1,805(H25)】

子育ての不安として、「子ども同士の友達関係」と回答した人が61.2%で最も多く、「子どもの気持ちや思いへの理解」(39.2%)、「子どもを叱りすぎているような気がする」(38.6%)が続いています。前回調査と比べると、最も多かった「子ども同士の友達関係」の比率は4.9ポイント増加しており、また「子どもの食生活」、「子どもの急な発熱や病気の対応」、「子どもの発育・発達」など子どもの健康に関わる不安が、3ポイント、10ポイント、7.3ポイントといずれも増加しています。



問 19 子どもや子育て（教育を含む）について、保護者の人が気軽に相談できる人は誰ですか。（複数回答）【N=1,598、1,820(H25)】

気軽に相談できる相手として、「配偶者・パートナー」（77.0%）、「親・兄弟姉妹などの親族」（69.9%）、「友人や知人、保護者仲間」（68.8%）がいずれも6割を超えています。前回調査と比べると、「配偶者・パートナー」、「親・兄弟姉妹などの親族」、「友人や知人、保護者仲間」のいずれも、2.4ポイント、1.4ポイント、3.5ポイントとわずかに減少している一方、「職場の人」、「学校教諭」が4.3ポイント、3.2ポイントと増加しています。



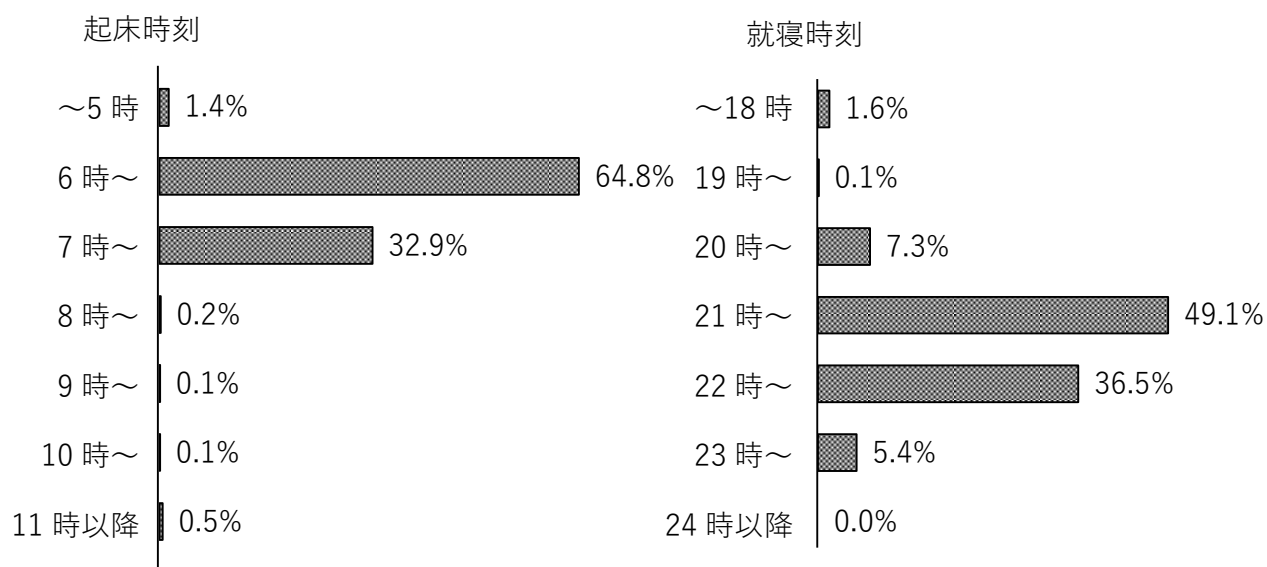
※ 「スクールカウンセラー」は前回調査では選択肢になく、そのかわり「民間（子育てサークル・子育て支援団体など）の人」が入っていました。

⑧ 生活リズムについて

問 20 あて名のお子さんの平日の起床時刻・就寝時刻は何時ですか。

起床時刻【N=1,598】、【就寝時刻 N=1,598】

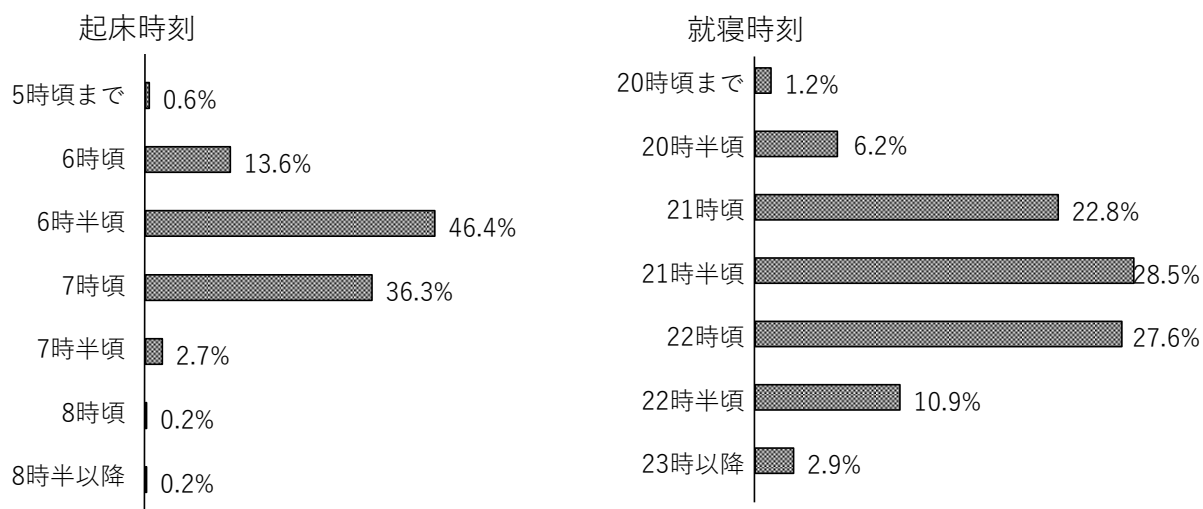
子どもの起床時刻では、6 時台が 64.8%で最も多く、7 時台の 32.9%を合わせると、6～8 時の間にほとんどの子どもが起床しています。就寝時刻は 21 時台が 49.1%で最も多く、22 時台が 36.5%で続いており、合わせると 85.6%の子どもが 21～23 時の間に就寝しています。



<参考：H25 との比較>

起床時刻【N=1,820(H25)】 就寝時刻【N=1,819(H25)】

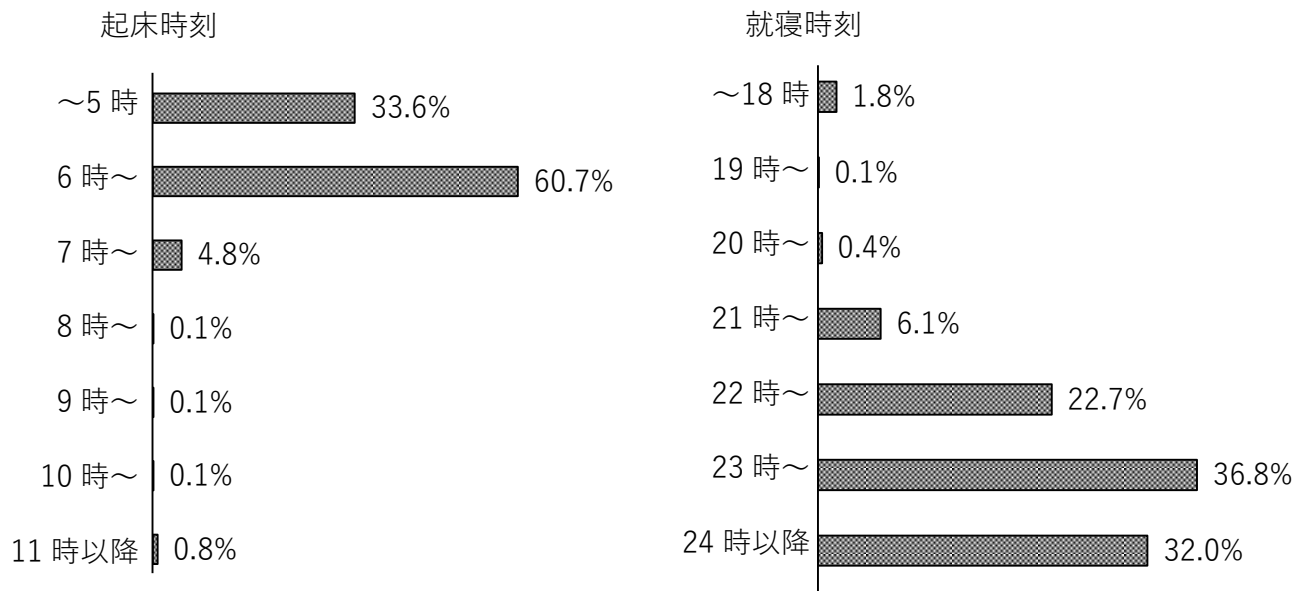
問 20 の子どもの起床・就寝時間は、前回調査では質問の形式が異なったため別掲します。



問 21 保護者の人の平日の起床時刻・就寝時刻は何時ですか。

起床時刻【N=1,596】、【就寝時刻 N=1,596】

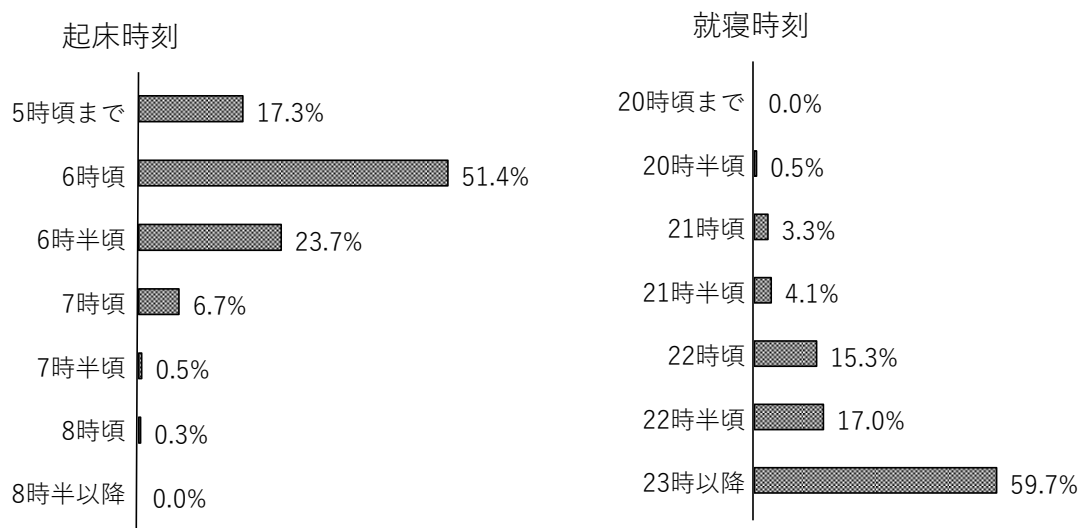
保護者の起床時刻は6時台が60.7%で最も多く、5時までが33.6%で続いており、合わせると9割を超える保護者の人が7時までに起床しています。就寝時刻は23時台が36.8%で最も多く、24時以降が32.0%で続いています。



<参考：H25 との比較>

起床時刻【N=1,816(H25)】 就寝時刻【N=1,821(H25)】

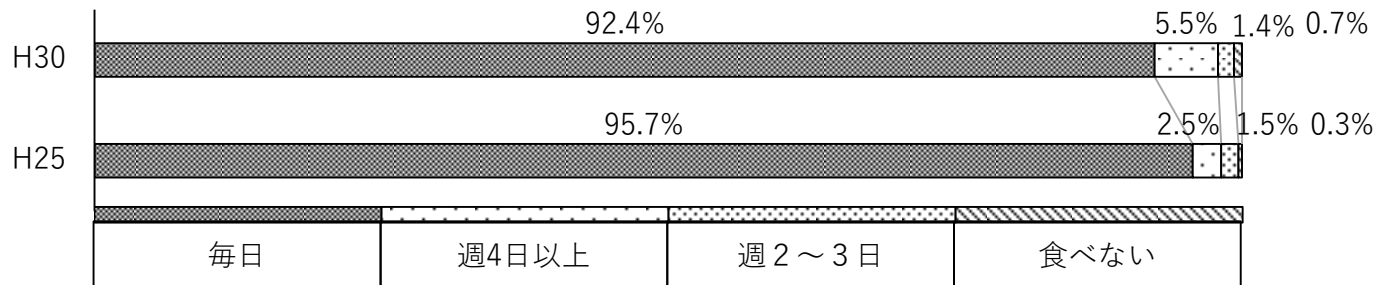
問 21 の子どもの起床・就寝時間は、前回調査では質問の形式が異なったため別掲します。



問 22 あて名のお子さんは、1 週間のうち何日朝食を食べますか。

【N=1,699、1,821(H25)】

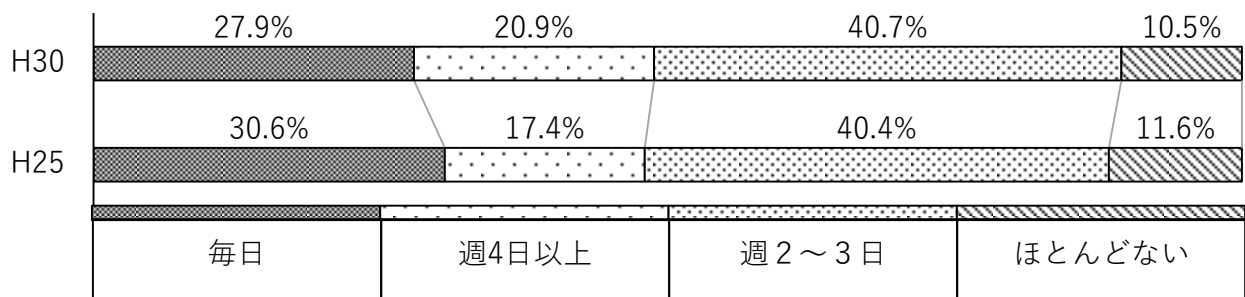
朝食について、毎日食べている子どもが 9 割を超えていますが、前回調査と比べると、3.3 ポイント減少しています。



問 23 家族そろって夕食を食べるのは、1 週間のうち何日ですか。

【N=1,691、1,819(H25)】

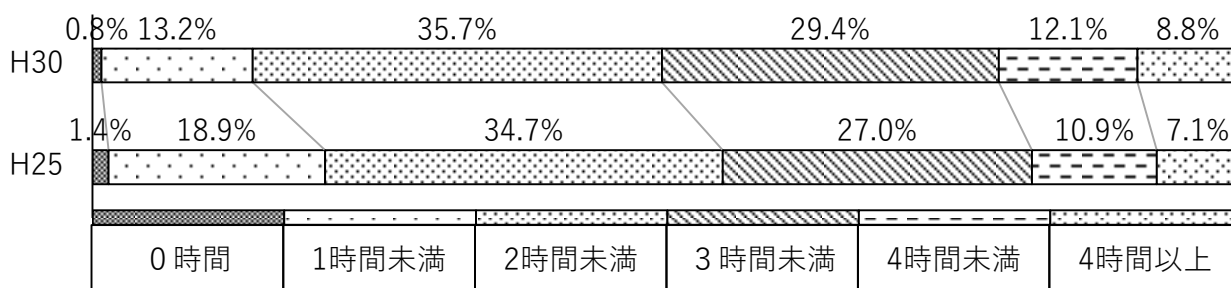
家族そろって夕食を食べるのは、「週2～3日」と回答した人が 40.7%で最も多く、「毎日」と回答した人が 27.9%で続いています。「ほとんどない」と回答した人も約 1 割います。前回調査と比較すると、「毎日」と回答した人が 2.7 ポイント減少しています。



問 24 あて名のお子さんは、メディア（テレビ・DVD・パソコン・ゲーム機・スマートフォンなど）を1日に何時間視聴していますか。

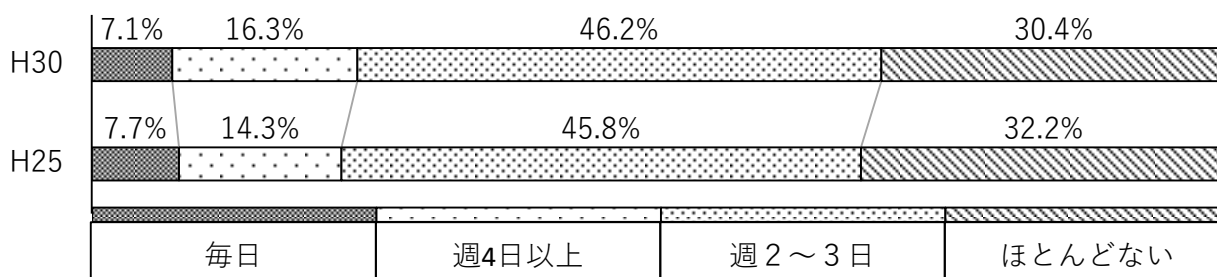
【N=1,693、1,818(H25)】

子どものメディアの視聴時間について、「2 時間未満」と回答した人が 35.7%で最も多く、「3 時間未満」が 29.4%が続いています。前回調査と比較すると、「1 時間未満」と回答した人が 5.7 ポイント減少している一方で、「4 時間未満」と「4 時間以上」の合計が 18.0%から 20.9%と 2.9 ポイント増加しています。



問 25 あて名のお子さんが学校以外で、1 日 30 分以上の運動をするのは、1 週間のうち何日ですか。【N=1,696、1,815(H25)】

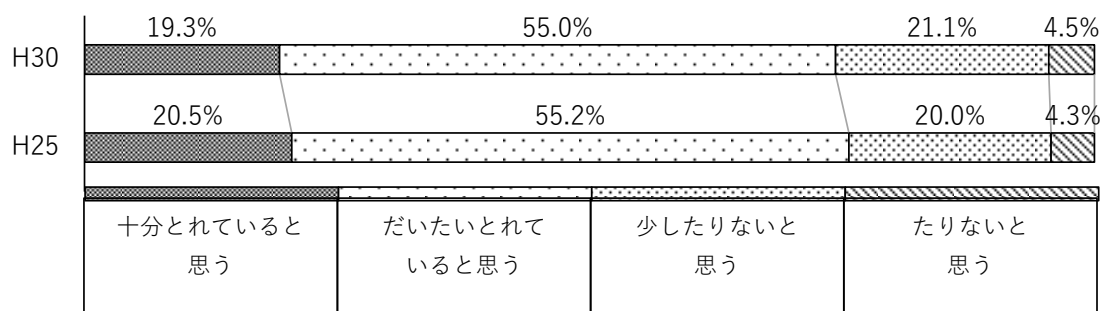
子どもの運動の状況について、「週 2～3 日」と回答した人が 46.2%で最も多く、「ほとんどない」と回答した人が 30.4%が続いています。



問 26 あて名のお子さんとの触れ合いについて、どう感じていますか。

【N=1,696、1,814(H25)】

子どもとの触れ合いについて、「十分とれていると思う」と「だいたいとれていると思う」を合わせると、74.3%の人が子どもとの触れ合いはとれていると評価しています。前回調査と比べると、「十分とれていると思う」と「だいたいとれていると思う」を合わせた合計は、1.4 ポイント減少しています。



問 27 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたらご記入ください。

※本報告書(案)では省略